

代ゼミセミナー

代ゼミサテライン予備校

2022/2023

| 学期講座 |

高1・高2・高3生
高卒生

きみを動きかす
講師がいる。

湧きあがれ、合格力。

「講師の代ゼミ」で志望校合格へ!

超講師スーパー カタログ



代ゼミの講師をもっと知りたい方は
代ゼミサテライン予備校ウェブサイトからチェック
<https://www.yozemi-sateline.ac/lecturer/>

代ゼミサテライン予備校のウェブサイトでは、サテラインゼミを担当する講師の「スーパー講師カタログ」を、約3分間のムービーで視聴することができます。



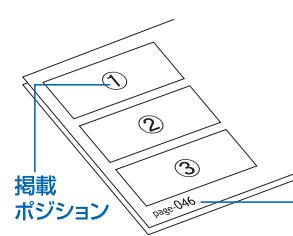
◆超講師スーパー カタログの見方

講師顔写真	講師名	講師からのメッセージ	担当する教科/科目
	漆原慎太郎 講師 [ウルシバラ シンタロウ]	国語は知識と論理のバランスが大切。「楽」しく「楽」に学力を伸ばす神授業をお見せしよう。最強はここにある。	現代文 古文 漢文
	●共通テスト国語 066p-③ ●共通テスト古典 067p-② ●東大古文 069p-① ●国公立大古文 070p-② ●古典絶頂!うるトラC 074p-③ ●古文常昇!うるトラC 075p-② ●国語(Class-B) 109p-①		

担当する講座

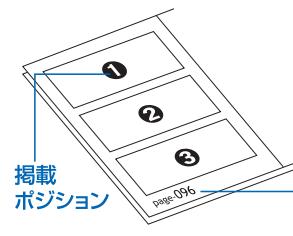
講座の詳細は、046p～の「スーパー講座ガイド」をご覧ください。

高3・高卒生
対象講座



掲載ページ

高2生
対象講座
レベル別
対策講座



掲載ページ

※超講師スーパー カタログは教科・科目ごとに50音順で掲載されています。

学期講座 / 超講師スーパー カタログ

英語 English



Impossible is nothing.自分の可能性を信じて、大きな夢を持とう!サポートは僕に任せ!

姜 昌和 講師 [キヨウ マサカズ]

- 共通テスト英語リーディング 046p-③
- 関関同立大英語 050p-③



「やるべきことをやる」。でもその「やるべきこと」とは何か。そして「やり方」は何か。それを伝えていきます。

栗山 健太 講師 [クリヤマ ケンタ]

- 高2ハイレベル英語 096p-①



英語上達の鍵は、語彙力とチャンク毎に読む力、そして文レベルで暗記すること。効率よく英語を習得しましょう。

斎藤 直孝 講師 [サイトウ ナオタカ]

- 高3スタンダード英語 046p-②
- 国公立大英語 049p-①
- 総合英語(Class-C) 106p-②



学ぶことの楽しさ、新たな発見への感動、そして、何より、合格の喜びを君に与えたい。一緒に頑張りましょう。

佐々木和彦 講師 [ササキ カズヒコ]

- 国公立大医系英語 051p-①



「自分を信じろ!」よく耳にする言葉だ。しかし本当に頑張った者だけが自分を信じることができるんだ!!

佐藤 慎二 講師 [サトウ シンジ]

- GMARCH英語 050p-②
- ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略 053p-①
- 攻めの英文読解 基礎⇒偏差値65への道 054p-③



インチキ読解法などにだまされない本格派受験生一押しの佐藤ヒロシの英語で君も合格の道を歩んでみないか?

佐藤ヒロシ 講師 [サトウ ヒロシ]

- 早大英語 049p-③



英語嫌いと一緒に克服しましょう!英語も分かれば楽しいし、楽しいからこそ頑張りたいと思うようになります。

島田 亮 講師 [シマダ リョウ]

- 高3スタンダード英語 046p-②
- 共通テスト英語リーディング 046p-③
- 高2標準英語 096p-②
- 高2基礎英語 096p-③
- 高1基礎英語 101p-③
- 総合英語(Class-B) 106p-①



文章世界の全体を暴き出す緻密な読みと、誰もが得意になる英作文指導。正確な解答プロセスをたどる本格派英語!

妹尾 真則 講師 [セノオ マサノリ]

- 京大英語 048p-①



コツが分かれば英語は楽しくなる!授業では英語を得意にするコツを分かりやすく解説します。英語で世界へ!

谷川 學 講師 [タニガワ マナブ]

- 高3特進英語 046p-①
- 共通テスト英語リスニング 047p-①
- 2次・私大英語リスニング 049p-②
- 高1ハイレベル英語 101p-①



Ignorance is bliss.だが、すべては理解するべきであり、また理解できる。それで幸せかどうかは、確かに別問題だが。

富田 一彦 講師 [トミタ カズヒコ]

- 東大英語 047p-③
- ハイレベル英語解法研究 052p-①
- 英語解法研究 053p-②



受験は舞台。主役はアナタ。Why do we fall? So we can learn to pick ourselves up.

仲本 浩喜 講師 [ナカモト ヒロキ]

- 英文読解入門 051p-②
- 英文法入門 051p-③
- ENGLISH俱楽部 053p-③



合格には、日々「当たり前」のことをやればいい。一緒に「当たり前」をシェアしよう。全力でサポートします。

西川 彰一 講師 [ニシカワ ショウイチ]

- 英語共通テストPlus〈文法・読解・リスニング〉 047p-②
- 慶大英語 050p-①
- English Links Plus〈難関読解・作文〉 052p-②
- English Links〈標準読解・作文〉 054p-①
- 高2標準英語 096p-②
- 高1標準英語 101p-②



大切なのは曲が出来た後の演奏。この地球は過去からの遺産じゃないよ。未来の子供たちからもらったものなのだ。

西谷 昇二 講師 [ニシタニ ショウジ]

- Super English〈読解・英作・文法・単語〉 052p-③
- Standard English 054p-②
- Basic English〈読解・英作・文法・単語〉 055p-①



覚えることをキッッと覚える!頭を使ってちゃんと考える!慣れるまで何度も繰り返す!さあ、一緒に頑張ろう!!

吉村 和明 講師 [ヨシムラ カズアキ]

- 一橋大英語 048p-②
- 東工大英語 048p-③

学期講座 / 超講師スーパー カタログ

数学 Mathematics



才能なんて関係ない!取り組み方が大切です。
その姿勢を伝えていきますので真の理解を目指しましょう。

石川 航 講師 [イシカワ ワタル]

●数学I・A(Class-C) 107p・③



変化の激しい時代の中で自分の使命を全うする人生の
最高の準備をしよう。今努力が未来の力となる。

大林 昭雄 講師 [オオバヤシ アキオ]

●京大理系数学 058p・②



基礎とはeasyではなくbasicです。確かな土台を作ることで、正しい数学力を身につけましょう!

大山 壇 講師 [オオヤマ ダン]

●京大文系数学 058p・③

●D-style 数学I・A・II・B 061p・①

●D-style 数学III 063p・①

●基礎数学II・B 097p・③

●基礎数学I・A 102p・③



目標は第一志望に合格です。そのために必要な事を基礎から応用・発展まで徹底的に指導します。期待して下さい!!

岡本 寛 講師 [オカモト ヒロシ]

●東大文科数学 058p・①

●基礎～応用数学I・A・II・B 061p・③

●基礎～応用数学III 063p・③



もし未来を決める神様がいるとしたらそれは今のあなたです。
「人生は選択」です。辛くとも頑張り抜いて下さい。

荻野 暢也 講師 [オギノ ノブヤ]

●天空へのハイレベル理系数学 064p・②



大きな目標ほど、成し遂げるのは難しい。努力が報われないことだってある。でも、だからこそ目指す価値がある。

小島 祐太 講師 [コジマ ユウタ]

●高3スタンダード数学I・A・II・B 056p・②

●基礎数学II・B 097p・③

●基礎数学I・A 102p・③

●数学II・B(Class-C) 108p・②



皆さんの受験の先に見えるものは希望に燃える未来です。
そしてそのことによって数多くの人に笑顔を与えてください。

小林 清隆 講師 [コバヤシ キヨタカ]

●ハイレベル数学解法研究(I・A・II・B編) 060p・②

●ハイレベル数学解法研究(数III編) 062p・②



定型問題は解けるけど、応用問題になると何故か解けない...
そんな学生の手助けになる授業をします!

斎藤 裕介 講師 [サイトウ ユウスケ]

●高3スタンダード数学III 056p・③

●東工大数学 059p・①

●ハイレベル数学II・B 097p・①

●標準数学II・B 097p・②

●標準数学I・A 102p・②



正しく学び、たくさん考え、着実に実力を向上させ、
確実に合格しよう。頑張る受験生を全力で応援します!

土田 龍馬 講師 [ツチダ リョウマ]

●東大理科数学 057p・③

●一橋大数学 059p・②

●早慶・ハイレベル理系数学 059p・③



努力すれば必ず結果はついてきます。夢に向かって
頑張っている受験生に、熱い情熱を持って授業します。

貫 浩和 講師 [ヌキ ヒロカズ]

●数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉 061p・②

●数学的思考の鍛錬〈数学III編〉 063p・②

●標準数学II・B 097p・②

●標準数学I・A 102p・②

●数学II・B(Class-B) 108p・①



数学の学習を通して、数学の面白さや学ぶことの
楽しさを感じて欲しいなと思います。Have a nice Math!

野崎 翔太 講師 [ノザキ ショウタ]

●高3特進理系数学 056p・①

●共通テスト数学I・A 057p・①

●共通テスト数学I・A・II・B 057p・②

●数学I・A・II(Class-A) 107p・①



目標に向かって懸命に頑張っている人は美しく輝いて
見える。自分をより一層輝かせるために頑張ってみよう!

藤田 健司 講師 [フジタ ケンジ]

●国公立大医系数学 060p・①

●壁を超える数学I・A・II・B(難関大への道標) 060p・③

●壁を超える数学III(難関大への道標) 062p・③



『最後まで諦めない!、できそうでなかなかできない。
自分を信じて、合格の笑顔のために頑張ろう。

堀川 晋 講師 [ホリカワ ススム]

●ハイレベル数学I・A 102p・①



苦しいときが登り坂にこの一年間プラス思考でいこう!合格は
前向きな姿勢とひたむきな努力で勝ちとるものです。がんばれ!

森谷 慎司 講師 [モリヤ シンジ]

●共通テスト数学I・A・II・B 057p・②

●数学I・A(Class-B) 107p・②



『私、失敗しないのでー』と言えるひたむきの努力をする人
でありたいし、皆さんもそうであってほしいと思います。

山本 俊郎 講師 [ヤマモト トシロウ]

●解法の原則 山本の基礎数学I・A・II・B 062p・①

●解法の原則 山本の基礎数学III 064p・①



定型問題は解けるけど、応用問題になると何故か解けない...
そんな学生の手助けになる授業をします!

斎藤 裕介 講師 [サイトウ ユウスケ]

●高3スタンダード数学III 056p・③

●東工大数学 059p・①

●ハイレベル数学II・B 097p・①

●標準数学II・B 097p・②

●標準数学I・A 102p・②

学期講座 / 超講師スーパーカタログ

国語 Japanese Language



モニター越しでも飽きない講義です～。YouTubeより
面白いです～。生講義だともつとウケる～ので呼んで下さい。

青木 邦容 講師 [アオキ クニヤス]

現代文

- 共通テスト現代文 067p-①
- 国公立大現代文 070p-①
- 青木の新現代文研究LAB〈制限時間に勝つ読解&思考法〉 073p-③



受験生の偏差値を驚異的に上げた実績に基づく授業です。
読解と論述のための論理的な力がグングン身につきます。

木村 勘 講師 [キムラ ススム]

現代文 小論文

- 高3スタンダード現代文 065p-②
- 京大現代文 069p-②
- 慶大小論文 076p-①



2浪。失恋。3浪。芸人めざすがコンビ解散。
でも人生に終わりなんて無い。まだ始まつてもいいのさ。

黒目 邦治 講師 [クロメ クニハル]

現代文

- 共通テスト現代文 067p-①
- GMARCH現代文 071p-③
- 関関同立大現代文 072p-②
- 現代文スーパーMニュアル〈ゼロから始めて難関大へ〉 074p-①
- 高2標準国語 098p-②
- 高1国語 103p-①



君には夢みる権利がある。自分が希望する道を歩むために妥協せず全力で前進し夢を実現しよう!君は必ず成長する。

酒井 敏行 講師 [サカイ トシユキ]

現代文

- 早大現代文 071p-①
- 現代文ミラクルアイランド〈言葉の海へ〉 073p-①



今できること、今日できることを、一つずつクリアしていきましょう。来年あなたは、必ず強くなっています。

笹井 厚志 講師 [ササイ アツシ]

現代文

- 早大現代文 071p-①
- 現代文〈知の現場へ〉 073p-②



現代文では「読めているかどうか」を問われます。志望校が「読んでみろ」という文章と正面から向き合いましょう。

藤井 健志 講師 [フジイ タケシ]

現代文 小論文

- 高3特進現代文 065p-①
- 東大現代文 068p-②
- 小論文 076p-②
- 高2ハイレベル国語 098p-①



苦手な理由が明確になれば、改善の方法も明らかになります。
弱点を一つずつ克服して、現代文を得点源にしよう!!

船口 明 講師 [フナグチ アキラ]

現代文

- 共通テスト国語 066p-③
- 共通テスト現代文 067p-①
- 最強の現代文 074p-②



結局問われるのは「生き方」なのだろう。自分を整え、今この瞬間に集中し、より多くの人に喜んでもらえるよう、自らを磨くのだ。

梅澤 聖京 講師 [ウメザワ マサタカ]

古文

- 共通テスト古文 067p-③
- GMARCH古文 072p-①



国語は知識と論理のバランスが大切。「楽しく「楽」に学力を伸ばす神授業をお見せしよう。最強はここにある。

漆原慎太郎 講師 [ウルシバラ シンタロウ]

現代文 古文 漢文

- 共通テスト国語 066p-③
- 共通テスト古典 067p-②
- 東大古文 069p-①
- 国公立大古文 070p-②
- 古典絶頂!うるトラC 074p-③
- 古文常昇!うるトラC 075p-②
- 国語(Class-B) 109p-①



基礎から応用まで、シンプルかつわかりやすくをモットーに、
画面を通じて、正解へとナビゲートしていきます!

喜久知 賢 講師 [キクチ マサル]

古文 漢文

- 高2ハイレベル国語 098p-①



「自分でこんなにできるようになるんだ!」そう実感できる時って、とても嬉しいですよね。この道をご案内します!

西村 雪野 講師 [ニシムラ ユキノ]

古文

- 高3スタンダード古文 066p-①
- 京大古文 069p-③



無駄なく無理なく効率よく学力をつけ、第一志望に合格する。その手法を伝授します。一緒に頑張りましょう!!

堀内 刚史 講師 [ホリウチ タケシ]

現代文 古文 漢文

- 関関同立大古文 072p-③
- 総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉 075p-③
- 高2標準国語 098p-②
- 高1国語 103p-①
- 国語(Class-C) 109p-②



受験も大切なのですが、明日を夢見るということが、
もっと大切だと思います。一年間いつしょに頑張りましょう!

望月 光 講師 [モチヅキ コウ]

古文

- 共通テスト古文 067p-③
- フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉 075p-①



オイシイ古文を得点源にしよう!好き嫌いは問はず!手堅い古文を固めるのが現役合格への第一歩!来たるべし!!

元井 太郎 講師 [モトイ タロウ]

古文 漢文

- 高3特進古文 065p-③
- 東大古典 068p-③
- 早大古文 071p-②



合格を勝ち取る武器を持て!差をつける+αを漢文で!
↑今からでも大丈夫、画面を通して君に本物の力をつけます。

北澤 純一 講師 [キタザワ コウイチ]

漢文

- 高3スタンダード漢文 066p-②
- 共通テスト・私立大漢文 068p-①
- 国公立大漢文 070p-③

学期講座 / 超講師スーパー カタログ

理 科 Physics/Chemistry Biology/Earth-Science



闇雲にたくさんの問題を解くだけでは物理の力は伸びません。
着実に学力アップに繋がる有益な勉強法を教えます。

飯島 飛 講師 [イイジマ トブ]

物 理

- 共通テスト物理 077p-①



物理では、抽象的な言葉をいかに分かりやすく、シンプルに、
使える形で定義するかが大切です。おまかせあれ!!

漆原 晃 講師 [ウルシバラ アキラ]

物 理

- 共通テスト物理基礎 078p-②
- ハイレベル物理問題演習 079p-③
- ハイレベル物理①② 080p-②
- 標準物理①② 080p-③
- 漆原晃のわかりやすく点が伸びる物理 081p-①
- 漆原晃のゼロから固める入門物理 081p-③



数式の本質を理解すれば難しい事など何一つない。
明快な授業と君たちの理解で、きっと物理が好きになる!

木村 亮太 講師 [キムラ リョウタ]

物 理

- 標準物理問題演習 080p-①
- 標準物理①② 080p-③
- 高校物理 099p-①
- 高校物理基礎 103p-②
- 高校物理(Class-B-C) 110p-①



理解するだけの物理を脱し、自力で解ける物理を
身につけ、物理を楽しもう!授業で会いましょう!

為近 和彦 講師 [タメチカ カズヒコ]

物 理

- ハイレベル物理問題演習 079p-③
- 標準物理問題演習 080p-①
- ハイレベル物理①② 080p-②
- 標準物理①② 080p-③
- 物理・解法の必然性 081p-②
- 初步から学ぶ物理 082p-①



化学の本質を熱く語ります!みなさんには色を塗りながら、
楽しく、元気に学んでもらいます!化学は楽しいぞ~!

亀田 和久 講師 [カメダ カズヒサ]

化 学

- 共通テスト化学 077p-②
- ハイレベル化学問題演習 082p-②
- 標準化学問題演習 082p-③
- ハイレベル化学①② 083p-①
- 標準化学①② 083p-②
- ファンダメンタル化学(Class-B-C) 083p-③
- ファンダメンタル化学 084p-②



「知識を蓄え、思考せよ!」それが、難関大突破のカギ。
知的好奇心を満たしつつ、実戦力を鍛えていこうぜ。

西村 淳矢 講師 [ニシムラ ジュンヤ]

化 学

- ハイレベル化学問題演習 082p-②
- ハイレベル化学①② 083p-①
- 高校化学(Class-B-C) 110p-②

きっかけは化学が受験で必要だから。そこからのスタートで
大丈夫です。一緒に受験に向かっていきましょう!!

藤原 康雄 講師 [フジワラ ヤスオ]

化 学

- 共通テスト化学基礎 078p-③
- 標準化学問題演習 082p-③
- ハイレベル化学①② 083p-①
- 標準化学①② 083p-②
- 藤原の化学スーパートレーニング(基礎編) 084p-①
- 藤原の化学スーパートレーニング(入門編) 084p-③
- 高校化学 099p-②
- 高校化学基礎 103p-③



余計なことをせず、俺が言ったことをその通りにやれ。
そうすれば絶対成績は伸びる。安心せい!!

大堀 求 講師 [オオホリ モトム]

生 物

- 共通テスト生物 077p-③
- ハイレベル生物①② 085p-③



わかりやすく、丁寧な授業を展開します。毎回講義に出れば、
知識だけでなく、考える力も必ずアップします。

大町 尚史 講師 [オオマチ ナオフミ]

生 物

- ハイレベル生物問題演習 085p-①
- ハイレベル生物①② 085p-③



生物の勉強は“自分自身”的勉強。細胞博士とともに
「知識の詰め込み」だけでなく、「考え方」も学んでいこう!

鈴川 茂 講師 [スズカワ シゲル]

生 物

- 共通テスト生物基礎 079p-①
- 標準生物問題演習 085p-②
- 標準生物①② 086p-①
- 高校生物 099p-③
- 高校生物基礎 103p-④

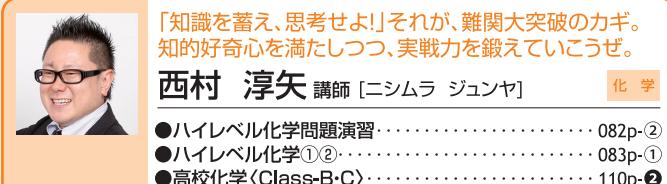
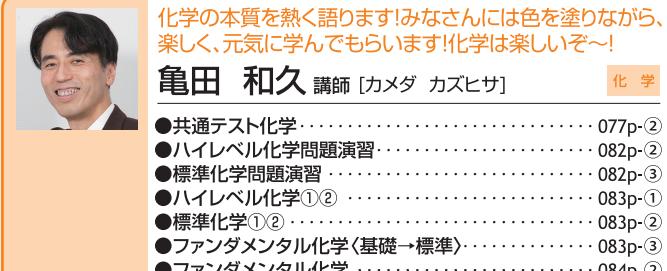


複雑な自然現象を支配している要因を発見しよう!
地学の楽しさを伝えながら、確かな学力を養成します。

蟻川 雅晴 講師 [ニナガワ マサハル]

地 学

- 共通テスト地学 078p-①
- 共通テスト地学基礎 079p-②
- オールラウンド地学①② 086p-②



学期講座 / 超講師スーパーカタログ

地歴・公民 History/Geography Civics



考えることを重視します。論述は特にです。自学と暗記だけでは難しい科目だからこそ、講義を聴いて欲しいです。

犬丸征一郎 講師 [イヌマル セイイチロウ] 日本史

- 標準日本史論述 089p-③



あなたの夢が詰まった宝箱。鍵入手できるかどうかは、自分次第。ここ掘れワンワン!で、お手伝いしますよ。

井上 烈巳 講師 [イノウエ レツミ] 日本史

- ハイレベル日本史論述①② 089p-②



信長は云った—「臆病者の目には、敵は常に大群に見える」と。ならば勇気と情熱を授けよう。熱く語る重野組の日本史!

重野陽二郎 講師 [シゲノ ヨウジロウ] 日本史

- 標準日本史問題演習 090p-②
- 詳説日本史講義①② 090p-③
- 高校日本史 100p-①



完璧にして明快な講義とフォローアップ万全のオリジナル教材で、受講開始時期を問わずあなたを合格に導きます。

土屋 文明 講師 [ツチャ フミアキ] 日本史

- 共通テスト日本史 087p-①
- ハイレベル日本史問題演習 090p-①
- 詳説日本史講義①② 090p-③



何事においてもやり続けて専門家(プロ)になれ。「アイツすげー」と思われるようになれば一生食っていく。

山田 勝 講師 [ヤマダ マサル] 日本史

- 基礎からの私大日本史 091p-①
- 高校日本史(Class-B-C) 111p-①



実際に目の前に私がいるつもりで、授業中の発問の答えをしっかりと考えてください。思考力は世界史のカギです!

伊藤 敏 講師 [イトウ ピン] 世界史

- 基礎からの私大世界史 093p-①



映像とは思えぬ迫力と面白さで、君を“分る世界史”へと導きます!!最後まで信じて続ければ、“勝つ世界史”になる!!

佐藤 幸夫 講師 [サトウ ユキオ] 世界史

- 共通テスト世界史 087p-②
- 標準世界史論述 091p-③
- ハイレベル世界史問題演習 092p-①
- 詳説世界史講義①② 092p-③



世界史を得点源にするためには、教科書にある言葉や語句を正しく理解する事が重要です。一緒にがんばろう!

新里 将平 講師 [シンザト ショウヘイ]

世界史

- ハイレベル世界史論述①② 091p-②
- 標準世界史問題演習 092p-②
- 詳説世界史講義①② 092p-③
- 高校世界史 100p-②
- 高校世界史(Class-B-C) 111p-②



受験生にとって最大の脅威は「面倒臭い」です。成功の反対は失敗ではありません。「やらないこと」です。

武井 明信 講師 [タケイ アキノブ]

地理

- 地理論述①② 093p-②



地理とは地球上の理である。「やっぱり地理が好き」で、知的好奇心を揺らしたい者、地図帳持参で全員集合だ!

宮路 秀作 講師 [ミヤジ シュウサク]

地理

- 共通テスト地理 087p-③
- 詳説地理講義①② 093p-③



現社と政経、似ているようだが扱い方はまったく違う。どう違うかは、見てのお楽しみ。やりましょう。

薩山 克秀 講師 [カゲヤマ カツヒデ]

政治経済 現代社会 倫理

- 共通テスト倫理、政治・経済 088p-①
- 共通テスト政治・経済 088p-②
- 共通テスト現代社会 088p-③
- 共通テスト倫理 089p-①



受験生よ、大変なのは当たり前だ。今“大きく変わる”時なのだから。

畠山 創 講師 [ハタケヤマ ソウ]

政治経済 倫理

- 共通テスト倫理、政治・経済 088p-①
- ハイレベル政治・経済問題演習 094p-①
- 標準政治・経済問題演習 094p-②
- 詳説政治・経済講義①② 094p-③



映像とは思えぬ迫力と面白さで、君を“分る世界史”へと導きます!!最後まで信じて続ければ、“勝つ世界史”になる!!

佐藤 幸夫 講師 [サトウ ユキオ]

世界史

- 共通テスト世界史 087p-②
- 標準世界史論述 091p-③
- ハイレベル世界史問題演習 092p-①
- 詳説世界史講義①② 092p-③

2022学年講座 スーパー講座ガイドの見方

(高3・高卒生対象)(高2生対象)

※下記の「基礎～応用数学I・A・II・B」は、例として一部内容を変えて表示しています。

講座カテゴリー

高3生

共通テスト対策

大学別

メディカル系

分野別

I・A・II・B

高3・高卒生対象講座は、高3生向け講座・共通テスト対策講座・大学別入試対策講座・メディカル系入試対策講座・分野別入試対策講座の5つのカテゴリーがあります。

分野別入試対策講座には、詳細の表記もしています。

高2生対象

高2生を対象とした講座です。

Catch up

主に高2生の復習を目的とした講座です。

講師顔写真
講師名

分野別

オリジナル 基礎～応用数学I・A・II・B



岡本 寛
講師
学 期 2843 A
速 習 5743 A
代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

1 学期 [90 分 × 12 回]
2 学期 [90 分 × 12 回]

【対象となる生徒】大学入試で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

【内容・特長】基礎から始めて難関校を目指したい!そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには、何を如何に学べばよいか、受験数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------------|-----------------|------------------|-----------------|
| ① 関数、方程式と不等式 I | ② 関数、方程式と不等式 II | ③ 関数、方程式と不等式 III | ④ 関数、方程式と不等式 IV |
| ⑤ 場合の数、確率 I | ⑥ 場合の数、確率 II | ⑦ 場合の数、確率 III | ⑧ 場合の数、確率 IV |
| ⑨ 三角比、三角関数 I | ⑩ 三角比、三角関数 II | ⑪ 三角比、三角関数 III | ⑫ 三角比、三角関数 IV |

【内容・特長】内容をより深め、1点でも多く取るための合格答案作成法、計算テクニック、さらに、マーク試験用の秘策まで、どんな問題にも通用する実力を養成します。目標偏差値は60。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------|----------------|-------------|--------------|
| ① 指数関数・対数関数 I | ② 指数関数・対数関数 II | ③ 図形と式 I | ④ 図形と式 II |
| ⑤ ベクトル I | ⑥ ベクトル II | ⑦ ベクトル III | ⑧ 数列 I |
| ⑨ 数列 II | ⑩ 数列 III | ⑪ 微分法・積分法 I | ⑫ 微分法・積分法 II |

オリジナルゼミ

オリジナル このマークの講座は、講師が独自に工夫し、テキスト編集から担当する講座です。

代ゼミ授業日

代々木ゼミナールで当該講座の授業が行われる日程です。

受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

レベル表示

色がついた部分が対象レベルとなります。

※「入門」講座は、初学者や基礎固めをしたい生徒を対象とした講座です。

※共通テスト対策講座・大学別入試対策講座は、各試験の傾向に対応していますので、原則としてレベルの表記はありません。

速習講座は収録当時の入試対策として行われた授業を収録しております。

そのため、受講時の入試制度・課程とは異なる内容が含まれることがあります。あらかじめ、ご了承ください。

レベル表示

【講座レベルの目安】

※講座レベルの目安(共通テスト模試得点率の数値)は、学年ごとに異なります。学年ごとの目安は下記をご覧ください。

※受講する講座は、無料体験受講・テキストを閲覧した上で、代ゼミサテライン予備校のスタッフと相談し決定しましょう。

講座内容、テキストシラバス

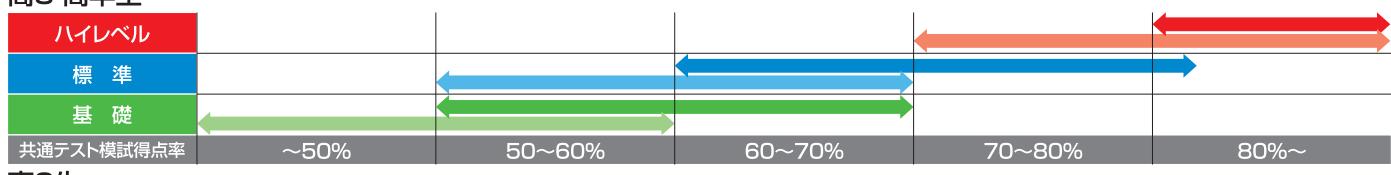
授業時間×授業回数と講座の目標、授業の進め方など講座内容を掲載しています。

※春期講習会・新学年講座はカリキュラム・講座内容を掲載しています。

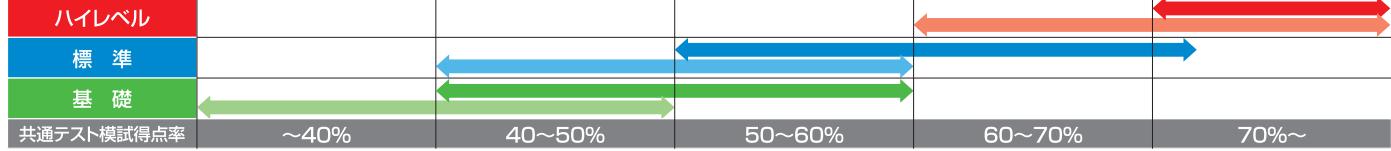
最終目標レベル目安

申込時レベル目安

高3・高卒生



高2生



高1生対象講座について

本案内書に掲載している「高1」と冠した講座は2021年度以前に収録した速習講座のため、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

高1生の受講も可能ですが、主に高2生の復習を目的としたCatch up講座として設置しています。

新課程に対応した「レベル別対策講座」の詳細につきましては、104p～をご確認ください。

▶スーパー講座ガイド

2022

春期講習会・ 新学年講座

春期講習会・新学年講座から始まる代ゼミの1年!
志望校合格を見据えた学習をスタートさせます。
1学期開講前に課題を見つけましょう。

新高3生対象講座

英語	040p
数学	040p
国語	041p

新高2生対象講座

英語	042p
数学	042p
国語	042p

レベル別対策講座

英語	044p
数学	044p
国語	044p

共通テスト対策

スタートアップ共通テスト英語リーディング・リスニング



カリキュラム

- ①リーディング 第1問・第2問・第3問形式
- ②リーディング 第4問・第5問形式
- ③リスニング 第1問・第2問・第3問・第4問形式
- ④リスニング 第5問・第6問形式

姜 昌和 講師
春期 4611 G
速習 5621 G

講座内容 90分×4回

共通テスト本番で高得点を取るために必要な力が必要かについて、具体的なイメージを持っていただくことを目的としています。リーディング・リスニングとともに、大問ごとの特徴とその対策法をお伝えします。

速習講座は一部講座内容が異なります。速習講座の名称は「スタートアップ共通テスト英語リーディング」です。

高3生

新高3ハイレベル英語《構文》



カリキュラム

- ①SVの発見、OやCの判断
- ②修飾関係の発見
- ③比較構文
- ④無生物主語構文

谷川 学 講師
新学年 — —
速習 5628 G

講座内容 90分×4回

語彙と文法に関するテクニックを学びます。このテクニックを土台にして自分の力で英文を正しく読める力を培います。

春期講習会・新学年講座

英語

数学

国語

新高3標準英語《構文》



カリキュラム

- ①動詞と文型
- ②準動詞(不定詞・動名詞・分詞)
- ③関係詞
- ④接続詞

島田 亮 講師
新学年 — —
速習 5630 G

講座内容 90分×4回

構文の理解を通して、英文を正確に読むために必要な重要構文の基礎をマスターすることを目指しています。数ある単元の中でも絶対不可欠な「構文」を学習して、英文を速く、そして正確に読めるようになります。

高3生

新高3ハイレベル数学I・A・II・B《関数》



カリキュラム

- ①関数①
- ②関数②
- ③関数③
- ④関数④

大山 壇 講師
新学年 — —
速習 5639 G

講座内容 90分×4回

高校1・2年生で学習した範囲で、「関数」の問題を題材に、最も難関大学入試レベルの問題を中心に扱う。最難関大学の入試に対応できるようになるための土台構築と柔軟な思考力の養成を目的とする。

高3生

新高3標準数学II《微分法・積分法》



カリキュラム

- ①微分法・積分法①
- ②微分法・積分法②
- ③微分法・積分法③
- ④微分法・積分法④

堀川 晋 講師
新学年 — —
速習 5641 G

講座内容 90分×4回

教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を整理する。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できればスムーズに数学IIIへつなげることができます。

このマークのある講座は速習講座も設定しています。

このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

高3生

新高3ハイレベル英語《長文読解》



カリキュラム

- ①読解演習①
- ②読解演習②
- ③読解演習③
- ④読解演習④

谷川 学 講師
新学年 — —
速習 5629 G

講座内容 90分×4回

入試の長文読解問題で受験生に求められる「下線部把握」「空所補充」「内容一致」などの設問に対してどう読み解くか、そのテクニックに触れます。

高3生

新高3標準英語《長文読解》



カリキュラム

- ①長文読解①
- ②長文読解②
- ③長文読解③
- ④長文読解④

島田 亮 講師
新学年 — —
速習 5631 G

講座内容 90分×4回

300語前後の比較的短い文章を用い、英語長文を読むためのルールを習得していきます。入試では500~800語の長文が増えていますが、まずは短い文章で練習を積んでおきましょう。

高3生

スタートアップ共通テスト数学I・A・II・B



カリキュラム

- ①2次関数
- ②確率
- ③微分・積分
- ④数列

森谷 慎司 講師
春期 4612 G
速習 5632 G

講座内容 90分×4回

共通テストの出題内容を踏まえて、数学I・A・II・Bの問題の特徴を内容、形式両面からの確実に押さえて解説します。高得点を取るために、今後どのように学習していくべきかの指針を与えるゼミです。

高3生

新高3ハイレベル数学I・A・II・B《図形》



カリキュラム

- ①図形①
- ②図形②
- ③図形③
- ④図形④

大山 壇 講師
新学年 — —
速習 5640 G

講座内容 90分×4回

高校1・2年生で学習した範囲で、「図形」の問題を題材に、最も難関大学入試レベルの問題を中心に扱う。最難関大学の入試に対応できるようになるための土台構築と柔軟な思考力の養成を目的とする。

高3生

新高3標準数学B《数列・ベクトル》



カリキュラム

- ①数列①
- ②数列②
- ③ベクトル①
- ④ベクトル②

堀川 晋 講師
新学年 — —
速習 5642 G

講座内容 90分×4回

教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を整理する。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できればスムーズに数学IIIへつなげることができます。

共通テスト対策

スタートアップ共通テスト国語



船口 明 講師



漆原慎太郎 講師

春期	4613	G
速習	5643	G

カリキュラム
①現代文
②現代文
③古文
④漢文

これから共通テストに向けて学習を始めるという人を対象とした講義です。演習形式の問題で共通テストの出題の特徴を確認しつつ、今後の学習の指針を示します。

講座内容[90分×4回]

速習のみ

高3生

新高3標準現代文



木村 勉 講師

新学年	—	—
速習	5649	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム
①評論の読解①
②評論の読解②
③評論の読解③
④評論の読解④

現代文の学習法が確立していない生徒のために、入試現代文を「基礎の基礎」から丁寧に、かつしっかり指導します。問題の「読み方・解き方」だけでなく、予習・復習のやり方、現代文という科目的特徴など、問題を「読み・解く」以前の土台となる部分から説明していきます。

講座内容[90分×4回]

速習のみ

高3生

新高3標準古文



西村 雪野 講師

新学年	—	—
速習	5651	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム
①読み解きの基礎確認①
②読み解きの基礎確認②
③選択肢問題の解法①
④選択肢問題の解法②

実際の入試問題の形式に即した読み解き演習の中で、用言や助動詞といった基礎知識から丁寧に確認しますので、古文を一からしっかり学びたい生徒に適しています。

講座内容[90分×4回]

速習のみ

高3生

新高3ハイレベル現代文



藤井 健志 講師

新学年	—	—
速習	5648	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム
①評論の読解①
②評論の読解②
③評論の読解③
④小説の読解

これからハイレベルな現代文に取り組んでいく上での確かな土台を築くことを目的とします。本講座では、現代文の基本的な読み解きの仕方を確認するとともに、国公立大型の記述問題と私立大型の選択問題に対応した、設問への実戦的なアプローチの仕方を学びます。

講座内容[90分×4回]

速習のみ



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

高2生

新高2ハイレベル英語《高校1年の復習》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①重要文法単元の復習①
- ②重要文法単元の復習②
- ③長文読解演習①
- ④長文読解演習②

谷川 学
講師
新学年 一
速習 5624 G
基礎 標準 ハイ

高校1年生時に学んだ文法単元から、今のうちに理解を深めておきたい重要単元の総点検を行います。次に長文読解演習を行って、現時点での英文読解力を確認します。

高2生

新高2ハイレベル英語《品詞の働き》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①品詞・動詞の語法
- ②名詞のカタマリ
- ③形容詞のカタマリ
- ④副詞のカタマリ

高校2年生への橋渡しとして「品詞の働き」について理解を深めます。英語の正確な読み書きに欠かせない「動詞の語法」をはじめ、英語を数語のカタマリで名詞や形容詞としてとらえられるようになりますために「句と節」についても学習します。

高2生

新高2標準英語《Basic英語演習》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①総合演習①
- ②総合演習②
- ③総合演習③
- ④総合演習④

西川 彰一
講師
新学年 一
速習 5626 G
基礎 標準 ハイ

主に読解問題を題材として、その中で重要な文法事項の復習を行うこと、英文の読み方を身につけることを目標とします。

高2生

新高2標準英語《英単熟語》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①品詞
- ②単語の仕組み
- ③動詞の語法
- ④熟語

接頭辞などから単語の仕組みを学んだり、頻出の語法や熟語表現を学習しつつ、重要な文法事項の確認を丁寧に行っています。

新高2ハイレベル数学《関数・図形》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①関数①
- ②関数②
- ③图形①
- ④图形②

堀川 晋
講師
新学年 一
速習 5635 G
基礎 標準 ハイ

「関数」「图形」を題材に最難関大学入試レベルの問題を扱う。高度な内容であるため、数学得意とする生徒が対象。

高2生

新高2ハイレベル数学《整数・確率》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①整数①
- ②整数②
- ③確率①
- ④確率②

「整数」「確率」を題材に、最難関大学入試レベルの問題を扱う。大学入試に対応できる土台の構築と柔軟な思考力の養成を行います。

新高2標準数学《関数・図形》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①関数①
- ②関数②
- ③图形①
- ④图形②

貫 浩和
講師
新学年 一
速習 5637 G
基礎 標準 ハイ

高校1年生で学習した「2次関数・图形」を中心に復習を行う。教科書レベルの確認から始めて、現段階で習得しておくべき重要項目を説明していく。

高2生

新高2標準数学《整数・確率》

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①整数①
- ②整数②
- ③確率①
- ④確率②

高校1年生で学習した「整数・確率」を中心に復習を行う。本講座の復習を行い、知識や手法などを習得できれば数学II・Bの学習へとスムーズに移行できる。

新高2ハイレベル現代文

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①どう読むか
- ②どう解くか
- ③どうこたえるか
- ④小説に強くなる

藤井 健志
講師
新学年 一
速習 5644 G
基礎 標準 ハイ

共通テスト、国公立大2次試験、私立大で出題される文章、設問の特色は何か。攻略するため必要な読解力・表現力とは何か。自己流の「読解」や「解法」に陥ったり、後回しにならがちな現代文ですが、比較的余裕のある今の時期に基礎を固めておきましょう。

高2生

新高2標準現代文

 チェック
テスト

速習のみ

カリキュラム
講座内容「90分×4回」

- ①読解の基本
- ②評論を読む
- ③小説・隨想を読む
- ④読解のまとめ

筆者の表現するところを正確に読み取り、出題者の要求に応じた記述答案を作成したり、選択肢を選んだりする基本姿勢を一つひとつ丁寧に確認しますので、「現代文の勉強法がよくわからない」という生徒でも大丈夫です。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテスト
およびその解説講義を行います。

高2生

新高2ハイレベル古文



喜久知 賢講師

新学年	—	—
速習	5646	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①基礎知識の活かし方
- ②記述問題の解き方①
- ③記述問題の解き方②
- ④和歌の趣旨をつかむ

本講座を通して重要なものから集中的に覚えていくことも可能です。和歌を含む文章や入試頻出の文章を中心に取り上げ、解釈・文脈把握・内容説明問題等、解答を導く手順やポイントを丁寧に解説していきます。

チェック
テスト

速習のみ

チェック
テスト

速習のみ

高2生

新高2標準古文



堀内 剛史講師

新学年	—	—
速習	5647	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①正しい解釈の仕方①
- ②正しい解釈の仕方②
- ③主語のとらえ方①
- ④主語のとらえ方②

受験古文では、単語は何をどのくらい覚えたらしいのか、文法はどこからどう進めたらしいのか、古文を読めるようになるには何が必要なのか。この講座では、そんな疑問や不安を感じている生徒でも迷わず勉強を進められるように講義を行います。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高1ハイレベル英語



谷川 学講師

新学年	—	—
速習	5622	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①英語の要素①(句の概念)
- ②英語の要素②(節の概念)
- ③5文型①(第1文型、第2文型)
- ④5文型②(第3文型、第4文型、第5文型)

大学受験で求められる英語を攻略するための土台作りを短期間で徹底的に行います。英文和訳・和文英訳等の記述を中心とする実際の入試問題を用いることで、書く力も磨いていきます。

チェック
テスト

速習のみ

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高1標準英語



西川 彰一講師

新学年	—	—
速習	5623	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①品詞と自動詞・他動詞
- ②5文型①(第1～第3文型)
- ③5文型②(第4・第5文型)
- ④5文型③(総復習)

「品詞」と「文型」を中心に「用語の決まり」を先取り学習し、高校英語のhead start(有利な出発)を目指します。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高1ハイレベル数学



小島 祐太講師

新学年	—	—
速習	5633	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。題材は大学入試問題が中心で、高度な内容となるため、この2分野が履修済みであることを前提として授業を行う。

チェック
テスト

速習のみ

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高1標準数学



貫 浩和講師

新学年	—	—
速習	5634	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

- ①2次関数①
- ②2次関数②
- ③確率①
- ④確率②

数学I「2次関数・数学A「確率」を扱う。無理なく高校数学を学び始めるための準備講座。未履修であることを前提に授業を行うため、基本的な内容から取り上げる。

チェック
テスト

速習のみ

Catch up

新高2標準数学



山本 利行講師

新学年	—	—
速習	5635	G

基礎 > 標準 > ハイ

カリキュラム

レベル別

総合英語〈Class-C→B〉



島田 亮 講師

春 期 5615 H
速 習 — —



【対象となる生徒】高校英語の基礎的な学習を行っている生徒を対象とします。

カリキュラム

- ①文法・読解演習①
- ②文法・読解演習②
- ③文法・読解演習③
- ④文法・読解演習④

講義内容
[90分×2回]

高校英語の基礎学習内容の復習と演習を目的として文法・読解の講義を行います。

レベル別対策講座

春期講習会・新学年講座

英語

数学

国語

レベル別

数学I・A〈Class-C→B〉



森谷 慎司 講師

春 期 5616 H
速 習 — —



【対象となる生徒】中学数学の復習が中心となるため、学力レベルは問いません。数学に苦手意識のある生徒から意欲のある生徒まで、幅広い生徒を対象としています。

カリキュラム

- ①数と式
- ②2次方程式
- ③比・相似
- ④円周角の定理・三平方の定理

中学範囲の「数と式」、「2次方程式」、「図形」に関する内容を中心に扱います。これらの内容を復習し、数学I・Aの学習をスムーズにスタートさせることが目標です。

レベル別

国語〈Class-C→B〉



漆原慎太郎 講師

春 期 5617 H
速 習 — —



【対象となる生徒】新学期に向けて現代文の基本的な読解法、学習法を学びたいと思っている生徒を対象とします。

カリキュラム

- ①現代文(評論文の読解①)
- ②現代文(評論文の読解②)
- ③現代文(小説の読解)
- ④現代文(隨想の読解)

現代文の基本的な題材である評論文、小説、隨想の問題演習を行います。問題演習を通じて、現代文の読解および学習法を総合的に学びます。

▶スーパー講座ガイド

2022

学期講座

高3・高卒生
対象

志望校・目的別に選べる講座は、“感動”と“発見”的90分間!
受験界で定評のある代ゼミ最強講師陣による
“一度は受けてみたい”ホンモノの講義で、
来春の栄冠をつかみとりましょう!!

高3・高卒生対象講座

英語	046p
数学	056p
国語	065p
理科	077p
地歴・公民	087p

高3特進英語



谷川 学
講師

学 期 一 一
速 習 5727 A

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】難関国公立・私立大学への現役合格を目指す生徒のための講座である。

【内容・特長】前半では、英語を読むために必要な文法事項を再確認する。後半では、和訳・短めの読解問題・英作文に取り組むことで、文構造の理解を深め更なる読解力の向上を図る。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|--------------------|--|--|---|
| 1 学期 [90 分 × 12 回] | ①名詞のかたまり①
④形容詞のかたまり②
⑦問題演習①(和訳・読解・英作文・説明)
⑩問題演習④(和訳・読解・英作文) | ②名詞のかたまり②
⑤副詞のかたまり①
⑧問題演習②(和訳・読解・英作文)
⑪問題演習⑤(和訳・読解・英作文) | ③形容詞のかたまり①
⑥副詞のかたまり②
⑨問題演習③(和訳・読解・英作文)
⑫問題演習⑥(和訳・読解・英作文) |
|--------------------|--|--|---|

【内容・特長】1学期に培った力を基に、国公立大・私立大のハイレベルな入試問題に取り組むことで志望校合格に必要な実戦力を養成する。

【テキストシラバス】

- | | | | | |
|--------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 2 学期 [90 分 × 12 回] | ①長文読解演習①
⑤長文読解演習⑤
⑨長文読解演習⑧ | ②長文読解演習②
⑥文法問題演習①
⑩長文読解演習⑨ | ③長文読解演習③
⑦長文読解演習⑥
⑪長文読解演習⑩ | ④長文読解演習④
⑧長文読解演習⑦
⑫文法問題演習② |
|--------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|

高3スタンダード英語



斎藤 直孝
講師

学 期 一 一
速 習 5728 A



島田 亮
講師

学 期 一 一
速 習 5729 A

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】偏差値60くらいまでの私立大、旧帝大を除く国公立大を志す生徒を対象とします。基礎から丁寧に学習を進めていく講座ですので、現時点での学力は問いません。

【内容・特長】文法、構文把握、読解、作文をバランス良く学習します。英語に苦手意識を持つ生徒でも、知識に裏付けられた正しい読み方を習得することで、受験への第一歩を踏み出します。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|--------------------|--|--|---|
| 1 学期 [90 分 × 12 回] | ①文法(品詞、文型①)・和訳・読解問題
④文法(準動詞②)・和訳・読解問題
⑦文法(時制①)・和訳・読解問題
⑩文法(態)・和訳・読解問題 | ②文法(品詞、文型②)・和訳・読解問題
⑤文法(準動詞③)・和訳・読解問題
⑧文法(時制②)・和訳・読解問題
⑪文法(仮定法)・和訳・読解問題 | ③文法(準動詞①)・和訳・読解問題
⑥文法(準動詞④)・和訳・読解問題
⑨文法(助動詞)・和訳・読解問題
⑫長文読解問題演習 |
|--------------------|--|--|---|

【内容・特長】様々な入試問題に触れることで、設問パターン別に傾向と対策を提示していきます。1学期で習得した基礎英語力を確実な得点へと結びつけていくことを主眼とします。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|--------------------|---|--|---|
| 2 学期 [90 分 × 12 回] | ①文法(関係詞①)・和訳・読解問題
④文法(比較②)・和訳・読解問題
⑦私立大学問題演習①
⑩私立大学問題演習③ | ②文法(関係詞②)・和訳・読解問題
⑤文法(否定)・和訳・読解問題
⑧私立大学問題演習②
⑪私立大学問題演習④ | ③文法(比較①)・和訳・読解問題
⑥文法(特殊構文)・和訳・読解問題
⑨国公立大学問題演習①
⑫国公立大学問題演習② |
|--------------------|---|--|---|

共通テスト対策

共通テスト英語リーディング



姜 昌和
講師

学 期 2812 A
速 習 5711 A

●代ゼミ授業日:金曜日



島田 亮
講師

学 期 2813 A
速 習 5712 A

●代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】大学入学共通テストを受験し、リーディング問題について各設問の特徴とその対策法を学びたい生徒を対象とする。

【内容・特長】大学入学共通テストのリーディング問題について、各設問の傾向を分析し解法を講義する。各設問の特徴を一通り学んだ後は、オリジナル問題を使用し得点力向上を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑦設問形式別対策
⑧～⑫問題演習

【内容・特長】各設問の解法や時間配分を意識しながら、分量の多い共通テストのリーディング問題を解き切る力が身につくよう演習を重ねていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫問題演習



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト英語リスニング



谷川 学 講師

学期	2814	A
速習	5713	A

代ゼミ授業日:水曜日

[対象となる生徒]大学入学共通テストを受験し、リスニング問題について各設問の特徴とその対策法を習得しながら、同時にリスニング力を高めたい生徒を対象とする。

【内容・特長】各設問の特徴とチェックの仕方を確認しながら問題演習を進めていく。また、授業後半ではトレーニング用教材を用いて高得点を取るために必要なスキルを磨いていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①リスニング入門①
- ②リスニング入門②
- ③～⑫設問形式別対策／実力養成トレーニング

【内容・特長】引き続き設問ごとにトレーニングを行っていく。授業後半のトレーニングを活かし、第5問や第6問をしっかりと聴き取ることができるリスニング力を養っていく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫問題演習／実力養成トレーニング

1学期
90分×12回

2学期
90分×12回

オリジナル 英語共通テストPlus〈文法・読解・リスニング〉



西川 彰一 講師

学期	2821	A
速習	5721	A

代ゼミ授業日:火曜日

[対象となる生徒]中学レベルの基本が出来ていれば、学年は問いません。「共通テストって何すれば?」の不安解消講座です。「基本文法の習得」をベースに「読解とリスニングの基本」を鍛えます。

【内容・特長】「読むため・聞くための最低限の文法確認」→「正しい情報取得の読解」→「音で確認」の順に共通テスト予想問題を交えながら「共通テストの正体」に迫ります。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------|--------------|-----------------|-------|
| ①「～は…だ」を中心に | ②「～を…する」を中心に | ③“今”と“今まで”と“未来” | ④助動詞 |
| ⑤不定詞① | ⑥不定詞② | ⑦動名詞 | ⑧分詞 |
| ⑨分詞構文 | ⑩関係代名詞基礎 | ⑪仮定法① | ⑫仮定法② |

【内容・特長】1学期で身につけた基礎力を「得点力」「合格力」に変えるために、より実践的な読解およびリスニング問題に取り組みながら「共通テストの攻略」を解説講義します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①実践読解・リスニング① | ②実践読解・リスニング② | ③実践読解・リスニング③ | ④実践読解・リスニング④ |
| ⑤実践読解・リスニング⑤ | ⑥実践読解・リスニング⑥ | ⑦実践読解・リスニング⑦ | ⑧実践読解・リスニング⑧ |
| ⑨実践読解・リスニング⑨ | ⑩実践読解・リスニング⑩ | ⑪実践読解・リスニング⑪ | ⑫実践読解・リスニング⑫ |

1学期
90分×12回

2学期
90分×12回

東大英語



富田 一彦 講師

学期	2801	A
速習	5701	A

代ゼミ授業日:水曜日

[対象となる生徒]東大の問題に、丸暗記式の表層的な学習法ではとても対応できない。本講座では、知的好奇心のある生徒を対象に、多彩な問題に解答することを通して表現力の養成をはかる。

【内容・特長】本講座の目標は、東大を軸に、その他の一流国公立大の記述問題対策をたてることにある。その前段階として、英文の基本的構造を掘り下げつつ精読し和訳する訓練を行う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|----------|------------|
| ①和訳+説明 | ②要約+作文 | ③・④総合問題+作文 |
| ⑤文法(正誤)+和訳 | ⑥総合問題+作文 | ⑦要約 |
| ⑧総合問題+文法(空所) | ⑨要約+総合問題 | ⑩総合問題+作文 |
| ⑪総合問題+和訳 | ⑫総合問題 | |

【内容・特長】1学期の半ばから精読を継続しつつ、内容記述問題に対する解答法を考える。基本的な英語の論理を利用し、いかに読み、解答のポイントを見つけ、表現してゆくかを学ぶ。英作文を含め、あらゆるタイプの記述問題に対応する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|------------------|------------|
| ①要約+和訳+作文 | ②総合問題+作文 | ③文整序+和訳+作文 |
| ④・⑤総合問題+作文 | ⑥要約+文法(正誤)+和訳+作文 | ⑦・⑧総合問題+作文 |
| ⑨要約+和訳+作文 | ⑩要約+文整序+文法(空所) | |
| ⑪総合問題+作文 | ⑫要約+和訳+作文 | |

1学期
90分×12回

2学期
90分×12回



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

大学別

京大英語



妹尾 真則 講師

学 期 2802 A

速 習 5702 A

○代ゼミ授業日:木曜日

高3・高卒生対象

英語

数学

国語

理科

地歴公民



【対象となる生徒】SVOC、不定詞、分詞、動名詞、関係詞などの文法の基本が身についており、「ゼッタイあきらめないぞ!」という強い気持ちのある生徒なら、京大の入試問題の性質上、どの大学の志望者でも大歓迎!

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】英文読解、英作文などの各分野において、京大の過去問を中心とする比較的難解な問題を通して、必要なすべての土台を築き、発展的な内容にまでふみ込む。

【テキストシラバス(予定)】

- ①英文読解入門・和訳入門
- ②前回の復習
- ④英文読解・英作文の基礎②
- ⑤英文読解・和文英訳入門
- ⑦和文英訳・自由英作文入門
- ⑧英文読解
- ⑩英文読解
- ⑪英文読解・自由英作文

- ③英文読解・英作文の基礎①
- ⑥英文読解
- ⑨英文読解・和文英訳
- ⑫英文読解・和文英訳

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】1学期に比べて長く、難度の高い問題を中心に扱う。また、過去問以外の問題数を増やし、定番の形式以外に、今後出題が予想される形式の問題も扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①英文読解
- ②英文読解・和文英訳
- ③英文読解・自由英作文
- ④英文読解
- ⑤英文読解
- ⑥要約・和文英訳
- ⑦英文読解・和文英訳
- ⑧英文読解・自由英作文
- ⑨英文読解
- ⑩和文英訳・自由英作文
- ⑪英文読解
- ⑫英文読解・和文英訳

大学別

一橋大英語



吉村 和明 講師

学 期 2804 A

速 習 5704 A

○代ゼミ授業日:水曜日



【対象となる生徒】一橋大を志望する生徒。2次試験偏差値60以上の上位国公立大を志望する生徒。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】深い内容理解が前提の設問処理が求められる一橋大の英語。全国の大学の入試問題から精選した長文読解問題を通して、土台となる「鉄壁の読解力」を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文読解演習①
- ②長文読解演習②
- ③長文読解演習③
- ④長文読解演習④
- ⑤長文読解演習⑤
- ⑥長文読解演習⑥
- ⑦長文読解演習⑦
- ⑧長文読解演習⑧
- ⑨長文読解演習⑨
- ⑩長文読解演習⑩
- ⑪長文読解演習⑪
- ⑫長文読解演習⑫

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】語数も多く難しい入試問題にも挑戦していく中で、夏の学習の成果も踏まえながら、より「実戦的」な設問処理能力と日本語表現力を鍛え上げ、「無敵の読解力」を完成する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文読解演習①
- ②長文読解演習②
- ③長文読解演習③
- ④長文読解演習④
- ⑤長文読解演習⑤
- ⑥長文読解演習⑥
- ⑦長文読解演習⑦
- ⑧長文読解演習⑧
- ⑨長文読解演習⑨
- ⑩長文読解演習⑩
- ⑪長文読解演習⑪
- ⑫長文読解演習⑫

大学別

東工大英語



吉村 和明 講師

学 期 2805 A

速 習 5705 A

○代ゼミ授業日:水曜日



【対象となる生徒】東工大志望の(英語でガッツリ稼ぎたいor英語でそれなりに得点しておきたい)生徒を対象とするが、その他の難関国公立大の理系学部志望の生徒も受講可能。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】短めの文章を素材にして、前半6回で1文1文を前からスムーズに把握する力を養い、それをもとに、後半6回で内容把握の記述問題に挑戦していく。

【テキストシラバス(予定)】

- ①構文把握力養成①
- ②構文把握力養成②
- ③構文把握力養成③
- ④構文把握力養成④
- ⑤構文把握力養成⑤
- ⑥構文把握力養成⑥
- ⑦内容把握力養成①
- ⑧内容把握力養成②
- ⑨内容把握力養成③
- ⑩内容把握力養成④
- ⑪内容把握力養成⑤
- ⑫内容把握力養成⑥

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】東工大の過去問を中心に、記述中心の本格的な総合問題に挑戦する。東工大特有の超長文も積極的に扱いながら、合格するための答案作成法を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①総合力養成①
- ②総合力養成②
- ③総合力養成③
- ④総合力養成④
- ⑤総合力養成⑤
- ⑥総合力養成⑥
- ⑦総合力養成⑦
- ⑧総合力養成⑧
- ⑨総合力養成⑨
- ⑩総合力養成⑩
- ⑪総合力養成⑪
- ⑫総合力養成⑫



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

大学別

国公立大英語



齋藤 直孝 講師

学期 90 分 × 12 回

速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

【対象となる生徒】偏差値50以上の生徒。

【内容・特長】標準レベルの問題を扱う。英文解釈の基礎となる単・熟語と重要構文に留意しつつ、幅広いテーマの問題を通して長文読解の基礎固めを行う。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑩国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)標準レベル

⑪・⑫国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)応用レベル

【内容・特長】応用レベルの問題を扱う。主要な構文に留意しつつ文章全体の要旨を把握し、記述問題はもちろん、客観問題も含めた国公立大入試長文問題の実践的な対処法を体得させる。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑫国公立型長文読解(下線部和訳・内容説明中心)応用レベル

大学別

2次・私大英語リスニング



谷川 学 講師

学期 90 分 × 12 回

速習 5710 D

代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】標準レベルから東大・一橋大・東京外語大・大阪大外国語学部等の難関レベル大学を受験し、リスニングが課される生徒を対象とする。

【内容・特長】リスニング力を高め、また正答率を上げるために必要なトレーニング法を身につけることから始める。標準レベルの音声からスタートし、徐々に難易度を上げながら長文聴解に挑戦していく。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑫リスニング力養成トレーニング(標準)

【内容・特長】難易度を上げながら、様々な形式の問題を扱っていく。特に後半はレベルの高い音声でトレーニングしていくことで、難関大の入試に対応できる聴解力を養成する。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑫リスニング力養成トレーニング(発展)

速習講座は[60分×1回／週]の講座です。

大学別

早大英語



佐藤 ヒロシ 講師

学期 90 分 × 12 回

速習 5706 A

代ゼミ授業日:火曜日

【対象となる生徒】偏差値58以上の生徒。

【内容・特長】早大のあらゆる読解問題に対処できるように標準的過去問を選び、構文把握力から文章展開を把握させると同時に、論理的思考力を養い、設問の正確な対処法の礎を築く。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑩早大型長文読解一標準レベル

⑪・⑫早大型長文読解一応用レベル

【内容・特長】これまで身につけた英語の基本知識&考え方を土台に、速く正確に読むことに加え、空所補充・内容一致など早大頻出の各種設問形式への対処法を徹底させ、得点力につける。

[テキストシラバス(予定)]

①～⑧早大型長文読解一応用レベル

⑨～⑫早大型長文読解一難関レベル



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

大学別

慶大英語



西川 彰一 講師

学 期 2809 A
速 習 5707 A
○代ゼミ授業日:火曜日

【対象となる生徒】慶應義塾大学を志望する生徒であれば現在の学力は問わない。力を厭わず本気で慶應義塾大学合格を果たそうという意欲的な生徒の受講を期待する。

1 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] 設問形式別に徹底した過去問研究を行い、「合格のためには何をどう勉強していくべきか?」を探るとともに、合格に必要な「思考力」と「知識力」を養成する。
[テキストシラバス(予定)]

- | | | | |
|----------------|---------|---------|----------|
| ① Introduction | ② 空所補充① | ③ 空所補充② | ④ 下線部同義① |
| ⑤ 下線部同義② | ⑥ 内容把握① | ⑦ 内容把握② | ⑧ 内容把握③ |
| ⑨ 記述問題 | ⑩ 総合問題① | ⑪ 総合問題② | ⑫ 英作文 |

2 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] 1学期で養った全学部に共通して必要な「読解の思考力」にさらに磨きをかけるとともに、文法・英作文・□語表現・和訳問題といった学部独特の問題攻略にも挑む。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ① 読解解法確認① | ② 読解解法確認② | ③ 読解解法確認③ | ④ 読解解法確認④ |
| ⑤ 読解解法確認⑤ | ⑥ 実戦問題① | ⑦ 実戦問題② | ⑧ 実戦問題③ |
| ⑨ 実戦問題④ | ⑩ 実戦問題⑤ | ⑪ 実戦問題⑥ | ⑫ 英作文 |

大学別

GMARCH英語



佐藤 慎二 講師

学 期 2810 A
速 習 5708 A
○代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】 GMARCHを志望する、偏差値50~55の生徒。

1 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] GMARCHの基本～標準レベルの問題を通して、文法・語法の正確な知識を定着させる。長文読解では構文を把握する手順を身につけ、英文の内容を正確に理解する力を養う。

[テキストシラバス(予定)]

- ①～⑫ 文法・語法、長文読解(基本～標準レベル)

2 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] GMARCHの標準～応用レベルの問題に取り組み、実戦力を鍛える。文法・語法の幅広い知識を身につけるとともに、様々な形式の設問に対応できる確かな読解力を養成する。

[テキストシラバス(予定)]

- ①～⑫ 文法・語法、長文読解(標準～応用レベル)

大学別

関関同立大英語



姜 昌和 講師

学 期 2811 A
速 習 5709 A
○代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】 関関同立大および同程度の難関私立大を志す生徒を対象とする。基礎から講義をしていくので、現段階での学力は問わない。

1 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] 英文を「読む」とはどういうことか。そのために必要な知識と思考の方法を学び、関関同立大合格に向けて土台作りをする。また関関同立大で頻出の問題形式への対策を学んでいく。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|------------------|-----------------|------------------|
| ① 英文読解の基本① | ② 英文読解の基本② | ③ 英文読解の基本③ |
| ④ 英文読解の基本④ | ⑤ 下線部問題へのアプローチ | ⑥ 空所補充問題へのアプローチ① |
| ⑦ 空所補充問題へのアプローチ② | ⑧ 内容一致問題へのアプローチ | ⑨・⑩ 総合問題① |
| ⑪・⑫ 総合問題② | | |

2 学期
[90 分 × 12 回]

[内容・特長] 関関同立大の過去問を通して、1学期に身につけた基礎力を、さらにレベルアップさせる。また、各大学の様々な設問への対処法も詳しく解説し、得点力を磨き上げる。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|------------------|------------------|----------------|
| ① 実戦演習①～関西学院大型～ | ②・③ 実戦演習②～関西大型～ | ④ 実戦演習③～立命館大型～ |
| ⑤・⑥ 実戦演習④～関西大型～ | ⑦ 実戦演習⑤～関西学院大型～ | ⑧ 実戦演習⑥～立命館大型～ |
| ⑨・⑩ 実戦演習⑦～同志社大型～ | ⑪・⑫ 実戦演習⑧～同志社大型～ | |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

国公立大医系英語



佐々木和彦 講師

学期 2803 A

速習 5703 A

代ゼミ授業日:月曜日

>基礎 >標準 >ハイ

【対象となる生徒】国公立大医学部、および難関私立大医学部を目指す生徒。

【内容・特長】国公立大医学部の問題を用いて、医学部が出題する英文読解問題に対処するための読解法、読解に必要な基礎知識、設問の攻略法を確認します。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 医学部英語読解入門①(構文を意識した読解①)
- [2] 医学部英語読解入門②(構文を意識した読解②)
- [3] 医学部英語読解入門③(構文を意識した読解③)
- [4] 医学部英語読解入門④(構文を意識した読解④)
- [5] 医学部英語読解入門⑤(情報の流れを意識した読解①)
- [6] 医学部英語読解入門⑥(情報の流れを意識した読解②)
- [7] 医学部英語読解入門⑦(情報の流れを意識した読解③)
- [8] 医学部英語読解入門⑧(情報の流れを意識した読解④)
- [9] 医学部英語読解演習①(客観問題の攻略)
- [10] 医学部英語読解演習②(和訳問題の攻略)
- [11] 医学部英語読解演習③(説明問題の攻略)
- [12] 医学部英語読解演習④(総合問題)

【内容・特長】様々な設問形式に触れ、合理的な読解法と正確な解答作成法を学び、実戦力を養成します。また、英作文(和文英訳、自由作文)も扱い、英作文力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 医学部英語演習(読解①)
- [2] 医学部英語演習(読解②)
- [3] 医学部英語演習(英作文①)
- [4] 医学部英語演習(読解③)
- [5] 医学部英語演習(読解④)
- [6] 医学部英語演習(英作文②)
- [7] 医学部英語演習(読解⑤)
- [8] 医学部英語演習(読解⑥)
- [9] 医学部英語演習(英作文③)
- [10] 医学部英語演習(読解⑦)
- [11] 医学部英語演習(読解⑧)
- [12] 医学部英語演習(総合問題)

分野別

読解

オリジナル 英文読解入門



仲本 浩喜 講師

学期 一 一

速習 5720 A

> 入門

【対象となる生徒】英語が「読めていない」すべての生徒が対象で、学年は問いません。中学のレベルに戻ってゼロから全部履修したい人は「英文法入門」を先に受講するか、ダブル受講が効果的です。

【内容・特長】「読むための英文法」を単元別に整理して、ゼロから体系的に説明。同時に英語全般の勉強法や単語の覚え方も指導します。

【テキストシラバス】

- [1] 英文の基本構造(S+V+X)
- [2] 英文の修飾構造(M1)
- [3] 英文の修飾構造(M2)
- [4] S (M=Phrase) V X
- [5] S (M=Clause) V X
- [6] <M> S V X
- [7] [S] V X
- [8] S V [O]
- [9] S+V+O+C
- [10] 意味上の主語
- [11] 準動詞の諸問題
- [12] 倒置・強調

【内容・特長】1学期に習得した「体系」を用いて、英語という言語の流れに沿って素直に頭を働かせるための訓練を行います。「読むための英文法」を体系の順序によってではなく、実際に出会う英文に寄り添って完成させます。

【テキストシラバス】

- [1] 精読演習①
- [2] 精読演習②
- [3] 精読演習③
- [4] 精読演習④
- [5] 精読演習⑤
- [6] 精読演習⑥
- [7] 精読演習⑦
- [8] 精読演習⑧
- [9] 精読演習⑨
- [10] 精読演習⑩
- [11] 精読演習⑪
- [12] 精読演習⑫

分野別

文法・語法

オリジナル 英文法入門



仲本 浩喜 講師

学期 2820 A

速習 5719 A

代ゼミ授業日:月曜日

> 入門

【対象となる生徒】中学で学ぶレベルからスタートするため、アルファベット以外は何も知らない人でも自分のペースで学習を進めていけます。中1の内容から全部履修したい生徒が対象で、学年は問いません。

【内容・特長】品詞と語順から文型・受動態・準動詞まで「やさしく、ふかく、おもしろく」説明します(時制・助動詞・仮定法は夏期講習会で扱います)。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 品詞と語順
- [2] 基本文型(I)
- [3] 基本文型(II)
- [4] 基本文型(III)
- [5] 基本文型(IV)
- [6] 受動態
- [7] 不定詞(I)
- [8] 不定詞(II)
- [9] 不定詞(III)
- [10] 動名詞
- [11] 分詞(I)
- [12] 分詞(II)

【内容・特長】3種類の従属節の枠組みと働きをていねいに説明します。評判の高い「比較」の講義もたっぷり行います(その他の文法事項は冬期直前講習会で扱います)。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 名詞節(I)
- [2] 名詞節(II)
- [3] 名詞節(III)
- [4] 形容詞節(I)
- [5] 形容詞節(II)
- [6] 形容詞節(III)
- [7] 副詞節(I)
- [8] 副詞節(II)
- [9] 比較(I)
- [10] 比較(II)
- [11] 比較(III)
- [12] 疑問と否定

速習講座の名称は「仲本浩喜の英文法入門」です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル ハイレベル英語解法研究



富田一彦 講師

学 期 2817 A

速 習 5716 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎>標準>ハイ

【対象となる生徒】開講時点での英語力は特に要求しないが、新しいことに疑問をもち、納得いく形で解決しようと臨む姿勢は最低限必要。2学期開始時は、1学期の内容を習得していることが前提。なお、夏期講習会(解法研究の紹介)、冬期直前講習会(得点確保の判断力)も通常授業の一環として行う予定であることを理解されたい。

【内容・特長】標準からハイレベルな構文を含む文章を丁寧に読み解き、英文に向かい合う基本的な姿勢を養う。このタームでは英文を丹念に読み進めながら、重要な文法事項を確認、整理していく。単発の文法問題や作文、内容一致などの読解問題は特にこの時期に扱わず、ひたすら読み、必要な知識とものを見る目を養うことに全力を尽くす。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 英文の構造理解のための仕込み①
- ② 英文の構造理解のための仕込み②
- ③～⑫ 英文の構造理解のための読解演習

【内容・特長】ハイレベルな読解・文法・作文問題に対し、確実にかつ短時間で正解を導く演習を行う。生徒自身が習得した知識を利用できるように、彼らの知能そのものを啓発する。量も確実に増える。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫ 解法研究

オリジナル English Links Plus〈難関読解・作文〉



西川彰一 講師

学 期 2822 A

速 習 5722 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎>標準>ハイ

【対象となる生徒】基本的な文法事項が習得済みで、東大、京大、阪大など最難関国公立大や早稲田大、慶應義塾大などの最難関私立大を志望する者が対象。読解を中心に、作文・会話文までカバーする。

【内容・特長】実際の入試問題英文を用いて、文脈理解に即した正確な読み書きを総合的に学習する。語彙力豊富に、「読める」とどまらず「書ける」受験生を養成。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| ① Introduction | ② 読解・作文(文法的視点を中心に)① | ③ 読解・作文(文法的視点を中心に)② |
| ④ 読解・作文(文法的視点を中心に)③ | ⑤ 読解・作文(文法的視点を中心に)④ | ⑥ 読解・作文(文法的視点を中心に)⑤ |
| ⑦ 読解・作文(文法的視点を中心に)⑥ | ⑧ 読解・作文(文脈理解を中心に)① | ⑨ 読解・作文(文脈理解を中心に)② |
| ⑩ 読解・作文(文脈理解を中心に)③ | ⑪ 読解・作文(文脈理解を中心に)④ | ⑫ 読解・作文(文脈理解を中心に)⑤ |

【内容・特長】目標①圧倒的な語彙力 目標②「読めるけど書けない」ではなく「読めて書ける」 目標③俯瞰的に眺める

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| ① 読解・作文総合① | ② 読解・作文総合② | ③ 読解・作文総合③ | ④ 読解・作文総合④ |
| ⑤ 読解・作文総合⑤ | ⑥ 読解・作文総合⑥ | ⑦ 読解・作文総合⑦ | ⑧ 読解・作文総合⑧ |
| ⑨ 読解・作文総合⑨ | ⑩ 読解・作文総合⑩ | ⑪ 読解・作文総合⑪ | ⑫ 読解・作文総合⑫ |

オリジナル Super English〈読解・英作・文法・単語〉



西谷昇二 講師

学 期 2824 A

速 習 5724 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎>標準>ハイ

【対象となる生徒】GMARCHや関関同立、国立大中堅レベルを確実にし、早慶理科大や旧帝大を目指す精鋭たちが対象の講座です。

【内容・特長】単語☆文法☆構文☆論理☆解法を融合したオーソドックスな授業です。得点力につけるには1つでも穴は厳禁。上記5点を徹底的に養成し偏差値65以上をめざします!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| ① 品詞の考え方:英文読解[pt.1]文法10題 | ② 動詞(V+α)の文型:英文読解[pt.2]文法10題 | ③ 動詞一節との関係で英文読解[pt.3]文法10題 |
| ④ to Vの考え方:英文読解[pt.4]文法10題 | ⑤ Ving/Vpp.p.の運用:英文読解[pt.5]文法10題 | ⑥ to V/Ving/Vpp.p.の区別:英文読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦ 関係詞[pt.1]:英文読解[pt.7]文法10題 | ⑧ 関係詞[pt.2]:英文読解[pt.8]文法10題 | ⑨ 名詞節と副詞節:英文読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩ 等位節(and/but/or):英文読解[pt.10]文法10題 | ⑪ 比較(原理編):英文読解[pt.11]文法10題 | ⑫ 比較(イディオム編):英文読解[pt.12]語法10題 |

【内容・特長】1学期の5項目に英作と志望校への合格戦略を加え、無敵の合格力を養成します。完璧な構文把握力に加えて暗記例文も有効活用し、200題の英文法演習と語彙リスト活用で英単語を質量ともに強化しよう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| ① 時制の基本:総合読解[pt.1]文法10題 | ② 時制の全体像:総合読解[pt.2]文法10題 | ③ 仮定法への発展:総合読解[pt.3]文法10題 |
| ④ 名詞の考え方:総合読解[pt.4]文法10題 | ⑤ 限定詞と単数・複数:総合読解[pt.5]文法10題 | ⑥ 代名詞の運用:総合読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦ 形容詞と副詞の語法:総合読解[pt.7]文法10題 | ⑧ 特殊構文(倒置と強調):総合読解[pt.8]文法10題 | ⑨ 特殊構文(挿入と省略):総合読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩ 前置詞(コアと用法):総合読解[pt.10]文法10題 | ⑪ 前置詞(コアと用法):総合読解[pt.11]文法10題 | ⑫ 句動詞(不明なもの処理法):総合読解[pt.12]語法10題 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

分野別

総合

オリジナル

ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略



佐藤 慎二 講師

学期 2815 A

速習 5714 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 英語に苦手意識はないが、得意と言えるにはまだ何かが足りないと感じている君。細かいところは気にせず感覚的に読んでいる君。この講座が君の英語を超得意科目に変える。

[内容・特長] 英文を正確に速く読むための文法、つまり読解ルールを行い、精読の重要性を感じてもらう。3行から30行の英文を通し、どんな英語でも読める構文力、精読力をつける。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|
| ①英文読解① 文法①(品詞) | ②英文読解② 文法②(動詞) | ③英文読解③ 文法③(不定詞) |
| ④英文読解④ 英作① | ⑤英文読解⑤ 文法④(動名詞) | ⑥英文読解⑥ 文法⑤(分詞) |
| ⑦英文読解⑦ 英作② | ⑧英文読解⑧ 文法⑥(関係詞) | ⑨英文読解⑨ 文法⑦(接続詞) |
| ⑩英文読解⑩ 英作③ | ⑪英文読解⑪ 文法⑧(時制) | ⑫英文読解⑫ 文法⑨(仮定法) |

[内容・特長] 速読とは感覚的にではなく、正確に速く読むことである。多種多様なテーマの英文を通してそれを証明する。また文法通りに、自然な英文を書く力も身につけ、どんなテストにも対応させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ①読解ルール復習 | ②私立大GMARCHレベル長文① 英作① | ③国公立大スタンダードレベル長文① 英作② |
| ④私立大GMARCHレベル長文② 文法総合演習① | ⑤国公立大スタンダードレベル長文② 文法総合演習② | ⑥私立大早慶レベル長文① 英作③ |
| ⑦国公立大ハイレベル長文① 英作④ | ⑧私立大早慶レベル長文② 文法総合演習③ | ⑨国公立大ハイレベル長文② 文法総合演習④ |
| ⑩私立大早慶レベル長文③ 自由英作① | ⑪国公立大ハイレベル長文③ 自由英作② | ⑫私立大早慶レベル長文④ 国公立大ハイレベル長文④ |

分野別

総合

オリジナル

英語解法研究



富田 一彦 講師

学期 2818 A

速習 5717 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 開講時点での英語力は特に要求しないが、新しいことに疑問をもち、納得いく形で解決しようと臨む姿勢は最低限必要。2学期開始時は、1学期の内容を習得していることが前提。なお、夏期講習会(解法研究の紹介)、冬期直前講習会(得点確保の判断力)も通年授業の一環として行う予定であることを理解されたい。

[内容・特長] 標準的な構文を含む文章を丁寧に読み解き、英文に向かい合う基本的な姿勢を養う。このタームでは英文を丹念に読み進めながら、重要な文法事項を確認、整理していく。単発の文法問題や作文、内容一致などの読解問題は特にこの時期に扱わず、ひたすら読み、必要な知識とのものを見る目を養うことに全力を尽くす。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--------------------|---------------|
| ①英語理解のための仕込み① | ②英語理解のための仕込み② |
| ③～⑫英文の構造理解のための読解演習 | |

[内容・特長] 標準的な読解・文法・作文問題に対し、確実にかつ短時間で正解を導く演習を行う。生徒自身が習得した知識を利用できるように、彼らの知能そのものを啓発する。量も確実に増える。

【テキストシラバス(予定)】

- | |
|---------|
| ①～⑫解法研究 |
|---------|

分野別

総合

オリジナル

ENGLISH俱楽部



仲本 浩喜 講師

学期 2819 A

速習 5718 A

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 難関私大・国公立大を志望し、文法&読解&作文の3分野での英語力アップを目指す生徒が対象で、学年は問いません。

[内容・特長] 英文法のエッセンスが詰まったオリジナル問題を毎回20題解説します。各問題に6種類の復習用ドリル(選択・穴埋め・正誤・整序・和訳・英訳)がつき、誰でも無理なく理解を定着させることができます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|-------------|--------------|-------------|
| ①動詞の型(I) | ②動詞の型(II) | ③動詞の型(III) | ④動詞の型(IV) |
| ⑤準動詞の用法(I) | ⑥準動詞の用法(II) | ⑦準動詞の用法(III) | ⑧準動詞の用法(IV) |
| ⑨従属節の用法(I) | ⑩従属節の用法(II) | ⑪従属節の用法(III) | ⑫従属節の用法(IV) |

[内容・特長] 文法の基礎完成を継続しつつ、読解・作文も強化することで、①強靭でかつしなやかな「文法力」②正確さと速さを兼ね備えた「読解力」③品格ある英語の「表現力」を総合的に養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|--------------|---------------|----------------|
| ①時制と法(I) | ②時制と法(II) | ③時制と法(III) | ④時制と法(IV) |
| ⑤比較の諸問題(I) | ⑥比較の諸問題(II) | ⑦名詞とその周辺 | ⑧代名詞 |
| ⑨形容詞と副詞 | ⑩その他の文法事項(I) | ⑪その他の文法事項(II) | ⑫その他の文法事項(III) |

速習講座の名称は「ENGLISH NAVI」です。一部講座内容が異なります。

このマークのある講座は速習講座も設定しています。
このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

分野別

総合



オリジナル English Links〈標準読解・作文〉



西川 邦一 講師

学 期 2823 A

速 習 5723 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】国公立大や難関私立大志望者が対象。文法理解を深めながら英文を一文一文丁寧に読むことから始めて、最終的に「英作文」「長文」に強くなりたい生徒が対象。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】英文を「なんとなく読める」から「確実かつ正確に読める(ヨコの理解)」を目指すと共に、難関大合格に必須の文脈理解(タテの理解)と作文の土台作りも行います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-------------|----------|-----------|
| ①準動詞 | ②名詞節 | ③準動詞・名詞節 | ④形容詞句・節① |
| ⑤形容詞句・節② | ⑥形容詞句・節(総合) | ⑦副詞句・副詞節 | ⑧wh-語の処理① |
| ⑨wh-語の処理② | ⑩並列と共有① | ⑪並列と共有② | ⑫OCの処理 |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】実際に難関大に出題された長文読解問題を素材に、ヨコの理解と作文に磨きをかけるとともに、それをどう文脈理解(タテの理解)につなげるかを徹底講義します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①読解・作文総合① | ②読解・作文総合② | ③読解・作文総合③ | ④読解・作文総合④ |
| ⑤読解・作文総合⑤ | ⑥読解・作文総合⑥ | ⑦読解・作文総合⑦ | ⑧読解・作文総合⑧ |
| ⑨読解・作文総合⑨ | ⑩読解・作文総合⑩ | ⑪読解・作文総合⑪ | ⑫読解・作文総合⑫ |

分野別

総合



オリジナル Standard English



西谷 昇二 講師

学 期 2825 A

速 習 5725 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】日東駒専を確実にし、GMARCHや関関同立、そして国公立大学中堅レベルを合格圏内にしたいと思うきみの希望を実現します。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】わかりやすく、とても楽しく、刺激的な授業を心がけます。もちろん楽しくやっているあいだに、得点力も確実にアップ。ゼロから始めて英語の基礎力を一気にチャージしよう。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|
| ①品詞の考え方:英文読解[pt.1]文法10題 | ②動詞(V+α)の文型:英文読解[pt.2]文法10題 | ③動詞→節との関係で英文読解[pt.3]文法10題 |
| ④to Vの考え方:英文読解[pt.4]文法10題 | ⑤Ving/Vp.p.の運用:英文読解[pt.5]文法10題 | ⑥to V/Ving/Vp.p.の区別:英文読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦関係詞[pt.1]:英文読解[pt.7]文法10題 | ⑧関係詞[pt.2]:英文読解[pt.8]文法10題 | ⑨名詞節と副詞節:英文読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩等位節(and/but/or):英文読解[pt.10]文法10題 | ⑪比較(原理編):英文読解[pt.11]文法10題 | ⑫比較(イディオム編):英文読解[pt.12]語法10題 |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】①読解中心[全基礎事項徹底]②文法[100の急所]③単語[語彙リストで体系化]④英作文[効果的な暗記例文と実戦演習の2本立て]→日東駒専、GMARCHから国公立大中級レベルまでを確実に。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| ①時制の基本:総合読解[pt.1]文法10題 | ②時制の全体像:総合読解[pt.2]文法10題 | ③仮定法への発展:総合読解[pt.3]文法10題 |
| ④名詞の考え方:総合読解[pt.4]文法10題 | ⑤限定詞と単数・複数:総合読解[pt.5]文法10題 | ⑥代名詞の運用:総合読解[pt.6]語法10題 |
| ⑦形容詞と副詞の語法:総合読解[pt.7]文法10題 | ⑧特殊構文(倒置と強調):総合読解[pt.8]文法10題 | ⑨特殊構文(挿入と省略):総合読解[pt.9]文法10題 |
| ⑩前置詞(コアと用法)[pt.1]:総合読解[pt.10]文法10題 | ⑪前置詞(コアと用法)[pt.2]:総合読解[pt.11]文法10題 | ⑫句動詞(不明なもの処理法):総合読解[pt.12]語法10題 |

速習講座の名称は「English Heart〈読解・英作・文法・単語〉」です。

分野別

総合



オリジナル 攻めの英文読解 基礎→偏差値65への道



佐藤 慎二 講師

学 期 2816 A

速 習 5715 A

●代ゼミ授業日:金曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】今まで英語に自信がなかった君。成績が伸び悩んでいる君。フィーリングで読んでいる君。今の英語力は関係ない。「正しい努力は報われる」ことを一緒に証明しよう!

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】「英文は感覚で読んでいて正確な読み方がわからない」と不安な君に、「英語ってこう読むんだ。わかる!」という感動をプレゼント。読解と文法の両面から君を第1志望合格に導く!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| ①英文読解(2行から10行)①文法①(品詞) | ②英文読解(2行から10行)②文法②(動詞) | ③英文読解(2行から10行)③文法③(不定詞 Part1) |
| ④英文読解(2行から10行)④文法④(不定詞 Part2) | ⑤英文読解(2行から10行)⑤文法⑤(動名詞) | ⑥英文読解(2行から10行)⑥文法⑥(分詞 Part1) |
| ⑦英文読解(2行から20行)①文法⑦(分詞 Part2) | ⑧英文読解(2行から20行)②文法⑧(関係詞 Part1) | ⑨英文読解(2行から20行)③文法⑨(関係詞 Part2) |
| ⑩英文読解(2行から20行)④文法⑩(接続詞) | ⑪英文読解(2行から20行)⑤文法⑪(時制) | ⑫英文読解(2行から20行)⑥文法⑫(仮定法) |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】速読とは、何となく早く読むことではなく、正確に早く読むことである。多種多様なテーマとレベルの長文を用い、共通テストover80%、中堅国公立、GMARCHレベルに合格させる。絶対に後悔させない!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①読解ルール復習 | ②共通テストレベル長文① 文法①比較 | ③共通テストレベル長文② 文法②助動詞 |
| ④共通テストレベル長文③ | ⑤私立大スタンダードレベル長文① 文法総合演習① | ⑥国公立スタンダードレベル長文① |
| ⑦私立大スタンダードレベル長文② 文法総合演習② | ⑧国公立スタンダードレベル長文② | ⑨私立大スタンダードレベル長文③ 文法総合演習③ |
| ⑩国公立スタンダードレベル長文③ | ⑪私立大ハイレベル長文 文法総合演習④ | ⑫国公立ハイレベル長文 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル Basic English〈読解・英作・文法・単語〉



西谷 昇二 講師

学 期	2826	A
速 習	5726	A

代ゼミ授業日:木曜日

>基礎 >標準 >ハイ

【対象となる生徒】ゼロから始めるので基礎力は授業と復習と少しの予習だけで身につきます。日東駒専、できたらGMARCHや国公立大中堅レベルに行きたいと考えるきみの夢を実現したい。

【内容・特長】読解のルールをゼロから体系的にわかりやすく構築していきます。動詞を軸とした語法と、関係詞や接続詞を軸とした文の構成原理を学習しよう。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 読解ルール:ゼロからの構築(1) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(1)
- [2] 読解ルール:ゼロからの構築(2) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(2)
- [3] 読解ルール:ゼロからの構築(3) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(3)
- [4] 読解ルール:ゼロからの構築(4) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(4)
- [5] 有名私立大の総合問題を読解ルールと語法・文法で攻略
- [6] 読解ルール基礎力構築(1) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(5)
- [7] 読解ルール基礎力構築(2) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(6)
- [8] 読解ルール基礎力構築(3) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(7)
- [9] 読解ルール基礎力構築(4) /Vと接続詞、関係詞の語法・文法(8)
- [10] 共通テストにも通じる実用英語(入試問題)をチェック
- [11] 有名私立大の総合問題を読解ルールと語法・文法で攻略
- [12] 1学期総集編と夏へむけての課題整理

【内容・特長】1学期で英語がわかるようになり、好きになったきみは、貪欲に志望校をめざします。より長文化した英文を客観、記述の両サイドから自信をもって読み解けるようになるはずです。

【テキストシラバス(予定)】

- [1] 東北学院大学の構文問題でスタート／動詞の考え方
- [2] GMARCHの基本問題にチャレンジ／不定詞について
- [3] 下線部訳対策—国公立大へ／動名詞＆分詞
- [4] 私立大の客観、空所補充の解法／関係詞を再チェック
- [5] 国立大学の記述問題にチャレンジ／名詞節と副詞節
- [6] 英作対策—暗記例文30の徹底／等位節と比較
- [7] 私立大医系の良問チェック／時制・基本形と変化形
- [8] 法政大学の良問チェック／仮定法と助動詞
- [9] 学習院大学の良問チェック／特殊構文チェック
- [10] 整序作文と英作の8割解法／否定表現の多面性
- [11] 2学期の総まとめ(私立大を中心に)／英作暗記文60
- [12] 2学期の総まとめ(国公立大を中心に)／冬への最終課題

速習講座の名称は「基礎徹底英語〈読解・英作・文法・単語〉」です。

高3
高卒生対象

英語

数学

国語

理科

地歴公民

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

高3特進理系数学



野崎 翔太 講師

学	期	一	一
速	習	5755	A

基礎 標準 ハイ



【対象となる生徒】難関大を目指す理系受験をする生徒を主な対象とします。まだ数学IIIを学んでいない生徒も受講可能ですが、意欲的な姿勢で臨むことを期待します。

1学期
90分×12回

[内容・特長] 数学I・A・II・Bの分野を中心に、基礎的な内容をしっかりと理解することから始め、実戦的な問題演習を通して計算力の強化や応用力の養成を目標とします。
[テキストシラバス]

- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| ①関数① | ②関数② | ③図形と方程式 | ④平面ベクトル |
| ⑤空間ベクトル | ⑥場合の数・確率① | ⑦場合の数・確率② | ⑧数列① |
| ⑨数列② | ⑩2次曲線 | ⑪複素数平面① | ⑫複素数平面② |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 数学IIIの内容を中心に、基礎的な内容をしっかりと理解することから始め、実戦的な問題演習を通して計算力の強化や応用力の養成を目標とします。

[テキストシラバス]

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①整数① | ②整数② | ③積分① | ④積分② |
| ⑤積分③ | ⑥積分④ | ⑦積分⑤ | ⑧微分積分総合① |
| ⑨微分積分総合② | ⑩総合問題演習① | ⑪総合問題演習② | ⑫総合問題演習③ |

高3スタンダード数学I・A・II・B



小島 祐太 講師

学	期	一	一
速	習	5756	A

基礎 標準 ハイ



【対象となる生徒】教科書の例題はある程度わかるものの、入試問題を解くための学力はまだ身についていない生徒を対象とします。中堅国公立大・私立大入試に対応する学力を養います。

1学期
90分×12回

[内容・特長] 解く力を養うことが目標。項目別に基本事項の講義から入り、基本例題において解法の解説をし、入試問題への対応の仕方を伝授します。

[テキストシラバス]

- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| ①2次関数① | ②2次関数② | ③三角比と図形① | ④三角比と図形② |
| ⑤三角関数① | ⑥三角関数② | ⑦ベクトル① | ⑧ベクトル② |
| ⑨ベクトル③ | ⑩図形と方程式① | ⑪図形と方程式② | ⑫図形と方程式③ |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 2学期についても解く力を養うことが目標。項目別に基本事項の講義から入り、基本例題での解法の解説をし、入試問題への対応の仕方を伝授します。

[テキストシラバス]

- | | | |
|--------------------|--------------------|-----------|
| ①数と式・式と証明・複素数と方程式① | ②数と式・式と証明・複素数と方程式② | ③指数・対数関数① |
| ④指数・対数関数② | ⑤数列① | ⑥数列② |
| ⑦数列③ | ⑧場合の数① | ⑨場合の数② |
| ⑩確率① | ⑪確率② | ⑫データの分析 |

高3スタンダード数学III



斎藤 裕介 講師

学	期	一	一
速	習	5757	A

基礎 標準 ハイ



【対象となる生徒】 数学IIIを必要とする生徒。数学I・A・II・Bの一通りの内容を理解していることが望ましい。

1学期
90分×12回

[内容・特長] 数学IIIの分野のうち、関数、極限、微分法、積分法について基本から丁寧に扱う。

[テキストシラバス]

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①関数 | ②極限① | ③極限② | ④極限③ |
| ⑤微分の計算① | ⑥微分の計算② | ⑦微分の利用① | ⑧微分の利用② |
| ⑨微分の利用③ | ⑩積分の計算① | ⑪積分の計算② | ⑫積分の計算③ |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 数学IIIの分野のうち、複素数平面、微分法、積分法について入試レベルの問題で演習を行う。複素数平面は基本から扱う。

[テキストシラバス]

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①複素数平面① | ②複素数平面② | ③複素数平面③ | ④複素数平面④ |
| ⑤極限の応用 | ⑥微分の応用① | ⑦微分の応用② | ⑧積分の応用① |
| ⑨積分の応用② | ⑩積分の応用③ | ⑪積分の応用④ | ⑫積分の応用⑤ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

共通テスト数学I・A



野崎 翔太 講師

学期 2839 A

速習 5739 A

代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒] 共通テストの数学で『数学I・数学A』を受験する生徒を対象とする。基礎から解説を行うので、意欲さえあれば、数学に不安がある生徒でも無理なく受講できる。

1学期
90分×12回**【テキストシラバス(予定)】**

- | | |
|------------|-------------|
| ①数と式・集合と論理 | ②～④2次関数 |
| ⑤・⑥データの分析 | ⑦・⑧三角比・平面図形 |
| ⑨・⑩場合の数・確率 | ⑪・⑫整数 |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 1学期の内容をさらに深め、より速く正確に解く方法を身に付ける。どのような問題にも対応しうる真の実戦力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ①実戦演習数学I・A① | ②実戦演習数学I・A② | ③実戦演習数学I・A③ | ④実戦演習数学I・A④ |
| ⑤実戦演習数学I・A⑤ | ⑥実戦演習数学I・A⑥ | ⑦実戦演習数学I・A⑦ | ⑧実戦演習数学I・A⑧ |
| ⑨実戦演習数学I・A⑨ | ⑩実戦演習数学I・A⑩ | ⑪実戦演習数学I・A⑪ | ⑫実戦演習数学I・A⑫ |

「共通テスト数学I・A・II・B」と内容が一部重複します。

共通テスト数学I・A・II・B



野崎 翔太 講師

学期 2840 A

速習 5740 A

代ゼミ授業日:月曜日



森谷 慎司 講師

学期 2841 A

速習 5741 A

代ゼミ授業日:木曜日

[対象となる生徒] 共通テストで高得点を狙う意欲ある生徒を対象とする。共通テスト数学の傾向や必須事項を押さえたい生徒、早く確実に解く力をつけたい生徒に最適である。

1学期
90分×12回

[内容・特長] 得点に直結する必須項目を徹底的に演習する。高得点を取るために、「テスト」+「解説」+「重要例題をまとめたテキストの復習」で盤石な土台を築くことを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|-------|---------|-----------|
| ①数と式・集合と論理 | ②2次関数 | ③データの分析 | ④三角比・平面図形 |
| ⑤場合の数・確率 | ⑥整数 | ⑦指数・対数 | ⑧三角関数 |
| ⑨式の処理・平面座標 | ⑩微分積分 | ⑪数列 | ⑫ベクトル |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 1学期の内容をさらに深め、より速く正確に解く方法を徹底的に研究する。付録の重要手法ポイント集とあわせて、どんな問題にも対応しうる真の実戦力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| ①実戦演習数学I・A① | ②実戦演習数学I・A② | ③実戦演習数学I・A③ | ④実戦演習数学II・B① |
| ⑤実戦演習数学II・B② | ⑥実戦演習数学II・B③ | ⑦実戦演習数学I・A④ | ⑧実戦演習数学I・A⑤ |
| ⑨実戦演習数学I・A⑥ | ⑩実戦演習数学II・B④ | ⑪実戦演習数学II・B⑤ | ⑫実戦演習数学II・B⑥ |

「共通テスト数学I・A」と内容が一部重複します。

東大理科数学



土田 龍馬 講師

学期 2831 A

速習 5731 A

代ゼミ授業日:金曜日

[対象となる生徒] 1学期は数学I・A・II・Bまで、2学期は数学IIIまでを履修済みとします。難問でもあきらめず、自分の頭で考え、手を動かし続ける強い意志を持った生徒の参加を希望します。

1学期
90分×12回

[内容・特長] 主に数学I・A・II・Bの範囲を扱います。東大合格に欠かせない知識や考え方、解法を伝授するとともに、東大らしい「ひとひねり」ある問題を解き切る力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|--------------|--------|---------|
| ①関数・方程式・不等式① | ②関数・方程式・不等式② | ③整数問題① | ④整数問題② |
| ⑤図形総合① | ⑥図形総合② | ⑦図形総合③ | ⑧数列① |
| ⑨数列② | ⑩確率① | ⑪確率② | ⑫総合問題演習 |

2学期
90分×12回

[内容・特長] 主に数学IIIの範囲を扱います。後半では思索価値ある問題を演習することで、東大合格に向けての指針を示します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①微分積分総合① | ②微分積分総合② | ③微分積分総合③ | ④微分積分総合④ |
| ⑤微分積分総合⑤ | ⑥複素数平面 | ⑦2次曲線 | ⑧総合問題演習① |
| ⑨総合問題演習② | ⑩総合問題演習③ | ⑪総合問題演習④ | ⑫総合問題演習⑤ |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

東大文科数学



岡本 寛 講師

学 期 2832 A

速 習 5732 A

●代ゼミ授業日:木曜日

【対象となる生徒】東大数学で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

【内容・特長】 東大に絶対合格したい!そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには何を如何に学べばよいか、過去問を題材に東大数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①関数と方程式・不等式 I ②関数と方程式・不等式 II ③関数と方程式・不等式 III ④関数と方程式・不等式 IV | ⑤関数と方程式・不等式 V ⑥関数と方程式・不等式 VI ⑦関数と方程式・不等式 VII ⑧関数と方程式・不等式 VIII | ⑨整数問題と論証 I ⑩整数問題と論証 II ⑪整数問題と論証 III ⑫整数問題と論証 IV |
|--|--|--|--|

【内容・特長】 総合問題を通して内容を深め、着眼・発想・展開から結論に至る論理展開力と1点でも多くとるための解答作成力をさらに鍛え、どんな問題にも通用する真の実力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①場合の数・確率 I ②場合の数・確率 II ③場合の数・確率 III ④場合の数・確率 IV | ⑤図形と式 I ⑥図形と式 II ⑦図形と式 III ⑧図形と式 IV | ⑨図形と式 V ⑩ベクトルと空間図形 I ⑪ベクトルと空間図形 II ⑫ベクトルと空間図形 III |
|--|--|--|--|

京大理系数学



大林 昭雄 講師

学 期 2833 A

速 習 5733 A

●代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】 東大・京大等の最難関国公立大への合格を目指す生徒を対象とする。定理・公式をいたずらに暗記されるのではなく、高校数学を根底から正しく理解させるような講義を展開する。

【内容・特長】 基本事項から徹底して習得させる。解法パターンの暗記に専念させない。高度な思考力を要する問題を解き切るために必要な学力を定着させることを目標とする。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①関数 ②ベクトル ③座標平面① ④座標平面② | ⑤数列① ⑥数列② ⑦極限 ⑧微分① | ⑨微分② ⑩積分 ⑪場合の数と確率① ⑫場合の数と確率② |
|--|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|

【内容・特長】 東大・京大で頻出の整数・論理の問題の対策から始め、微積分、複素数平面の各分野を扱う。出題分野が複数にまたがる所謂融合問題の対策も行う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--|-----------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①整数① ②整数② ③論理 ④積分① | ⑤積分② ⑥積分③ ⑦複素数平面① ⑧複素数平面② | ⑨極限 ⑩総合問題① ⑪総合問題② ⑫総合問題③ |
|--|-----------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|

京大文系数学



大山 壇 講師

学 期 2834 A

速 習 5734 A

●代ゼミ授業日:木曜日

【対象となる生徒】 偏差値60以上。数学I・A・II・Bの全範囲を学習しており、定義・定理等を全て覚えている生徒、教科書レベルの問題演習を一通り終えた生徒を対象とする。

【内容・特長】 1学期は「単元」毎に学習する。京大文系入試において特に重要となる単元を学ぶ。問題の「解き方」にとどまらず、分野の核となる「考え方」、本当の基礎を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①論理の基本 ②等式・不等式 ③数列 ④整数① | ⑤整数② ⑥場合の数と確率① ⑦場合の数と確率② ⑧幾何 | ⑨ベクトル ⑩座標 ⑪微分と積分① ⑫微分と積分② |
|--|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|

【内容・特長】 2学期はより総合色・融合色の強い問題を扱うことにより、問題の「読み方」、「分析の方法」、「解法の切り口」の見つけ方などの「実戦力」を強化する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | | |
|--|---------------------------|---|--|----------------------------|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回] | ①値域と存在条件 ②多項式 ③図形問題 | ④問題の数学的特徴をとらえる ⑤「論証」問題 ⑥「計算力」を必要とする問題 | ⑦「分析力」を必要とする問題 ⑧より簡単なことに言い換える ⑨総合演習① | ⑩総合演習② ⑪総合演習③ ⑫総合演習④ |
|--|---------------------------|---|--|----------------------------|



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

東工大数学



斎藤 裕介 講師

学期	2836	A
速習	5736	A

○代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒] 東工大志望の生徒、および数学を得点源にしたい生徒(数学I・A・II・B・IIIの一通りの内容を理解していることが望ましい)。

[内容・特長] 数学IIIの微積分を中心に解法のセオリーと計算テクニックを学習する。東工大の過去問を中心にセレクトした良問を素材にして定型問題へのアプローチの仕方を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①極限① | ②極限② | ③極限③ | ④微分法① |
| ⑤微分法② | ⑥微分法③ | ⑦微分法④ | ⑧積分法① |
| ⑨積分法② | ⑩積分法③ | ⑪積分法④ | ⑫積分法⑤ |

[内容・特長] 数学I・A・II・Bを中心に論理的思考力と発見的思考力を習得する。単に解法を覚える作業を積み重ねるのではなく、知識を組み合わせて思考する数学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|---------|-----------|-----------|
| ①整数問題① | ②整数問題② | ③場合の数・確率① | ④場合の数・確率② |
| ⑤複素数平面 | ⑥座標・図形① | ⑦座標・図形② | ⑧座標・図形③ |
| ⑨微分積分① | ⑩微分積分② | ⑪微分積分③ | ⑫微分積分④ |

一橋大数学



土田 龍馬 講師

学期	2837	A
速習	5737	A

○代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒] 一橋大志望の生徒、および数学を得点源にしたい生徒(数学I・A・II・Bの一通りの内容を理解していることが望ましい)。

[内容・特長] 一橋大の頻出テーマである整数、数列、確率、関数、図形問題などに対応しうる力を養成する。一橋大の過去問を中心にセレクトした良問を素材にして定型問題へのアプローチの仕方を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ①整数問題① | ②整数問題② | ③数列① | ④数列② |
| ⑤確率① | ⑥確率② | ⑦確率③ | ⑧微分積分① |
| ⑨微分積分② | ⑩図形問題① | ⑪図形問題② | ⑫図形問題③ |

[内容・特長] 数学I・A・II・Bの頻出分野における、難易度の高い応用問題を中心に扱う。単に解法を覚える作業を積み重ねるのではなく、知識を組み合わせて思考する数学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ①整数問題① | ②整数問題② | ③数列① | ④数列② |
| ⑤確率① | ⑥確率② | ⑦関数① | ⑧関数② |
| ⑨関数③ | ⑩図形問題① | ⑪図形問題② | ⑫図形問題③ |

早慶・ハイレベル理系数学



土田 龍馬 講師

学期	2838	A
速習	5738	A

○代ゼミ授業日:金曜日

[対象となる生徒] 早慶理系学部を志望する生徒が対象です。授業を通して実力向上を図りますが、「ハイレベル」である以上、教科書レベルの公式や解法はマスターしていることが前提です。

[内容・特長] 数学I・A・II・Bの範囲を扱う。過去問を中心に、学習効果の高い問題を精選している。整数問題と確率は特に力を入れて扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| ①関数① | ②関数② | ③図形問題① | ④図形問題② |
| ⑤場合の数・確率① | ⑥場合の数・確率② | ⑦数列の応用① | ⑧数列の応用② |
| ⑨数列の応用③ | ⑩整数問題① | ⑪整数問題② | ⑫総合演習 |

[内容・特長] 理系数学の要である微分積分を中心に扱う。直感的推理力、論理的考察力、記述力などを多方面から養成することを目的とする。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| ①極限① | ②極限② | ③微分・積分法① | ④微分・積分法② |
| ⑤微分・積分法③ | ⑥微分・積分法④ | ⑦微分・積分法⑤ | ⑧微分・積分法⑥ |
| ⑨2次曲線① | ⑩2次曲線② | ⑪極座標 | ⑫複素数平面 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

国公立大医系数学



藤田 健司 講師

学 期 2835 A

速 習 5735 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】国公立大学の医学部を目指す生徒を対象に、合格に必要な学力を幅広く養成します。入試の基礎学力(公式・定理の把握および計算力)は習得していることが受講の前提です。

1学期
90分×12回

【内容・特長】関数・図形・ベクトル・数列・極限・微分法を中心に重要事項と解法の整理を行い、医学部の入試問題を解くために必要な計算力・思考力を養成して得点力の基盤を確立します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①関数・方程式・不等式①(数学I・II)
- ②関数・方程式・不等式②(数学I・II)
- ③図形と式・ベクトル①
- ④图形と式・ベクトル②
- ⑤图形と式・ベクトル③
- ⑥数列・極限に関する問題①(数学B)
- ⑦数列・極限に関する問題②(数学B・III)
- ⑧数列・極限に関する問題③(数学III)
- ⑨微分法に関する問題①(数学III)
- ⑩微分法に関する問題②(数学III)
- ⑪微分法に関する問題③(数学III)
- ⑫総合問題演習

2学期
90分×12回

【内容・特長】積分法・複素数平面・曲線・確率・数と式・整数問題を中心に重要事項と解法の整理を行い、計算力・思考力を含む総合的な学力を医学部合格に必要なレベルまで養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①積分法に関する問題①(数学III)
- ②積分法に関する問題②(数学III)
- ③積分法に関する問題③(数学III)
- ④複素数平面に関する問題①(数学III)
- ⑤複素数平面に関する問題②(数学III)
- ⑥いろいろな曲線①(数学III)
- ⑦いろいろな曲線②(数学III)
- ⑧場合の数と確率①
- ⑨場合の数と確率②
- ⑩数と式・整数に関する問題①
- ⑪数と式・整数に関する問題②
- ⑫総合問題演習

分野別

I・A・II・B

オリジナル ハイレベル数学解法研究< I・A・II・B編 >



小林 清隆 講師

学 期 2844 A

速 習 5744 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 > 標準 > ハイ

1学期
90分×12回

【内容・特長】数学I・A・II・B全分野の標準レベルの入試問題を扱います。毎年出題される頻出問題を用いて、定型問題が確実に解ける力を養っていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|--------|----------------|---------|
| ①微分の応用 | ②積分の応用 | ③最大・最小問題 | ④图形と式 |
| ⑤整数問題 | ⑥三角関数 | ⑦指數・対数関数 | ⑧場合の数 |
| ⑨確率 | ⑩数列 | ⑪漸化式の応用、平面ベクトル | ⑫空間ベクトル |

2学期
90分×12回

【内容・特長】1学期・夏期講習会に養成した基礎力をもとに、数学I・A・II・Bの全分野をハイレベルに完成させていきます。最新の入試問題と有名問題を織り交ぜ、第1志望合格に必要な知識・解法を完璧に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|----------|----------|--------|
| ①微分・積分 | ②平面図形総合① | ③平面図形総合② | ④空間図形 |
| ⑤三角関数 | ⑥数列① | ⑦数列② | ⑧場合の数 |
| ⑨確率① | ⑩確率② | ⑪整数問題① | ⑫整数問題② |

分野別

I・A・II・B

オリジナル 壁を超える数学I・A・II・B<難関大への道標>



藤田 健司 講師

学 期 2846 A

速 習 5746 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

1学期
90分×12回

【内容・特長】関数・図形・ベクトル・数列から確実に得点したい重要項目を取り上げ、重要概念の本質と考え方・解法を詳しく解説します。難関大合格に必要な思考力と計算力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-------------------|-------------------|
| ①関数と方程式・不等式① | ②関数と方程式・不等式② | ③微分法・積分法①(数学II) |
| ④微分法・積分法②(数学II) | ⑤微分法・積分法③(数学II) | ⑥图形と方程式・不等式① |
| ⑦图形と方程式・不等式② | ⑧平面ベクトル・ベクトルの内積 | ⑨空間ベクトル・空間座標① |
| ⑩空間ベクトル・空間座標② | ⑪数列(確実に得点したいテーマ)① | ⑫数列(確実に得点したいテーマ)② |

2学期
90分×12回

【内容・特長】数列の応用・確率・平面ベクトル・総合問題など入試で差のつく重要項目を中心に、本質と考え方・解法を詳しく解説します。難関大合格に必要な発想力と実戦力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| ①数列の応用① | ②数列の応用② | ③数列の応用③／場合の数と確率① |
| ④場合の数と確率② | ⑤場合の数と確率③ | ⑥場合の数と確率④ |
| ⑦ベクトルの総合演習① | ⑧ベクトルの総合演習② | ⑨関数・微積分の総合演習① |
| ⑩関数・微積分の総合演習② | ⑪图形問題の総合演習① | ⑫图形問題の総合演習② |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

オリジナル D-style 数学I・A・II・B



大山 壇 講師

学期 2842 A
速習 5742 A

代ゼミ授業日: 土曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 合格に向けて全力で取り組めるのであれば、現時点での学力は問いません。各分野の基礎をきちんと理解し、応用の利く土台を作りたい人向けの授業です。

[内容・特長] 各分野の定義から始まるストーリーの理解と、基礎計算力の養成がねらいです。夏以降の飛躍に向け、確固たる土台を作ります。夏期講習会は「整数と論証」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|----------|--------|---------|
| ①計算と論理の基礎 | ②2次関数① | ③2次関数② | ④不等式の証明 |
| ⑤三角関数 | ⑥指數・対数関数 | ⑦数列① | ⑧数列② |
| ⑨ベクトル① | ⑩ベクトル② | ⑪微分法 | ⑫積分法 |

[内容・特長] 1学期に固めた土台をもとに、実戦力を高めることができます。浅はかな解法丸暗記ではない、真の数学力を身につけましょう! 冬期直前講習会は「軌跡・領域」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|----------|-------|---------|
| ①場合の数① | ②場合の数② | ③確率① | ④確率② |
| ⑤関数の演習① | ⑥関数の演習② | ⑦幾何① | ⑧幾何② |
| ⑨図形と方程式① | ⑩図形と方程式② | ⑪空間座標 | ⑫データの分析 |

オリジナル 数学的思考の鍛錬<数学I・A・II・B編>



貫 浩和 講師

学期 2845 A
速習 5745 A

代ゼミ授業日: 土曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 理系・文系どちらでも受講できます。教科書レベルはある程度クリアしているものの、不安を感じている生徒や、伸び悩んでいる生徒。数学を得意科目にしたい生徒を待っています。

[内容・特長] 入試問題を解くためのベースを作ります。ただ公式を覚え解法を暗記するだけでは伸びません。問題を解くための発想の方法や着眼点を、授業の中で紹介していきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|-------|----------|
| ①2次関数 | ②三角比・図形の性質 | ③三角関数 | ④図形と方程式① |
| ⑤図形と方程式② | ⑥指數・対数関数 | ⑦微分法 | ⑧積分法 |
| ⑨ベクトル① | ⑩ベクトル② | ⑪数列① | ⑫数列② |

[内容・特長] 入試の頻出テーマを扱い「解ける力」を養います。解答の作成法から計算の技巧など、実戦的な力を身につけることが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|-----------|
| ①数列① | ②数列② | ③場合の数・確率① | ④場合の数・確率② |
| ⑤場合の数・確率③ | ⑥整数の性質① | ⑦整数の性質② | ⑧総合問題① |
| ⑨総合問題② | ⑩総合問題③ | ⑪総合問題④ | ⑫総合問題⑤ |

速習講座の名称は「思考の鍛錬<数学I・A・II・B編>」です。

オリジナル 基礎～応用数学I・A・II・B



岡本 寛 講師

学期 2843 A
速習 5743 A

代ゼミ授業日: 木曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 大学入試で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

[内容・特長] 基礎から始めて難関校を目指したい! そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには、何を如何に学べばよいか、受験数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------|----------------|-----------------|----------------|
| ①関数、方程式と不等式 I | ②関数、方程式と不等式 II | ③関数、方程式と不等式 III | ④関数、方程式と不等式 IV |
| ⑤場合の数、確率 I | ⑥場合の数、確率 II | ⑦場合の数、確率 III | ⑧場合の数、確率 IV |
| ⑨三角比、三角関数 I | ⑩三角比、三角関数 II | ⑪三角比、三角関数 III | ⑫三角比、三角関数 IV |

[内容・特長] 内容をより深め、1点でも多く取るための合格答案作成法、計算テクニック、さらに、マーク試験用の秘策まで、どんな問題にも通用する実力を養成します。目標偏差値は60。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------------|---------------|------------|-------------|
| ①指數関数・対数関数 I | ②指數関数・対数関数 II | ③図形と式 I | ④図形と式 II |
| ⑤ベクトル I | ⑥ベクトル II | ⑦ベクトル III | ⑧数列 I |
| ⑨数列 II | ⑩数列 III | ⑪微分法・積分法 I | ⑫微分法・積分法 II |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 解法の原則 山本の基礎数学I・A・II・B



山本 俊郎 講師

学 期 2847 A

速 習 5747 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】偏差値が40~55でもう一度基礎から正しく勉強しようと思うみなさんへ。予習は不要ですが指示通り徹底して復習できる意欲があれば文理を問わず誰でも受講できます。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】入試に必要な基礎を教科書レベルからわかりやすく解説。式変形のテクニックや基礎的なセンスが自然と身につき、全く疑問が生じない楽しい授業はまるで魔法のようだと絶賛。

【テキストシラバス(予定)】

- ①等式の証明～方針は決まっている三角関数の値～加法定理の使い方
- ②2次関数の決定～曲線が点を通過するとき、対数の計算～原則の徹底
- ③三角形の形態問題～式変形のpoint、増減表～グラフの書き方
- ④場合の数～並べることを取り出すこと、定積分～計算のpoint
- ⑤ベクトル～イメージをつかもう、点を中心として～点と点、点と直線の関係
- ⑥等差・等比数列～式とイメージ、式の除法～組立除法とは
- ⑦式の値～式変形のテクニック、三角方程式～原則に忠実に
- ⑧最大最小問題～平方完成の使い方、対数方程式～2つの解き方をマスターしよう
- ⑨三角比と図形～共通テスト対策、微分～接線の公式
- ⑩排反事象の加法定理～確率の基本、面積計算～入試必出テーマ
- ⑪ベクトルの線形表示～交点の正しいイメージ、円～円の式の求め方
- ⑫記号～意味がわかれぬ限り、不等式の証明～何を示すか

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】基礎の入試典型問題を確実に解けるようにし、基礎力を確立するのが目標。受験生が苦手な「漸化式」「ベクトル」「三角関数」などは徹底的に解説し得意分野に変えます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------|------------------|-------------------|
| ①2次方程式の解の配置、微分と最大最小問題 | ②三角比と図形、積分と面積 | ③確率、三角関数と最大最小問題 |
| ④ベクトルと図形、円と直線 | ⑤2項間漸化式、不等式の証明 | ⑥2次関数の最大最小問題、微分 |
| ⑦確率と場合分け、対数関数 | ⑧ベクトルと内積、階差型の漸化式 | ⑨2次関数と不等式、軌跡に慣れよう |
| ⑩反復試行の確率、接線と積分 | ⑪数列の和、図形と式 | ⑫空間ベクトル、対数の応用 |

オリジナル ハイレベル数学解法研究<数Ⅲ編>



小林 清隆 講師

学 期 2850 A

速 習 5750 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】数学Ⅲ全分野の標準レベルの問題を扱います。毎年出題される頻出問題を用いて、定型問題が確実に解ける力を養っていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|----------|----------|------------|
| ①数列の極限 | ②関数の極限 | ③微分の応用① | ④微分の応用② |
| ⑤定積分の計算 | ⑥定積分の応用① | ⑦定積分の応用② | ⑧面積・体積・弧長① |
| ⑨面積・体積・弧長② | ⑩複素数平面① | ⑪複素数平面② | ⑫2次曲線 |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】1学期・夏期に養成した基礎力をもとに数学Ⅲの全分野をハイレベルに完成させていきます。最新の入試問題と有名問題を織り交ぜ、第1志望合格に必要な知識・解法を完璧に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| ①極限の応用 | ②微分の応用① | ③微分の応用② | ④定積分の応用① |
| ⑤定積分の応用② | ⑥面積・体積・弧長① | ⑦面積・体積・弧長② | ⑧複素数平面① |
| ⑨複素数平面② | ⑩2次曲線、極方程式 | ⑪総合問題① | ⑫総合問題② |

オリジナル 壁を超える数学Ⅲ<難関大への道標>



藤田 健司 講師

学 期 2852 A

速 習 5752 A

●代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】複素数平面・極限・微分法の重要項目を中心に、重要概念の本質と考え方・解法を詳しく解説します。2レベル+α構成の教材で入試の基礎から発展レベルまで幅広く扱います。

【テキストシラバス(予定)】

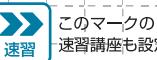
- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①複素数と複素数平面① | ②複素数と複素数平面② | ③複素数と複素数平面③ |
| ④数列・級数と極限① | ⑤数列・級数と極限② | ⑥数列・級数と極限③ |
| ⑦関数の極限とその応用 | ⑧いろいろな関数 | ⑨微分法とその応用①(数学Ⅲ) |
| ⑩微分法とその応用②(数学Ⅲ) | ⑪微分法とその応用③(数学Ⅲ) | ⑫微分法とその応用④(数学Ⅲ) |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】いろいろな曲線・積分法の重要項目を中心に、考え方と解法を2レベル+α構成の教材で詳しく解説します。微積分の総合問題も演習して、難関大合格への実戦力も養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①いろいろな曲線① | ②いろいろな曲線② | ③いろいろな曲線③ |
| ④積分法とその応用①(数学Ⅲ) | ⑤積分法とその応用②(数学Ⅲ) | ⑥積分法とその応用③(数学Ⅲ) |
| ⑦積分法とその応用④(数学Ⅲ) | ⑧積分法とその応用⑤(数学Ⅲ) | ⑨積分法とその応用⑥(数学Ⅲ) |
| ⑩微積分の総合演習① | ⑪微積分の総合演習② | ⑫微積分の総合演習③ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

オリジナル D-style 数学III



大山 壇 講師

学期 2848 A

速習 5748 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 合格に向けて全力で取り組めるのであれば、現時点での学力は問いません。各分野の基礎をきちんと理解し、応用の利く土台を作りたい人向けの授業です。

1 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**まずは「微積」と「複素数」の基礎計算力の養成がねらいです。夏以降の飛躍に向け、確固たる土台を作ります。なお、夏期講習会では「微分の応用」を扱う予定です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①べき関数の微分計算
- ④三角関数の微分計算
- ⑦指数・対数関数の微分計算
- ⑩数列の極限計算②

- ②べき関数の積分計算
- ⑤三角関数の積分計算
- ⑧指数・対数関数の積分計算
- ⑪複素数の計算①

- ③三角関数の極限
- ⑥指数・対数関数の極限
- ⑨数列の極限計算①
- ⑫複素数の計算②

2 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**1学期に固めた土台をもとに、実戦力を高めることができます。真の数学力を身につけましょう!なお、冬期直前講習会は「複素数平面の攻略」がテーマです。

【テキストシラバス(予定)】

- ①数列の極限の応用①
- ④積分の応用②
- ⑦積分の応用⑤
- ⑩極座標・極方程式

- ②数列の極限の応用②
- ⑤積分の応用③
- ⑧2次曲線①
- ⑪複素数平面①

- ③積分の応用①
- ⑥積分の応用④
- ⑨2次曲線②
- ⑫複素数平面②

オリジナル 数学的思考の鍛錬<数学III編>



貫 浩和 講師

学期 2851 A

速習 5751 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 難関大学合格までを視野に入れた生徒が対象です。そのために必要な思考力・発想力を鍛え合格する力を養います。基本から応用まで網羅するので着実にマスターしていきましょう。

1 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**入試問題を解くためのベースを作ります。ただ公式を覚え、解法を暗記するだけでは伸びません。典型問題を確実に解くための発想の方法や着眼点を授業の中で紹介します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①極限①
- ⑤微分法②
- ⑨積分法③

- ②極限②
- ⑥微分法③
- ⑩積分法④

- ③極限③
- ⑦積分法①
- ⑪いろいろな曲線①

- ④微分法①
- ⑧積分法②
- ⑫いろいろな曲線②

2 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**入試の頻出テーマを扱い、「解ける力」を養います。学んできた知識をいかに使いこなすか、また、解答の作成法から計算の技巧など、実戦的な力を身につけることが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①複素数平面①
- ⑤総合問題②
- ⑨総合問題⑥

- ②複素数平面②
- ⑥総合問題③
- ⑩総合問題⑦

- ③複素数平面③
- ⑦総合問題④
- ⑪総合問題⑧

- ④総合問題①
- ⑧総合問題⑤
- ⑫総合問題⑨

速習講座の名称は「思考の鍛錬<数学III編>」です。

オリジナル 基礎～応用数学III



岡本 寛 講師

学期 2849 A

速習 5749 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 大学入試で合格点をとる事は決して難しくありません。正しく理解し学べば目標は必ず達成できます。授業を信じて努力する勤勉さと向上心があれば、現在の学力は問いません。

1 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**基礎から始めて難関校を目指したい!そんな君のための講座です。限られた時間で最大の効果を上げるには、何を如何に学べばよいか、受験数学の攻略法を徹底的に指導します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①数列の極限 I
- ④無限数列 II
- ⑦微分法とその応用 I
- ⑩積分法とその応用 II

- ②数列の極限 II
- ⑤関数の極限 I
- ⑧微分法とその応用 II
- ⑪微分積分総合 I

- ③無限数列 I
- ⑥関数の極限 II
- ⑨積分法とその応用 I
- ⑫微分積分総合 II

2 学期 [90 分 × 12 回] **【内容・特長】**内容をより深め、1点でも多く取るための合格答案作成法、計算テクニック、さらに、マーク試験用の秘策まで、どんな問題にも通用する実力を養成します。目標偏差値は60。

【テキストシラバス(予定)】

- ①定積分の計算
- ④弧長と道のり
- ⑦パラメーター表示の関数 I
- ⑩定積分と数列 II

- ②定積分で表された関数 I
- ⑤体積 I
- ⑧パラメーター表示の関数 II
- ⑪微分積分総合 I

- ③定積分で表された関数 II
- ⑥体積 II
- ⑨定積分と数列 I
- ⑫微分積分総合 II

「複素数平面」は夏期講習会、「式と曲線(極方程式を含む)」は冬期直前講習会で扱います。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

*速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 解法の原則 山本の基礎数学Ⅲ



山本 俊郎 講師

学 期 2853 A

速 習 5753 A

●代ゼミ授業日:木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】数学Ⅲが未習の高校生や、一度習ったけれども基礎力が不安な生徒を主な対象とします。数学Ⅲには三角関数や指数・対数関数の基礎も必要なのでこれらも補います。

1
学
期
90
分
×
12
回

【内容・特長】高校の教科書の配列を意識して、数学Ⅲの柱である微積分を一気に学習します。微分計算・増減表・グラフの描き方、積分計算のテクニック・面積など疑問を残さずお話しします。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------|---------------|------------------|
| ①関数の極限① | ②関数の極限② | ③微分計算の基本 |
| ④分数関数と微分 | ⑤無理関数と微分 | ⑥三角関数と微分 |
| ⑦指数対数関数と微分 | ⑧積分計算の基本 | ⑨置換積分・部分積分 |
| ⑩分数関数・無理関数と積分 | ⑪三角関数・指数関数と積分 | ⑫対数関数と積分、特殊な置換積分 |

2
学
期
90
分
×
12
回

【内容・特長】1学期と異なり、入試に頻出する重要テーマの順に基盤から標準問題のレベルまで、実際に自分の力で解けるようにしていきます。2次曲線・複素数は基礎から解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-------------|---------|
| ①微分とグラフ | ②積分計算の総チェック | ③2次曲線① |
| ④方程式の扱い | ⑤頻出する面積 | ⑥複素数平面① |
| ⑦不等式の証明 | ⑧体積の求め方 | ⑨2次曲線② |
| ⑩頻出する微分積分の融合問題 | ⑪最大・最小問題 | ⑫複素数平面② |

オリジナル 天空へのハイレベル理系数学



荻野 嘉也 講師

学 期 2854 A

速 習 5754 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】勤勉に努力できる偏差値60以上の受験生を対象とする。一流大学を目指すやる気に満ちた君に贈る「入試問題が自力で解けるようになる」自己実現ゼミ!必ず予習して受講してください。

1
学
期
90
分
×
12
回

【内容・特長】難関国公立大、医学部、早慶合格に向けて数学I・A・II・Bと数学Ⅲ(複素数)を基本から始め、ハイレベルに高める。汎用性のある解法で、数多くの頻出問題を時間の限り紹介していく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------|-------------|-------|
| ①数学Ⅱの微分 | ②数学Ⅱの積分(面積) | ③場合の数 |
| ④確率 | ⑤漸化式の応用 | ⑥三角関数 |
| ⑦図形と式 | ⑧ベクトル | ⑨空間座標 |
| ⑩整数問題 | ⑪複素数① | ⑫複素数② |

2
学
期
90
分
×
12
回

【内容・特長】数学Ⅲ(極限、微分、積分、複素数)を標準レベルからハイレベルに高める。速く確実に解ける解法ですべての分野を定着させ、志望校合格を現実のものとする。ひとつ上の人生を選ぶ君のための至高の時。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ①極限の応用 | ②微分の応用 | ③定積分の計算 |
| ④定積分の応用① | ⑤定積分の応用② | ⑥関数方程式 |
| ⑦面積 | ⑧パラメーター | ⑨体積① |
| ⑩体積② | ⑪複素数の応用① | ⑫複素数の応用② |

「2次曲線」は冬期直前講習会で扱います。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

高3特進現代文



藤井 健志 講師

学期	一	一
速習	5790	A

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒]旧帝大はじめ難関国公立大を目指す生徒。早大ほか難関私立大現代文や慶大法、経済、文学部に代表される課題文読解型小論文対策として本格的読解力を身につけたい生徒。

[内容・特長]高い理念を持つ大学の現代文対策はその大学に「入る準備」であると同時にそこで「学ぶ準備」ともなる。したがって、ごまかしなく課題文を読み、答案を作成する基本を学ぶ。

【テキストシラバス】

- ①ガイダンス～入試現代文とは何か～
- ②「物語」として読み解く入試現代文
- ③入試現代文をどう読むか①
- ④入試現代文をどう読むか②
- ⑤入試現代文をどう読むか③
- ⑥入試現代文をどう解くか①
- ⑦入試現代文をどう解くか②
- ⑧入試現代文をどう解くか③
- ⑨入試現代文における出願者の眼①
- ⑩入試現代文における出願者の眼②
- ⑪入試現代文における採点官の眼①
- ⑫入試現代文における採点官の眼②

[内容・特長]夏までに理解し、身につけたものをより実戦的なかたちにレベルアップするべく、頻出ジャンルの文章を使い、採点基準を意識した答案作成、選択肢吟味の演習を重ねる。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| ①入試現代文で「物語」を読む | ②入試現代文で「日本」を読む | ③入試現代文で「言語」を読む |
| ④入試現代文で「日本語」を読む | ⑤入試現代文で「文化」を読む | ⑥入試現代文で「社会」を読む |
| ⑦入試現代文で「歴史」を読む | ⑧入試現代文で「近代」を読む | ⑨入試現代文で「現代」を読む |
| ⑩入試現代文で「宇宙」を読む | ⑪入試現代文で「人間」を読む | ⑫入試現代文で「生と死」を読む |

高3スタンダード現代文



木村 勘 講師

学期	一	一
速習	5791	A

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒]現代文が苦手である、また、不得意としている生徒で、基礎的な学力の向上、私立大中堅校から私立大難関校の合格を目指す生徒を対象とする。

[内容・特長]入試現代文を攻略するためには、確固たる「読解法」「解答法」がある。自己流の解き方から脱し、正しい方法論を自ら使いこなせるようにトレーニングを積んでいく。

【テキストシラバス】

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ①現代文入門編 | ②「読解法」「解答法」の基礎① | ③「読解法」「解答法」の基礎② |
| ④「読解法」「解答法」の基礎③ | ⑤「読解法」「解答法」トレーニング① | ⑥「読解法」「解答法」トレーニング② |
| ⑦「読解法」「解答法」トレーニング③ | ⑧「読解法」「解答法」トレーニング④ | ⑨「小説」の基礎① |
| ⑩「小説」の基礎② | ⑪実戦演習(応用編)① | ⑫実戦演習(応用編)② |

[内容・特長]文章の読み方・解き方の基本を再確認したうえで、実際に入試で出題された様々なタイプの問題に対応できる、実戦的で汎用性に富んだ解法の確立を目指す。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|-------------------|-------------------|
| ①「読解法」「解答法」の確認 | ②「読解法」「解答法」のマスター① | ③「読解法」「解答法」のマスター② |
| ④標準問題演習① | ⑤標準問題演習② | ⑥標準問題演習③ |
| ⑦実戦トレーニング① | ⑧実戦トレーニング② | ⑨「小説」実戦トレーニング① |
| ⑩「小説」実戦トレーニング② | ⑪実戦トレーニング③ | ⑫実戦トレーニング④ |

高3特進古文



元井 太郎 講師

学期	一	一
速習	5792	A

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒]難関大を志望し入試への臨戦態勢を整えようとしている高3生が対象。入試問題対策を主眼とする実戦形式の授業であり、古文の基礎は一通り履修していることが望ましい。

[内容・特長]入試本番へ向け、今までに培ってきた基礎力・解釈力を、読解力・設問解答力に結びつける演習を積む。学期の前半で基本の整理と定着を図り、後半は有名大の過去問に挑む。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|------------------|
| ①古文基本事項の整理① | ②古文基本事項の整理② | ③古文基本事項の整理③ | ④定番出典による基礎力確認① |
| ⑤定番出典による基礎力確認② | ⑥定番出典による基礎力確認③ | ⑦有名難関校の出題傾向と攻略法① | ⑧有名難関校の出題傾向と攻略法② |
| ⑨有名難関校の出題傾向と攻略法③ | ⑩【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法① | ⑪【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法② | |
| ⑪【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法② | ⑫【共通テスト対応】複数の文章による出題の攻略法③ | | |

[内容・特長]難関国公立大・私立大古文の出題傾向を探り、攻略法を把握する。学期後半では本番を想定した予想問題に挑戦し、志望校合格を見据え、搖るぎない万全の得点力を身につける。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| ①私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法① | ②私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法② | ③私立大トップレベル校の出題傾向と攻略法③ |
| ④【共通テスト対応】マーク式問題の攻略法① | ⑤【共通テスト対応】マーク式問題の攻略法② | ⑥難関国公立大の出題傾向と攻略法① |
| ⑦難関国公立大の出題傾向と攻略法② | ⑧難関国公立大の出題傾向と攻略法③ | ⑨オリジナル予想問題演習・難関私大編① |
| ⑩オリジナル予想問題演習・難関私大編② | ⑪オリジナル予想問題演習・難関国公立大編① | ⑫オリジナル予想問題演習・難関国公立大編② |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。



高3スタンダード古文



西村 雪野 講師

学期 一 一
速習 5793 A

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】古文を基礎から体系的に理解し、入試に必要な読解力を身につけたい生徒を対象とする。私立・国公立大の中堅大学から上位大学まで幅広く視野に入れる。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】入試で頻出の文章を中心に扱い、古文の基礎知識(文法・単語)を体系的に説明する。読解するうえで知識を的確に活用する方法に加え、記述問題の攻略法も丁寧に指導する。

【テキストシラバス】

- ①入試古文へのアプローチ
- ②解釈の基礎①(用言①)
- ③解釈の基礎②(用言②)
- ④解釈の基礎③(用言③)
- ⑤選択肢の吟味法①(係り結びの法則・助動詞の接続)
- ⑥選択肢の吟味法②(過去の助動詞)
- ⑦選択肢の吟味法③(完了・打消の助動詞)
- ⑧選択肢の吟味法④(自発・可能・使役・尊敬の助動詞)
- ⑨読解力の養成①(推量の助動詞①)
- ⑩読解力の養成②(推量の助動詞②)
- ⑪読解力の養成③(断定・推定の助動詞)
- ⑫読解力の養成④(反実仮想・希望の助動詞)

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】近年の入試問題の文章を扱い、標準レベルからより高いレベルへと着実なステップアップを目指す。様々な設問形式を扱って実戦的な解答力を養いながら、記述力も向上させる。

【テキストシラバス】

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ①解釈の実践①(助詞①) | ②解釈の実践②(助詞②) | ③解釈の実践③(助詞③) |
| ④選択肢の分析①(敬語①) | ⑤選択肢の分析②(敬語②) | ⑥選択肢の分析③(識別①) |
| ⑦記述力をつける①(識別②) | ⑧記述力をつける②(識別③) | ⑨記述力をつける③(識別④) |
| ⑩読解力の完成①(識別⑤) | ⑪読解力の完成②(和歌修辞) | ⑫読解力の完成③(古典常識) |



高3スタンダード漢文



北澤 純一 講師

学期 一 一
速習 5794 A

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】共通テスト「国語」を受験する生徒。国公立大・早大等、入試で漢文を必要とする生徒。初学者に配慮し、漢字漢文の基礎から始める。漢文未修者にはこの漢文専門講座を推奨する。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】漢字漢文の基礎から始め、プロの講義で、返り点・訓読の規則、句形等の重要な知識、本文の読み方、設問解法を効率的・体系的に学ぶ。漢文学習を通じて総合国語力を強化する。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-------------|------------------|------------------|
| ①漢字漢文の基礎 | ②文章の読解①(基礎) | ③文章の読解②(基礎) |
| ④文章の読解③(標準) | ⑤文章の読解④(標準) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦共通テスト対策入門 | ⑧共通テスト対策① | ⑨共通テスト対策② |
| ⑩共通テスト対策③ | ⑪記述型問題①(選択式への応用) | ⑫記述型問題②(選択式への応用) |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】基礎の確認からリスタート!標準～応用レベルの問題演習を通じて、差のつく知識、様々な文章を速く正確に読み解くプロセス、多様な設問にアプローチする視点を身につける。

【テキストシラバス】

- | | | |
|------------------|-------------------|----------------|
| ①漢字漢文基礎の確認 | ②文章の読解①(標準) | ③文章の読解②(標準) |
| ④文章の読解③(応用) | ⑤文章の読解④(応用) | ⑥漢詩問題 |
| ⑦記述型問題①(選択式への応用) | ⑧記述型問題②(東大型問題に挑戦) | ⑨共通テスト対策・実戦演習① |
| ⑩共通テスト対策・実戦演習② | ⑪共通テスト対策・実戦演習③ | ⑫共通テスト・難関私大対策 |

共通テスト対策

共通テスト国語



船口 明 講師

学期 2883 A
速習 5780 A

○代ゼミ授業日:月曜日

【対象となる生徒】共通テストの受験生全員に有益だが、1学期は苦手意識が強い層を、2学期は高得点狙いの層の受講を想定して講義を進める。「国語総合」(高1相当)の履修を前提とする。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】センター試験との比較を通して「不易」と「流行」を明確にし、「不易」を中心に扱う。表面的变化に惑わされない本質的学习こそ高得点への近道かつ王道。始まりの鐘が鳴る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ①【現代文】論理的文章の基礎 | ②【現代文】文学的文章の基礎 | ③【古文】古文解釈の基礎 |
| ④【漢文】漢文解釈の基礎 | ⑤【現代文】構文と構造 | ⑥【現代文】心情把握 |
| ⑦【古文】人物関係の把握 | ⑧【漢文】構造の把握 | ⑨【現代文】傍線部説明の基礎 |
| ⑩【現代文】表現・叙述問題 | ⑪【古文】和歌に親しむ | ⑫【漢文】漢詩に親しむ |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】精密な分析に基づく教材作成も講師の責務。「流行」も「不易」も踏まえた珠玉の問題を通して確固たる実力を付けよう。「国語の代ゼミ」が全力応援。切り拓け、勝利への道。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| ①【現代文】頻出項目の再確認① | ②【現代文】頻出項目の再確認② | ③【古文】頻出項目の再確認 |
| ④【漢文】頻出項目の再確認 | ⑤【現代文】難問に挑む～論理的文章～ | ⑥【現代文】難問に挑む～文学的文章～ |
| ⑦【古文】難間に挑む | ⑧【漢文】難間に挑む | ⑨【現代文】総合演習① |
| ⑩【古典】総合演習① | ⑪【現代文】総合演習② | ⑫【古典】総合演習② |

「共通テスト現代文」「共通テスト古典」「共通テスト古文」「共通テスト・私大漢文」と内容が一部重複します。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師レベル等が異なる場合があります。

共通テスト現代文



青木 邦容

学 期	2876	A
速 習	5773	A

○代ゼミ授業日:木曜日



黒田 邦治

学 期	2877	A
速 習	5774	A

○代ゼミ授業日:火曜日



船口 明

学 期	2878	A
速 習	5775	A

○代ゼミ授業日:月曜日

【対象となる生徒】共通テストの受験を必須とする国公立大志望者、共通テストを用いた私立大受験を希望する生徒が対象。

【内容・特長】現代文の基本的な読み方・解き方を習得するとともに、共通テストの傾向分析と実戦演習を交えて基礎力向上を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]論理的な文章の対策① 読解法(1)
- [2]論理的な文章の対策② 読解法(2)
- [3]文学的な文章の対策① 読解法(1)
- [4]文学的な文章の対策② 読解法(2)
- [5]論理的な文章の対策③ 読解法(3)
- [6]論理的な文章の対策④ 読解法(4)
- [7]文学的な文章の対策③ 読解法(3)
- [8]文学的な文章の対策④ 読解法(4)
- [9]論理的な文章の対策⑤ 解法(1)
- [10]論理的な文章の対策⑥ 解法(2)
- [11]文学的な文章の対策⑤ 解法(1)
- [12]文学的な文章の対策⑥ 解法(2)

【内容・特長】1学期よりもやや難度の高い問題を用いて授業をする。深い読解力と正確な情報運用力を養い、制限時間内に正解を導き出すためのポイントを丁寧に教授していく。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]論理的な文章の対策① 解法研究(1)
- [2]論理的な文章の対策② 解法研究(2)
- [3]文学的な文章の対策① 解法研究(1)
- [4]文学的な文章の対策② 解法研究(2)
- [5]論理的な文章の対策③ 解法研究(3)
- [6]論理的な文章の対策④ 解法研究(4)
- [7]文学的な文章の対策③ 解法研究(3)
- [8]文学的な文章の対策④ 解法研究(4)
- [9]論理的な文章の対策⑤ 実戦演習(1)
- [10]論理的な文章の対策⑥ 実戦演習(2)
- [11]文学的な文章の対策⑤ 実戦演習(1)
- [12]文学的な文章の対策⑥ 実戦演習(2)

「共通テスト国語」と内容が一部重複します。

共通テスト古典



漆原慎太郎

学 期	2882	A
速 習	5779	A

○代ゼミ授業日:木曜日

【対象となる生徒】古典(古文・漢文)の基礎事項を一通り学んでいる生徒が対象。基礎的な文法や句法を習得していることを前提に、共通テスト対策を講義する。

【内容・特長】文法・句法や単語の発展的理によって、確かな知識を増やすとともに、共通テストを見据えた問題演習を通して、正確な読解や解答の方法を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]古文①(共通テスト古文入門)
- [2]古文②(基礎の確認)
- [3]古文③(基礎の確認)
- [4]漢文①(共通テスト漢文入門)
- [5]漢文②(基礎の確認)
- [6]漢文③(基礎の確認)
- [7]古文④(読解力の養成)
- [8]古文⑤(読解力の養成)
- [9]古文⑥(読解力の養成)
- [10]漢文④(読解力の養成)
- [11]漢文⑤(読解力の養成)
- [12]漢文⑥(読解力の養成)

【内容・特長】難度の高い表現の学習とともに、複雑な文脈把握や高度な知識を要する問題を扱う。文章を速く正確に読み解き、多様な出題形式にも対応できる実戦力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]古文①(解法の研究)
- [2]古文②(解法の研究)
- [3]古文③(解法の研究)
- [4]漢文①(解法の研究)
- [5]漢文②(解法の研究)
- [6]漢文③(解法の研究)
- [7]古文④(実戦問題演習)
- [8]古文⑤(実戦問題演習)
- [9]古文⑥(実戦問題演習)
- [10]漢文④(実戦問題演習)
- [11]漢文⑤(実戦問題演習)
- [12]漢文⑥(実戦問題演習)

「共通テスト国語」「共通テスト古文」「共通テスト・私大漢文」と内容が一部重複します。

共通テスト古文



梅澤 聖京

学 期	2879	A
速 習	5776	A

○代ゼミ授業日:金曜日



望月 光

学 期	2880	A
速 習	5777	A

○代ゼミ授業日:木曜日

【対象となる生徒】文系・理系、国公立大・私立大を問わず、共通テスト対策を必要とするすべての生徒が対象。読解演習を通して文法の基礎から実戦的な解法まで丁寧に指導する。

【内容・特長】共通テストを見据えた問題で演習を行い、古文文法・単語などの基礎学力をしっかりと固める。易しめの読解演習からはじめ、読解力の基盤を養成していく。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]共通テスト古文の特徴①
- [2]共通テスト古文の特徴②
- [3]基礎力の養成①
- [4]基礎力の養成②
- [5]基礎力の養成③
- [6]基礎力の養成④
- [7]基礎力の養成⑤
- [8]読解力の養成①
- [9]読解力の養成②
- [10]読解力の養成③
- [11]読解力の養成④
- [12]読解力の養成⑤

【内容・特長】共通テストを見据えた問題で演習を行い、正確な文脈把握に基づく設問の解法を学ぶ。多様な種類の文章、出題形式にも対応できる読解力を完成させる。

【テキストシラバス(予定)】

- [1]共通テスト古文解法の研究
- [2]基礎力の完成①
- [3]基礎力の完成②
- [4]基礎力の完成③
- [5]基礎力の完成④
- [6]基礎力の完成⑤
- [7]読解力の完成①
- [8]読解力の完成②
- [9]読解力の完成③
- [10]読解力の完成④
- [11]読解力の完成⑤
- [12]読解力の完成⑥

「共通テスト国語」「共通テスト古典」と内容が一部重複します。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト・私大漢文



北澤 紘一 講師

学 期 2881 A

速 習 5778 A

○代ゼミ授業日:火曜日

【対象となる生徒】共通テスト「国語」を受験する生徒。早大等私立大入試で漢文を必要とする生徒。初学者に配慮し、漢字漢文の基礎から始め、共通テスト満点レベルの読解・解答力を養成する。

1 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】漢字漢文の基礎から始める。基礎～標準レベルの問題演習を通じて、返り点・訓読の規則、漢字・句形等の基礎的な知識、本文の読み進め方、設問の解き方の基本を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①漢文の基礎
- ④文章の読解③(標準)
- ⑦共通テスト型問題入門
- ⑩共通テスト型問題③
- ②文章の読解①(基礎)
- ⑤文章の読解④(標準)
- ⑧共通テスト型問題①
- ⑪共通テスト型問題④
- ③文章の読解②(基礎)
- ⑥漢詩問題
- ⑨共通テスト型問題②
- ⑫難関私立大型問題

2 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】標準～応用レベルの問題演習を通じて、設問解答上差のつく知識、様々な文章を速く正確に読み解くプロセス、高難度設問・新傾向設問にアプローチする視点を身につける。

【テキストシラバス(予定)】

- ①漢文基礎の確認
- ④文章の読解③(応用)
- ⑦共通テスト型問題①
- ⑩共通テスト型問題・実戦演習②
- ②文章の読解①(標準)
- ⑤文章の読解④(応用)
- ⑧共通テスト型問題②
- ⑪共通テスト型問題・実戦演習③
- ③文章の読解②(標準)
- ⑥漢詩問題
- ⑨共通テスト型問題・実戦演習①
- ⑫難関私立大型問題

「共通テスト国語」「共通テスト古典」と内容が一部重複します。

大学別

東大現代文



藤井 健志 講師

学 期 2861 A

速 習 5761 A

○代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】東京大学を第1志望とし、基礎的な学力が既に備わっている生徒を対象とする。

1 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】過去の東大入試から厳選した良問を中心に扱い、徹底的な「精読」と的確な言葉で端的に表現される答案作成法を習得し、東大で求められる読解力、思考力、表現力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①導入=東大現代文の特徴、求められる学力、今後の学習の指針・評論(標準)
- ②基礎学力の確認①=隨想の読解+解法の確認・隨想(標準)
- ③基礎学力の確認②=評論の読解+解法の確認・評論(標準)
- ④基礎学力の確認③=評論の読解+解法の確認・評論(標準)
- ⑤読解力の養成①・隨想(標準)
- ⑥読解力の養成②・評論(標準)
- ⑦読解力の養成③・評論(標準)
- ⑧記述力の養成①・隨想(やや難)
- ⑨記述力の養成②・評論(やや難)
- ⑩記述力の養成③・評論(やや難)
- ⑪記述力の養成④・隨想(やや難)
- ⑫実戦問題演習 評論or隨想(難)

2 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】一部オリジナル創作問題を交えながら、より難度の高い問題を解き、限られた時間の中で合格点に到達するために必要な、採点官に効果的にアピールできる答案作成法を学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- ①読解法の確認①・評論(標準)
- ②読解法の確認②・隨想(標準)
- ③問題解法の確認①・評論(標準)
- ④問題解法の確認②・評論(やや難)
- ⑤問題解法の確認③・隨想(やや難)
- ⑥問題解法の確認④・評論(やや難)
- ⑦応用問題演習①・評論(やや難)
- ⑧応用問題演習②・隨想(やや難)
- ⑨応用問題演習③・評論(難)
- ⑩実戦問題演習①・評論(難)
- ⑪実戦問題演習②・隨想(難)
- ⑫実戦問題演習③・評論or隨想(難)

大学別

東大古典



元井 太郎 講師

学 期 2863 A

速 習 5763 A

○代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】東大の古文・漢文対策を効率よく行いたい生徒(主に理系)を対象とする。古文の助動詞・助詞・敬語、漢文の句法といった基礎事項を既に習得していることが望ましい。

1 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】古文は、平易な問題を通して東大特有の狭い解答欄に対処できる分析力・縮約力をつける。漢文は、東大型の問題を用いて記述問題の基礎的な読解法や解答法を学習する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(東大の出題意図①)
- ②古文(東大の出題意図②)
- ③漢文(東大の記述対策①)
- ④古文(東大の要求①)
- ⑤古文(東大の要求②)
- ⑥古文(東大の要求③)
- ⑦漢文(東大の要求①)
- ⑧漢文(東大の要求②)
- ⑨古文(東大の要求④)
- ⑩古文(東大の要求③)
- ⑪漢文(東大の要求③)
- ⑫漢文(東大の要求④)

2 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】古文は、本番で8割を奪取するために、知識力と論理力の双方をバランスよく養成する。漢文は、読解の応用力をつけるため、漢詩を含むさまざまなジャンルの文章を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古文(近年の東大分析①)
- ②古文(近年の東大分析②)
- ③漢文(東大過去問の分析①)
- ④漢文(東大過去問の分析②)
- ⑤古文(東大特講①)
- ⑥古文(東大特講②)
- ⑦漢文(東大特講①)
- ⑧漢文(東大特講②)
- ⑨古文(東大特講③)
- ⑩古文(総合演習)
- ⑪漢文(東大特講③)
- ⑫漢文(東大特講④)

「東大古文」「国公立大漢文」と内容が一部重複します。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

東大古文



漆原慎太郎講師

学期 2862 A

速習 5762 A

代ゼミ授業日:金曜日

[対象となる生徒] 来春の東大合格を目指す生徒。文理は不問だが、「国語総合」(高1相当)の単位取得を前提とする。また、週に最大30分をこの講義の準備に充てることが必要。

**1学期
90分×12回**

【内容・特長】「滋味深い」文章を出題―大学側のこの言葉を多種多様な観点から分析し、それに対応しうる精読力を涵養する。知識習得と思考力養成のバランスを重視。さあ玉杯に花うけよ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ①東大の「滋味」① | ②東大の「滋味」② | ③東大の「滋味」③ |
| ④東大の「滋味」④ | ⑤東大の「滋味」⑤ | ⑥東大の「滋味」⑥ |
| ⑦和歌の分析① | ⑧和歌の分析② | ⑨仏道の世界① |
| ⑩仏道の世界② | ⑪1学期のまとめ① | ⑫1学期のまとめ② |

[内容・特長] 基本方針は1学期と同じ。文法・単語・類題等、授業内演習も多岐にわたる。受講形態に関わらず積極的・主体的な学びを可能とする講義を展開する。銀杏並木を、まっしぐら。

**2学期
90分×12回**

【内容・特長】 基本方針は1学期と同じ。文法・単語・類題等、授業内演習も多岐にわたる。受講形態に関わらず積極的・主体的な学びを可能とする講義を展開する。銀杏並木を、まっしぐら。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|-------------|
| ①東大分析[最新の入試から] | ②東大分析[近年の入試から] | ③東大分析[難問研究] |
| ④仏教説話の読解① | ⑤仏教説話の読解② | ⑥物語の読解① |
| ⑦物語の読解② | ⑧物語の読解③ | ⑨物語の読解④ |
| ⑩日記の読解 | ⑪共通テスト対策 | ⑫歌論の読解 |

「東大古典」と内容が一部重複します。

京大現代文



木村 鶴講師

学期 2864 A

速習 5764 A

代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒] 偏差値60程度の学力があることが望ましい。ただし、本講座では、京大に絶対合格するという気概と、合格のために全身全霊を打ち込むという姿勢が何よりも求められる。

**1学期
90分×12回**

【内容・特長】 京大合格レベル到達のために必要な学習方法を伝授する。同時に過去問を用いて夏までに絶対身につけておかなければならぬ読解力と記述力の基礎を徹底的に固める。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------|
| ①京大現代文の特徴を把握する① | ②京大現代文の特徴を把握する② | ③評論の基礎① |
| ④隨想・小説の基礎① | ⑤評論の基礎② | ⑥隨想・小説の基礎② |
| ⑦評論の基礎③ | ⑧隨想・小説の基礎③ | ⑨評論の基礎④ |
| ⑩隨想・小説の基礎④ | ⑪評論の基礎⑤ | ⑫文語文の基礎 |

[内容・特長] 正確な本文読解と設問出題意図把握を通して、京大合格レベルの読解力と記述力にまで高める。レベルの非常に高い問題を用い、京大合格に向けた応用力・実戦力を鍛えていく。

**2学期
90分×12回**

【内容・特長】 正確な本文読解と設問出題意図把握を通して、京大合格レベルの読解力と記述力にまで高める。レベルの非常に高い問題を用い、京大合格に向けた応用力・実戦力を鍛えていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| ①京大現代文の基礎確認① | ②京大現代文の基礎確認② | ③評論の応用① |
| ④隨想・小説の応用① | ⑤評論の応用② | ⑥評論の応用③ |
| ⑦隨想・小説の応用② | ⑧評論の実践① | ⑨隨想・評論の実践① |
| ⑩評論の実践② | ⑪隨想・評論の実践② | ⑫文語文の応用と実践 |

京大古文



西村 雪野講師

学期 2865 A

速習 5765 A

代ゼミ授業日:水曜日

[対象となる生徒] 必ず京大生になると決めていること。現在の偏差値は問わないが、用言・助動詞・敬語の基礎をおさえておくこと。必ず記述問題の解答を作成してから授業に臨んでほしい。

**1学期
90分×12回**

【内容・特長】 京大の過去問を通じて、ジャンル毎に異なる読解方法を学ぶ。主語のとり方、文法・単語の基本をしっかりと学び、文章の本質をつかんで現代語訳を正確に作成できるようにする。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ①近世:理系の標準的な問題で傾向をおさえる。 | ②近世:近世の平易な隨筆・評論文を解く。 | ③中世:標準的な問題を解き、説明問題を練習する。 |
| ④中世:和歌と物語が関わる基本的な問題を解く。 | ⑤近世:近世の標準的な隨筆を読む。 | ⑥近世:近世のやや難しい歌論を解く。 |
| ⑦中古:和歌と物語が関わる標準的な問題を解く。 | ⑧中世:狂言の教訓書を読む。 | ⑨中古:古漢融合の問題を解く。 |
| ⑩近世:比較説明の練習をする。 | ⑪中世:京大頻出の和歌に関する問題を再確認する。 | ⑫京大形式の演習問題を解く。 |

[内容・特長] 京大の過去問と京大形式の演習問題を使い、平易な問題から比較的難易度の高い問題まで挑戦する。出題者の意図と解答欄に合わせた記述方法を学び、実戦的な力を養成する。

**2学期
90分×12回**

【内容・特長】 京大の過去問と京大形式の演習問題を使い、平易な問題から比較的難易度の高い問題まで挑戦する。出題者の意図と解答欄に合わせた記述方法を学び、実戦的な力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------|
| ①近世:和歌の比較評論を読む。 | ②中世:歌学書を読む。 | ③近世:日記文学を読む。 |
| ④中世:擬古文を読む。 | ⑤近世:近世日本の思想書を読む。 | ⑥近世:近世の隨筆を読む。 |
| ⑦中世:説話の教訓をつかむ。 | ⑧中古:歴史物語を主語をつかみつつ読む。 | ⑨近世:近世歌人の文章を読む。 |
| ⑩中世:平易な歌徳説話で基礎を再確認する。 | ⑪中古:中古の日記を読む。 | ⑫京大形式の演習問題を解く。 |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

大学別

国公立大現代文



青木 邦容 講師

学 期 2866 A

速 習 — —

○代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】現在の偏差値が55以上であることが望ましい。全国の難関国公立大をはじめ、東大・京大を含む旧帝大クラスを目指す生徒にも対応可能なレベルに設定する。

【内容・特長】国公立大の出題に対応しうる高度な読解力と記述力を身につけることが目標。評論・小説・随想をバランスよく配し、比較的読みやすい本文、解きやすい設問から入る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------------|---------------------|
| ①読解の基礎①(評論) | ②読解の基礎②(小説) | ③評論の読解(段落・主題の理解) |
| ④随想の読解(文脈・構成の理解) | ⑤小説の読解(心情・表現の理解) | ⑥評論の解法①(記述説明問題への対処) |
| ⑦評論の解法②(記述説明問題への対処) | ⑧評論の解法③(長文問題への対処) | ⑨小説の解法(心情・表現の理解) |
| ⑩記述説明力の養成①(段落・文脈の把握) | ⑪記述説明力の養成②(文脈・主題の把握) | ⑫記述説明力の養成③(要約の作成) |

【内容・特長】最新の入試問題分析に基づいた実戦的な問題演習を行う。長文の読解や字数の多い記述問題を含め、読むことと書くことを関連づけ、2次試験に対応できる読解力・表現力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|----------------------|----------------------|
| ①読解法の確認①(評論) | ②読解法の確認②(小説) | ③評論問題の解法①(社会・政治) |
| ④評論問題の解法②(文化・文明) | ⑤小説問題の解法(心情の流れ・表現技法) | ⑥隨想問題の解法①(文脈理解・主題把握) |
| ⑦評論問題の解法③(心理・文化) | ⑧評論問題の解法④(思想・歴史) | ⑨隨想問題の解法②(筆者の心情の把握) |
| ⑩長文評論問題の解法(思想・哲学) | ⑪評論問題の完成(総合問題演習) | ⑫小説問題の完成(総合問題演習) |

大学別

国公立大古文



漆原慎太郎 講師

学 期 2867 A

速 習 — —

○代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】2次試験で古文を課す国公立大の志望者。高校での古文の履修及び平均以上の学力を前提とする。国公立大志望の誇りを胸に受講すべし。

【内容・特長】基礎事項の再確認及び記述答案の作成法が主眼。短い文章の精読と思考力を要する記述に取り組み、質の高い学習を行い、自己分析力も向上させる。和歌と文化を特に重視する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①記述の基本① | ②記述の基本② | ③記述の基本③ | ④記述の基本④ |
| ⑤和歌分析① | ⑥和歌分析② | ⑦和歌分析③ | ⑧和歌分析④ |
| ⑨仏教文化① | ⑩仏教文化② | ⑪仏教文化③ | ⑫仏教文化④ |

【内容・特長】和歌と文化は引き続き重視。1学期より長めの文章を素材として、時間内に合格答案を作成する能力を養成する。女流日記や物語文の読解が主眼となるが、異色出典も扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ①女流文学① | ②女流文学② | ③女流文学③ | ④女流文学④ |
| ⑤物語の世界① | ⑥物語の世界② | ⑦物語の世界③ | ⑧物語の世界④ |
| ⑨異色出典① | ⑩異色出典② | ⑪総合演習① | ⑫総合演習② |

大学別

国公立大漢文



速習



北澤 紘一 講師

学 期 2868 A

速 習 5766 A

○代ゼミ授業日:火曜日

【対象となる生徒】国公立大2次試験で漢文が必要となる生徒を対象とする。漢文学習が不十分な生徒、記述対策未修者に配慮し、授業は漢字漢文の基礎から始める。受講前の学力は問わない。

【内容・特長】基礎～標準レベルの問題演習を通じて、漢字・句形等の基礎的な知識、本文読解時の情報処理の仕方、設問へのアプローチ法といった漢文読解・設問解答の基本を習得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ①入試漢文の基礎 | ②総合問題① | ③総合問題② |
| ④総合問題③ | ⑤総合問題④ | ⑥総合問題⑤ |
| ⑦総合問題⑥ | ⑧漢詩問題 | ⑨総合問題⑦ |
| ⑩総合問題⑧ | ⑪東大型問題① | ⑫東大型問題② |

【内容・特長】標準～応用レベルの問題演習を通じて、読解・設問解答上で差のつく知識、設問タイプ別解答法、効率的な読解・解答のプロセスを学ぶ。本講座で共通テスト対策も行う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------------|------------|------------|
| ①基礎(入試漢文・記述解答)の確認 | ②総合問題① | ③総合問題② |
| ④総合問題③ | ⑤難関国立大型問題① | ⑥難関国立大型問題② |
| ⑦難関国立大型問題③ | ⑧漢詩問題 | ⑨東大型問題① |
| ⑩東大型問題② | ⑪共通テスト型問題① | ⑫共通テスト型問題② |

「東大古典」と内容が一部重複します。

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

早大現代文

酒井 敏行
講師

学期 2869 A
速習 5767 A

代ゼミ授業日:火曜日

笹井 厚志
講師

学期 2870 A
速習 — —

代ゼミ授業日:木曜日

[対象となる生徒] 早大の受験予定者を対象とし志望学部は問わない。漢字や語句などの基礎知識がある生徒を想定しているが、不足していても予習復習を行えれば受講をおすすめする。

[内容・特長] 早大の現代文の問題傾向を確認し、それに対処しうる読解力を段階的に養成する。頻出ジャンルの問題に取り組み、正解を導く過程を理解し、実践していく。

[テキストシラバス(予定)]

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| ①導入=早大現代文の特徴、求められる学力、今後の学習の指針 | ②基礎学力の確認①=評論の読解+解法の確認 |
| ③基礎学力の確認②=評論の読解+解法の確認 | ④基礎学力の確認③=隨想の読解+解法の確認 |
| ⑤読解力の養成① | ⑥読解力の養成② |
| ⑦読解力の養成③ | ⑧読解力の養成④ |
| ⑨問題解法の理解① | ⑩問題解法の理解② |
| ⑪問題解法の理解③ | ⑫問題解法の理解④ |

[内容・特長] 早大の過去問に取り組みながら、設問タイプ別の対応法を習得していく。後半は制限時間を意識した読解や解法手順を確認しつつ、実戦力を向上させていく。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①読解法の確認① | ②読解法の確認② | ③問題解法の確認① | ④問題解法の確認② |
| ⑤問題解法の確認③ | ⑥問題解法の確認④ | ⑦応用問題演習① | ⑧応用問題演習② |
| ⑨応用問題演習③ | ⑩応用問題演習④ | ⑪実戦問題演習① | ⑫実戦問題演習② |

早大古文

元井 太郎
講師

学期 2871 A
速習 5768 A

代ゼミ授業日:金曜日

[対象となる生徒] 偏差値55以上。平均レベル以上の学力を有し、そのうえで早大合格への目的意識に基づく高い意欲を持つ生徒を対象とする(モチベーションの高さを推進力とする)。

[内容・特長] 早大の出題傾向を知り、特色を理解することを目標とする。また古文學習の根幹となる文法・語彙などの重要項目の早期完成を図り、夏以降の学習深化の準備を整える。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ①早大タイプの問題に慣れましょう① | ②早大タイプの問題に慣れましょう② | ③早大タイプの問題に慣れましょう③ |
| ④基礎事項の活用法① | ⑤基礎事項の活用法② | ⑥基礎事項の活用法③ |
| ⑦本文読解研究① | ⑧本文読解研究② | ⑨本文読解研究③ |
| ⑩選択肢の研究① | ⑪選択肢の研究② | ⑫選択肢の研究③ |

[内容・特長] 1学期の学習成果を踏まえ、本格的な設問攻略のための演習を重ねることにより、早大特有の高度な出題内容に対応できる万全の読解力と設問意図の把握力を身につける。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ①早大の出題意図を見抜きましょう① | ②早大の出題意図を見抜きましょう② | ③早大の出題意図を見抜きましょう③ |
| ④設問形式の研究① | ⑤設問形式の研究② | ⑥設問形式の研究③ |
| ⑦実戦演習I—様々な問題形式に慣れましょう① | ⑧実戦演習I—様々な問題形式に慣れましょう② | ⑨実戦演習I—様々な問題形式に慣れましょう③ |
| ⑩実戦演習II—ハイレベルの問題を攻略しましょう① | ⑪実戦演習II—ハイレベルの問題を攻略しましょう② | ⑫実戦演習II—ハイレベルの問題を攻略しましょう③ |

GMARCH現代文

黒目 邦治
講師

学期 2872 A
速習 5769 A

代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒] GMARCHレベルの大学を第1志望とする生徒を対象とする。読解と解法の基礎を固めることから始めるので、現代文を苦手とする生徒にも好適な講座である。

[内容・特長] GMARCHで出題される文章に対応しうる読解力の養成を目標とする。1学期は比較的読みやすい文章を用いながら、本文の主旨や論理構造を把握する力を身につける。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| ①現代文とは何か(ガイダンス授業) | ②段落の理解① | ③段落の理解② |
| ④構成・表現の理解① | ⑤構成・表現の理解② | ⑥選択肢問題の解法①(基礎～標準) |
| ⑦選択肢問題の解法②(基礎～標準) | ⑧記述問題の解法①(抜き書き・短字数) | ⑨記述問題の解法②(標準的な字数) |
| ⑩現代文重要語・テーマの理解① | ⑪現代文重要語・テーマの理解② | ⑫総合問題演習 |

[内容・特長] 1学期の学習を踏まえ、正確な読解に基づいた問題解答力を身につける。GMARCHの出題傾向を踏まえた多様な問題に触れることで、入試に対応できる実戦力を養う。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|--------------------|-----------------------|------------------------|
| ①読解法の確認①(段落・構成・主題) | ②読解法の確認②(段落・構成・主題) | ③読解法の確認③(記述を含む) |
| ④選択肢問題の解法①(評論) | ⑤選択肢問題の解法②(隨想) | ⑥国語知識問題への対処 |
| ⑦現代文頻出テーマ研究① | ⑧現代文頻出テーマ研究② | ⑨実戦問題の解法①(評論) |
| ⑩実戦問題の解法②(隨想) | ⑪総合問題演習①(難度の高い問題への対処) | ⑫実戦問題の解法②(記述を含む問題への対処) |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

*速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

大学別

GMARCH古文



梅澤 聖京 講師

学 期 2873 A

速 習 5770 A

○代ゼミ授業日:金曜日

高3・高卒生対象

英語

数学

国語

理科

地歴公民



【対象となる生徒】GMARCH合格を目指す生徒を対象とする。現時点での学力は問わないが、授業内容を確実に習得しようという気概は必須。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】GMARCHの過去問から精選した良問を中心に読解演習を行う。古文文法・単語などの基礎事項をしっかりと固め、入試問題に対応できる読解力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| ①ガイダンス | ②読解の基礎① | ③読解の基礎② | ④読解の基礎③ |
| ⑤読解力の養成① | ⑥読解力の養成② | ⑦読解力の養成③ | ⑧入試傾向をつかむ① |
| ⑨入試傾向をつかむ② | ⑩入試傾向をつかむ③ | ⑪入試傾向をつかむ④ | ⑫1学期のまとめ |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】より実戦を意識して、過去問を中心とした読解演習を行う。古文文法・単語・古典常識などの知識を定着させつつ、制限時間内に正答を導く解答力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ①1学期の復習 | ②応用力の養成① | ③応用力の養成② | ④応用力の養成③ |
| ⑤応用力の養成④ | ⑥入試問題の対策① | ⑦入試問題の対策② | ⑧入試問題の対策③ |
| ⑨入試問題の対策④ | ⑩入試問題の対策⑤ | ⑪実戦演習① | ⑫実戦演習② |

大学別

関関同立大現代文



黒目 邦治 講師

学 期 2874 A

速 習 5771 A

○代ゼミ授業日:月曜日



【対象となる生徒】関関同立大をはじめとする、私立大学の合格を目指す受験生を対象とします。学力向上を目指す意欲と地道に努力を重ねる根気があれば、現在の学力レベルは問いません。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】現代文読解の基本を押さえることに主眼を置いています。関関同立大の入試問題をベースに、文章読解における着眼点を整理して筆者の主張を読みとる力を養うことがねらいです。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| ①基礎・現代文読解① | ②基礎・現代文読解② | ③標準・現代文読解① | ④標準・現代文読解② |
| ⑤標準・現代文読解③ | ⑥標準・現代文読解④ | ⑦同志社大対策 | ⑧関西大対策 |
| ⑨関西学院大対策 | ⑩立命館大対策 | ⑪総復習① | ⑫総復習② |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】各大学の出題の傾向を押さえ、各々の設問形式に応じた解法を身につけることがねらいであるため、2学期は各大学の実際の入試レベルの問題を用いて演習を繰り返します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| ①立命館大対策① | ②立命館大対策② | ③関西学院大対策① | ④関西学院大対策② |
| ⑤関西大対策① | ⑥関西大対策② | ⑦同志社大対策① | ⑧同志社大対策② |
| ⑨関西学院大対策③ | ⑩立命館大対策③ | ⑪総復習① | ⑫総復習② |

大学別

関関同立大古文



堀内 剛史 講師

学 期 2875 A

速 習 5772 A

○代ゼミ授業日:月曜日



【対象となる生徒】関関同立大をはじめとする、私立大学の合格を目指す受験生を対象とします。単語や文法などの基礎知識の定着から読解まで取り組むので、現時点での学力レベルは問いません。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】関関同立大を中心とした私立大学の過去問を使用します。関関同立大で頻出の有名作品を解答することで、基礎的な古文知識の定着と読解力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|----------------|------------------|
| ①古文読解基礎①(説話) | ②古文読解基礎②(説話) | ③古文読解基礎③(説話) |
| ④古文読解基礎④(作り物語) | ⑤古文読解基礎⑤(歌物語) | ⑥古文読解標準①(作り物語) |
| ⑦古文読解標準②(作り物語) | ⑧古文読解標準③(擬古物語) | ⑨古文読解標準④(平安女流日記) |
| ⑩古文読解標準⑤(平安女流日記) | ⑪・⑫総復習 | |

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】関関同立大の傾向に慣れるため、過去問の中でも比較的長文の問題文を使用します。各大学に応じた設問形式に対応できるように、読解演習を重ねます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|------------------|----------------|
| ①古文読解標準①(説話) | ②古文読解標準②(説話) | ③古文読解標準③(説話) |
| ④古文読解標準④(作り物語) | ⑤古文読解標準⑤(擬古物語) | ⑥古文読解標準⑥(歴史物語) |
| ⑦古文読解標準⑦(隨筆) | ⑧古文読解応用①(平安女流日記) | ⑨古文読解応用②(私家集) |
| ⑩古文読解応用③(歌論書) | ⑪・⑫総復習 | |



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 現代文ミラクルアイランド<言葉の海へ>



酒井 敏行 講師

学期 2886 A

速習 5783 A

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】現代文が得意な生徒はもちろんですが成績の好不調の波をなくし常に安定した読解力と記述力を養成したい、早慶GMARCHや国公立大を志望する生徒を対象とします。

【内容・特長】多様な分野の文章を精密に読み解く力と考える力、さらに記述力を基本から応用まで段階的に確実に鍛錬してゆきます。客観的な読解力と記述力を養成することが学習目標です。

【テキストシラバス(予定)】

①評論:予習と復習、ノートの取り方など学習法のアドバイス。現代文の客観的な読み解きの基本と日本語の語法と論理展開の基本を学ぶ。②随想:隨想の読み解き方の客観的な基本を学ぶ。③小説:登場人物の心理を正確に読み解く方法と小説の表現方法の基本を学ぶ。④評論:選択問題と記述問題の解法。標準レベルの問題。⑤評論:選択問題の解法。標準レベルの問題。⑥評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。⑦随想:選択問題の解法。応用レベルの問題。⑧評論:記述問題の解法。応用レベルの問題。⑨評論:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。抽象的な評論の読解演習。⑩随想:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。⑪評論:抽象度の高い文章の読み解き。応用レベルの問題。⑫評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。

【内容・特長】難解な表現や抽象的な文章に対しても、常に正しい根拠をもって解答できる力と記述力を養成します。精読を通して速読できるように現代文の経験値を高めてゆきます。

【テキストシラバス(予定)】

①評論:予習と復習、ノートの取り方など学習法のアドバイス。選択問題と記述問題の解法。基本の確認。②随想:隨想の読み解き方の客観的な基本の確認。③小説:登場人物の心理を正確に読み解く方法と小説の表現方法の基本の確認。④評論:選択問題と記述問題の解法。標準レベルの問題。⑤評論:選択問題の解法。標準レベルの問題。⑥評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。⑦随想:選択問題の解法。応用レベルの問題。⑧評論:記述問題の解法。応用レベルの問題。⑨評論:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。抽象的な評論の読解演習。⑩随想:記述問題と選択問題の解法。応用レベルの問題。⑪評論:抽象度の高い文章の読み解き。応用レベルの問題。⑫評論:選択問題と記述問題の解法。応用レベルの問題。

オリジナル 現代文<知の現場へ>



笹井 厚志 講師

学期 2887 A

速習 5784 A

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつける生徒に勧めます。

【内容・特長】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつける生徒に勧めます。

【テキストシラバス(予定)】

①評論①	②評論②	③評論③	④評論④
⑤評論⑤	⑥評論⑥	⑦評論⑦	⑧評論⑧
⑨評論⑨	⑩評論⑩	⑪小説①	⑫小説②

【内容・特長】マーク・記述、同じやり方で、確実に点がとれるようになります。中堅私立大から早大などの上位私立大・国公立大志望の生徒が対象です。特に記述の力をつける生徒に勧めます。

【テキストシラバス(予定)】

①評論①	②評論②	③評論③	④評論④
⑤評論⑤	⑥評論⑥	⑦評論⑦	⑧評論⑧
⑨評論⑨	⑩評論⑩	⑪小説①	⑫小説②

オリジナル 青木の新現代文研究LAB<制限時間に勝つ読解＆思考法>



青木 邦容 講師

学期 2884 A

速習 5781 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】現代文が苦手だと合格確率は確実にDown!!『国語は全教科の基礎』(by 文科省)⇒『共通テスト』の準備からの～難関大攻略講座!高校生・受験生!【集合】⇒基礎からジックリ。

【内容・特長】【テキスト】《解法プロセス集》《学習ガイド》付!!【講義】①《誰でも分かる》記述&マークの法則②《誰でも出来る》速読&速解③思考力UP④何をやれば伸びるのか教えます。

【テキストシラバス(予定)】

①【現代文学習の進め方】を詳説。何をどのように勉強すれば「伸びる」のか? ②全入試問題対応【Aokiroid】の使い方と解答法の実際 ③マーク問題への対応【難易度】④マーク問題への対応【難易度】⑤記述&抜き出し問題への対応【難易度】⑥中間チェック【到達度チェック～!!】⑦現代文が苦手な人はほど消去法を使ってはいけない理由 ⑧思考力で解く現代文【最新傾向に挑む】⑨君は「こんな解き方をしてはいいか?」→間違った解き方を一斉検挙(笑)青木警察24時 ⑩実は……本文だけではなく「設問文」の読み解きも重要という他では聞けない話 ⑪【1学期の総括編】1学期に学んだ「青木方式」を自身でどれだけ使えるようになったかをチェック!! ⑫1学期、すべらんかったなあ～Wもちろん君達も「すべらない～」(笑)

【内容・特長】【募集中】模試の成績が悪い人〇制限時間内で解けない人〇記述が苦手な人〇とにかく国語が苦手な人〇部活等で勉強不足な人→青木の講座で笑って受講+さらに合格して爆笑

【テキストシラバス(予定)】

①現在《Now!!》の君の【危険度】(怖い) ②全入試問題対応【Aokiroid】の使い方と解答法の実際(2学期編) ③【工コ読み】【神経衰弱】=速読速解の正しい方法【PARTI】 ④マーク問題への対応【難易度】⑤【共通テストレベル】⑥【工コ読み】【神経衰弱】=速読速解の正しい方法【PARTII】⑦【中間チェック】【到達度チェック～!!】⑧記述&抜き出し問題への対応【難易度】⑨【解答のルール】⑩【制限時間内に読み解く】他では学べないルール【共通テスト対策編】⑪【制限時間内に読み解く】他では学べないルール【難関大対策編】⑫君は「未だに」「こんな解き方をしてはいいか?」→間違った解き方を一斉検挙(笑)青木警察24時冬の大検査編P ⑬【2学期の総括編】2学期に学んだ「青木方式」を自身でどれだけ使えるようになったかをチェック!! ⑭【冬期直前講習会の受講上の注意点や本番に向けての心構え】など、単に現代文の講義に止まらず、【精神的なフォロー】も行う。2学期もすべらんかったわ(笑)



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。

このマークのある講座は
速習のみ
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 現代文スуперマニュアル<ゼロから始めて難関大へ>



黒目 邦治講師

学期 2885 A

速習 5782 A

○代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】【黒目流究極テキスト(楽しく・わかりやすく)】「共通テスト・関関同立大・GMARCH」受験者必須。現在の実力は問いません。ゼロからはじめて、満点を取ろう!

1学期

90分×12回

【内容・特長】①「速読」のために文章の仕組みを徹底理解→がっちり本質 ②「速解」のために設問別解法ルールを学習→テク満載 ③「漢字・評論用語」を体系的に理解→読み解きに応用(闇)

【テキストシラバス(予定)】

- ①何をすればよいのか?「現代文の勉強法」から始めよう! ②やさしくていねいに→基本の基本から→評論→
- ③読み解きのトレーニング(基本)①→評論→ ④読み解きのトレーニング(基本)②→評論→
- ⑤読み解きのトレーニング(基本)③→評論→ ⑥やさしくていねいに→基本の基本から→小説→
- ⑦読み解きのトレーニング(基本)→小説→ ⑧パワーアップさせる→「マル秘」問題① ⑨パワーアップさせる→「マル秘」問題②
- ⑩パワーアップさせる→「マル秘」問題③ ⑪夏に向けて「小説」のまとめ ⑫夏に向けて「評論」のまとめ

【内容・特長】①「速読速解」の実戦的応用力の養成→時間内に高得点 ②流行作家や論理展開パターンの習得→さらに読み解き力up ③「記述」や「2つ残った選択肢の判別」→弱点克服(魂)

【テキストシラバス(予定)】

- ①「今までの確認」と「何をすべきか」→評論→ ②時間内に高得点を→「基本」テク①→評論→
- ③時間内に高得点を→「基本」テク②→評論→ ④時間内に高得点を→「基本」テク③→評論→
- ⑤「今までの確認」と「何をすべきか」→小説→ ⑥時間内に高得点を→「基本」テク→小説→
- ⑦「どこを読み」「どこを読まない」→「応用」テク① ⑧「どこを読み」「どこを読まない」→「応用」テク② ⑨「苦手な問題をなくせ」大作戦①
- ⑩「苦手な問題をなくせ」大作戦② ⑪本番にそなえて「小説」まとめ ⑫本番にそなえて「評論」まとめ

オリジナル 最強の現代文



船口 明講師

学期 2888 A

速習 5785 A

○代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】「GMARCH・関関同立・南山」などの人気私立大、および「共通テスト高得点+2次試験の記述力強化」を目指す生徒対象。小手先ではない本物の力をつけよう!!

1学期

90分×12回

【内容・特長】現代文が苦手な君。
〈読み解き法〉を習ったことはありますか??英語長文に「パラグラフリーディング」があるように、現代文にも読み解き法があります。それを基礎から学ぼう!!

【テキストシラバス(予定)】

- ①合格のための「戦略」を練る ②評論 あせらず土台固め 構文と構造① ③評論 あせらず土台固め 構文と構造②
- ④小説問題の攻略①〈読み解きの基礎〉 ⑤随筆問題の攻略①〈読み解きの基礎〉 ⑥評論 頻出テーマを「わかりやすく」(自然観対比)
- ⑦評論 頻出テーマを「わかりやすく」(個と集団の意識) ⑧評論 頻出テーマを「わかりやすく」(近代論の基礎)①
- ⑨評論 頻出テーマを「わかりやすく」(近代論の基礎)② ⑩評論 頻出テーマを「わかりやすく」(言語論の基礎)
- ⑪小説問題の攻略②(頻出設問の攻略法) ⑫随筆問題の攻略②(解くための「目線のとばし」)

2学期

90分×12回

【内容・特長】1学期と夏期で身につけた基礎力をベースに読み解きともにレベルアップ!!設問タイプごとの〈解法〉や〈長文読み解き法〉〈試験での時短の方法〉など実戦的なテクニックも学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①評論 構文と構造 応用 ②評論 頻出テーマを「わかりやすく」(芸術論) ③評論 頻出テーマを「わかりやすく」(言語論の発展)
- ④小説問題の応用①(視点・表現) ⑤随筆問題の応用①(共通テストタイプの複合問題) ⑥評論 頻出テーマを「わかりやすく」(現代的なテーマ)① ⑦評論 頻出テーマを「わかりやすく」(現代的なテーマ)②
- ⑧評論 頻出テーマを「わかりやすく」(現代的なテーマ)③ ⑨小説問題の応用②(難問が出たら) ⑩評論 頻出テーマの応用②(難問に挑む) ⑪共通テスト対策① ⑫共通テスト対策②

オリジナル 古典絶頂!うるトラC



漆原慎太郎講師

学期 2889 A

速習 5786 A

○代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】国公立大2次試験の古文・漢文対策に最適。早大文系学部・私大文学部志望者の実力養成にも可。平均以上の学力が前提。共通テストだけなら『共通テスト古典』を推奨。

1学期

90分×12回

【内容・特長】厳選した文法・語法を読み解きに活かす。知識と思考のバランスを重視。負担軽減及び主体的参加を意図し、授業内演習も多め。最小努力で最大効率。記述対策はバリ重視。バリバリ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------|-------------|--------------------|
| ①【総合】古典学習整理法 | ②【古文】用言 | ③【漢文】助字・文構造・再読文字 |
| ④【古文】助動詞I | ⑤【漢文】受身・使役 | ⑥【古文】敬語 |
| ⑦【漢文】否定 | ⑧【古文】助動詞II | ⑨【漢文】疑問・反語 |
| ⑩【古文】助詞・副詞 | ⑪【漢文】その他の句法 | ⑫【総合】古漢融合～1学期のまとめ～ |

2学期

90分×12回

【内容・特長】1学期よりも読み解き重視。古文やや多め。知識分野は「必要十分」を厳選。思考力だけでなく「得点力」を重視。共通テスト高得点も視野。教材はこれのみで可。栄光の旗を立てよ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------------|
| ①【古文】1学期の復習 | ②【漢文】1学期の復習 | ③【古文】夏期の復習 |
| ④【漢文】夏期の復習 | ⑤【古文】テーマ別読み解I(仏教) | ⑥【漢文】テーマ別読み解II(諫言) |
| ⑦【古文】テーマ別読み解III(歴史) | ⑧【漢文】テーマ別読み解IV(歴史) | ⑨【総合】作題演習～出題者の視点～ |
| ⑩【古文】テーマ別読み解V(日記) | ⑪【古文】テーマ別読み解VI(物語) | ⑫【総合】古漢融合～2学期のまとめ～ |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

オリジナル フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉



望月 光 講師

学期 2892 A

速習 5789 A

代ゼミ授業日:木曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒]古文を基礎からきちんと学ぼうと思っている生徒が対象です。文系でも理系でも構いません。勉強は「これから」が大切!最初は何も知らなくても大丈夫ですよ。

1学期
90分×12回

[内容・特長]基礎からハイレベルまで、入試古文に必要なことはすべて学習します。難関私立大・共通テスト・中堅国公立大がターゲット。1学期は基礎を大切に、じっくり講義を進めるつもりです。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---|-------------------|-------------------|
| ①ガイドンス(予習・復習・年間計画) | ②単語・文法の学習法(独習プラン) | ③知識を読解にいかす方法 |
| ④背景知識の理解 | ⑤古文解釈の方法 | ⑥和歌解釈の方法 |
| ⑦基礎読解演習① | ⑧基礎読解演習② | ⑨基礎読解演習③ |
| ⑩基礎読解演習④ | ⑪基礎読解演習⑤ | ⑫1学期のまとめと夏の学習プラン |
| [内容・特長] 2学期はハイレベルな知識の習得と、読解力を高めることに重点をおきます。入試頻出の問題文にできるだけ多く取り組み、何でも解ける実力を養いましょう。 | | |
| [テキストシラバス(予定)] | | |
| ①敬語法(敬意の主体と対象) | ②敬語法(二重尊敬・絶対敬語) | ③和歌の修辞①(掛詞・縁語・枕詞) |
| ④和歌の修辞②(序詞・解釈のまとめ) | ⑤品詞の識別① | ⑥品詞の識別② |
| ⑦入試実戦読解演習(作り物語) | ⑧入試実戦読解演習(説話文学) | ⑨入試実戦読解演習(歴史物語) |
| ⑩入試実戦読解演習(隨筆) | ⑪入試実戦読解演習(歌論) | ⑫入試実戦読解演習(軍記物語) |

2学期
90分×12回

オリジナル 古文常昇!うるトラC



漆原慎太郎 講師

学期 2890 A

速習 5787 A

代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

1学期
90分×12回

[対象となる生徒]多忙な高校生のみんな。古文なんか自習するヒマないよね。古文ごとき「楽に」伸ばしたいよね。よーし、「常昇魂」と効率的学習でガリ勉どもを爽快に抜き去っちゃうや。

[内容・特長]【基礎レベル】ゼロからスタート、予習はいらん。単語も文法も読解も、すべて授業中に完結。暗記が二ガテでも大丈夫!まずは「古文脳」を作っていく。ガツガツGUTS!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------|-------------------|-----------------------|
| ①中学までの復習①～古文の学び方～ | ②中学までの復習②～用語と世界観～ | ③動詞①～基本ルール～・短文読解① |
| ④動詞②～覚えるあれこれ～・短文読解② | ⑤形容詞・形容動詞・短文読解③ | ⑥助動詞①～過去とか完了とか～・短文読解④ |
| ⑦助動詞②～受身とか使役とか～・短文読解⑤ | ⑧敬語①～基本編～・短文読解⑥ | ⑨助動詞③～推量系の基礎～・短文読解⑦ |
| ⑩助詞①・副詞～終助詞と呼応の副詞～・短文読解⑨ | ⑪助詞②～副助詞中心～・短文読解⑩ | ⑫1学期の総復習 |

2学期
90分×12回

[内容・特長]【標準レベル】文脈つかめん、和歌分からん、心情とかもう…そんな悩みを解消だ!「正しい手抜き」で「得点力」を爆上げ。知識分野もサポート。古文はこれで十分。神ってる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------|---------------------|---------------------|
| ①1学期の復習① | ②1学期の復習② | ③夏期の復習～和歌と仏教～ |
| ④敬語②～応用編～・読解演習① | ⑤助動詞④～推量系の応用～・読解演習② | ⑥助詞③～その他もろもろ～・読解演習③ |
| ⑦主要な識別①・読解演習④ | ⑧主要な識別②・読解演習⑤ | ⑨主要な識別③・読解演習⑥ |
| ⑩本番の戦略①～出題意図の把握～ | ⑪本番の戦略②～時間との闘い～ | ⑫本番の戦略③～過去問の活かし方～ |



オリジナル 総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉



堀内 剛史 講師

学期 2891 A

速習 5788 A

代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

1学期
90分×12回2学期
90分×12回

[対象となる生徒]文系理系問わず古文が苦手だけど得意科目にしたい生徒が対象です。基礎レベルからはじめて、一年間で共通テストと2次・私大で高得点を取れるように講義します。

【内容・特長】

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| ①古典文法入門／動詞① | ②動詞②(「正しい解釈の仕方」とは?) | ③形容詞・形容動詞・係り結びの法則(「正しい解釈の仕方」とは?) |
| ④助動詞の接続／過去・完了の助動詞(構文を利用した解釈法①) | ⑤完了・打消の助動詞(構文を利用した解釈法②) | ⑥自発・可能・受身・尊敬の助動詞(助動詞を利用した解釈法①) |
| ⑥自発・可能・受身・尊敬の助動詞(助動詞を利用した解釈法②) | ⑦使役・尊敬の助動詞(助動詞を利用した解釈法②) | ⑧推量系統の助動詞①(助動詞を利用した解釈法③) |
| ⑧推量系統の助動詞①(助動詞を利用した解釈法③) | ⑨推量系統の助動詞②(助動詞を利用した解釈法④) | ⑩推量系統の助動詞③(まとった文章の解釈法①) |
| ⑩推量系統の助動詞③(まとった文章の解釈法①) | ⑪その他の助動詞①(まとった文章の解釈法②) | ⑫その他の助動詞②(まとった文章の解釈法③) |

[内容・特長]夏期講習会で扱う敬語の確認と自習するのが難しい助詞・識別の単元を扱います。併せて入試レベルの文章を正しく解釈しつつ、入試古文の問題のあらわしの解法を伝授します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| ①敬語を利用した長文読解① | ②敬語を利用した長文読解② | ③助詞の攻略①(入試古文読解法①) |
| ④助詞の攻略②／副詞(入試古文読解法②) | ⑤識別①(入試古文読解法③) | ⑥識別②(入試古文読解法④) |
| ⑦識別③(選択式問題の解法①) | ⑧識別④(選択式問題の解法②) | ⑨識別⑤(選択式問題の解法③) |
| ⑩総合問題①(記述式問題の解法①) | ⑪総合問題②(記述式問題の解法②) | ⑫総合問題③(記述式問題の解法③) |

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。

このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

慶大小論文



木村 勘講師

学 期 2893 A

速 習 — —

○代ゼミ授業日:月曜日

【対象となる生徒】慶應義塾大学を真剣に目指す生徒に対象を絞ります。

【内容・特長】慶應義塾大学の小論文に不可欠な、趣旨把握力、要約力を身につけ、そのうえで、発想力、論理的構成力、表現力を養成します。体系的な答案作成方法を身につけます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------|--------------------|---------------------|
| ①小論文の基礎①:問い合わせる | ②小論文の基礎②:本質から考える | ③テスト1回目 |
| ④解説講義:問い合わせる一実戦編① | ⑤テスト2回目 | ⑥解説講義:問い合わせる一実戦編② |
| ⑦テスト3回目 | ⑧解説講義:本質から考える一実戦編① | ⑨テスト4回目 |
| ⑩解説講義:本質から考える一実戦編② | ⑪テスト5回目 | ⑫解説講義:テスト解説及び1学期の総括 |

【内容・特長】慶應義塾大学で問われる主要な論点に的を絞りつつ、体系的な答案作成方法に則って、実戦力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|------------------------|
| ①小論文の応用①:個別論点の処理方法① | ②小論文の応用②:個別論点の処理方法② | ③テスト1回目 |
| ④解説講義:小論文の5箇条① | ⑤テスト2回目 | ⑥解説講義:小論文の5箇条② |
| ⑦テスト3回目 | ⑧解説講義:小論文の5箇条③ | ⑨テスト4回目 |
| ⑩解説講義:小論文の5箇条④ | ⑪テスト5回目 | ⑫解説講義:小論文の5箇条⑤及び2学期の総括 |

答案は添削し、詳しく講評・解説を行います。

小論文



藤井 健志講師

学 期 2894 A

速 習 — —

○代ゼミ授業日:木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】対象は受験で小論文を必要とする生徒。特別選抜で受験する生徒でも私立大や国公立大の一般入試で受験をする生徒でもOK。学力は問わない。小論文初心者も歓迎。

【内容・特長】テスト(答案実作)と解説を通して、発想の仕方や論理的な文章の書き方を学ぶ。1学期は、自然、文化、教育など、基本テーマに取り組み、常識に捉われない思考力を養う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①講義(小論文の基礎知識①) | ②講義(小論文の基礎知識②) | ③第1回テスト(基本テーマ①) |
| ④第1回テストの解説講義 | ⑤第2回テスト(基本テーマ②) | ⑥第2回テストの解説講義 |
| ⑦第3回テスト(基本テーマ③) | ⑧第3回テストの解説講義 | ⑨第4回テスト(基本テーマ④) |
| ⑩第4回テストの解説講義 | ⑪第5回テスト(基本テーマ⑤) | ⑫第5回テストの解説講義 |

【内容・特長】グローバル化、少子化、格差・貧困、環境問題、人工知能など、入試頻出の現代社会の問題について、その背景、原因などを踏まえつつ、どう考え、どう書けばよいかを学ぶ。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|------------------------|-----------------|
| ①講義(1学期の復習と2学期への導入) | ②講義(基礎事項の整理。書き方、発想法など) | ③第1回テスト(応用テーマ①) |
| ④第1回テストの解説講義 | ⑤第2回テスト(応用テーマ②) | ⑥第2回テストの解説講義 |
| ⑦第3回テスト(応用テーマ③) | ⑧第3回テストの解説講義 | ⑨第4回テスト(応用テーマ④) |
| ⑩第4回テストの解説講義 | ⑪第5回テスト(応用テーマ⑤) | ⑫第5回テストの解説講義 |

答案は添削し、詳しく講評・解説を行います。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師レベル等が異なる場合があります。

共通テスト物理



飯島 飛 講師

学期 2901 A

速習 5801 A

○代ゼミ授業日:土曜日

[対象となる生徒] 共通テストで物理を受験予定の生徒。基礎の解説から始め、物理的な思考力と計算力を養う。目標は共通テスト本番で7割以上。

【内容・特長】 力学・波動の各分野について、現象のイメージ、概念の定着、具体的な解法の説明を通じ、共通テストに対応できる学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|-----------------|------------|--------|
| ①等加速度運動 | ②力のつり合い、剛体のつり合い | ③運動方程式、慣性力 | ④エネルギー |
| ⑤運動量 | ⑥円運動、万有引力 | ⑦単振動 | ⑧波の表し方 |
| ⑨弦、気柱 | ⑩ドップラー効果 | ⑪屈折、レンズ | ⑫光の干渉 |

【内容・特長】 電磁気・熱力学・原子の各分野について、現象のイメージ、概念の定着、具体的な解法の説明を通じ、共通テストに対応できる学力を養成する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|--------|-----------|---------|-------------|
| ①電場、電位 | ②コンデンサー | ③直流回路 | ④磁界、荷電粒子の運動 |
| ⑤電磁誘導 | ⑥コイル、電気振動 | ⑦交流 | ⑧気体分子 |
| ⑨熱力学 | ⑩光子、物質波 | ⑪原子、原子核 | ⑫総合演習 |

共通テスト化学



亀田 和久 講師

学期 2902 A

速習 5802 A

○代ゼミ授業日:水曜日

[対象となる生徒] 大学入学共通テストで化学を受験する生徒のための講座です。基礎事項から解説しますので、基礎が身についていない生徒も安心して受講することができます。

【内容・特長】 テキストには出題の可能性が高く、重要事項を含む演習問題が載っています。第10講までは理論分野の基礎を解説し、第11、12講で本番に即した実戦演習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------|------------|---------|
| ①固体(結晶) | ②～④気体 | ⑤・⑥溶液 |
| ⑦・⑧熱化学 | ⑨・⑩電池・電気分解 | ⑪・⑫実戦演習 |

【内容・特長】 反応速度と平衡、有機化合物、高分子を扱います。無機化学は自習用の問題と解説がテキストに載っています。1学期と同様、第11、12講は実戦演習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| ①・②反応速度と平衡 | ③有機化学の基礎 | ④・⑤脂肪族化合物 |
| ⑥・⑦芳香族化合物 | ⑧・⑨天然高分子 | ⑩合成高分子 |
| ⑪・⑫実戦演習 | | |

共通テスト生物



大堀 求 講師

学期 2903 A

速習 5803 A

○代ゼミ授業日:水曜日

[対象となる生徒] 共通テストで生物を受験する生徒が対象です。試験での高得点獲得に必要な知識の確実な定着と、考察力の養成を目指します。生物基礎を事前に学習することをおすすめします。

【内容・特長】 生物の理解の根本となる細胞と分子、代謝、遺伝情報の発現、生殖と発生を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------------------------|----------------------------|------------------------------|----------------|
| ①細胞と分子①(生体物質と細胞) | ②細胞と分子②(生命現象とタンパク質) | ③代謝①(代謝とエネルギー、呼吸と発酵) | ④代謝②(光合成、窒素同化) |
| ⑤遺伝情報の発現①(DNAの構造と複製、遺伝情報の発現) | ⑥遺伝情報の発現②(遺伝子の発現調節) | ⑦遺伝情報の発現③(塩基配列の変化、バイオテクノロジー) | |
| ⑧生殖と発生①(有性生殖と減数分裂、動物の配偶子形成) | ⑨生殖と発生②(遺伝子の連鎖と組換え) | ⑩生殖と発生③(動物の受精と初期発生の過程) | |
| ⑪生殖と発生④(動物の発生のしくみ、分化と形態形成) | ⑫生殖と発生⑤(植物の配偶子形成、胚発生、器官分化) | | |

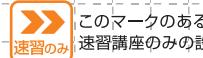
【内容・特長】 詳細かつ多角的な内容が多い生物の環境応答、生態と環境、進化と系統を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------|
| ①動物の反応と行動①(刺激の受容) | ②動物の反応と行動②(神経系) | ③動物の反応と行動③(効果器と反応) | ④動物の反応と行動④(動物の行動) |
| ⑤植物の環境応答①(種子の休眠と発芽、植物の成長と反応) | ⑥植物の環境応答②(植物の花芽形成と成熟) | | |
| ⑦生態と環境①(個体群動態、個体群内の相互作用) | ⑧生態と環境②(個体群間の相互作用、生物群集) | ⑨生態と環境③(生態系の物質生産、生物多様性) | |
| ⑩生物の進化と系統①(生命的起源、生物の変遷) | ⑪生物の進化と系統②(進化のしくみ) | ⑫生物の進化と系統③(生物の分類と系統) | |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト対策

共通テスト地学



蜷川 雅晴 講師

学 期 2904 A

速 習 5804 A

○代ゼミ授業日: 金曜日

高3・高卒生対象

英語

数学

国語

理科

地歴公民

【対象となる生徒】共通テストで地学を受験する生徒を対象とします。高校で地学の授業がなくても、地学の内容を基本から解説しますので、確実に学力を伸ばすことができます。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】 地球の活動や地球の歴史について学習します。地球で起こる様々な現象の仕組みを図を活用しながら体系的に理解し、多くの生徒が苦手にしている地質図の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 地球の重力
- ② 地球の内部構造
- ④ プレートテクトニクスの成立
- ⑤ 地球内部の熱とマントルの運動
- ⑦ マグマの発生と分化
- ⑧ 变成作用
- ⑩ 地質図
- ⑪ ルートマップ

- ③ 地磁気
- ⑥ 地震と地殻変動
- ⑨ 地質時代と地球の歴史
- ⑫ 日本列島

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】 大気と海洋、宇宙の構造などについて学習します。大気や海洋における様々な現象の仕組みを図を活用しながら体系的に理解し、宇宙に関する計算問題の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 大気の観測と降水
- ② 断熱変化
- ④ 大気の大循環と高層天気図
- ⑤ 海水の運動
- ⑦ 地球の運動
- ⑧ 惑星の運動
- ⑩ 恒星の性質
- ⑪ 恒星の進化と星団

- ③ 風の吹き方
- ⑥ 地球環境と気候変動
- ⑨ 恒星の明るさと距離
- ⑫ 銀河と宇宙

共通テスト対策

共通テスト物理基礎



漆原 晃 講師

学 期 2905 D

速 習 5805 D

○代ゼミ授業日: 木曜日

【対象となる生徒】 高等学校において物理基礎を履修した生徒で、共通テストで物理基礎を選択する全ての生徒を対象とします。

1 学期
60 分 × 12 回

【内容・特長】 力学・熱について学習し、共通テストに対応できる基礎学力をつけます。導入的かつ重要度の高い問題を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 速度・加速度①
- ② 速度・加速度②
- ⑤ 運動の法則①
- ⑥ 運動の法則②
- ⑨ 力学的エネルギー①
- ⑩ 力学的エネルギー②

- ③ 力とつり合い①
- ④ 力とつり合い②
- ⑦ 仕事と運動エネルギー①
- ⑧ 仕事と運動エネルギー②
- ⑪ 熱とエネルギー①
- ⑫ 熱とエネルギー②

2 学期
60 分 × 12 回

【内容・特長】 波動・電磁気について学習し、共通テストに対応できる基礎学力をつけます。導入的かつ重要度の高い問題を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 波の性質①
- ② 波の性質②
- ⑤ 静電気、電流と抵抗①
- ⑥ 静電気、電流と抵抗②
- ⑨ 交流と電磁波①
- ⑩ 交流と電磁波②
- ③ 音波①
- ④ 音波②
- ⑦ 電流と磁界①
- ⑧ 電流と磁界②
- ⑪ エネルギーとその利用①
- ⑫ エネルギーとその利用②

[60分×1回/週]の講座です。

共通テスト対策

共通テスト化学基礎



藤原 康雄 講師

学 期 2906 D

速 習 5806 D

○代ゼミ授業日: 土曜日

【対象となる生徒】 共通テストで化学基礎を受験する生徒のための講座です。基本事項を中心に取り扱うとともに、共通テストで出題が予想される長文問題の演習も行います。

1 学期
60 分 × 12 回

【内容・特長】 化学基礎の前半部分である原子の構造、物質量などの基本事項を扱う分野を学習し、化学の基礎力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 原子の構造・周期律①
- ② 原子の構造・周期律②
- ⑤ 化学結合と分子①
- ⑥ 化学結合と分子②
- ⑨ 物質量と計算③
- ⑩ 物質量と計算④
- ③ 原子の構造・周期律③
- ④ 原子の構造・周期律④
- ⑦ 物質量と計算①
- ⑧ 物質量と計算②
- ⑪ 化学反応と量的計算①
- ⑫ 化学反応と量的計算②

2 学期
60 分 × 12 回

【内容・特長】 化学基礎の後半部分である酸と塩基、酸化と還元、化学と人間生活の分野を学習します。さらに、第9～12講では総合演習により本番に備え実戦力を養います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① 酸と塩基①
- ② 酸と塩基②
- ⑤ 酸化と還元②
- ⑥ 酸化と還元③
- ⑨ 総合演習①
- ⑩ 総合演習②
- ③ 酸と塩基③
- ④ 酸化と還元①
- ⑦ 化学と人間生活①
- ⑧ 化学と人間生活②
- ⑪ 総合演習③
- ⑫ 総合演習④

[60分×1回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

共通テスト生物基礎



鈴川 茂 講師

学期 2907 D

速習 5807 D

○代ゼミ授業日:火曜日

[対象となる生徒] 共通テストで生物基礎を受験する全ての生徒を対象とします。丁寧な講義を通して、試験での高得点獲得に必要不可欠な知識の確実な定着、および考察力の養成を目指します。

[内容・特長] 「生物の特徴」「遺伝子とそのはたらき」「体内環境の維持(体液)」を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|------------------------|--------------------------|---------------|
| ①生物の特徴①(生物の共通性と多様性) | ②生物の特徴②(細胞とエネルギー) | ③生物の特徴③(演習) |
| ④遺伝子とそのはたらき①(遺伝情報とDNA) | ⑤遺伝子とそのはたらき②(遺伝情報の複製と分配) | |
| ⑥遺伝子とそのはたらき③(遺伝情報の発現) | ⑦遺伝子とそのはたらき④(演習) | ⑧体内環境の維持①(体液) |
| ⑨体内環境の維持②(心臓) | ⑩体内環境の維持③(腎臓) | ⑪体内環境の維持④(肝臓) |
| ⑫体内環境の維持⑤(演習) | | |

[内容・特長] 「体内環境の維持(神経とホルモン・免疫)」と「多様性と生態系」を扱います。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|------------------------|----------------------|
| ①体内環境の維持⑥(神経とホルモン①) | ②体内環境の維持⑦(神経とホルモン②) | ③体内環境の維持⑧(免疫①) |
| ④体内環境の維持⑨(免疫②) | ⑤体内環境の維持⑩(演習) | ⑥生物の多様性と生態系①(バイオーム①) |
| ⑦生物の多様性と生態系②(バイオーム②) | ⑧生物の多様性と生態系③(生態系と物質循環) | |
| ⑨生物の多様性と生態系④(生態系の保全) | ⑩生物の多様性と生態系⑤(演習) | ⑪総合問題① |
| | | ⑫総合問題② |

[60分×1回／週]の講座です。

共通テスト地学基礎



鈴川 雅晴 講師

学期 2908 D

速習 5808 D

○代ゼミ授業日:金曜日

[対象となる生徒] 共通テストで地学基礎を受験する生徒を対象とします。地学基礎の基本的な内容から解説し、共通テスト特有の問題形式を攻略するための対策を行います。

[内容・特長] 地球の構造、地球の活動、地球の歴史などについて学習します。図を活用しながら重要事項を整理し、地球で起こる様々な現象の仕組みを体系的に理解できるように解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|----------|-----------|------------|
| ①地球の構造 | ②プレートの境界 | ③プレートの運動 | ④地震の分布 |
| ⑤断層と地震波 | ⑥火山活動 | ⑦火成岩 | ⑧地表の変化と堆積岩 |
| ⑨地層の形成 | ⑩地質時代の区分 | ⑪地球と生命の誕生 | ⑫地球の歴史 |

[内容・特長] 大気と海洋、太陽、宇宙などについて学習します。図を活用しながら重要事項を整理し、大気中の自然現象や宇宙の構造を体系的に理解できるように解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| ①大気圏の構造 | ②大気中の水蒸気 | ③地球のエネルギー収支 | ④大気の大循環と気象 |
| ⑤海水の循環 | ⑥地球環境 | ⑦太陽系の惑星 | ⑧太陽系の誕生 |
| ⑨太陽の構造と活動 | ⑩太陽の誕生と進化 | ⑪銀河系 | ⑫銀河と宇宙 |

[60分×1回／週]の講座です。

ハイレベル物理問題演習



漆原 晃 講師

学期 2909 A

速習 5809 A

○代ゼミ授業日:金曜日



為近 和彦 講師

学期 2910 A

速習 5810 A

○代ゼミ授業日:月曜日

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒] 高度な問題を題材に「問題に対する考え方・解き方」を講義しますので、物理で高得点を狙う意欲的な生徒を対象とします。テキストには豊富な自習用問題がついています。

[内容・特長] 力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)と波動を扱います。難度の高い問題をそのアプローチ法から解説して、「解く力」を養い、難関大学でも高得点が狙える力を鍛えます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| ①物体の運動 | ②波の表し方① | ③運動方程式 |
| ④波の表し方② | ⑤音波 | ⑥力学的エネルギー・運動量① |
| ⑦力学的エネルギー・運動量② | ⑧光波① | ⑨力学的エネルギー・運動量③ |
| ⑩光波② | ⑪慣性力・円運動① | ⑫単振動① |

[内容・特長] 力学(円運動・単振動・剛体のつり合い・万有引力)、電磁気、熱力学、原子を扱います。1学期同様に難度の高い入試問題を題材にして、得点力に磨きをかけます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------|----------------|---------|
| ①電場・電位 | ②円運動②・単振動② | ③コンデンサー |
| ④剛体のつり合い・万有引力 | ⑤直流回路 | ⑥熱力学① |
| ⑦電流と磁場・荷電粒子の運動① | ⑧荷電粒子の運動②・熱力学② | ⑨電磁誘導 |
| ⑩粒子性と波動性 | ⑪電気振動・交流 | ⑫原子と原子核 |

 このマークのある講座は
速習講座も設定しています。

 このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

標準物理問題演習

木村 亮太
講師

学 期 2911 A

速 習 — —

○代ゼミ授業日:土曜日

為近 和彦
講師

学 期 2912 A

速 習 5811 A

○代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒]物理の実戦力をつけたい生徒を対象にします。標準的な問題を題材に「問題に対する考え方・解き方」を中心に講義します。テキストには豊富な自習用問題がついています。

1学期 [90分×12回] **[内容・特長]**力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)と波動を扱います。物理は演習により理解を深めていく科目です。最適な良問を選び、その解説を通じて問題を解く力を養います。

[テキストシラバス(予定)]

- ①物体の運動
- ②波の表し方①
- ③運動方程式①
- ④波の表し方②
- ⑤音波
- ⑥運動方程式②
- ⑦力学的エネルギー・運動量①
- ⑧光波①
- ⑨力学的エネルギー・運動量②
- ⑩光波②
- ⑪慣性力・円運動①
- ⑫単振動①

2学期 [90分×12回] **[内容・特長]**力学(円運動・単振動・剛体のつり合い・万有引力)、電磁気、熱力学、原子を扱います。物理の理解を深め、実戦的な要素を強化して、得点力を伸ばしていきます。

[テキストシラバス(予定)]

- ①電場・電位
- ②円運動②・単振動②
- ③コンデンサー
- ④剛体のつり合い・万有引力
- ⑤直流回路
- ⑥熱力学①
- ⑦電流と磁場・荷電粒子の運動①
- ⑧荷電粒子の運動②・熱力学②
- ⑨電磁誘導
- ⑩粒子性と波動性
- ⑪電気振動・交流
- ⑫原子と原子核

ハイレベル物理①②

漆原 晃
講師

学 期 2913 C

速 習 5812 C

○代ゼミ授業日:金曜日

為近 和彦
講師

学 期 2914 C

速 習 5813 C

○代ゼミ授業日:火曜日

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒]難関大学で高得点を取ることを目標に、難しめの問題を題材に重要事項を解説します。難関大を目指し、物理で高得点を狙いたい生徒を主な対象とします。

1学期 [90分×24回] **[内容・特長]**①は力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)、②は波動、電磁気(電場・電位、コンデンサー)を扱います。基本事項の説明と「例題」で高得点を狙える力を養います。

[テキストシラバス(予定)]

- ①②物体の運動① ②物体の運動② ③運動方程式① ④運動方程式② ⑤力学的エネルギー・運動量① ⑥力学的エネルギー・運動量②
- ⑦力学的エネルギー・運動量③ ⑧力学的エネルギー・運動量④ ⑨慣性力・円運動① ⑩慣性力・円運動② ⑪単振動① ⑫単振動②
- ②①波の表し方① ②波の表し方② ③音波① ④音波② ⑤光波① ⑥光波② ⑦光波③ ⑧光波④
- ⑨電場・電位① ⑩電場・電位② ⑪コンデンサー① ⑫コンデンサー②

2学期 [90分×24回] **[内容・特長]**①は力学(剛体のつり合い・万有引力)、熱力学、原子、②は電磁気を扱います。①、②とも最後の3回は難関大入試で狙われる発展的な重要テーマを扱います。

[テキストシラバス(予定)]

- ①②剛体のつり合い・万有引力① ②剛体のつり合い・万有引力② ③熱力学① ④熱力学② ⑤熱力学③ ⑥粒子性と波動性①
- ⑦粒子性と波動性② ⑧原子と原子核① ⑨原子と原子核② ⑩⑪発展重要テーマ(力学) ⑫発展重要テーマ(熱・原子)
- ②①直流回路① ②直流回路② ③電流と磁場・荷電粒子の運動① ④電流と磁場・荷電粒子の運動② ⑤電磁誘導① ⑥電磁誘導②
- ⑦電磁誘導③ ⑧電気振動・交流① ⑨電気振動・交流② ⑩発展重要テーマ(波動) ⑪発展重要テーマ(電磁気) ⑫発展重要テーマ(波動・電磁気)

[90分×2回/週]の講座です。

標準物理①②

漆原 晃
講師

学 期 2915 C

速 習 5814 C

○代ゼミ授業日:木曜日

木村 亮太
講師

学 期 2916 C

速 習 5815 C

○代ゼミ授業日:土曜日

為近 和彦
講師

学 期 2917 C

速 習 5816 C

○代ゼミ授業日:月曜日

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒]物理を苦手としている生徒でもわかるように基本から丁寧に説明します。授業は基本事項の説明から始めて、良質な例題を用いて標準的な入試問題が解けるように講義していきます。

1学期 [90分×24回] **[内容・特長]**①は力学(剛体のつり合い・万有引力を除く)、②は波動、電磁気(電場・電位、コンデンサー)を扱います。基本事項の説明と「例題」の解説で高得点が狙える力を養います。

[テキストシラバス(予定)]

- ①②物体の運動① ②物体の運動② ③運動方程式① ④運動方程式② ⑤力学的エネルギー・運動量① ⑥力学的エネルギー・運動量②
- ⑦力学的エネルギー・運動量③ ⑧力学的エネルギー・運動量④ ⑨慣性力・円運動① ⑩慣性力・円運動② ⑪単振動① ⑫単振動②
- ②①波の表し方① ②波の表し方② ③音波① ④音波② ⑤光波① ⑥光波② ⑦光波③ ⑧光波④
- ⑨電場・電位① ⑩電場・電位② ⑪コンデンサー① ⑫コンデンサー②

2学期 [90分×24回] **[内容・特長]**①は力学(剛体のつり合い・万有引力)、熱力学、原子、②は電磁気を扱います。①、②とも最後の3回は入試で頻出なやや難しい重要テーマを扱います。

[テキストシラバス(予定)]

- ①②剛体のつり合い・万有引力① ②剛体のつり合い・万有引力② ③熱力学① ④熱力学② ⑤熱力学③ ⑥粒子性と波動性①
- ⑦粒子性と波動性② ⑧原子と原子核① ⑨原子と原子核② ⑩⑪発展重要テーマ(力学) ⑫発展重要テーマ(熱・原子)
- ②①直流回路① ②直流回路② ③電流と磁場・荷電粒子の運動① ④電流と磁場・荷電粒子の運動② ⑤電磁誘導① ⑥電磁誘導②
- ⑦電磁誘導③ ⑧電気振動・交流① ⑨電気振動・交流② ⑩発展重要テーマ(波動) ⑪発展重要テーマ(電磁気) ⑫発展重要テーマ(波動・電磁気)

[90分×2回/週]の講座です。

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

オリジナル 漆原晃のわかりやすく点が伸びる物理



漆原 晃講師

学期 2918 A

速習 5817 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎>標準>ハイ

[対象となる生徒] 共通テストや、国公立大2次試験・私立大入試に物理を使って受験予定で、学校や独学で物理を学習しているものの、マイナス点に結びついていない、物理に少し不安がある生徒。

[内容・特長] 毎回明確なテーマを打ち立てて、90分一本勝負で完結させます。講義では抜群にわかりやすい具体的な解法を明示し、それだけを繰り返し使えば、物理の点は簡単に伸びることを示します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-----------------------|--|--|
| 1学期
90分×12回 | ①力のモーメントと運動方程式
②等加速運動のマスター
④運動量と種々の衝突
⑤円運動の解法
⑦弦・気柱の完全マスター
⑧ドップラー効果の本質
⑩レンズと像の攻略
⑪光の干渉の考え方(スリット型)
⑫光の干渉の考え方(反射型) | ③仕事とエネルギーの徹底理解
⑥波のイメージの追求
⑨光の屈折の征服
⑫光の干渉の考え方(反射型) |
|-----------------------|--|--|

[内容・特長] 抽象的な電磁気や熱力学の概念も、具体例をふんだんに使いありありと目に見える形にしていきます。そしてシンプルで汎用性の高い「普遍的解法」で得意分野に仕上げていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------------------|--|--|---|
| 2学期
90分×12回 | ①万有引力の問題全パターン
④コンデンサーの一般的な解法
⑦誘導起電力問題の攻め方
⑩交流回路もこれで完璧 | ②単振動の攻略
⑤直流回路の考え方
⑧フーリエの法則を使いこなそう
⑪気体分子運動論のマスター | ③電場・電位のイメージと応用
⑥電流と磁場の関係の徹底理解
⑨コイルを含む回路の2大問題
⑫熱力学の征服 |
|-----------------------|--|--|---|

速習講座の名称は「漆原晃の基礎→標準物理」です。

オリジナル 物理・解法の必然性



篠原 和彦講師

学期 一 一

速習 5819 A

基礎>標準>ハイ

[対象となる生徒] 教科書はある程度理解できているが、教科書の章末問題や入試問題がなかなかスムーズに解けない、理解できない生徒を対象とします。

[内容・特長] 力学の9分野と波動の3分野を扱います。物理の基礎を作り上げることを目的とします。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|---|--|---------------------------------------|
| 1学期
90分×12回 | ①一直線上の等加速度運動
④放物運動
⑦円運動
⑩波のグラフと式 | ②力のつり合いとモーメント
⑤仕事とエネルギー
⑧万有引力の世界
⑪定常波 | ③運動方程式
⑥力積と運動量
⑨単振動
⑫ドップラー効果 |
|-----------------------|---|--|---------------------------------------|

[内容・特長] 热学の4分野と電磁気学の8分野を扱います。実力差が出やすい分野なので、確実に理解することを目的とします。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|--|---|--|
| 2学期
90分×12回 | ①熱量と温度
④熱力学の第一法則
⑦抵抗
⑩荷電粒子の運動 | ②気体の状態変化
⑤クーロンの法則とガウスの法則
⑧RC回路、非オーム抵抗を含む回路
⑪電磁誘導 | ③気体の分子運動論
⑥コンデンサー
⑨電流が作る磁場と電磁力
⑫交流回路と電気振動 |
|-----------------------|--|---|--|

オリジナル 漆原晃のゼロから固める入門物理



漆原 晃講師

学期 一 一

速習 5818 A

入門

[対象となる生徒] 物理初学者に最適の「ゼロから講義」。物理に挫折してしまったがもう一度ゼロから学びなおしたいと思う生徒や、共通テストへの土台固めをしたい受講生にも向いている。

[内容・特長] 力学の主要分野と波動の音波まで扱う(光波は夏期講習会)。言葉の定義をしっかりと定着させ、基本法則とその使い方を様々な具体例で理解していく。毎回講義の最後には要点整理をする。

【テキストシラバス】

- | | | | | |
|-----------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 1学期
90分×12回 | ①速度と加速度
⑤仕事とエネルギー①
⑨波のグラフ | ②等加速度運動
⑥仕事とエネルギー②
⑩波の反射と合成 | ③力のつりあい
⑦力積と運動量
⑪弦と気柱 | ④運動方程式
⑧円運動
⑫ドップラー効果 |
|-----------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|----------------------------|

[内容・特長] 力学の残りと電磁気の全分野を扱う(熱力学は冬期直前講習会)。言葉の定義をしっかりと定着させ、基本法則とその使い方を様々な具体例で理解していく。毎回講義の最後には要点整理をする。

【テキストシラバス】

- | | | | | |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 2学期
90分×12回 | ①単振動
⑤直流回路①
⑨電磁誘導② | ②電場と電位①
⑥直流回路②
⑩コイル | ③電場と電位②
⑦電流と磁場
⑪交流回路 | ④コンデンサー
⑧電磁誘導①
⑫荷電粒子の運動 |
|-----------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|-------------------------------|

このマークのある講座は速習講座も設定しています。

このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 初歩から学ぶ物理



為近 和彦 講師

学 期 2919 A

速 習 5820 A

○代ゼミ授業日:土曜日

▶ 入門

【対象となる生徒】物理を最初から学びたい生徒を対象とします。教科書レベルを確実に理解し、大学入試に繋げたいと考えている受験生のための講座です。

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】力学、波動(波のグラフと式、定常波、ドップラー効果)を扱います。波動の残りの分野は、夏期講習会の4回分の講座に組み込まれます。講義を中心に徹底的に解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①一直線上の等加速度運動
- ②力のつり合いとモーメント
- ④放物運動
- ⑤仕事とエネルギー
- ⑦慣性力と円運動
- ⑧万有引力
- ⑩波のグラフと式
- ⑪定常波

- ③運動方程式
- ⑥力積と運動量
- ⑨単振動
- ⑫ドップラー効果

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】熱力学、電磁気学を扱います。原子物理分野は、冬期直前講習会の4回分に組み込まれます。1学期と同様に講義を中心に徹底的に解説します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①熱量と温度
- ②気体の状態方程式
- ④熱力学の第1法則
- ⑤クーロンの法則とガウスの法則
- ⑦抵抗と消費電力
- ⑧抵抗、コンデンサーを含む直流回路
- ⑩荷電粒子の運動
- ⑪電磁誘導

- ③気体の分子運動論
- ⑥コンデンサー
- ⑨電流が作る磁場と電磁力
- ⑫交流回路と電気振動

速習講座の名称は「為近和彦の入門物理」です。

ハイレベル化学問題演習



龜田 和久 講師

学 期 2920 A

速 習 5821 A

○代ゼミ授業日:水曜日



西村 淳矢 講師

学 期 2921 A

速 習 5822 A

○代ゼミ授業日:火曜日

▶ 基礎▶標準▶ハイ

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】有機化学は入試において頻出で最も安定して得点を稼げる分野であるので、1学期から演習を積みます。特に頻出の構造決定問題については、基礎事項も含めて学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①有機化合物の基礎
- ②脂肪族化合物①
- ⑤アルコール②
- ⑥カルボン酸とエステル
- ⑨芳香族化合物②
- ⑩糖類

- ③脂肪族化合物②
- ⑦油脂とセッケン
- ⑪アミノ酸とペプチド
- ④アルコール①
- ⑧芳香族化合物①
- ⑫合成高分子化合物

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】主に理論化学(計算分野)を扱い、無機化学も一部扱います。蒸気圧、反応速度、化学平衡といった国公立大2次・私大入試で合否を左右する難解な問題を解く力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①酸・塩基
- ②酸化・還元
- ⑤結晶
- ⑥熱化学
- ⑨平衡定数
- ⑩電離平衡

- ③気体
- ⑦電池と電気分解
- ⑪様々な平衡
- ④溶液
- ⑧反応速度
- ⑫無機化学

標準化学問題演習



龜田 和久 講師

学 期 2922 A

速 習 5823 A

○代ゼミ授業日:火曜日



藤原 康雄 講師

学 期 2923 A

速 習 5824 A

○代ゼミ授業日:金曜日

▶ 基礎▶標準▶ハイ

1 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】標準的なレベルの国公立大や私立大を受験する生徒を対象としています。また、標準レベルの問題を自分で解くことが難しい生徒にも適しています。

【テキストシラバス(予定)】

- ①元素分析
- ②異性体
- ④アルコール
- ⑤カルボン酸とエステル
- ⑦芳香族化合物の合成
- ⑧芳香族化合物の構造決定
- ⑩アミノ酸とタンパク質
- ⑪核酸

- ③脂肪族炭化水素
- ⑥油脂とセッケン
- ⑨糖類
- ⑫合成高分子化合物

2 学期
90 分 × 12 回

【内容・特長】化学基礎と化学の理論分野と、無機分野の一部を扱います。講義では計算問題に対するアプローチの仕方を提示ていき、入試で頻出の標準問題に対応できる力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①酸・塩基
- ②酸化・還元
- ④固体の溶解度と溶液
- ⑤気体の溶解度とコロイド
- ⑦熱化学
- ⑧電池・電気分解
- ⑩平衡定数と電離定数
- ⑪緩衝液と溶解度積

- ③気体の法則
- ⑥結晶格子
- ⑨反応速度と化学平衡
- ⑫無機化学

このマークのある講座は速習講座も設定しています。

このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

ハイレベル化学①②



亀田 和久
講師
学 期 2924 C
速 習 5825 C

代ゼミ授業日:水曜日



西村 淳矢
講師
学 期 2925 C
速 習 5826 C

代ゼミ授業日:木曜日



藤原 康雄
講師
学 期 2926 C
速 習 5827 C

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 東大・京大・医学部などの最難関、国公立上位・早慶理科大など、通常の勉強では対処できないような問題を出題する大学を受験する生徒や、化学を得点源したい生徒に最適。

[内容・特長] 年間を通して、①では理論化学(計算もの)、②では無機、有機化学(知識もの)を扱う。1学期は、①は化学基礎と気体の計算、溶液を、②は化学結合と無機化学を扱う。

[テキストシラバス(予定)]

- ① ①化学の基礎 ②物質量と化学反応式 ③酸・塩基とpH ④中和滴定 ⑤酸化還元反応 ⑥酸化還元滴定
⑦気体の法則 ⑧状態方程式、分圧 ⑨飽和蒸気圧 ⑩固体、気体の溶解度 ⑪沸点上昇、凝固点降下 ⑫浸透圧とコロイド
- ② ①周期律と電子配置 ②化学結合 ③分子の構造、極性 ④17族元素の性質 ⑤16族元素の性質 ⑥15、14族元素の性質
⑦気体の製法と装置 ⑧金属の性質、1族元素 ⑨2族、13族元素 ⑩遷移元素(鉄など) ⑪遷移元素(銅など) ⑫イオンの分析

[内容・特長] 理論、計算分野である①は、結晶格子、熱化学、電気化学、反応速度、平衡を扱う。②は有機化学を扱う。通年で、①は化学基礎と化学の前半を、②は化学の後半を扱う。

[テキストシラバス(予定)]

- ① ①結晶格子 ②熱化学 ③熱化学の応用 ④電池 ⑤電気分解 ⑥反応速度
⑦質量作用の法則 ⑧電離平衡 ⑨電離平衡、溶解度積 ⑩～⑫発展重要テーマ(理論化学)
- ② ①有機化学の基礎 ②脂肪族化合物 ③エステルと油脂 ④芳香族化合物の合成 ⑤芳香族の構造決定 ⑥糖類
⑦アミノ酸とタンパク質 ⑧合成高分子 ⑨核酸と洗剤 ⑩発展重要テーマ(無機・有機化学) ⑪・⑫発展重要テーマ(有機化学)

[90分×2回／週]の講座です。

標準化学①②



亀田 和久
講師
学 期 2927 C
速 習 5828 C

代ゼミ授業日:火曜日



藤原 康雄
講師
学 期 2928 C
速 習 5829 C

代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 基礎から標準レベルの問題が確実に解けるようになりたい生徒を対象とします。基礎事項から解説しますので、基礎が身についていない生徒も安心して受講することができます。

[内容・特長] 年間を通して①では化学基礎と化学の理論分野、②では知識分野を学習します。1学期は、①は化学基礎と化学の溶液まで、②は無機化学を扱います。

[テキストシラバス(予定)]

- ① ①原子の構造 ②物質量と化学反応式 ③酸・塩基とpH ④中和滴定 ⑤酸化数と酸化還元 ⑥酸化還元滴定
⑦気体の法則 ⑧気体の状態方程式 ⑨飽和蒸気圧 ⑩物質の溶解度 ⑪沸点上昇、凝固点降下 ⑫浸透圧とコロイド
- ② ①電子配置と周期律 ②化学結合 ③分子の形と極性 ④17族・16族元素 ⑤15族元素 ⑥14族元素
⑦気体の製法・性質 ⑧気体の発生装置 ⑨1族・2族元素 ⑩Al・Feの性質 ⑪Cuの性質・金属の製錬 ⑫金属イオンの分析

[内容・特長] 2学期は9回目の授業までで、①は化学の結晶、熱化学、電池・電気分解、反応速度と平衡、②は有機化学を扱います。残りの3回は発展的な重要テーマを解説します。

[テキストシラバス(予定)]

- ① ①結晶格子 ②熱化学方程式 ③結合エネルギーと中和熱 ④電池のしくみ ⑤電気分解 ⑥反応速度
⑦化学平衡 ⑧平衡定数 ⑨電離定数と溶解度積 ⑩～⑫発展重要テーマ(理論化学)
- ② ①有機化学の基礎 ②脂肪族化合物 ③エステルと油脂 ④芳香族化合物の合成 ⑤芳香族化合物の反応 ⑥糖類 ⑦アミノ酸とタンパク質
⑧核酸と洗剤 ⑨合成高分子化合物 ⑩発展重要テーマ(無機・有機化学) ⑪・⑫発展重要テーマ(有機化学)

[90分×2回／週]の講座です。

オリジナル ファンダメンタル化学<基礎→標準>



亀田 和久
講師
学 期 2929 A
速 習 5830 A

代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 教科書を読んでも化学がイマイチ分からないという生徒が対象です。『ファンダメンタル化学』を受講してからだとより成果が出ます!やさしく、丁寧に講義していきます。

[内容・特長] 化学変化で最も重要な酸塩基反応を詳しく丁寧に解説!理論、無機、有機分野すべての垣根を越えて、全体的に説明します。滴定など入試で差が付く分野は重点的に説明します!

[テキストシラバス(予定)]

- ①原子の構造と周期表 ②SI単位～計算を飛躍的に簡単に～ ③化学計算の必殺技!!
④酸塩基の基礎を学ぼう! ⑤pに慣れよう! ⑥ブレンステッドの定義をマスター!
⑦弱塩基を遊離せよ! ⑧弱酸を遊離せよ!～芳香族化合物の分離～ ⑨弱酸を遊離せよII～気体の発生をマスター～
⑩二段滴定なんて怖くない!! ⑪沈殿反応と沈殿滴定をマスター! ⑫錯イオン完全マスター!

[内容・特長] 有機分野で独学が難しいカルボン酸、エステル、高分子、アミノ酸などを重点的に説明します。また、酸化還元反応の基礎を丁寧に講義し、計算問題などにチャレンジします!

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|--------------|----------------|----------------|
| ①有機化学の基礎 | ②官能基分析をマスターせよ! | ③カルボン酸 |
| ④エステルの基本 | ⑤エステルの応用 | ⑥合成高分子の基本 |
| ⑦合成高分子完全マスター | ⑧アミノ酸とタンパク質 | ⑨酸化還元の基本をマスター! |
| ⑩酸化還元滴定の基本! | ⑪酸化還元滴定の応用! | ⑫電池の基本をマスター! |

速習講座の名称は「亀田和久の基礎→標準化学」です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

オリジナル 藤原の化学スパートトレーニング<基礎編>



藤原 康雄講師

学期 一 一
速習 5832 A

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】学校での化学の進度に不安がある高3生や受験化学を先取り学習したい高2生にピッタリです。学校の授業よりも進んでしまうことに不安がある方もこの講座なら大丈夫。

【内容・特長】化学基礎と化学前半を扱います。計算問題も丁寧に。暗記要素が強い無機化学は各講に用意された『今週の無機化学』で無理なく進めていきましょう。有機は夏期講習会で集中特訓。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|--|---|--|
| 1学期
90分×12回 | ①物質量計算
④中和滴定の実験操作と計算
⑦物質の三態と状態変化
⑩実在气体と化学の諸法則 | ②反応の量的関係と溶液濃度の計算
⑤酸化数の計算と酸化還元反応
⑧気体のふるまい
⑪電気分解 | ③pHと塩の液性
⑥酸化還元滴定の実験操作と計算
⑨飽和蒸気圧を用いる気体の計算
⑫1学期のまとめ |
|-----------------------|--|---|--|

【内容・特長】化学の後半を扱います。覚えることが多く計算も難しい高分子は『今週の高分子化学』で無理なく進めていきましょう。大学入学共通テスト対策もばっちりです。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|--|---|---|
| 2学期
90分×12回 | ①結晶格子の計算
④沸点上昇と凝固点降下の計算
⑦溶解熱と中和熱の算出
⑩化学平衡とルシャトリエの原理 | ②固体の溶解度
⑤冷却曲線と浸透圧
⑧鉛蓄電池と燃料電池
⑪酢酸の電離平衡と緩衝液のpH | ③気体の溶解度
⑥熱化学方程式のあつかい
⑨反応速度の計算と反応速度式の決定
⑫両対数グラフを用いた溶解度積 |
|-----------------------|--|---|---|

オリジナル ファンダメンタル化学



亀田 和久講師

学期 一 一
速習 5831 A

入門

【対象となる生徒】化学の超基礎から学べる講座になっております。「超基礎の化学」を学ぶためのオリジナルの書き込み式テキストなので、色を塗りながら楽しく学べます。

【内容・特長】主に化学基礎の範囲を分かりやすく、さらに最も気になる分野である“モルの計算”などを詳しく解説します。理論分野でも、色を沢山使って楽しく学べるテキストです。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|---|--|---|
| 1学期
90分×12回 | ①原子の構造と周期表
④SI単位から物質量へ
⑦pに慣れよう!
⑩酸塩基滴定をマスター! | ②化学結合と周期表
⑤溶液の基本と溶解度
⑧フレンステッドの定義をマスター!
⑪酸化還元反応の基本をマスター! | ③結晶の分類と結晶格子
⑥酸塩基の基本を学ぼう!
⑨酸塩基反応は面白い!
⑫イオン化傾向と電池の基本 |
|-----------------------|---|--|---|

【内容・特長】単に暗記したら大変な有機分野を体系的にまとめます。テキストは暗記を減らすための工夫が随所にされており、色鉛筆を使いながらビジュアルで楽しく学べます。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 2学期
90分×12回 | ①有機化学の基礎
④アルケン
⑦異性体
⑩アルコール | ②アルカン
⑤合成高分子化合物
⑧エーテル
⑪カルボン酸 | ③シクロアルカンとハロアルカン
⑥アルキン
⑨カルボニル化合物
⑫芳香族化合物 |
|-----------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|--|

オリジナル 藤原の化学スパートトレーニング<入門編>



藤原 康雄講師

学期 2930 A
速習 5833 A

代ゼミ授業日:土曜日

入門

【対象となる生徒】初めて学習する方や一度挫折してしまった方が、無理なく入試レベルまで到達できるよう毎回丁寧に講義を進めています。夏期・冬期直前講習会を合わせて全範囲を扱います。

【内容・特長】

化学基礎および化学前半をはじめから丁寧に進めていきましょう。テキストに掲載された講義メモを利用することで、板書スピードが不安な方も簡単に簡単についてこられます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1学期
90分×12回 | ①原子の構造
④物質量
⑦酸化還元
⑩溶解度 | ②化学結合
⑤酸塩基と塩
⑧気体の性質
⑪希薄溶液 | ③分子の性質
⑥中和滴定
⑨結晶
⑫コロイド |
|-----------------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|

【内容・特長】化学後半を中心に学んでいきましょう。無機有機はゆっくり着実にこなしていくべき大丈夫です。年間を通じて予習不要の講座です。元気に参加してください!

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------------------|--|--|--|
| 2学期
90分×12回 | ①気体の化学平衡
④ハロゲン・工業化学
⑦沈殿の生成と溶解
⑩油脂 | ②電離平衡
⑤金属単体・金属精錬
⑧アルコールとその関連物質
⑪窒素を含む芳香族化合物 | ③溶解度積
⑥気体の製法
⑨エステル・カルボン酸とその関連物質
⑫フェノールの製法とサリチル酸 |
|-----------------------|--|--|--|

速習講座の名称は「藤原康雄の入門化学」です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

ハイレベル生物問題演習



大町 尚史 講師

学期 2931 A

速習 5834 A

○代ゼミ授業日:月曜日

>基礎 >標準 >ハイ

[対象となる生徒] 難関の国公立・私立大学および医学部志望者向けの講座です。高校生物の重要な用語や概念を理解している生徒を対象に、高度な問題を解くために必要な力の養成を目指します。

【内容・特長】 生物の根底分野である細胞と分子・代謝・遺伝情報の発現・生殖と発生を扱います。実験考察問題や資料解析問題を通して、知識とともに科学的思考力や論述力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①代謝I

⑤代謝III

⑨発生と分化I

②細胞と分子I

⑥遺伝情報の発現I

⑩遺伝

③代謝II

⑦細胞分裂と生殖

⑪発生と分化II

④細胞と分子II

⑧遺伝情報の発現II

⑫総合演習

[内容・特長] 生物の頻出分野である体内環境・環境応答・生態と環境・進化と系統を中心に、分野横断的な問題も扱います。知識を活用する力を高め、思考力や論述力をさらに磨く構成です。

【テキストシラバス(予定)】

①体内環境I

⑤動物の反応I

⑨動物の反応III

②生体防御

⑥生態と環境I

⑩進化と系統

③体内環境II

⑦動物の反応II

⑪ホルモン

④植物の環境応答

⑧生態と環境II

⑫総合演習

標準生物問題演習



鈴川 茂 講師

学期 2932 A

速習 5835 A

○代ゼミ授業日:火曜日

>基礎 >標準 >ハイ

[対象となる生徒] 中堅以上の国公立・私立大学の理系学部志望者向けの講座です。高校生物を習ったが、受験勉強はほとんどやっていない生徒を対象に、知識の定着と応用力の養成を目指します。

【内容・特長】 生物の根底分野である細胞と分子・代謝・遺伝情報の発現・生殖と発生を扱います。各分野の定石的で頻出な問題を演習し、知識の定着と、その知識を活用する練習を行います。

【テキストシラバス(予定)】

①代謝I

⑤代謝III

⑨発生と分化I

②細胞と分子I

⑥遺伝情報の発現I

⑩遺伝

③代謝II

⑦細胞分裂と生殖

⑪発生と分化II

④細胞と分子II

⑧遺伝情報の発現II

⑫総合演習

[内容・特長] 生物の頻出分野である体内環境・環境応答・生態と環境・進化と系統を中心に、分野横断的な問題も扱います。各分野の知識を統合的に活用し、応用問題を解く力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

①体内環境I

⑤動物の反応I

⑨動物の反応III

②生体防御

⑥生態と環境I

⑩進化と系統

③体内環境II

⑦動物の反応II

⑪ホルモン

④植物の環境応答

⑧生態と環境II

⑫総合演習

ハイレベル生物①②



大堀 求 講師

学期 2933 C

速習 5836 C

○代ゼミ授業日:水曜日



大町 尚史 講師

学期 2934 C

速習 5837 C

○代ゼミ授業日:月曜日

>基礎 >標準 >ハイ

[対象となる生徒] 旧帝大や医学部などの難関大を受験する生徒が対象です。生物基礎・生物の全範囲を機能的に結びつけ、高得点獲得に必要な知識の確実な定着と考察力の養成を目指します。

【内容・特長】 生物の本質的理解に欠かせない根底分野として、①では細胞と分子・遺伝情報の発現・遺伝を、②では呼吸や光合成などの代謝・細胞分裂と生殖・発生と分化を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①細胞と分子①(原核生物と真核生物) ②細胞と分子②(細胞の構造と機能) ③細胞と分子③(生体膜と物質輸送) ④細胞と分子④(生命現象とタンパク質) ⑤遺伝情報①(DNAの構造と複製) ⑥遺伝情報②(遺伝情報の発現) ⑦遺伝情報③(遺伝子と形質発現) ⑧遺伝情報④(遺伝子の発現調節) ⑨遺伝情報⑤(バイオテクノロジー) ⑩遺伝①(遺伝子と染色体) ⑪遺伝②(独立と連鎖) ⑫総合演習①(生命現象と物質)
- ② ①代謝①(代謝とエネルギー-酵素) ②代謝②(呼吸と発酵) ③代謝③(光合成の過程としくみ) ④代謝④(光合成曲線・窒素代謝) ⑤分裂と生殖①(細胞分裂) ⑥分裂と生殖②(生殖法・配偶子形成) ⑦発生と分化①(初期発生の過程①) ⑧発生と分化②(初期発生の過程②) ⑨発生と分化③(分化と形態形成①) ⑩発生と分化④(分化と形態形成②) ⑪発生と分化⑤(植物の発生) ⑫総合演習②(代謝・生殖と発生)

【内容・特長】 詳細かつ多角的な内容が多い入試生物の頻出分野として、①では体内環境・動物の反応・ホルモンを、②では生体防御・植物の環境応答・生態と環境・進化と系統を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①体内環境①(体液と恒常性) ②体内環境②(心臓・体液の循環) ③体内環境③(腎臓・排出) ④体内環境④(肝臓・消化と吸収) ⑤動物の反応①(刺激の受容) ⑥動物の反応②(効果器と反応) ⑦動物の反応③(動物の行動) ⑧動物の反応④(神経の興奮) ⑨動物の反応⑤(神経系) ⑩ホルモン①(ホルモンの種類と働き) ⑪ホルモン②(ホルモンの分泌調節) ⑫総合演習③(恒常性の維持)
- ② ①生体防御①(自然免疫と適応免疫) ②生体防御②(免疫反応と疾病・医療) ③植物の環境応答①(植物ホルモン) ④植物の環境応答②(環境応答のしくみ) ⑤生態と環境①(バイオームの多様性) ⑥生態と環境②(個体群①) ⑦生態と環境③(個体群②・生物群集) ⑧生態と環境④(生態系) ⑨進化と系統①(生命的起源と変遷) ⑩進化と系統②(進化のしくみ) ⑪進化と系統③(生物の系統と分類) ⑫総合演習④(環境応答・生態・進化)

[90分×2回／週]の講座です。

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

標準生物①②



鈴川 茂 講師

学 期 2935 C

速 習 5838 C

○代ゼミ授業日:月曜日

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】国公立大2次試験・私立大入試で生物基礎・生物の全範囲を受験する生徒が対象です。基本的な内容から丁寧に指導し、合格に必要な知識の確実な定着と考察力の養成を目指します。

1 学期
90 分 ×
24 回

【内容・特長】生物の本質的理解に欠かせない根底分野として、①では細胞と分子・遺伝情報の発現・遺伝を、②では呼吸や光合成などの代謝・細胞分裂と生殖・発生と分化を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①細胞と分子①(原核生物と真核生物) ②細胞と分子②(細胞の構造と機能) ③細胞と分子③(生体膜と物質輸送) ④細胞と分子④(生命現象とタンパク質) ⑤遺伝情報①(DNAの構造と複製) ⑥遺伝情報②(遺伝情報の発現) ⑦遺伝情報③(遺伝子と形質発現) ⑧遺伝情報④(遺伝子の発現調節) ⑨遺伝情報⑤(バイオテクノロジー) ⑩遺伝①(遺伝子と染色体) ⑪遺伝②(独立と連鎖) ⑫総合演習①(生命現象と物質)
- ② ①代謝①(代謝とエネルギー酵素) ②代謝②(呼吸と発酵) ③代謝③(光合成の過程としくみ) ④代謝④(光合成曲線・窒素代謝) ⑤分裂と生殖①(細胞分裂) ⑥分裂と生殖②(生殖法・配偶子形成) ⑦発生と分化①(初期発生の過程①) ⑧発生と分化②(初期発生の過程②) ⑨発生と分化③(分化と形態形成①) ⑩発生と分化④(分化と形態形成②) ⑪発生と分化⑤(植物の発生) ⑫総合演習②(代謝・生殖と発生)

2 学期
90 分 ×
24 回

【内容・特長】詳細かつ多角的な内容が多い入試生物の頻出分野として、①では体内環境・動物の反応・ホルモンを、②では生体防御・植物の環境応答・生態と環境・進化と系統を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①体内環境①(体液と恒常性) ②体内環境②(心臓・体液の循環) ③体内環境③(腎臓・排出) ④体内環境④(肝臓・消化と吸収) ⑤動物の反応①(刺激の受容) ⑥動物の反応②(効果器と反応) ⑦動物の反応③(動物の行動) ⑧動物の反応④(神経の興奮) ⑨動物の反応⑤(神経系) ⑩ホルモン①(ホルモンの種類と働き) ⑪ホルモン②(ホルモンの分泌調節) ⑫総合演習③(恒常性の維持)
- ② ①生体防御①(自然免疫と適応免疫) ②生体防御②(免疫反応と疾病・医療) ③植物の環境応答①(植物ホルモン) ④植物の環境応答②(環境応答のしくみ) ⑤生態と環境①(バイオームの多様性) ⑥生態と環境②(個体群①) ⑦生態と環境③(個体群②・生物群集) ⑧生態と環境④(生態系) ⑨進化と系統①(生命の起源と変遷) ⑩進化と系統②(進化のしくみ) ⑪進化と系統③(生物の系統と分類) ⑫総合演習④(環境応答・生態・進化)

[90分×2回/週]の講座です。

オールラウンド地学①②



蜷川 雅晴 講師

学 期 2936 C

速 習 5839 C

○代ゼミ授業日:土曜日

基礎 > 標準 > ハイ

1 学期
90 分 ×
24 回

【内容・特長】①では地球の活動について、②では大気と海洋について学習します。地球で起こる様々な現象の仕組みを体系的に理解し、考察問題に対応できる学力を養成します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①地球の形と重力 ②重力異常 ③地磁気 ④地殻の構造 ⑤地球の内部構造 ⑥プレートテクトニクスの成立 ⑦プレートの運動 ⑧地震動の記録 ⑨地震の分布と地殻変動 ⑩火山活動 ⑪火成岩と造岩鉱物 ⑫マグマの発生と分化
- ② ①大気の構造 ②雲の発生と降水 ③断熱変化 ④太陽放射と地球放射 ⑤地球のエネルギー収支 ⑥風の吹き方 ⑦大気の大循環 ⑧温帯低気圧と熱帯低気圧 ⑨日本の天気 ⑩海洋 ⑪海水の運動 ⑫地球環境と気候変動

2 学期
90 分 ×
24 回

【内容・特長】①では地球の歴史について、②では宇宙について学習します。地球表層の変化を体系的に理解し、多くの受験生が苦手にしている宇宙に関する計算問題の攻略を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ① ①地表の変化 ②堆積岩 ③変成作用と变成岩 ④物質の循環 ⑤地層の形成 ⑥地質時代の区分 ⑦地球の誕生 ⑧地球と生命的進化 ⑨地層の観察 ⑩地質図 ⑪ルートマップ ⑫日本列島
- ② ①太陽系の天体 ②地球の運動 ③惑星と太陽の見かけの動き ④惑星の軌道運動 ⑤太陽の概観 ⑥太陽の活動 ⑦恒星の光 ⑧恒星の性質 ⑨恒星の誕生と進化 ⑩変光星と星団 ⑪銀河系 ⑫銀河と宇宙

[90分×2回/週]の講座です。

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト日本史



土屋 文明 講師

学 期 2941 A

速 習 5841 A

代ゼミ授業日:木曜日

[対象となる生徒]大学入学共通テストで日本史を受験するすべての生徒を対象とし、学力レベルに制約はない。「日本史A」の受験も2学期からの受講で対応可。

[内容・特長]原始から近世初期までの政治・経済・社会を中心に、共通テストに備えて要点をしっかりと掴めるよう講義する。日本史の流れを理解し、知識の質をより高めることを目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------|---------------------|
| ①原始 | ②古代1(3~6世紀) | ③古代2(6~7世紀) |
| ④古代3(8世紀) | ⑤古代4(9~10世紀) | ⑥古代5(経済史・社会史) |
| ⑦中世1(11~12世紀) | ⑧中世2(13世紀前半) | ⑨中世3(13世紀後半~14世紀前半) |
| ⑩中世4(14世紀後半~16世紀前半) | ⑪中世5(経済史・社会史) | ⑫近世1(16世紀後半~17世紀前半) |

[内容・特長]近世前期から現代までの政治・経済・社会を中心に、共通テストに備えて要点をしっかりと掴めるよう講義する。未消化になりやすい近現代史の確かな理解を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------|
| ①近世2(17世紀後半~18世紀前半) | ②近世3(18世紀後半~19世紀前半) | ③近代1(幕末) |
| ④近代2(明治①) | ⑤近代3(明治②) | ⑥近代4(明治③) |
| ⑦近代5(明治④・大正①) | ⑧近代6(経済史・社会史) | ⑨近代7(大正②・昭和①) |
| ⑩近代8(昭和②) | ⑪現代1(昭和③) | ⑫現代2(昭和④・平成) |

「基礎からの私大日本史」と内容が一部重複します。

共通テスト世界史



佐藤 幸夫 講師

学 期 2942 A

速 習 5842 A

代ゼミ授業日:木曜日

[対象となる生徒]大学入学共通テストに必要な基本的学習事項の習得と理解を目的とする。共通テストで求められる歴史の体系的な理解力を養成し、高得点がとれる実力をつける。

[内容・特長]前近代史では世界史上の諸文明圏の成立と発展、諸文明圏間の交渉を軸に講義する。また、大航海時代以降の近代欧米諸国の宗教改革や絶対主義の展開を講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|--------------------------------------|---------------------------|---------------------------------------|
| ①オリエント世界の展開とギリシア世界の成立 | ②ギリシア・ヘレニズム世界の発展とローマ史 | ③古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ史 |
| ④古代中国と秦漢 | ⑤魏晋南北朝・隋唐と東アジア文化圏 | ⑥ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン人の動き・カトリック教会と封建社会の盛衰) |
| ⑦中世ヨーロッパ世界の展開(中世都市の成立・東欧世界の成立・中世新国家) | ⑧イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰 | ⑨中国社会の変化(宋~元) |
| ⑩明清と朝鮮半島史 | ⑪ルネサンス・大航海時代・宗教改革 | ⑫ヨーロッパ諸国の大航海時代 |
| ⑬戦間期の歐米諸国・世界恐慌~第二次世界大戦 | ⑭戦間期のアジア・アフリカ諸地域の動向・太平洋戦争 | ⑮戦後史 |

[内容・特長]近現代史を、欧米諸国の国内の近代化と海外進出、アジア・アフリカ諸国の政治改革・民族運動などの政治史と、社会経済史の視点を総合的に把握した内容で講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------------|---------------------------|------------------------------|
| ①近世イスラーム(トルコ・イラン・インド世界の展開) | ②産業革命・アメリカ独立革命 | ③フランス革命とナポレオン戦争 |
| ④ウイーン体制の動向とフランス第三共和政 | ⑤19世紀の歐米諸国の大動向I(英・独・伊) | ⑥19世紀の歐米諸国の大動向II(アメリカ・ロシア) |
| ⑦西・南・東南アジアの植民地化とアフリカ分割 | ⑧東アジアの激動(アヘン戦争~辛亥革命) | ⑨帝国主義時代の歐米諸国・第一次世界大戦とその後の新体制 |
| ⑩戦間期の歐米諸国・世界恐慌~第二次世界大戦 | ⑪戦間期のアジア・アフリカ諸地域の動向・太平洋戦争 | ⑫戦後史 |

「基礎からの私大世界史」と内容が一部重複します。

共通テスト地理



宮路 秀作 講師

学 期 2943 A

速 習 5843 A

代ゼミ授業日:月曜日

[対象となる生徒]大学入学共通テストで地理を選択する生徒を対象とする。原則として地理は大学入学共通テストのみ受験する生徒用の講座で、国公立大学2次試験、私立大学入試は想定しない。

[内容・特長]地理学習の基礎となる系統地理分野を講義する。自然環境、農牧業、鉱工業などはもちろん、現行教育課程で重要な地図、交通・通信などについても完全理解を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|------------|-----------|---------------|------------|
| ①地形・陸水① | ②地形・陸水② | ③地図と地理情報・地域調査 | ④気候・土壤・植生① |
| ⑤気候・土壤・植生② | ⑥第一次産業① | ⑦第一次産業② | ⑧第二次産業① |
| ⑨第二次産業② | ⑩商業とサービス業 | ⑪交通・通信 | ⑫環境問題・自然災害 |

[内容・特長]1学期に続き、系統地理分野の人口・村落・都市などを学習する。その後、大学入学共通テストでどの国・地域が出題されても対応できるよう、地図を大陸別にまとめていく。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| ①人口・村落・都市① | ②人口・村落・都市② | ③国際関係・世界の人々 | ④アジアの自然と人々の生活① |
| ⑤アジアの自然と人々の生活② | ⑥アフリカの自然と人々の生活 | ⑦ヨーロッパの自然と人々の生活① | |
| ⑧ヨーロッパの自然と人々の生活② | ⑨ロシアと周辺諸国の自然と人々の生活 | ⑩アングロアメリカの自然と人々の生活 | |
| ⑪ラテンアメリカの自然と人々の生活 | ⑫オセアニア・南極の自然と人々の生活 | | |



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト対策

共通テスト倫理、政治・経済



高3・高卒生対象

英語

数学

国語

理科

地歴公民

薩山 克秀
講師学期 2944 A
速習 5844 A

代ゼミ授業日:金曜日

畠山 創
講師学期 2945 A
速習 5845 A

代ゼミ授業日:水曜日

【対象となる生徒】共通テストで「倫理、政治・経済」を選択する全生徒を対象とする。各分野の重要項目の講義のほか、復習の効果を高める演習問題などで、未履修分野のある生徒にも対応する。

【内容・特長】倫理分野と政経分野の隔週での並行学習により、試験本番への実戦力を養う。プラトン哲学やGDPなど、重要事項の解説を中心に効率的な理解を図り、必要な知識を整理する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|---|---|---|
| 1 学期
90 分 × 12 回 | ①[倫理]青年期の課題と人間形成
④[政経]日本国憲法の基本原理
⑦[倫理]日本の文化・思想①
⑩[政経]国民所得と経済成長 | ②[政経]民主政治の原理と体制
⑤[倫理]東洋源流思想
⑧[政経]経済社会、経済主体と市場経済
⑪[倫理]現代社会と倫理 | ③[倫理]西洋源流思想、イスラーム思想
⑥[政経]日本の政治機構
⑨[倫理]日本の文化・思想②
⑫[政経]金融と財政 |
|---------------------|---|---|---|

【内容・特長】倫理分野と政経分野を並行学習し理解の深化を目指す。カント哲学や比較生産費説など、重要事項の解説講義を中心に、確実な理解と学力向上を図り、本試への対策を確立する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|---|---|--|
| 2 学期
90 分 × 12 回 | ①[倫理]西洋近代思想の成立
④[政経]国際政治
⑦[倫理]西洋現代思想①
⑩[政経]労働と雇用 | ②[政経]日本の政治の諸問題(['地方自治'含む])
⑤[倫理]西洋近代思想の展開②
⑧[政経]日本経済の歩みと諸問題
⑪[倫理]日本の近代思想 | ③[倫理]西洋近代思想の展開①
⑥[政経]世界経済の動向
⑨[倫理]西洋現代思想②
⑫[政経]社会保障 |
|---------------------|---|---|--|

共通テスト対策

共通テスト政治・経済

薩山 克秀
講師学期 2946 A
速習 5846 A

代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】共通テストで「政治・経済」を選択する全生徒と、「倫理、政治・経済」を選択する生徒でとくに「政治・経済」対策を要する生徒を対象とする(学力レベルは指定しない)。

【内容・特長】民主政治の基本原理、日本国憲法、政治機構、市場メカニズム、国民所得、金融と財政など「政治・経済」の基本分野を学習し、受験対策の基礎となる知識の理解と定着を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|---|--|---|
| 1 学期
90 分 × 12 回 | ①民主政治の原理と体制①
④日本国憲法の基本原理②
⑦経済社会の変容
⑩国民所得と経済成長② | ②民主政治の原理と体制②
⑤日本の政治機構①
⑧経済主体と市場経済
⑪金融と財政① | ③日本国憲法の基本原理①
⑥日本の政治機構②
⑨国民所得と経済成長①
⑫金融と財政② |
|---------------------|---|--|---|

【内容・特長】地方自治、現代政治の諸問題、国際政治、国際経済、戦後日本経済の諸問題、労働と雇用、社会保障など「政治・経済」の発展的内容を学習し、共通テスト対策を完成させる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|---|--|---|
| 2 学期
90 分 × 12 回 | ①日本の政治の諸問題①(['地方自治'含む])
④国際政治②
⑦世界経済の動向②
⑩日本経済の歩みと諸問題② | ②日本の政治の諸問題②
⑤国際政治③
⑧世界経済の動向③
⑪労働と雇用 | ③国際政治①
⑥世界経済の動向①
⑨日本経済の歩みと諸問題①
⑫社会保障 |
|---------------------|---|--|---|

共通テスト対策

共通テスト現代社会

薩山 克秀
講師学期 2947 A
速習 5847 A

代ゼミ授業日:金曜日

【対象となる生徒】共通テストで「現代社会」を選択するすべての生徒を対象とし、学力レベルに制約は設けない。本試での8割以上の得点を目標とし、その土台となる基本事項の習得を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|--|--|--|
| 1 学期
90 分 × 12 回 | ①現代社会の特質と諸問題
④現代の経済のしくみ
⑦金融と財政②
⑩日本国憲法と人権保障 | ②地球環境をめぐる諸問題
⑤国民所得と経済成長
⑧民主政治の思想と制度
⑪日本の政治機構① | ③人口と食糧、資源・エネルギー問題
⑥金融と財政①
⑨人権保障の拡大と発展
⑫日本の政治機構② |
|---------------------|--|--|--|

【内容・特長】日本の政治・経済の諸問題、国際政治・経済の諸問題、労働・雇用・社会保障、倫理分野などについて、重要事項の理解徹底並びに促進とともに、本試に向けた実力完成を図る。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------------------|--|--|--|
| 2 学期
90 分 × 12 回 | ①現代政治の諸問題①
④国際政治の諸問題
⑦戦後日本経済の展開
⑩社会保障制度と諸問題 | ②現代政治の諸問題②
⑤国際経済のしくみと変化
⑧日本経済の諸問題
⑪現代と倫理、日本文化 | ③国際社会と国際組織
⑥国際経済の諸問題
⑨労働基本権・雇用問題
⑫青年期の課題と人間形成 |
|---------------------|--|--|--|



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

共通テスト倫理



蔭山 克秀 講師

学期 2948 A

速習 5848 A

代ゼミ授業日：土曜日

[対象となる生徒] 共通テストで「倫理」を選択するすべての生徒と、「倫理・政治・経済」を選択する生徒で倫理分野の基礎力を強化したい生徒を対象とし、学力レベルは問わない。

[内容・特長] 青年期の課題、東西源流思想、日本の思想(幕末まで)、現代社会と倫理(生命・環境倫理など)を扱い、基本事項の徹底理解を図りつつ、高得点獲得の実力育成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------------|----------------|----------------------|
| ①青年期の課題と人間形成 | ②古代ギリシア思想① | ③古代ギリシア思想② |
| ④キリスト教・イスラーム教 | ⑤古代インド思想・仏教 | ⑥古代中国思想 |
| ⑦日本の古代文化、仏教の受容 | ⑧日本仏教の展開——鎌倉仏教 | ⑨日本儒学の展開——朱子学・陽明学・古学 |
| ⑩国学、民衆思想、蘭学・洋学と幕末の思想 | ⑪現代社会と倫理① | ⑫現代社会と倫理② |

[内容・特長] 西洋近代思想、現代の思想、日本近代の思想、現代社会と倫理(情報倫理など)を扱い、基本事項の徹底理解を図りつつ、本試に向けた実力完成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ①西洋近代思想の成立① | ②西洋近代思想の成立② | ③近代民主政治の思想 |
| ④西洋近代思想の展開① | ⑤西洋近代思想の展開② | ⑥現代の思想① |
| ⑦現代の思想② | ⑧現代の思想③ | ⑨現代の思想④ |
| ⑩日本近代の思想① | ⑪日本近代の思想② | ⑫現代社会と倫理③ |

分野別

日本史

ハイレベル日本史論述①②



井上 烈巳 講師

学期 2949 C

速習 5849 C

代ゼミ授業日：木曜日

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒] 通史知識を前提としつつ論述問題を分析することで、暗記事項を羅列するのではなく論理的な解答を作成します。東大、一橋大、名古屋大など本格的論述問題を課す入試に必須。

[内容・特長] 古代社会から織豊政権や幕藩体制まで、少しずつ分野と時代を広げながら学習することで、歴史の運動を確認し、広い視野が必要となる論述問題へのアプローチを学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------|----------|----------|----------|
| ①古代人の生活と風習 | ②古代国家の成立 | ③古代の对外関係 | ④律令制度の運用 |
| ⑤古代仏教 | ⑥武家社会の成立 | ⑦武家法と荘園 | ⑧中世の对外関係 |
| ⑨中世の流通経済と都市 | ⑩分国法 | ⑪検地と身分制 | ⑫幕藩体制の確立 |

[内容・特長] 江戸時代の外交から現代社会まで、世界との関わり合いを深めて激変していく日本の姿を捉え直し、多様な可能性の中から論点を的確に記述して、高得点の解答を作成します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|----------|------------|------------|-----------|
| ①四つの口と世界 | ②近世の流通経済 | ③飢饉と幕政改革 | ④近世文化 |
| ⑤列強の接近 | ⑥明治維新 | ⑦自由民権と对外戦争 | ⑧大正デモクラシー |
| ⑨恐慌の時代 | ⑩軍国主義と思想弾圧 | ⑪戦後政治 | ⑫高度経済成長 |

[90分×2回／週]の講座です。

分野別

日本史

標準日本史論述



犬丸征一郎 講師

学期 一 一

速習 5851 B

基礎 > 標準 > ハイ

[対象となる生徒] 九州大・新潟大など標準的なレベルの論述問題を中心に出題する国公立大学を志望する生徒や、論述問題を苦手とする生徒を対象とする。『詳説日本史講義』との併用が望ましい。

[内容・特長] 原始・古代～近現代の全時代を扱い、前半は論述の基本的な書き方を、後半はテーマ史的な観点から論述の観点を解説し、合格点のとれる答案を書けるようになります。

【テキストシラバス】

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ①論述基礎「様式」原始 | ②論述基礎「様式」古代 | ③論述基礎「様式」中世 | ④論述基礎「様式」近世 |
| ⑤論述基礎「様式」近代 | ⑥論述基礎「様式」現代 | ⑦論述標準「観点」原始 | ⑧論述標準「観点」古代 |
| ⑨論述標準「観点」中世 | ⑩論述標準「観点」近世 | ⑪論述標準「観点」近代 | ⑫論述標準「観点」現代 |

2学期のみの講座です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

ハイレベル日本史問題演習



土屋 文明 講師

学 期 2950 A

速 習 5850 A

●代ゼミ授業日:金曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】早慶および難関私立大を志望する生徒が対象。ただし受講時の偏差値は不問。早慶の良問を素材とした演習授業なので、通史未了者は『詳説日本史講義』との併行受講を推奨する。

1 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】原始～近世前期の範囲を、早慶を中心とする過去良問・難問を素材に、演習を通して基礎→応用の実力養成を図ります。初見史料・正誤問題・論述問題へのアプローチ法も教授!

【テキストシラバス(予定)】

- ①原始～古墳時代
- ②古代の外交
- ③律令国家体制
- ④古代の戦乱
- ⑤古代・中世の土地制度
- ⑥中世の政治と内乱
- ⑦中世の外交
- ⑧社会経済史
- ⑨幕藩体制
- ⑩近世初期の文化
- ⑪古代～近世前期の文化
- ⑫正誤問題演習(古代～近世前期)

2 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】近世中期～戦後の範囲を、政治・外交のみならず、社会・産業経済・文化などのテーマも交え、さらなる実力向上へ!ハイレベルな論述・史料・正誤問題への実戦的対策も教授。

【テキストシラバス(予定)】

- ①近世の産業・経済
- ②幕政改革・藩政改革
- ③近世の学問
- ④列強の接近と開国・貿易
- ⑤自由民権運動と立憲政治
- ⑥条約改正／日清・日露戦争
- ⑦近代の社会運動／近代の文化
- ⑧近代の経済
- ⑨大正・昭和時代の対外情勢と戦争
- ⑩戦後の政治・外交
- ⑪戦後の経済
- ⑫正誤問題演習(近世中期～戦後)

標準日本史問題演習



重野 陽二郎 講師

学 期 2951 A

速 習 5852 A

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

1 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】旧石器時代～江戸時代前期までの良質な過去問を選び、授業中に獲得する知識を使って実際に解いていきます。毎回小テストありで入試頻出のテーマ史(政治・外交・経済・文化史)攻略はこの講座でOK!

【テキストシラバス(予定)】

- ①原始文化と小国の形成
- ②ヤマト政権の時代から律令国家形成へ
- ③奈良時代の政争
- ④摂関政治と院政
- ⑤古代の文化
- ⑥鎌倉幕府の成立・執権政治
- ⑦蒙古襲来と幕府の衰退、建武新政
- ⑧室町幕府の成立と動搖、戦国大名
- ⑨中世の社会経済・外交
- ⑩織豊政権と江戸幕府の成立
- ⑪近世初期の外交
- ⑫文治政治と江戸初期・前期文化

2 学 期
90 分 × 12 回

【内容・特長】江戸時代中期～昭和戦後を扱います。授業中に獲得する知識と毎回の小テストを通して、合格に直結する学力を養成します。難解な幕末～昭和戦後も含め、近現代のテーマ史攻略はこの講座でOK!

【テキストシラバス(予定)】

- ①幕藩体制の動搖
- ②幕藩体制の崩壊
- ③近世の産業・経済、江戸後期の文化
- ④開国・幕府滅亡
- ⑤明治維新と立憲国家の成立
- ⑥日清・日露戦争と資本主義の成立
- ⑦第一次世界大戦と日本
- ⑧恐慌と軍部の台頭
- ⑨アジア・太平洋戦争
- ⑩占領と民主化、講和と復興
- ⑪55年体制と経済成長、現代の世界と日本
- ⑫近現代の文化

詳説日本史講義①②



重野 陽二郎 講師

学 期 2952 C

速 習 5853 C

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

1 学 期
90 分 × 24 回

【内容・特長】原始時代から近世前期までを扱う。入試に必要な事項をわかりやすくまとめたテキストを用い、各時代の重要な事項を網羅的に講義し、知識の定着と流れの理解をはかる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|---------|--------|
| ①①原始時代① | ②古墳時代 | ③飛鳥時代② | ④奈良時代② | ⑤平安時代① | ⑥平安時代③ |
| ⑦鎌倉時代① | ⑧鎌倉時代③ | ⑨室町時代① | ⑩室町時代③ | ⑪安土桃山時代 | ⑫江戸時代② |
| ②①原始時代② | ②飛鳥時代① | ③奈良時代① | ④奈良時代③ | ⑤平安時代② | ⑥平安時代④ |
| ⑦鎌倉時代② | ⑧鎌倉時代④ | ⑨室町時代② | ⑩室町時代④ | ⑪江戸時代① | ⑫江戸時代③ |

2 学 期
90 分 × 24 回

【内容・特長】近世中期から現代までを扱う。1学期と同様の方針で講義し、入試に対応できるより深い知識の習得をはかる。受験生が苦手としやすい近現代史も要点をしっかり押さえる。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| ①①江戸時代④ | ②江戸時代⑥ | ③江戸時代⑧ | ④明治時代② | ⑤明治時代④ | ⑥明治時代⑥ |
| ⑦大正時代① | ⑧大正時代③ | ⑨昭和戦前期② | ⑩昭和戦前期④ | ⑪現代② | ⑫現代④ |
| ②①江戸時代⑤ | ②江戸時代⑦ | ③明治時代① | ④明治時代③ | ⑤明治時代⑤ | ⑥明治時代⑦ |
| ⑦大正時代② | ⑧昭和戦前期① | ⑨昭和戦前期③ | ⑩現代① | ⑪現代③ | ⑫現代⑤ |

[90分×2回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

基礎からの私大日本史



山田 勝 講師

学期 2954 A

速習 一 一

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 日東駒専などをはじめとする中堅レベルまでの私立大学入試で日本史を受験する生徒。また、日本史が初学あるいは日本史を苦手とする生徒。

[内容・特長] 原始から近世初期までの政治・経済・社会を中心に、各時代の要点をしっかりと掴めるよう講義する。日本史の流れを理解し、重要事項の定着を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------|---------------------|
| ①原始 | ②古代1(3~6世紀) | ③古代2(6~7世紀) |
| ④古代3(8世紀) | ⑤古代4(9~10世紀) | ⑥古代5(経済史・社会史) |
| ⑦中世1(11~12世紀) | ⑧中世2(13世紀前半) | ⑨中世3(13世紀後半~14世紀前半) |
| ⑩中世4(14世紀後半~16世紀前半) | ⑪中世5(経済史・社会史) | ⑫近世1(16世紀後半~17世紀前半) |

[内容・特長] 近世前期から現代までの政治・経済・社会を中心に、1学期同様に基礎事項を重点的に講義する。未消化になりやすい近現代史の確かな理解を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|---------------------|---------------------|---------------|
| ①近世2(17世紀後半~18世紀前半) | ②近世3(18世紀後半~19世紀前半) | ③近代1(幕末) |
| ④近代2(明治①) | ⑤近代3(明治②) | ⑥近代4(明治③) |
| ⑦近代5(明治④・大正①) | ⑧近代6(経済史・社会史) | ⑨近代7(大正②・昭和①) |
| ⑩近代8(昭和②) | ⑪現代1(昭和③) | ⑫現代2(昭和④・平成) |

「共通テスト日本史」と内容が一部重複します。

ハイレベル世界史論述①②



新里 将平 講師

学期 2955 C

速習 5855 C

代ゼミ授業日:火曜日

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 講義と問題演習を通して、難度の高い本格的な論述問題への対応力を養成する。東大・京大・阪大・一橋などを受けた生徒を主な対象とする。

[内容・特長] 週2コマの受講で、前半は要所を押さえた通史の講義を、後半は入試の過去問やオリジナル問題を用いた演習授業を行う。1学期は古代から近世末(18世紀末頃)まで。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ①古代ギリシア・ローマ・オリエント① | ②古代ギリシア・ローマ・オリエント② |
| ③古代東南アジア史・中国史(古代文明~唐末) | ④イスラーム史 |
| ⑤中世ヨーロッパ史① | ⑥中世ヨーロッパ史② |
| ⑦中国史(宋・元)・中世世界の諸地域 | ⑧中国史(明・清) |
| ⑨大航海時代・宗教改革 | ⑩三十年戦争・近世の西欧諸国 |
| ⑪近世の東欧諸国・西欧諸国の世界進出 | ⑫近世世界の諸地域 |

[内容・特長] テキストの構成は1学期と同様。2学期は近現代史を扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-------------------|--------------------|--------------|-------------------|
| ①大西洋革命の時代 | ②近代の欧米諸国① | ③近代の欧米諸国② | ④近代のアジア① |
| ⑤近代のアジア② | ⑥帝国主義の時代① | ⑦帝国主義の時代② | ⑧第一次世界大戦から戦間期の世界① |
| ⑨第一次世界大戦から戦間期の世界① | ⑩世界恐慌から第二次世界大戦期の世界 | ⑪第二次世界大戦後の世界 | ⑫近現代史上の諸問題 |

【90分×2回/週】の講座です。

標準世界史論述



佐藤 幸夫 講師

学期 一 一

速習 5857 B

基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 新潟大や東京学芸大などの100字前後の論述問題が多く出題される大学を志望する受験生や、難関国立大を目指す世界史が苦手な受験生。『詳説世界史講義』との併用が望ましい。

[内容・特長] 論述問題の解法を基礎から解説し、合格答案を書けるようになることを目指す。全時代・全地域を扱う。

【テキストシラバス】

- | | |
|--------------------------------|--------------------------|
| ①古代史の論述問題(その1) | ②古代史の論述問題(その2) |
| ③中世史の論述問題(その1) | ④中世史の論述問題(その2) |
| ⑤近世史の論述問題(その1) | ⑥近世史の論述問題(その2)・前近代の史資料問題 |
| ⑦近代史の論述問題(その1) | ⑧近代史の論述問題(その2) |
| ⑨近代史の論述問題(その3) | ⑩現代史の論述問題(その1) |
| ⑪現代史の論述問題(その2)・近現代史の史資料問題(その1) | ⑫近現代史の史資料問題(その2) |

2学期のみの講座です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

ハイレベル世界史問題演習



佐藤 幸夫 講師

学 期 2956 A

速 習 5856 A

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】関東圏なら早慶・明中法、東海・関西圏なら南山・関学・同志社などの世界史ハイレベル大学志望者と、志望大学関係なく世界史で稼ぎたい受験生が対象です。予習は必須。正誤問題や盲点となる設問をより多く扱います。

【内容・特長】 単元ごとのテーマに沿った標準～ハイレベル問題を掲載。盲点や難易度の高い正誤判定問題への対策も講じる。1学期は古代オリエントから主権国家体制まで。『詳説世界史講義』のレベルアップ版です。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|--|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①2022年度入試からハイレベル問題をチェックする ②古代地中海世界とオリエント世界 ③古代から中世への西欧世界と古代インド世界
④中世西欧世界と古代中国史 その1 ⑤中世西欧世界と古代中国史 その2 ⑥中世ヨーロッパ世界の発展と中世中国史 その1
⑦中世ヨーロッパ世界の発展と中世中国史 その2 ⑧近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その1
⑨近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その2 ⑩近世の幕開けと東南アジアとイスラーム その3
⑪16～18世紀のヨーロッパと10～14世紀のアジア その1 ⑫16～18世紀のヨーロッパと10～14世紀のアジア その2 |
|--|--|

【内容・特長】 テキストの構成は1学期と同様。問題演習を通して、難関私立大の対策を行なう。2学期は明・清代から現代までを講義する。大学対策と言うより正誤や地図・グラフなどの多角的問題に対応できる力を付けます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|---|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その1 ②大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その2
③大西洋革命期の欧米と15～18世紀のアジア その3 ④19世紀の欧米諸国の動向 その1 ⑤19世紀の欧米諸国 その2
⑥植民地化されるアジア各地の動向 その1 ⑦植民地化されるアジア各地の動向 その2 ⑧帝国主義時代～WWI後の欧米諸国 その1
⑨帝国主義時代～WWI後の欧米諸国 その2 ⑩WWI前後のアジア・アフリカ諸国 ⑪WWI前後のアジア・アフリカ諸国 その1
⑫1930年代～WWII前後の世界史 ⑬戦後の世界 |
|--|---|

標準世界史問題演習



新里 将平 講師

学 期 2957 A

速 習 5858 A

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】 中堅私立大入試を目指す生徒が対象です。穴埋めや記号選択問題を中心とする基本レベルの演習問題を通して、世界史の問題を解答するための実戦的な力を身につけています。

【内容・特長】 問題演習を通じて、基本用語を確認するとともに知識の定着を図り、入試問題を解く実戦力を養います。1学期は近世のアジアと西欧の海外進出までを学習。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|--|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①古代オリエント ②古代ギリシア・ローマ史 ③古代インド史・東南アジア史
④中国史(古代～唐) ⑤中国史(五代十国～宋・元代) ⑥明・清とイスラーム世界
⑦イスラーム世界の拡大と発展 ⑧中世の西ヨーロッパ ⑨中世の東ヨーロッパ、十字軍の遠征
⑩ルネサンスと宗教改革 ⑪大航海時代と主権国家の成立 ⑫近世のヨーロッパ諸国 |
|--|--|

【内容・特長】 1学期と同様に、問題演習による基本的な用語を確認し、実戦力を養います。アメリカ独立革命以降、第二次世界大戦後までを取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|---|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①アメリカ独立革命・産業革命・フランス革命 ②ナポレオン戦争～ウィーン体制 ③ウィーン体制下のヨーロッパ
④19世紀の世界 ⑤帝国主義の時代 ⑥近代のアジア
⑦第一次世界大戦とヴェルサイユ体制 ⑧ロシア革命とソ連の歴史 ⑨戦間期のヨーロッパと西アジア
⑩戦間期のインド・東南アジア・東アジア ⑪世界恐慌と全体主義の台頭、第二次世界大戦 ⑫戦後の世界 |
|--|---|

詳説世界史講義①②



佐藤 幸夫 講師

学 期 2958 C

速 習 5859 C

●代ゼミ授業日:土曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】 国公立大2次試験、私立大入試などに必要な知識と世界史の流れを身につけ、得点力を伸ばしたい生徒が対象。共通テストのみを受験する生徒は『共通テスト世界史』を推奨。

【内容・特長】 古代オリエントに始まり、18世紀頃までの世界を講義形式で扱う。アジアについては清やオスマン帝国の全盛期、ヨーロッパについては七年戦争までを扱う。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|--|
| 1
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①①古代オリエント世界① ②ギリシア世界・ヘレニズム時代 ③帝政ローマ・原始キリスト教 ④中国史①古代文明～漢
⑤中国史③唐・宋 ⑥中国史⑤明・清 ⑦イスラーム世界の成立と拡大 ⑧中世ヨーロッパ世界の成立①
⑨十字軍と中世ヨーロッパ社会の変容 ⑩中世ヨーロッパ諸国史② ⑪宗教改革 ⑫イギリス革命と立憲政治
②②古代オリエント世界② ②共和政ローマ ③古代インド・東南アジア ④中国史②魏晋南北朝・隋
⑤中国史④大モンゴル国と元 ⑥中国周辺諸国史 ⑦近世イスラーム帝国の発展 ⑧中世ヨーロッパ世界の成立②
⑨中世ヨーロッパ諸国史① ⑩ルネサンス・大航海時代 ⑪西欧主権国家体制 ⑫近世の東欧諸国・西欧の海外進出 |
|--|--|

【内容・特長】 1学期から継続する形で産業革命からフランス革命、帝国主義時代、二度の世界大戦、加えて戦後史も扱う。両学期を通じて全世界の通史を修得する。

【テキストシラバス(予定)】

- | | |
|--|--|
| 2
学
期
[
90
分
×
12
回
] | ①①産業革命・アメリカ独立革命 ②ウィーン体制の成立と崩壊 ③19世紀のイタリア・ドイツ ④19世紀の南北アメリカ
⑤アフリカ分割・近代の西アジア ⑥近代の東アジア① ⑦第一次世界大戦 ⑧ヴェルサイユ体制と戦間期の欧米諸国
⑨世界恐慌とファシズム② ⑩戦間期のアジア・アフリカ諸国① ⑪戦後史① 冷戦～第三勢力の台頭 ⑫戦後史③ アジア・アフリカ諸国①
②②フランス革命・ナポレオン戦争 ②19世紀のイギリス・フランス ③19世紀のロシア帝国 ④帝国主義時代の欧米諸国
⑤近代の南アジア・東南アジア ⑥近代の東アジア② ⑦ロシア革命と初期のソ連 ⑧世界恐慌とファシズム① ⑨第二次世界大戦
⑩戦間期のアジア・アフリカ諸国②・太平洋戦争 ⑪戦後史② 冷戦の終結・欧米諸国史 ⑫戦後史④ アジア・アフリカ諸国② |
|--|--|

[90分×2回/週]の講座です。



このマークのある講座は速習講座も設定しています。



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

基礎からの私大世界史



伊藤 敏 講師

学期 2960 A
90 分 × 12 回
速習 — —

代ゼミ授業日:火曜日
基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 日東駒専などをはじめとする中堅レベルまでの私立大学入試で世界史を受験する生徒。また、世界史が初学あるいは世界史を苦手とする生徒。

[内容・特長] 前近代史では世界史上の諸文明圏の成立と発展、諸文明圏間の交渉を軸に講義する。また、大航海時代以降の近代欧米諸国の宗教改革や絶対主義の展開を講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①オリエント世界の展開とギリシア世界の成立
- ②ギリシア・ヘレニズム世界の発展とローマ史
- ③古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ史
- ④古代中国と秦漢
- ⑤魏晋南北朝・隋唐と東アジア文化圏
- ⑥ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン人の動き・カトリック教会と封建社会の盛衰)
- ⑦中世ヨーロッパ世界の展開(中世都市の成立・東欧世界の成立・中世新国家)
- ⑧イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰
- ⑨中国社会の変化(宋～元)
- ⑩明清と朝鮮半島史
- ⑪ルネサンス・大航海時代・宗教改革
- ⑫ヨーロッパ諸国の絶対王政の展開・イギリス革命

[内容・特長] 近現代史を、欧米諸国の中の近代化と海外進出、アジア・アフリカ諸国との政治改革・民族運動などの政治史と、社会経済史の視点を総合的に把握した内容で講義する。

【テキストシラバス(予定)】

- ①近世イスラーム(トルコ・イラン・インド世界の展開)
- ②産業革命・アメリカ独立革命
- ③フランス革命とナポレオン戦争
- ④ウイーン体制の動向とフランス第三共和政
- ⑤19世紀の欧米諸国(英・独・伊)
- ⑥19世紀の欧米諸国(英・独・伊)
- ⑦西・南・東南アジアの植民地化とアフリカ分割
- ⑧東アジアの激動(アヘン戦争～辛亥革命)
- ⑨帝国主義時代の欧米諸国・第一次世界大戦とその後の新体制
- ⑩戦間期の欧米諸国・世界恐慌～第二次世界大戦
- ⑪戦間期のアジア・アフリカ諸地域の動向・太平洋戦争
- ⑫戦後史

「共通テスト世界史」と内容が一部重複します。

地理論述①②



武井 明信 講師

学期 2961 C
90 分 × 24 回
速習 5861 C

代ゼミ授業日:土曜日
基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 論述問題を出題する国公立大志望の生徒を対象とします。論述問題必出の私立大を志望する生徒の受講も可能です。重要項目の解説と論述力養成問題演習を並行して行います。

[内容・特長] まず、地理的事柄の仕組みを理解させます。気候など地理的学習の基礎を確立し、農牧業などの系統分野へと発展します。知識の体系化と答案作成力の養成を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①自然環境と生活①(地形環境)
- ②球面上の世界と地図
- ③地形図の読図
- ④地理情報の利用と地域調査
- ⑤自然環境と生活②(気候環境)
- ⑥資源と産業①(第1次産業 農業)
- ⑦資源と産業②(第1次産業 林業・水産業)
- ⑧資源と産業③(第2次産業 鉱業)
- ⑨資源と産業④(第2次産業 工業)
- ⑩交通・通信の発達と世界の結合
- ⑪消費と余暇活動
- ⑫世界の環境問題

[内容・特長] 系統分野から各地域の地域性を捉える地誌分野へと発展します。地名や地理用語を、どんな場面で、どう使って、どのように解答文章の作成に繋げていくのかを徹底します。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | |
|----------------|----------------|--------------|
| ①人口問題 | ②村落・都市の機能と都市問題 | ③現代世界の国家と国家群 |
| ④人種・民族と国家 | ⑤アジアの諸地域 | ⑥ヨーロッパの諸地域 |
| ⑦ロシアと周辺諸国(諸地域) | ⑧アングロアメリカの諸地域 | ⑨ラテンアメリカの諸地域 |
| ⑩アフリカの諸地域 | ⑪オセアニアの諸地域 | ⑫国際化と貿易 |

【90分×2回／週】の講座です。

詳説地理講義①②



宮路 秀作 講師

学期 2962 C
90 分 × 24 回
速習 5862 C

代ゼミ授業日:火曜日
基礎 標準 ハイ

[対象となる生徒] 国公立大学2次試験および私立大学の入試科目で地理を選択する生徒を対象とする。基礎から標準まで、幅広い生徒の学力レベルに対応できる講座である。

[内容・特長] 地形、地図、気候、農牧業、鉱工業、環境問題などの系統地理について、基本事項から発展的内容まで学び、確固たる学力の養成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|---------|---------|---------------|-------------|
| ①地形・陸水① | ②地形・陸水② | ③地図と地理情報、地域調査 | ④気候・土壤・植生 |
| ⑤農牧業① | ⑥農牧業② | ⑦林業・水産業 | ⑧エネルギー・鉱産資源 |
| ⑨工業 | ⑩第3次産業 | ⑪交通・通信 | ⑫環境問題・自然災害 |

[内容・特長] 1学期に続き、系統地理の人口、村落・都市、貿易などを学習した後、地誌を学ぶ。地誌では大陸別および各国別学習により苦手分野をなくし、学習の完成を目指す。

【テキストシラバス(予定)】

- | | | | |
|-----------|-------------|----------|-------------|
| ①人口・村落・都市 | ②民族・宗教・生活文化 | ③国家 | ④貿易・国際経済 |
| ⑤日本 | ⑥アジア | ⑦アフリカ | ⑧ヨーロッパ |
| ⑨ロシアと周辺諸国 | ⑩アングロアメリカ | ⑪ラテンアメリカ | ⑫オセアニア、両極地方 |

【90分×2回／週】の講座です。



このマークのある講座は
速習講座も設定しています。



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※速習講座は、講座名・講師・レベル等が異なる場合があります。

ハイレベル政治・経済問題演習



富山 創 講師

学 期 2963 A

速 習 5863 A

●代ゼミ授業日:水曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】早稲田大学、明治大学、同志社大学などのレベルの大学を第1志望としている生徒が対象。受講段階で少なくとも偏差値55~60前後の学力があることが望ましい。

1 学 期
90 分 × 12 回

[内容・特長] 政治分野では民主政治の基本原理や日本国憲法、経済分野では市場メカニズム、国民所得、金融と財政などを取り上げる。演習を通して、基礎の確認と高度な思考力を養成する。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|-------------------|--------------------|----------------|
| ①[政治]民主政治の基本原理 | ②[経済]資本主義の発達と経済思想 | ③[政治]人権保障の発達 |
| ④[経済]経済主体と市場メカニズム | ⑤[政治]各国の政治制度 | ⑥[経済]国民経済計算 |
| ⑦[政治]日本国憲法の基本原理 | ⑧[経済]景気循環とインフレ・デフレ | ⑨[政治]基本的人権の尊重① |
| ⑩[経済]通貨と金融 | ⑪[政治]基本的人権の尊重② | ⑫[経済]財政と租税・国債 |

2 学 期
90 分 × 12 回

[内容・特長] 政治分野では日本政治の機構と諸問題や国際政治、経済分野では日本経済の諸問題、労働、国際経済などを扱う。2学期分野は情報が多いので、再確認をしつつ知識定着を図る。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| ①[政治]日本の統治機構① | ②[経済]貿易と国際収支 | ③[政治]日本の統治機構② |
| ④[経済]戦後国際経済体制 | ⑤[政治]現代政治の諸問題① | ⑥[経済]戦後日本経済史 |
| ⑦[政治]現代政治の諸問題② | ⑧[経済]日本経済の諸問題 | ⑨[政治]国際関係論 |
| ⑩[経済]労働市場と労働法 | ⑪[政治]戦後国際政治史 | ⑫[経済]社会保障 |

標準政治・経済問題演習



富山 創 講師

学 期 2964 A

速 習 5864 A

●代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】主に中堅～難関私立大受験の生徒が対象。内容的には共通テスト対策より発展的だが、政治経済初学者や偏差値45~50前後でも理解できるよう説明する。

1 学 期
90 分 × 12 回

[内容・特長] 政治分野では人権・日本国憲法・安全保障などを中心に扱い、経済分野では苦手な生徒の多い需給曲線のグラフ・国民所得計算・金融財政などを中心に扱う。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|---------------------|-----------------|-------------------|
| ①[政治]民主政治の基本原理 | ②[経済]経済の原理と経済学説 | ③[政治]各国の政治制度 |
| ④[経済]市場メカニズム | ⑤[政治]人権保障の歴史的展開 | ⑥[経済]独占禁止政策・現代の企業 |
| ⑦[政治]新旧憲法の比較と憲法制定過程 | ⑧[経済]国民所得と物価 | ⑨[政治]基本的人権の尊重 |
| ⑩[経済]金融と金融政策 | ⑪[政治]平和主義とその動向 | ⑫[経済]財政と財政政策 |

2 学 期
90 分 × 12 回

[内容・特長] 政治分野では地方自治や選挙制度、国際政治・軍縮問題などを扱い、経済分野ではデフレスパイラルや比較生産費説の計算、国際収支表、環境問題などを扱う。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | |
|--------------------|---------------|----------------|
| ①[政治]国会・内閣 | ②[経済]国際経済① | ③[政治]司法権と裁判制度 |
| ④[経済]国際経済② | ⑤[政治]地方自治 | ⑥[経済]戦後日本経済の展開 |
| ⑦[政治]選挙制度と現代政治の諸問題 | ⑧[経済]日本経済の諸問題 | ⑨[政治]国際政治① |
| ⑩[経済]労働問題 | ⑪[政治]国際政治② | ⑫[経済]社会保障 |

詳説政治・経済講義①②



富山 創 講師

学 期 2965 C

速 習 5865 C

●代ゼミ授業日:月曜日

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】私立大入試や国公立大2次試験で「政治・経済」や「倫理、政治・経済」を選択するすべての生徒が対象。共通テスト対策も兼ねるので、基礎レベルも重視して幅広く対応する。

1 学 期
90 分 × 24 回

[内容・特長] ①政治分野では民主政治と各国の政治制度、日本国憲法、②経済分野では市場経済、GDP統計、金融と財政など「政治・経済」の原論的分野を丁寧に学習して基礎力を固める。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------------|
| ①①民主政治の基本原理① | ②民主政治の基本原理② | ③基本的人権の歴史的展開① | ④基本的人権の歴史的展開② | ⑤各国の政治制度① | ⑥各国の政治制度② | ⑦各国の政治制度③ |
| ⑧日本国憲法の成立と基本原理① | ⑨日本国憲法の成立と基本原理② | ⑩日本国憲法の成立と基本原理③ | ⑪日本国憲法の成立と基本原理④ | ⑫日本国憲法の成立と基本原理⑤ | ⑬日本国憲法の成立と基本原理⑥ | |
| ②①経済社会の変容① | ②経済社会の変容② | ③経済主体と市場経済① | ④経済主体と市場経済② | ⑤経済主体と市場経済③ | ⑥国民所得と経済成長① | ⑦国民所得と経済成長② |
| ⑧国民所得と経済成長③ | ⑨金融と財政① | ⑩金融と財政② | ⑪金融と財政③ | ⑫金融と財政④ | ⑬金融と財政⑤ | |

2 学 期
90 分 × 24 回

[内容・特長] ①政治分野では政治機構、日本の政治の諸問題、国際政治、②経済分野では国際経済、日本経済の諸問題など「政治・経済」の応用的分野の学習で入試対策の実力を固める。

[テキストシラバス(予定)]

- | | | | | | |
|------------|------------|-------------|-------------|-----------|-----------|
| ①①日本の政治機構① | ②日本の政治機構① | ③日本の政治機構② | ④裁判所① | ⑤日本の政治機構② | ⑥裁判所② |
| ⑤地方自治① | ⑥地方自治② | ⑦日本の政治の諸問題① | ⑧日本の政治の諸問題② | ⑨国際政治① | ⑩国際政治② |
| ⑩国際政治③ | ⑪国際政治④ | ⑪国際政治① | ⑫国際政治② | ⑬国際政治③ | ⑭国際政治④ |
| ②①世界経済の動向① | ②世界経済の動向② | ③世界経済の動向③ | ④世界経済の動向④ | ⑤日本経済の歩み① | ⑥日本経済の歩み② |
| ⑦日本経済の諸問題① | ⑧日本経済の諸問題② | ⑨労働と雇用① | ⑩労働と雇用② | ⑪社会保障① | ⑫社会保障② |

[90分×2回/週]の講座です。

このマークのある講座は
速習講座も設定しています。このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、
原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

▶スーパー講座ガイド

2022

学期講座

高2生
対象

部活で忙しい高2生にこそ
代ゼミサテライン予備校を十分に活用してほしい!!
あなただけの学習プランで受講できるので、
急な予定変更にもフレキシブルに対応できます。

高2生対象講座

英語	096p
数学	097p
国語	098p
理科	099p
地歴	100p

Catch up講座

英語	101p
数学	102p
国語	103p
理科	103p

高2生対象

高2ハイレベル英語



栗山 健太 講師

学年 一
速習 5874 E

基礎>標準>ハイ

高2生対象

英
語数
學國
語理
科地
歴

【対象となる生徒】最難関国公立大・私立大を志望する生徒。問題演習中心の講義を通して実践的な英語の学力を大学入試レベルにまで底上げする。

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】「時制」「不定詞」「関係詞」などの単元の理解を、問題演習を通して盤石にする。また定期的にまとめた量の英文を読む読解問題演習も行う。

【テキストシラバス】

- ①文型
- ②読解問題演習
- ③時制
- ④読解問題演習
- ⑤準動詞①
- ⑥準動詞②
- ⑦読解問題演習
- ⑧関係詞①
- ⑨関係詞②
- ⑩～⑫読解問題演習

2学期 [90分×12回]

【内容・特長】「仮定法」「比較」などの単元を学習しつつ、1学期同様に読解や英作文の問題演習を行い、入試に向けて摇るぎない英語力を身につける。

【テキストシラバス】

- ①接続詞・疑問詞
- ②読解問題演習
- ③仮定法
- ④読解問題演習
- ⑤比較①
- ⑥比較②
- ⑦読解問題演習
- ⑧名詞・代名詞・形容詞・副詞
- ⑨読解問題演習
- ⑩否定・特殊構文
- ⑪・⑫読解問題演習

3学期 [90分×4回]

【内容・特長】演習を通じて高1・2で学習した文法の定着、弱点の補強を図る。読解や英作文にも取り組み、多彩な問題に解答できる表現力の養成を図る。

【テキストシラバス】

- ①前置詞
- ②～④読解問題演習



高2生対象

高2標準英語



島田 亮 講師

学年 一
速習 5875 E

西川 彰一 講師

学年 一
速習 5876 E

基礎>標準>ハイ

【対象となる生徒】高1の英語の内容を一通り学んだものの、入試問題に挑戦するにはまだ力が足りないという生徒を対象とする。標準から発展までの文法内容を中心に学び、基礎力完成を目指す。

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】英文を構成する「基本ルール」にこだわり、文型から準動詞までの文法事項を通して、知識の羅列ではない高度な英語力の獲得を目指す。

【テキストシラバス】

- ①品詞と文型①
- ②品詞と文型②
- ③時制①
- ④時制②
- ⑤態
- ⑥助動詞
- ⑦不定詞①
- ⑧不定詞②
- ⑨動名詞
- ⑩分詞①
- ⑪分詞②
- ⑫総合演習

【内容・特長】1学期と同様のコンセプトで、関係詞、比較、仮定法といった最重要文法事項や否定・倒置などの特殊構文の理解を図る。

【テキストシラバス】

- ①接続詞
- ②関係詞①
- ③関係詞②
- ④比較①
- ⑤比較②
- ⑥比較③
- ⑦仮定法①
- ⑧仮定法②
- ⑨話法
- ⑩否定
- ⑪倒置・省略・強調
- ⑫総合演習

3学期 [90分×4回]

【内容・特長】頻出分野を中心に、前置詞や名詞などに関する文法事項を学ぶとともに1年間の総復習を行い、文法事項の完成を図る。

【テキストシラバス】

- ①前置詞
- ②名詞・代名詞・冠詞
- ③形容詞・副詞
- ④総合演習



高2生対象

高2基礎英語



島田 亮 講師

学年 一
速習 5877 E

基礎>標準>ハイ

【対象となる生徒】英語に苦手意識があり、高2までの範囲を基礎から丁寧に学習したい生徒を対象とします。高校の授業についていけるようにしたいという生徒におすすめの講座です。

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】文型・時制・態・助動詞・準動詞を詳しく説明し、英語の基本ルールの理解と定着を図ります。

【テキストシラバス】

- ①品詞と文型①
- ②品詞と文型②
- ③時制①
- ④時制②
- ⑤受動態
- ⑥助動詞①
- ⑦助動詞②
- ⑧不定詞①
- ⑨不定詞②
- ⑩動名詞
- ⑪分詞①
- ⑫分詞②

【内容・特長】生徒がつまずきやすい関係詞・比較・仮定法を丁寧に説明し、さらに話法・否定・特殊構文を扱います。2学期中に文構造をとらえるための知識と考え方を学びます。

【テキストシラバス】

- ①接続詞
- ②関係詞①
- ③関係詞②
- ④関係詞③
- ⑤比較①
- ⑥比較②
- ⑦比較③
- ⑧仮定法①
- ⑨仮定法②
- ⑩話法
- ⑪否定
- ⑫倒置・省略・強調

3学期 [90分×4回]

【内容・特長】各品詞の基本的な用法から入試に出題されやすいポイントまでを詳しく学び、最終講では1年間の総復習を行います。

【テキストシラバス】

- ①前置詞
- ②名詞・代名詞・冠詞
- ③形容詞・副詞
- ④総復習



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

高2生対象

ハイレベル数学II・B



斎藤 裕介 講師

学 期	一 一
速 習	5883 E

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】 数学II・Bの応用・発展的なテーマを学びたいという生徒が主な対象です。初学者でも受講可能です。文系の生徒、理系の生徒どちらも受講可能です。

【内容・特長】 基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

1学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】
 ①～②式と証明
 ③～④複素数と方程式
 ⑤～⑧図形と方程式
 ⑨～⑫三角関数

【内容・特長】 2学期も、基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】
 ①～③指數関数・対数関数
 ④～⑦数列
 ⑧～⑩微分法
 ⑪～⑫積分法

【内容・特長】 難関大入試に備えるための実戦的な問題演習を扱います。本質的なポイントをしっかりと身につけ、応用力を養うことが目的です。

3学期 [90分×4回]

【テキストシラバス】
 ①～④総合演習

高2生対象

英語

数学

国語

理科

地歴

高2生対象

標準数学II・B



斎藤 裕介 講師

学 期	一 一
速 習	5884 E



貢 浩和 講師

学 期	一 一
速 習	5885 E

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】 数学II・Bの教科書で扱う内容全般をしっかりと学びたいという生徒を主な対象とします。初步的な内容から始めますので、初学者でも受講可能です。

【内容・特長】 数学IIの前半部分の分野を12回を通して扱います。学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス】
 ①～②式と証明
 ③～④複素数と方程式
 ⑤～⑧図形と方程式
 ⑨～⑫三角関数

【内容・特長】 1学期には扱わなかつた数学IIの分野と数学Bの数列を扱います。2学期も、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】
 ①～③指數関数・対数関数
 ④～⑦数列
 ⑧～⑩微分法
 ⑪～⑫積分法

【内容・特長】 大学入試の基礎的な内容、およびそのような問題を解くための準備となる内容を扱います。基礎力の充実だけでなく応用力を身につけることを視野に入れた問題構成です。

【テキストシラバス】
 ①～④総合演習

高2生対象

基礎数学II・B



大山 塙 講師

学 期	一 一
速 習	5886 E



小島 祐太 講師

学 期	一 一
速 習	5887 E

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】 数学に苦手意識をもっている生徒や、初步的な内容を中心に学びたいと考えている生徒を主な対象とします。

【内容・特長】 数学IIの前半部分の分野を12回を通して扱います。基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

【テキストシラバス】
 ①～②式と証明
 ③～④複素数と方程式
 ⑤～⑧図形と方程式
 ⑨～⑫三角関数

【内容・特長】 1学期には扱わなかつた数学IIの分野と数学Bの数列を扱います。2学期も基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】
 ①～③指數関数・対数関数
 ④～⑦数列
 ⑧～⑩微分法
 ⑪～⑫積分法

【内容・特長】 1学期、2学期に学んだことの再確認をするための問題や少しレベルが上がる問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とします。

【テキストシラバス】
 ①～④総合演習

このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

このマークのある講座は、講義の中でチェックテスト
およびその解説講義を行います。

チェック
テスト

速習のみ

高2ハイレベル国語



藤井 健志 講師



喜久知 賢 講師

学期 一
速習 5889 E

基礎 > 標準 > ハイ

高2生対象

英語

数学

国語

理科

地歴

【対象となる生徒】入試国語の学習・解答方法は一通り学んでいるが、入試本番を見据えてさらなる学力の向上を目指し、より実戦に即した学力を身につけようとしている生徒を対象とする。

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】現代文・古文・漢文の特性に応じて、標準レベルの問題題からスタートし、やや難易度の高い問題まで扱う。演習形式の学習によって入試国語の基礎力の充実をはかる。

【テキストシラバス】

- ①現代文(基本の確立①)
- ②現代文(基本の確立②)
- ③現代文(基本の確立③)
- ④古文(文法・単語知識の確認①)
- ⑤古文(文法・単語知識の確認②)
- ⑥現代文(評論の読解)
- ⑦現代文(長い文章の読解)
- ⑧現代文(小説の読解)
- ⑨古文(和歌入門)
- ⑩古文(敬語入門)
- ⑪漢文(基礎の確認)
- ⑫漢文(句法の活用)

2学期 [90分×12回]

【内容・特長】1学期の学習内容を復習し、さらなる学力の充実をはかる。読解力に磨きをかけ、応用力のある学力を身につけるために、さまざまなジャンルの文章を読み込んでいく。

【テキストシラバス】

- ①現代文(記述力の基礎①)
- ②現代文(記述力の基礎②)
- ③現代文(選択肢のしきみ)
- ④古文(文脈把握の要点)
- ⑤古文(内容把握の要点)
- ⑥現代文(よく出るテーマ①)
- ⑦現代文(よく出るテーマ②)
- ⑧現代文(よく出るテーマ③)
- ⑨古文(記述問題の攻略)
- ⑩古文(客観式問題の攻略)
- ⑪漢文(客観式問題の基礎)
- ⑫漢文(漢詩の読解)

3学期 [90分×4回]

【内容・特長】2学期までの学習の総決算として、応用力の高い文章を読み解いていく。本文の深い理解を追求することで、単純な知識力や解答テクニックでは得られない本当の学力を培う。

【テキストシラバス】

- ①現代文(応用問題①)
- ②現代文(応用問題②)
- ③古文(応用問題)
- ④漢文(応用問題)

高2標準国語



黒目 邦治 講師



堀内 剛史 講師

学期 一
速習 5890 E

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】初学者および国語全般の成績を向上させたいという生徒を対象に、大学入試を見据えて指導する。現代文・古文・漢文の体系的なカリキュラムによって、国語の総合力を養う。

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】現代文では学習法を丁寧に確認したうえで読解の基本的な姿勢を身につける。古文では、用言・助動詞などの学習と文章読解の基礎、漢文では再読文字など訓読の基礎を学ぶ。

【テキストシラバス】

- ①現代文(現代文とは何か)
- ②現代文(読解の基本①)
- ③現代文(読解の基本②)
- ④古文(用言の確認①)
- ⑤古文(用言の確認②)
- ⑥現代文(評論の読解)
- ⑦現代文(小説の読解)
- ⑧現代文(長い文章の読解)
- ⑨古文(助動詞の理解①)
- ⑩古文(助動詞の理解②)
- ⑪漢文(訓読の基礎①)
- ⑫漢文(訓読の基礎②)

2学期 [90分×12回]

【内容・特長】現代文では1学期の学習を踏まえ、正確な読解に基づく問題解答力を養成する。古文では、助動詞などの学習と読解力の養成、漢文では重要語句・句法などを学ぶ。

【テキストシラバス】

- ①現代文(読解の確認①)
- ②現代文(読解の確認②)
- ③現代文(選択肢問題の解法)
- ④古文(助動詞の理解③)
- ⑤古文(助動詞の理解④)
- ⑥現代文(記述問題の解法)
- ⑦現代文(現代文頻出テーマ①)
- ⑧現代文(現代文頻出テーマ②)
- ⑨古文(和歌の理解①)
- ⑩古文(和歌の理解②)
- ⑪漢文(句法の理解①)
- ⑫漢文(句法の理解②)

3学期 [90分×4回]

【内容・特長】大学入試を意識した実戦力を鍛える。現代文は問題の解法に焦点をあてて選択肢の判断法や記述答案の作成技法を磨く。古文・漢文は正確な解釈と解法を身につけていく。

【テキストシラバス】

- ①現代文(応用問題①)
- ②現代文(応用問題②)
- ③古文(応用問題)
- ④漢文(文章の読解)



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

高校物理



木村 亮太 講師

学期 一 一
速習 5894 E

基礎>標準>ハイ

[対象となる生徒]初めて高校物理を学ぶ生徒および受験で物理を必要とするが苦手な生徒。各単元の定期テスト対策にも対応している。

[内容・特長]力学の各項目を扱う。まず、物理用語の定義と物理概念のイメージ、そして公式の持つ意味を丁寧に説明する。次に、典型的例題を用いて、具体的な解法を反復しつつしっかりと確立させる。

【テキストシラバス】

- ①力のモーメント ②運動方程式
- ③等加速度運動① ④等加速度運動②
- ⑤仕事とエネルギー①
- ⑥仕事とエネルギー②
- ⑦力積と運動量① ⑧力積と運動量②
- ⑨円運動 ⑩万有引力
- ⑪1学期の復習① ⑫1学期の復習②

1学期 [90分×12回]

[内容・特長]電磁気の各項目を扱う。抽象度が高く、苦手意識の強い分野であるので、具体例を多用し充分に目に見える形で各概念を習得させる。解法をパターン化できまるまでマスターさせる。

【テキストシラバス】

- ①電場と電位 ②コンデンサー①
- ③コンデンサー② ④直流回路
- ⑤電流と磁場 ⑥電磁誘導①
- ⑦電磁誘導② ⑧電気振動
- ⑨交流回路 ⑩荷電粒子の運動
- ⑪2学期の復習① ⑫2学期の復習②

2学期 [90分×12回]

[内容・特長]各分野で特に頻出の重要総合問題を用いて総仕上げの演習を行う。この1年で習得してきた解法を自由自在に使いこなし、完全体系化することを目指す。

【テキストシラバス】

- ①総合演習①
- ②総合演習②
- ③総合演習③
- ④総合演習④

3学期 [90分×4回]

高校化学



藤原 康雄 講師

学期 一 一
速習 5895 E

基礎>標準>ハイ

[対象となる生徒]高3生になる前に一通り学習を済ませたい高2生を対象としています。重要事項を丁寧に説明したのち問題演習に入る形式なので学校の授業に先行した受講も効果的です。

[内容・特長]単元の基礎事項を丁寧に解説したのち、問題の演習に入ります。「物質の状態と平衡」のうち、「物質の状態」「気体の性質」「溶液の性質」「固体の構造」を扱います。

【テキストシラバス】

- ①物質の状態(物質の三態) ②気体の性質(気体の諸法則)
- ③気体の性質(理想気体の状態方程式) ④気体の性質(飽和蒸気圧) ⑤気体の性質(実在気体) ⑥溶液の性質(溶解・固体の溶解度) ⑦溶液の性質(液体の溶解度)
- ⑧溶液の性質(希薄溶液) ⑨溶液の性質(冷却曲線・U字管を用いた実験) ⑩溶液の性質(コロイド) ⑪固体の構造(金属結晶) ⑫固体の構造(そのほかの結晶)

1学期 [90分×12回]

[内容・特長]「無機物質」と「有機化合物」を扱います。授業で展開される考え方を習得して理解への指針を得ることで、何を覚えたらいいかわからないという不安が解消されます。

【テキストシラバス】

- ①無機物質(単体の性質) ②無機物質(金属イオンの分離・確認) ③無機物質(気体の製法) ④無機物質(工業製法) ⑤無機物質(金属の製錬) ⑥無機物質(ハロゲン・1族2族元素・ケイ素) ⑦有機化合物(元素分析・分類・検出反応) ⑧有機化合物(アルコールと周辺物質) ⑨有機化合物(油脂) ⑩有機化合物(芳香族炭化水素の反応) ⑪有機化合物(フェノール・アニリンとそれらの周辺物質) ⑫有機化合物(有機物の分離・構造決定)

2学期 [90分×12回]

[内容・特長]「高分子化合物」のうち「核酸」「合成高分子」を扱います。また、苦手な生徒が多い高分子の計算を演習し、題意に沿った解答方法を学んでいきます。

【テキストシラバス】

- ①高分子化合物(核酸)
- ②高分子化合物(ポリビニル化合物)
- ③高分子化合物(ポリエチレン・ポリアミド)
- ④高分子化合物(高分子化合物の計算問題)

3学期 [90分×4回]

高校生物



鈴川 茂 講師

学期 一 一
速習 5896 E

基礎>標準>ハイ

[対象となる生徒]対象は生物を学ぶすべての生徒です。生物を全く学習したことがない生徒、生物に苦手意識のある生徒でも理解できるように、懇切丁寧に指導していきます。

[内容・特長]「細胞と分子」「遺伝情報の発現」「細胞分裂と生殖」の重要な事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。なお、「代謝」「発生と分化」は夏期講習会で扱います。

【テキストシラバス】

- ①細胞と分子① ②細胞と分子②
- ③細胞と分子③ ④細胞と分子④
- ⑤遺伝情報の発現① ⑥遺伝情報の発現②
- ⑦遺伝情報の発現③ ⑧遺伝情報の発現④
- ⑨遺伝情報の発現⑤ ⑩遺伝情報の発現⑥
- ⑪細胞分裂と生殖① ⑫細胞分裂と生殖②

1学期 [90分×12回]

[内容・特長]「遺伝」「生体防御」「植物の環境応答」「動物の反応」の重要な事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。

【テキストシラバス】

- ①遺伝① ②遺伝②
- ③生体防御① ④生体防御②
- ⑤植物の環境応答①
- ⑥植物の環境応答②
- ⑦動物の反応① ⑧動物の反応②
- ⑨動物の反応③ ⑩動物の反応④
- ⑪動物の反応⑤ ⑫動物の反応⑥

2学期 [90分×12回]

[内容・特長]「進化と系統」の重要な事項の理解と演習を交えて、基礎力を養成していきます。なお、「生態と環境」は冬期直前講習会で扱います。

【テキストシラバス】

- ①進化と系統①
- ②進化と系統②
- ③進化と系統③
- ④進化と系統④

3学期 [90分×4回]



このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックリストおよびその解説講義を行います。

高校日本史



重野陽二郎 講師

学年 一一
速習 5897 E

基礎 標準 ハイ

高2生対象

英語

数学

国語

理科

地歴

【対象となる生徒】日本史を受験科目に考えている高2生を対象とする。1年間で日本史の通史の基本事項を丁寧に学習し、基礎力を着実に養う。したがって、受講開始時点での学力は問わない。

【内容・特長】原始時代から鎌倉時代までを学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- ①旧石器～弥生時代
- ②小国への成立～ヤマト政権の成立・発展
- ③古墳文化、推古朝の政治と飛鳥文化
- ④律令国家の形成と白鳳文化
- ⑤律令制度の整備と国家の繁栄
- ⑥奈良時代の政治・社会と天平文化
- ⑦平安初期政治と弘仁・貞觀文化
- ⑧須磨宮開創と國風文化
- ⑨莊園公領制の成立と武士の台頭
- ⑩院政と平氏の台頭
- ⑪鎌倉幕府の成立・展開
- ⑫蒙古襲来～鎌倉幕府の滅亡

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】江戸時代中期から明治時代までを学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- ①江戸時代の産業・経済
- ②享保の改革・田沼政治・寛政の改革
- ③大御所時代・天保の改革
- ④江戸中・後期の文化
- ⑤開国と幕末の動乱
- ⑥明治維新と富国強兵
- ⑦自由民権運動
- ⑧立憲国家の成立と条約改正
- ⑨日清・日露戦争
- ⑩桂園時代
- ⑪資本主義の成立
- ⑫明治文化

2学期 [90分×12回]

【内容・特長】学習が遅れがちな戦後史を学習する。授業は講義形式で実施する。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成される。

【テキストシラバス】

- ①占領政策と戦後政治
- ②冷戦の開始と講和条約
- ③55年体制と高度経済成長
- ④現代の世界

3学期 [90分×4回]

 チェックテスト
 速習のみ

高校世界史



新里 将平 講師

学年 一一
速習 5898 E

基礎 標準 ハイ

【対象となる生徒】受験に世界史を使うことを考えている高2生の初学者を対象とする。1年間かけて世界史の基礎的な内容を学習する。受講開始時点の学力は問わない。

【内容・特長】1学期は、古代地中海世界・古代インド・イスラーム世界・中世ヨーロッパ史を扱う。中国史は1学期で扱わず、まとめて夏期講習会で学習する。

【テキストシラバス】

- ①古代オリエント史
- ②古代ギリシア史①
- ③古代ギリシア史②・ヘレニズム
- ④共和政ローマ
- ⑤帝政ローマ・キリスト教の成立
- ⑥古代インド史
- ⑦イスラーム世界の歴史①
- ⑧イスラーム世界の歴史②
- ⑨イスラーム世界の歴史③
- ⑩中世ヨーロッパ史①
- ⑪中世ヨーロッパ史②
- ⑫中世ヨーロッパ史③

1学期 [90分×12回]

【内容・特長】2学期は16世紀から始まるイギリスの飛躍から産業革命・フランス革命に話をつなげた後、近代の諸地域について扱う。最後は第一次世界大戦の直前までを扱う。

【テキストシラバス】

- ①近世のイギリス
- ②産業革命・アメリカ独立革命
- ③フランス革命・ナポレオン戦争
- ④ウィーン体制の時代
- ⑤19世紀のイギリス・フランス
- ⑥イタリア・ドイツの統一
- ⑦19世紀のロシアと東方問題
- ⑧19世紀のアメリカ
- ⑨近代アジア史①
- ⑩近代アジア史②
- ⑪帝国主義時代のアジア

2学期 [90分×12回]

【内容・特長】1年間の総仕上げとして、世界恐慌を発端にファシズムが台頭して第二次世界大戦が勃発するまでの経緯と、大戦中の出来事、そして大戦後の冷戦の展開を扱う。

【テキストシラバス】

- ①世界恐慌とファシズムの台頭
- ②第二次世界大戦
- ③冷戦①
- ④冷戦②

3学期 [90分×4回]

 チェックテスト
 速習のみ


このマークのある講座は速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテストおよびその解説講義を行います。

Catch up

高1ハイレベル英語



谷川 学 講師

学期 一
速習 5871 E

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】東大、京大、旧帝大、東工大、一橋大、医学部、早慶など最難関大を志望しており、できるだけ早い段階から実戦的な英語力を身につけたい生徒を対象とする。

【内容・特長】「読み、書くための使える英文法」を学ぶことを主眼に置く。1学期は時制や準動詞など早期に学ぶべき単元を学習する。演習問題では和訳や英作文などの記述問題も取り扱う。

【テキストシラバス】

- ①句・節・文の組み立て ②時制①
- ③時制② ④態 ⑤助動詞
- ⑥Lesson1~5のまとめ
- ⑦不定詞① ⑧不定詞②
- ⑨動名詞 ⑩分詞① ⑪分詞②
- ⑫Lesson7~11のまとめ (準動詞のまとめ)

1学期
90分×12回

【内容・特長】比較や仮定法など、1学期より発展的な単元を中心に学習する。なお、重要単元である関係詞は、夏期講習会で集中的に取り扱うので、あわせて受講することを推奨する。

【テキストシラバス】

- ①接続詞① ②接続詞②
- ③仮定法① ④仮定法②
- ⑤比較① ⑥比較②
- ⑦名詞・代名詞 ⑧形容詞・副詞
- ⑨否定 ⑩特殊構文①
- ⑪特殊構文② ⑫前置詞

2学期
90分×12回

【内容・特長】2学期までに体系的に学んだ文法単元の理解を、問題に取り組みながら確認していく。大学入試問題を用いた演習を通して、より実戦的な学力を養成していく。

【テキストシラバス】

- ①演習①(英文と訳し、語句整序・正誤)
- ②演習②(英文と訳し、語句整序・正誤)
- ③演習③(読解—英文と訳し、内容説明)
- ④演習④(読解—英文と訳し、内容説明)

3学期
90分×4回

Catch up

高1標準英語



西川 彰一 講師

学期 一
速習 5872 E

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】高校の授業の理解に役立てたり、定期テストで高得点を狙う生徒におすすめの講座です。基礎から標準までしっかりと扱うので、英語にやや苦手意識のある生徒でも受講可能です。

【内容・特長】高校英語の基礎になる文型、態、時制、助動詞、準動詞などについて詳しく説明します。英文法の基礎をしっかりと定着させることで、英文の「基本ルール」の習得を目指します。

【テキストシラバス】

- ①品詞と文型① ②品詞と文型②
- ③時制① ④時制②
- ⑤態 ⑥助動詞①
- ⑦助動詞② ⑧不定詞①
- ⑨不定詞② ⑩動名詞
- ⑪分詞① ⑫分詞②

1学期
90分×12回

【内容・特長】関係詞、比較、仮定法など、応用的な重要文法事項を新たに学習します。今まで得た知識と新出の単元を関連づけて学習し、英文の正確な読解に応用できる考え方を学びます。

【テキストシラバス】

- ①接続詞 ②関係詞①
- ③関係詞② ④関係詞③
- ⑤比較① ⑥比較②
- ⑦比較③ ⑧仮定法①
- ⑨仮定法② ⑩話法
- ⑪否定 ⑫倒置・省略・強調

2学期
90分×12回

【内容・特長】前置詞や名詞、形容詞など英文の構成要素について学ぶとともに、1年間の総復習を行い、英文法の基礎の完成を目指します。

【テキストシラバス】

- ①前置詞
- ②名詞・代名詞・冠詞
- ③形容詞・副詞
- ④総合演習

3学期
90分×4回

Catch up

高1基礎英語



島田 亮 講師

学期 一
速習 5873 E

基礎 > 標準 > ハイ

【対象となる生徒】英文法に苦手意識を持っていたり、英文法の基礎固めをしたい生徒が対象です。中学で習った事項を含め、高1で習う文法事項を基礎から丁寧に解説します。

【内容・特長】中学英語の復習を行い、品詞、文型、時制、助動詞、態といった英文を読むのに必要な文法のルールを学んでいきます。1学期は文の構造と、動詞の働きについて勉強します。

【テキストシラバス】

- ①中学英語の復習①
- ②中学英語の復習②
- ③品詞と文型① ④品詞と文型②
- ⑤品詞と文型③ ⑥時制①
- ⑦時制② ⑧時制③
- ⑨助動詞① ⑩助動詞②
- ⑪態① ⑫態②

1学期
90分×12回

【内容・特長】準動詞、関係詞、比較といった、より複雑な英文を読むのに必要な文法のルールを学んでいきます。長文読解で重要な単元である準動詞、関係詞の理解を深めます。

【テキストシラバス】

- ①不定詞① ②不定詞②
- ③不定詞③ ④動名詞①
- ⑤動名詞② ⑥分詞①
- ⑦分詞② ⑧関係詞①
- ⑨関係詞② ⑩関係詞③
- ⑪比較① ⑫比較②

2学期
90分×12回

【内容・特長】仮定法について学び、1年間の学習の総復習を行います。

【テキストシラバス】

- ①仮定法①
- ②仮定法②
- ③仮定法③
- ④総復習

3学期
90分×4回

このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテスト
およびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高2生の復習目的として設置しています。
2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。



チェック
テスト
速習のみ

高2生対象

英語

数学

国語

理科

地歴



チェック
テスト
速習のみ

Catch up

ハイレベル数学I・A



堀川 晋 講師

学 期 一 一
速 習 5878 E

基礎 > 標準 > ハイ

高2生対象

英語

数学

国語

理科

地歴



チェック
テスト

速習のみ

【対象となる生徒】数学I・Aの応用・発展的なテーマを学びたいという生徒が主な対象です。初学者でも受講可能。また、文系の生徒、理系の生徒どちらも受講可能です。

【内容・特長】基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

1学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～③数と式
- ④～⑦2次関数
- ⑧～⑨場合の数
- ⑩～⑫確率

【内容・特長】1学期に扱わなかった分野について、基礎的な内容から始め、実戦的な問題演習を中心に扱います。根本的な部分を習得し、考える力をしっかりと養うことが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～④図形の性質
- ⑤～⑦データの分析
- ⑧～⑫整数

【内容・特長】難関大入試に備えるための実戦的な問題演習を扱います。本質的なポイントをしっかりと身につけ、応用力を養うことが目的です。

3学期 [90分×4回]

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習

Catch up

標準数学I・A



斎藤 裕介 講師

学 期 一 一
速 習 5879 E

基礎 > 標準 > ハイ

国語

理科



チェック
テスト

速習のみ

【対象となる生徒】数学I・Aの教科書で扱う内容全般をしっかりと学びたいという生徒を主な対象とします。初步的な内容から始めますので、初学者でも受講可能です。

【内容・特長】前半部分で数学Iの数と式、2次関数を扱い、後半部分で数学Aの場合の数・確率を扱います。学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

1学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～③数と式
- ④～⑦2次関数
- ⑧～⑩場合の数
- ⑪～⑫確率

【内容・特長】図形や整数、データの分析といった1学期には扱わなかった分野を扱います。2学期も、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～④図形の性質
- ⑤～⑦データの分析
- ⑧～⑫整数

【内容・特長】大学入試の基礎的な内容、およびそのような問題を解くための準備となる内容を扱います。基礎力の充実だけでなく応用力も身につけることを視野に入れた問題構成です。

3学期 [90分×4回]

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習

Catch up

基礎数学I・A



大山 塙 講師

学 期 一 一
速 習 5881 E

基礎 > 標準 > ハイ

国語

理科



チェック
テスト

速習のみ

【対象となる生徒】数学に苦手意識をもっている生徒や、初步的な内容を中心に学びたいと考えている生徒を主な対象とします。

【内容・特長】前半部分で数学Iの数と式、2次関数を扱い、後半部分で数学Aの場合の数・確率を扱います。基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

1学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～③数と式
- ④～⑦2次関数
- ⑧～⑩場合の数
- ⑪～⑫確率

【内容・特長】図形や整数、データの分析といった1学期には扱わなかった分野を扱います。2学期も、基礎事項を正しく理解し、計算できるようになることが目標です。

2学期 [90分×12回]

【テキストシラバス】

- ①～④図形の性質
- ⑤～⑦データの分析
- ⑧～⑫整数

【内容・特長】1学期、2学期に学んだことの再確認をするための問題や少しレベルが上がる問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目指します。

3学期 [90分×4回]

【テキストシラバス】

- ①～④総合演習



このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。



このマークのある講座は、講義の中でチェックテスト
およびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高2生の復習を目的として設置しています。
2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

Catch up

高1国語



黒目 邦治 講師



堀内 刚史 講師

【対象となる生徒】現代文や古文について、「どう勉強したらいいのかわからない」と感じている生徒。また、現代文と古文の力を基礎から身につけていきたいと考えている生徒。

【内容・特長】現代文は、読解法の基礎を丁寧に講義する。古文は、單語や文法など基礎事項から講義しつつ、古文を読解するうえでそれをどう活用していくべきかを伝授する。

【テキストシラバス】

- ①現代文(現代文入門)
- ②現代文(評論読解の基礎①)
- ③現代文(小説読解の基礎)
- ④古文(古文入門①)
- ⑤古文(古文入門②)
- ⑥古文(古文入門③)
- ⑦現代文(評論読解の基礎②)
- ⑧現代文(隨想読解の基礎)
- ⑨現代文(評論読解の基礎③)
- ⑩古文(古文読解の基礎①)
- ⑪古文(古文読解の基礎②)
- ⑫古文(古文読解の基礎③)

1学期
90分×12回

基礎 標準 ハイ

【内容・特長】現代文・古文ともに、1学期に学習したことを踏まえて、読解練習を積んで基礎力を定着させる。

2学期
90分×12回

【テキストシラバス】

- ①現代文(評論読解の基礎①)
- ②現代文(評論読解の基礎②)
- ③現代文(小説読解の基礎)
- ④古文(古文読解力の養成①)
- ⑤古文(古文読解力の養成②)
- ⑥古文(古文読解力の養成③)
- ⑦現代文(問題解法の基礎①)
- ⑧現代文(問題解法の基礎②)
- ⑨古文(古文読解力の確認①)
- ⑩古文(古文読解力の確認②)
- ⑪古文(古文読解力の確認③)

【内容・特長】現代文・古文ともに、1学期・2学期に学習したことを踏まえた総まとめを行い、基礎力を万全なものにする。

3学期
90分×4回

【テキストシラバス】

- ①現代文(現代文総まとめ①)
- ②現代文(現代文総まとめ②)
- ③古文(古文総まとめ①)
- ④古文(古文総まとめ②)

Catch up

高校物理基礎



木村 亮太 講師

【対象となる生徒】物理基礎の初学者、また学校の授業の補完として利用する生徒が対象。各分野について基礎概念の理解を十分に深め、共通テストで高得点を狙える力を養っていきます。

【内容・特長】物理のイメージをかため、理解を深めたうえで、実戦に即した問題に取り組みます。基本から丁寧に解説を進めていくので、初学者や物理が苦手な生徒にもおすすめです。

【テキストシラバス】

- | | | |
|---------------|--------------|-----------|
| ①等速度運動、等加速度運動 | ②力 | ③運動の法則 |
| ④仕事、運動エネルギー | ⑤力学的エネルギー保存則 | ⑥熱量保存の法則 |
| ⑦熱と仕事 | ⑧波の性質 | ⑨音波・定常波 |
| ⑩気柱・弦 | ⑪電荷と電流 | ⑫回路・電流と磁場 |

年間
90分×12回

基礎 標準 ハイ

Catch up

高校化学基礎



藤原 康雄 講師

【対象となる生徒】高3生になる前に一通り学習を済ませたい生徒を対象としています。重要事項を丁寧に説明したのち問題演習に入る形なので、学校の授業に先行した受講も効果的です。

【内容・特長】化学基礎の全範囲を扱います。苦手とする生徒が多い計算問題をたくさん組み込んでいますので、テキストを完璧に仕上げることで計算問題の基本を身につけることができます。

【テキストシラバス】

- | | | |
|-----------------|----------|--------------|
| ①混合物とその分離・元素の確認 | ②原子の構造 | ③元素の周期律 |
| ④化学結合 | ⑤分子の構造 | ⑥物質量・濃度の計算 |
| ⑦酸・塩基・pH | ⑧塩の分類と性質 | ⑨中和滴定と滴定器具 |
| ⑩酸化と還元 | ⑪酸化還元滴定 | ⑫さまざまな酸化還元反応 |

年間
90分×12回

基礎 標準 ハイ

Catch up

高校生物基礎



鈴川 茂 講師

【対象となる生徒】はじめて「生物基礎」を学習する生徒、および学校の授業の補完として利用する生徒を対象とします。丁寧な講義を通して、基本事項の確実な理解と知識の定着を目指します。

【内容・特長】生物基礎の全分野の徹底理解を通して基礎知識を身につけ、演習により定着させます。図表を多く取り入れることで、直感的に生命現象の本質を捉えやすい構成となっています。

【テキストシラバス】

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| ①生物の特徴①(生物の共通性と多様性) | ②生物の特徴②(代謝)・遺伝子とそれはたらき①(遺伝情報とDNA) |
| ③遺伝子とそれはたらき②(遺伝情報の複製と分配) | ④遺伝子とそれはたらき③(遺伝情報の発現) |
| ⑤体内環境の維持①(体液・心臓) | ⑥体内環境の維持②(腎臓) |
| ⑧体内環境の維持④(神経とホルモン) | ⑨体内環境の維持⑤(免疫) |
| ⑪生物の多様性と生態系②(生態系と物質循環) | ⑫生物の多様性と生態系③(生態系の保全) |

年間
90分×12回

基礎 標準 ハイ

このマークのある講座は
速習講座のみの設定です。

このマークのある講座は、講義の中でチェックテスト
およびその解説講義を行います。

Catch up講座は、主に高2生の復習を目的として設置しています。
2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

チェック
テスト

速習のみ

高2生
対象英
語数
学国
語理
科地
歴チェック
テスト

速習のみ

チェック
テスト

速習のみ

▶スーパー講座ガイド

2022

レベル別対策講座

「レベル・目的」に応じた授業で無理なくレベルアップ!
代ゼミの新課程対応講座は無学年制となっているので、
受験に向けた基礎学力を養う講座から実戦的な講座まで、
学力や授業の進度、目標に応じて幅広く受講することができます。

レベル別対策講座

英語	106p
数学	107p
国語	109p
理科	110p
地歴	111p

2022学期講座 レベル別対策講座の選び方

(新課程対応)

※下記の「数学II・B(Class-B)」は、例として一部内容を変えて表示しています。

講師顔写真
講師名

講座名

対象となる生徒
目標偏差値や目標大学が記載されていますので、志望校や学力に合わせて講座を選びましょう。

レベル別
数学II・B(Class-B)

【対象となる生徒】数学II・数学Bの未習者を対象に、初步的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図ります。数学に苦手意識がある生徒はClass-Cがオススメです。

【内容・特長】いろいろな式、図形と方程式、数列を扱います。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。漸化式は夏期講習会で取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】
①～④いろいろな式
⑤～⑧図形と方程式
⑨～⑫数列

【内容・特長】三角関数、指数関数、対数関数、微分法を扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】
①～⑤三角関数
⑥指数関数
⑦～⑧対数関数
⑨～⑫微分法

【内容・特長】確率分布、統計的な推測を集中的に扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】
①～③確率分布
④～⑤統計的な推測

レベル表示
色がついた部分が対象レベルとなります。

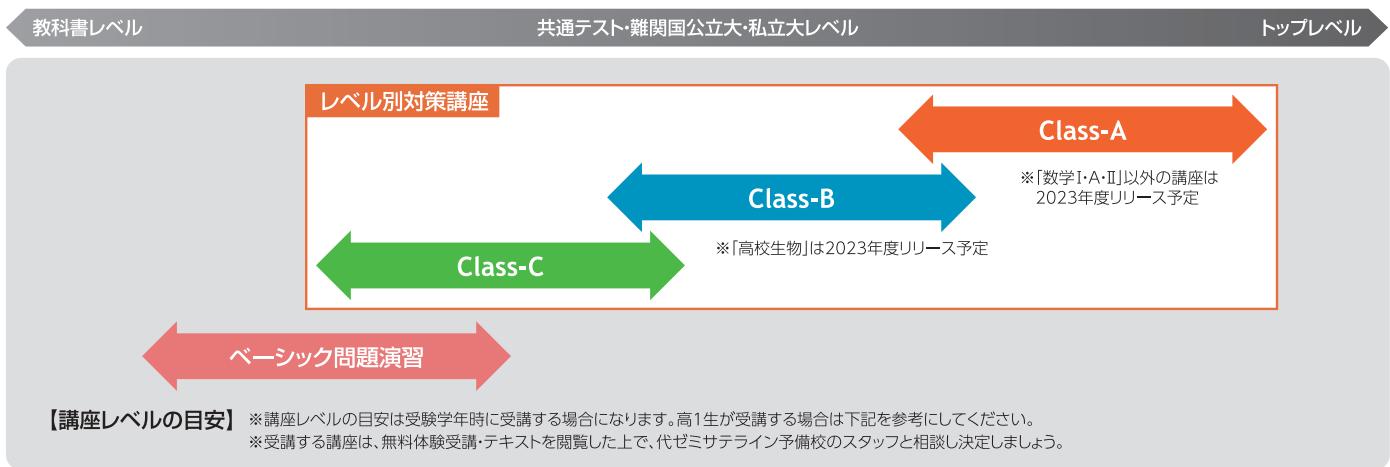
講座番号
学 期 2022年度学期講座の講座番号です。

講座内容、テキストシラバス
授業時間×授業回数と講座の目標、授業の進め方など講座内容を掲載しています。

代ゼミ授業日
代々木ゼミナールで当該講座の授業が行われる日程です。受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

授業料
当該講座の授業料を記号で表記しています。授業料の詳細は、「授業料・お申込上のご注意」(128p・129p)をご確認ください。

レベル表示



>>>このような高1生におススメ!

Class-C

■まずは基礎力をつけていきたいと考えている。



Class-B

■該当科目が得意。

■マーク模試は40～50%程度の得点を取れている。

Class-A

■中高一貫校に通っており、すでに該当科目を学んでいて、かつ受験対策を行いたい。

■マーク模試は50～60%程度の得点を取れている。

新課程対応のレベル別対策講座は無学年制となっているので、自分の学力にあつた講座を選ぶことができます。講習会を含めて年間45回で完結するカリキュラムを受講することで、入試に向けて着実に力をつけることができます。これから高校の学習を始める方は、まずは受験に向けた基礎力完成を目的とした講座をおススメします! 中高一貫校で先取り学習を行っている科目や得意科目については、実戦力養成を目的とした講座でライバルに差をつけましょう! レベル別対策講座で学んだ知識のアウトプットや基礎固めには「ベーシック問題演習*」との併行受講もおススメです!

総合英語(Class-B)



島田 亮講師

学 期 2971 F

速 習 — —

○代ゼミ授業日:土曜日

C > B > A

【対象となる生徒】高校英語の基礎的な内容の学習がある程度進んでいる生徒、あるいはこれから学習を進めるが、やや発展的な演習問題に挑戦したい生徒を対象とします。

【内容・特長】長文総合問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。また、構文と作文の問題を交互に扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④長文総合・作文・リスニング
- ⑤長文総合・構文・リスニング
- ⑥長文総合・作文・リスニング
- ⑦長文総合・構文・リスニング
- ⑧長文総合・作文・リスニング
- ⑨長文総合・構文・リスニング
- ⑩長文総合・作文・リスニング
- ⑪長文総合・構文・リスニング
- ⑫長文総合・作文・リスニング

1 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】長文総合問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。また、構文と作文の問題を交互に扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④・⑤長文総合・作文・リスニング

【内容・特長】長文総合問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。また、構文と作文の問題を交互に扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①長文総合・構文・リスニング
- ②長文総合・作文・リスニング
- ③長文総合・構文・リスニング
- ④・⑤長文総合・作文・リスニング

3 学 期 [90 分 × 5 回]

総合英語(Class-C)



齋藤 直孝講師

学 期 2972 F

速 習 — —

○代ゼミ授業日:土曜日

C > B > A

【対象となる生徒】これから高校英語の学習に取り組む生徒、あるいは学習は進んでいるものの英語に苦手意識があり、基礎から学びたい生徒を対象とします。

【内容・特長】短い英文読解問題、文法問題、基礎的なリスニング問題を毎回の授業で扱います。文法問題は1学期と夏期講習会を合わせて一通りの基本的な内容を学習する構成です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①短い英文読解・文法(動詞・文型①)・リスニング
- ②短い英文読解・文法(動詞・文型②)・リスニング
- ③短い英文読解・文法(時制①)・リスニング
- ④短い英文読解・文法(時制②)・リスニング
- ⑤短い英文読解・文法(助動詞①)・リスニング
- ⑥短い英文読解・文法(助動詞②)・リスニング
- ⑦短い英文読解・文法(受動態①)・リスニング
- ⑧短い英文読解・文法(受動態②)・リスニング
- ⑨短い英文読解・文法(不定詞①)・リスニング
- ⑩短い英文読解・文法(不定詞②)・リスニング
- ⑪短い英文読解・文法(動名詞①)・リスニング
- ⑫短い英文読解・文法(動名詞②)・リスニング

1 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】長文総合問題、作文問題、リスニング問題を毎回の授業で扱います。作文問題は条件英作文を中心に扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑫長文総合・作文・リスニング

【内容・特長】長文総合問題、作文問題、リスニング問題を毎回の授業で扱います。作文問題は条件英作文を中心に扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤長文総合・作文・リスニング

3 学 期 [90 分 × 5 回]

数学I・A・II<Class-A>



野崎 翔太 講師

学期 2973 F
速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

C > B > A

【対象となる生徒】2年間で高校範囲の数学を学習し終えることを目標にした講座です。次年度に『数学II・B・III<Class-A>』もしくは『数学II・B・III・C<Class-A>』を受講することで完結します。

【内容・特長】基礎的な内容から学習を始め、発展的な問題にも触れます。根幹となる項目を習得し、思考力をしっかりと養うことが目標となります。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～②数と式
- ③～④集合と論理
- ⑤～⑦2次関数
- ⑧～⑩三角比
- ⑪～⑫図形の性質

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

【内容・特長】基礎的な内容から学習を始め、発展的な問題にも触れます。根幹となる項目を習得し、思考力をしっかりと養うことが目標となります。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～③いろいろな式
- ④～⑦図形と方程式
- ⑧～⑫三角関数

【内容・特長】難関大入試に備えるための実戦的な問題演習を扱います。本質的なポイントをしっかりと身につけ、応用力を養うことを目標とします。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤総復習

数学I・A<Class-B>



森谷 慎司 講師

学期 2974 F
速習 — —

代ゼミ授業日:水曜日

C > B > A

【対象となる生徒】数学I・数学Aの未習者を対象に、初步的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図ります。数学に苦手意識がある生徒はClass-Cがオススメです。

【内容・特長】数と式、集合と論理、2次関数、場合の数を扱います。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。確率は夏期講習会で取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～②数と式
- ③～④集合と論理
- ⑤～⑧2次関数
- ⑨～⑫場合の数

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

【内容・特長】三角比、図形の性質、データの分析を扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤三角比
- ⑥～⑨図形の性質
- ⑩～⑫データの分析

【内容・特長】冬期直前講習会までに学んだことの再確認をするための問題や少しレベルの高い問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とします。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤総復習

数学I・A(Class-C)と同一テキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。

数学I・A<Class-C>



石川 航 講師

学期 2975 F
速習 — —

代ゼミ授業日:水曜日

C > B > A

【対象となる生徒】数学I・数学Aの未習者を対象に、初步的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図ります。数学が得意な生徒はClass-Bがオススメです。

【内容・特長】数と式、集合と論理、2次関数、場合の数を扱います。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。確率は夏期講習会で取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～②数と式
- ③～④集合と論理
- ⑤～⑧2次関数
- ⑨～⑫場合の数

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

【内容・特長】三角比、図形の性質、データの分析を扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤三角比
- ⑥～⑨図形の性質
- ⑩～⑫データの分析

【内容・特長】冬期直前講習会までに学んだことの再確認をするための問題や少しレベルの高い問題を扱うことにより、基礎力を確固たるものにすることを目標とします。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤総復習

数学I・A(Class-B)と同一テキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。

レベル別対策講座は、各学期のほか夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミオンライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

数学II・B(Class-B)



貫 浩和 講師

学 期 2976 F

速 習 — —

●代ゼミ授業日:火曜日

C > B > A

【対象となる生徒】数学II・数学Bの未習者を対象に、初步的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図ります。数学に苦手意識がある生徒はClass-Cがオススメです。

1 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】いろいろな式、図形と方程式、数列を扱います。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。漸化式は夏期講習会で取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～④いろいろな式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫数列

2 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】三角関数、指数関数、対数関数、微分法を扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤三角関数
- ⑥指数関数
- ⑦・⑧対数関数
- ⑨～⑫微分法

3 学 期 [90 分 × 5 回]

【内容・特長】確率分布、統計的な推測を集中的に扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～③確率分布
- ④・⑤統計的な推測

数学II・B(Class-C)と同一テキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。

数学II・B(Class-C)



小島 祐太 講師

学 期 2977 F

速 習 — —

●代ゼミ授業日:火曜日

C > B > A

【対象となる生徒】数学II・数学Bの未習者を対象に、初步的な内容から授業を展開し、応用力の定着を図ります。数学が得意な生徒はClass-Bがオススメです。

1 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】いろいろな式、図形と方程式、数列を扱います。基礎事項を正しく理解し、しっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。漸化式は夏期講習会で取り上げます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～④いろいろな式
- ⑤～⑧図形と方程式
- ⑨～⑫数列

2 学 期 [90 分 × 12 回]

【内容・特長】三角関数、指数関数、対数関数、微分法を扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～⑤三角関数
- ⑥指数関数
- ⑦・⑧対数関数
- ⑨～⑫微分法

3 学 期 [90 分 × 5 回]

【内容・特長】確率分布、統計的な推測を集中的に扱います。基礎事項を正しく理解し、学んだ内容をしっかりと問題演習で使いこなす力を養うことが目標です。

【テキストシラバス(予定)】

- ①～③確率分布
- ④・⑤統計的な推測

数学II・B(Class-B)と同一テキストを使用しますが、扱う問題が一部異なります。

国語〈Class-B〉



漆原慎太郎講師

学期 2978 F

速習 — —

代ゼミ授業日:水曜日

C > B > A

【対象となる生徒】日東駒専などを志望する生徒、また共通テストの得点率60~70%やGMARCHに挑戦する生徒を対象に、基礎力の定着と活用力の養成を図ります。基礎を一通り学習した生徒が対象です。

【内容・特長】現代文では学習法を丁寧に確認したうえで読解の基本的な姿勢を身につけます。古文では用言・助動詞などを扱い読解の基礎を学びます。漢文では訓読法・基本句法の定着を目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(現代文とは何か)
- ②現代文(読解の基本①)
- ③現代文(読解の基本②)
- ④古文(用言の確認①)
- ⑤古文(用言の確認②)
- ⑥古文(助動詞の確認①)
- ⑦現代文(評論の読解)
- ⑧現代文(小説の読解)
- ⑨古文(助動詞の確認②)
- ⑩古文(助動詞の確認③)
- ⑪漢文(入試漢文の基礎)
- ⑫漢文(句法の確認)

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

【内容・特長】現代文では1学期の学習を踏まえ、正確な読解に基づく問題解答力を養成します。古文では助動詞・敬語などを扱い読解力を鍛えます。漢文では様々な設問形式の解法を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(読解の確認①)
- ②現代文(読解の確認②)
- ③現代文(選択肢問題の解法)
- ④古文(用言の確認④)
- ⑤古文(助動詞の確認④)
- ⑥古文(助詞・副詞の確認)
- ⑦現代文(記述問題の解法)
- ⑧現代文(現代文頻出テーマ)
- ⑨古文(敬語の確認①)
- ⑩古文(敬語の確認②)
- ⑪漢文(様々な設問①)
- ⑫漢文(様々な設問②)

【内容・特長】大学入試を意識した実戦力を鍛えます。現代文は問題の解法に焦点をあてて、選択肢の判別法や記述答案の作成技法を磨きます。古文・漢文は正確な解釈と解法を身につけていきます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(応用問題①)
- ②現代文(応用問題②)
- ③古文(応用問題①)
- ④古文(応用問題②)
- ⑤漢文(応用問題)

国語〈Class-C〉



堀内剛史講師

学期 2979 F

速習 — —

代ゼミ授業日:月曜日

C > B > A

【内容・特長】現代文は、読解法の基礎を丁寧に講義します。古文は、古文入門からはじめ、用言の活用・助動詞などを学習します。漢文は、読解に必要な訓読法を学習します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(現代文入門)
- ②現代文(評論読解の基礎)
- ③現代文(小説読解の基礎)
- ④古文(動詞①)
- ⑤古文(動詞②)
- ⑥古文(形容詞・形容動詞・係り結びの法則)
- ⑦現代文(問題解法の基礎①)
- ⑧現代文(問題解法の基礎②)
- ⑨古文(助動詞①)
- ⑩古文(助動詞②)
- ⑪漢文(漢文入門)
- ⑫漢文(読解の基礎)

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

【内容・特長】現代文は、これまでに学習したことを踏まえて読解練習を積みます。古文は、助動詞を中心に学習し、基礎力を強化します。漢文は、訓読法を確認しつつ頻出句法を学びます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(評論読解の基礎①)
- ②現代文(評論読解の基礎②)
- ③現代文(小説読解の基礎)
- ④古文(助動詞③)
- ⑤古文(助動詞④)
- ⑥古文(助動詞⑤)
- ⑦現代文(問題解法の基礎①)
- ⑧現代文(問題解法の基礎②)
- ⑨古文(助動詞⑥)
- ⑩古文(助動詞⑦)
- ⑪漢文(句法の学習 標準①)
- ⑫漢文(句法の学習 標準②)

【内容・特長】現代文・古文・漢文とも、これまでに学習したことを踏まえた総まとめを行います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①現代文(現代文総まとめ①)
- ②現代文(現代文総まとめ②)
- ③古文(古文総まとめ①)
- ④古文(古文総まとめ②)
- ⑤漢文(漢文総まとめ)

「助動詞」の一部は夏期講習会で扱います。

高校物理<Class-B・C>



木村 亮太 講師

学 期 2980 F

速 習 — —

○代ゼミ授業日:土曜日

C > B > A

[対象となる生徒]受験で物理を必要とする生徒を対象とします。各単元の定期テスト対策にも対応しています。

[内容・特長]力学の各項目を扱います。まず、物理用語の定義と物理概念のイメージ、そして公式の持つ意味を丁寧に説明します。次に、典型的な例題を用いて、具体的な解法を反復しつつしっかりと確立させます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①力のモーメント
- ②運動方程式
- ③等加速度運動①
- ④等加速度運動②
- ⑤仕事とエネルギー①
- ⑥仕事とエネルギー②
- ⑦力積と運動量①
- ⑧力積と運動量②
- ⑨円運動
- ⑩万有引力
- ⑪力学の復習①
- ⑫力学の復習②

1 学期 [90 分 × 12 回]

[内容・特長]電磁気の各項目を扱います。抽象度が高く、苦手意識の強い生徒が多い分野であるので、具体的な例題を多用し充分に目に見える形で各概念を習得させます。解法をパターン化できるまでマスターさせます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①電場と電位
- ②コンデンサー①
- ③コンデンサー②
- ④直流回路
- ⑤電流と磁場
- ⑥電磁誘導①
- ⑦電磁誘導②
- ⑧電気振動
- ⑨交流回路
- ⑩荷電粒子の運動
- ⑪電磁気の復習①
- ⑫電磁気の復習②

2 学期 [90 分 × 12 回]

[内容・特長]各分野で特に頻出の重要総合問題を用いて総仕上げの演習を行います。この1年で習得してきた解法を自由自在に使いこなし、完全体系化することを目指します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①総合演習①
- ②総合演習②
- ③総合演習③
- ④総合演習④
- ⑤総合演習⑤

3 学期 [90 分 × 5 回]

高校化学<Class-B・C>



西村 淳矢 講師

学 期 2981 F

速 習 — —

○代ゼミ授業日:土曜日

C > B > A

[対象となる生徒]化学を受験する全ての生徒を対象とした講座です。化学の基礎学力を身につけたい生徒はこの講座をご活用ください。

[内容・特長]理論分野の前半部分である物質の状態を扱います。主として「気体の性質」「溶液の性質」「固体の構造」を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①状態変化(物質の三態)
- ②気体の性質(気体の諸法則)
- ③気体の性質(気体の状態方程式)
- ④気体の性質(飽和蒸気圧)
- ⑤気体の性質(理想気体と実在気体)
- ⑥溶液の性質(溶解・固体の溶解度)
- ⑦溶液の性質(気体の溶解度)
- ⑧溶液の性質(希薄溶液の性質)
- ⑨溶液の性質(冷却曲線・浸透圧)
- ⑩溶液の性質(コロイドの性質)
- ⑪固体の構造(結晶の性質・金属結晶)
- ⑫固体の構造(イオン結晶・その他の結晶)

1 学期 [90 分 × 12 回]

[内容・特長]「無機物質」「有機化合物」を扱います。暗記事項の多い無機物質、有機化合物の分野において、何を覚えたらいいかといふ不安が解消されます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①無機物質(単体の性質と反応)
- ②無機物質(金属イオンの分析)
- ③無機物質(気体の製法・性質)
- ④無機物質(無機化学工業)
- ⑤無機物質(金属の製錬)
- ⑥無機物質(無機物質の性質)
- ⑦有機化合物(有機化合物の分類・検出)
- ⑧有機化合物(脂肪族化合物)
- ⑨有機化合物(油脂とセッケン)
- ⑩有機化合物(芳香族化合物I)
- ⑪有機化合物(芳香族化合物II)
- ⑫有機化合物の構造

2 学期 [90 分 × 12 回]

[内容・特長]「電池・電気分解」「溶解度積」に関する計算を学習した後、化学の受験でも出題される可能性がある化学基礎分野を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①電池・電気分解の計算
- ②溶解度積
- ③～⑤化学基礎分野

3 学期 [90 分 × 5 回]

高校日本史<Class-B・C>



山田 勝 講師

学 期 2982 F

速 習 — —

代ゼミ授業日：土曜日

C > B > A

[対象となる生徒] 日本史を受験科目に考えている高校生を対象とします。夏期講習会・冬期直前講習会を含め1年間で通史の基本事項を中心に丁寧に学習し、受験に必要な基礎力を着実に養います。したがって、受講開始時点での学力は問いません。

[内容・特長] 原始時代から鎌倉時代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①文化の始まり～邪馬台国連合の成立
- ②ヤマト政権の成立・発展
- ③律令国家の形成・確立
- ④奈良時代の政治・外交・社会
- ⑤平安時代初・中期の政治と藤原氏北家の台頭
- ⑥地方制度の転換と武士の成長
- ⑦古代の文化①(飛鳥～天平文化)
- ⑧古代の文化②(弘仁・貞觀～国風文化)
- ⑨院政と平氏政権、院政期の文化
- ⑩鎌倉幕府の成立～執権政治の確立
- ⑪蒙古襲来と鎌倉幕府の衰退・滅亡
- ⑫鎌倉時代の社会・経済・文化

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

[内容・特長] 江戸時代中期から明治時代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①享保の改革～寛政の改革
- ②列強の接近と天保の改革
- ③江戸時代の文化
- ④開国～文久の改革
- ⑤幕末の政局と明治新政府の成立
- ⑥殖産興業と明治時代初期の外交
- ⑦自由民権運動と松方財政
- ⑧憲法の制定と初期議会、条約改正
- ⑨日清戦争とその後の政局
- ⑩日露戦争、桂園時代
- ⑪産業革命と明治時代の社会運動
- ⑫明治文化

[内容・特長] 昭和戦後期から現代までを学習します。授業は講義形式で実施します。テキストは各章とも授業の内容を説明した本文と、それを整理したポイント整理とで構成されます。

【テキストシラバス(予定)】

- ①政党政治の復活と日本国憲法の制定
- ②冷戦の開始と講和条約、占領期の文化
- ③55年体制の成立と安保改定
- ④保守政権の安定と高度経済成長
- ⑤昭和時代後期～平成時代

高校世界史<Class-B・C>



新里 将平 講師

学 期 2983 F

速 習 — —

代ゼミ授業日：土曜日

C > B > A

[対象となる生徒] 共通テストや中堅レベルの大学の受験を考えている、または将来的に受験で世界史を使う予定の生徒を対象とします。夏期講習会・冬期直前講習会を含め1年間かけて世界史の全範囲の基礎を学習します。

[内容・特長] 1学期は、古代地中海世界史・中世&近世ヨーロッパ史を扱います。中国史やインド史は1学期で扱わず、まとめて夏期講習会で学習します。

【テキストシラバス(予定)】

- ①古代オリエント
- ②古代ギリシア・ヘレニズム時代
- ③古代ローマ
- ④中世ヨーロッパ世界の成立①
- ⑤中世ヨーロッパ世界の成立②
- ⑥十字軍と中世ヨーロッパ社会の変容
- ⑦中世ヨーロッパ諸国史
- ⑧ルネサンス・大航海時代・宗教改革
- ⑨西欧主権国家体制
- ⑩イギリス革命と立憲政治
- ⑪近世の東欧諸国・西欧の海外進出
- ⑫中世・近世ヨーロッパ文化・1学期の復習

1学期 [90分×12回]

2学期 [90分×12回]

3学期 [90分×5回]

[内容・特長] 2学期は産業革命・フランス革命から始まる近代の欧米史と近代のアジア史を学習します。最後は第一次世界大戦の直前までを扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①産業革命・アメリカ独立革命
- ②フランス革命・ナポレオン戦争
- ③ウィーン体制の成立と崩壊
- ④19世紀のイギリス・フランス
- ⑤19世紀のイタリア・ドイツ
- ⑥19世紀のロシア帝国
- ⑦19世紀の南北アメリカ
- ⑧帝国主義時代の欧米諸国
- ⑨アフリカ分割・近代の西アジア
- ⑩近代の南アジア・東南アジア
- ⑪近代の東アジア①
- ⑫近代の東アジア②

[内容・特長] 1年間の総仕上げとして、第二次世界大戦と終戦後の冷戦の展開、20世紀後半から21世紀初頭の諸地域の歴史を扱います。

【テキストシラバス(予定)】

- ①戦後史① 冷戦～第三勢力の台頭
- ②戦後史② 冷戦の展開・終結
- ③戦後史③ 欧米諸国・20世紀の文化
- ④戦後史④ 東・東南アジア諸国
- ⑤戦後史⑤ その他の地域・冬期＆3学期の復習

レベル別対策講座は、各学期のほか夏期講習会(全4回×2講座)、冬期直前講習会(全4回×2講座)の受講で完結するカリキュラムです。

代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

▶スーパー講座ガイド

2022

単元別基礎力完成講座

「これから未習科目を新たに始めたい」「苦手分野を克服したい」

「曖昧になっている分野・知識を強化したい」

そんな時に役立つ1単元90分×4回のコンパクトな単元別集中講座!

高2・3生対象講座

英語	113p
数学	114p
国語	116p
理科	118p
地歴・公民	120p



高校基礎英語I

7550 M 高校基礎英語I[6単元セット申込]

島田 亮講師

高校文法の基礎から学び、高1レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 英文を読み、書き、話すことにおいて根幹をなす基礎文法を、英語学習初学者であっても理解できるよう「丁寧」に「わかりやすく」解説していく講座です。単なる無意味な知識の羅列ではなく、丁寧に深く理解をしていくことで様々な文法知識が有機的につながっていくことを目指します。この講座から学習を始めることにより、英語学習が身近なものとなり、独力で英語学習を進めていける基礎力が身につきます。

単元別基礎力完成講座

英語

数学

国語

理科

地歴公民

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6201	1	J	文型・品詞	どの文法単元を学習するにも必要な品詞の理解を定着させ、そこから文型を判断、理解できるようにし、英語学習を進めていく上で不可欠な基礎力を養成します。
6202	2	J	時制	日本人にとって苦手な時制の概念を、図や絵を使って英語的な感覚を身につけられるように工夫し、日本語とは違う英語の時制の世界をわかりやすく講義します。
6203	3	J	不定詞・動名詞	品詞の理解を定着させながら不定詞と動名詞が英文の中でどのように用いられるのかを詳細に分析し、様々な変形をすることで多様な表現ができる学びをします。
6204	4	J	分詞	品詞の理解から分詞が大きく分けて二つの用法があることを学び、現在分詞と過去分詞という二つの形をニュアンスの違いから正確に使い分けられるようにします。
6205	5	J	仮定法	現代の日本語にはなくなってしまった反実仮想を表現する英語の仮定法を、視覚的に図示することで英語的視点から理解し、正しく使いこなせるようにします。
6206	6	J	関係詞	関係詞が名詞を説明する一つの文(節)を形成するという視点から、品詞や文型の理解を土台として、関係詞の正しい使い方と読み方を詳細に学習していきます。

高校英語I

7551 M 高校英語I[6単元セット申込]



基本事項から始め、高1標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、英文理解の基礎となる文法のポイントを整理・解説する講座です。扱う文法項目は、「文型と品詞・時制・不定詞・動名詞・分詞・仮定法・関係詞」です。幅広いレベルの学習者が効率良く学べるよう、解説用の英文は語彙レベルを調節した易しめのものとし、要点は「まとめ」としてテキストに掲載しています。また、文法知識が断片的なものとならないように、項目同士の「つながり」の説明にも力を入れています。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6207	1	J	文型・品詞	英文理解の土台作りを目的とした内容となっています。前半で名詞・動詞・形容詞・副詞および前置詞・接続詞の用法を、後半で動詞の使い方(文型)を扱います。
6208	2	J	時制	学習者が混乱しやすい12の時制について、「現在・過去・未来」と「単純形・進行形・完了形および完了進行形」の組み合わせとして整理していきます。
6209	3	J	不定詞・動名詞	不定詞の3用法(名詞・形容詞・副詞)および、意味上の主語や否定形などの形を扱います。また、動名詞の使い方を不定詞と対比させながら解説していきます。
6210	4	J	分詞	現在分詞と過去分詞の違いを説明し、それぞれの形容詞的な用法(名詞修飾・補語)と副詞的な用法(分詞構文)について分類・整理をしていきます。
6211	5	J	仮定法	直説法との対比や「過去時制」についての解説を通じて、仮定法とはどのようなものかを理解させます。その後、仮定法を用いた様々な表現について解説します。
6212	6	J	関係詞	他の後置修飾との比較から始め、関係代名詞・関係副詞の用法、文構造の違いについて解説していきます。さらにwhatの用法や制限用法・非制限用法等を扱います。



高校基礎英語II

7552 M 高校基礎英語II[6単元セット申込]

島田 亮講師

高1の内容の理解を前提に、高2レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 英文読解、文法問題、いずれにおいても欠かすことのできない最重要文法事項を各単元別にわかりやすく丁寧に解説していく講座です。各単元の基本事項を徹底的に「理解」させることに主眼をおきながらも、実際に模試や入試本番で問題を解ける「得点力」を養成していくことも狙いとしています。英語に苦手意識を抱いている学生が、何も知らない状態から受講しても内容が理解でき、受験勉強への第一歩を踏み出すことができます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6213	1	J	文型と句と節	英文の根幹をなす文型・句・節を品詞の理解から分析できるようにし、各文型の要点と本質、入試で頻出の表現を整理していくことで得点力を養成します。
6214	2	J	時制と仮定法	日本語と英語の時制のシステムの違いを論理的かつ視覚的に理解をさせた後に、その発展として仮定法を位置付け、単なる丸暗記に頼らない考え方を養成します。
6215	3	J	準動詞	動詞の機能を残しながらも他の品詞の働きをする不定詞・動名詞・分詞をその共通点に触れながら各々の特徴を整理し、入試での得点力につなげていきます。
6216	4	J	関係詞	関係詞の基本事項を復習した後に、品詞・文型の理解からどのように得点していくのかを中心に整理していきます。基本事項の他に発展的な内容も扱います。
6217	5	J	比較構文	英語の比較構文は日本語とは異なるということを理解させ、単なる暗記にならないよう比較構文の本質に触れ、学習するポイントを明確にした上で得点力を養成します。
6218	6	J	否定・特殊構文	日本語と異なる否定のシステムを理解させた上で、入試で暗記しておくべき表現を整理していきます。特殊構文としては強調構文や倒置などを中心に扱います。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。



高校英語II

7553 M 高校英語II[6単元セット申込]

高1の内容の理解を前提に、高2標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、英文の理解と产出の土台となる文法の基礎項目を整理・解説する講座です。扱う項目は、「品詞と文・態・時制・助動詞・仮定法・準動詞・関係詞・比較」になります。できる限り多くの具体例を用いて、ターゲットとなる文法項目について解説していきます。また、重要なポイントに関しては、各項目の枠組みにとらわれることなく、分野を横断して説明をしています(例えば、名詞の後置修飾)。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6219	1	J	品詞と文	品詞と働き、カタマリ(句・節)の把握といった英文理解の基礎となる知識を整理していきます。後半は動詞の使い方(文型)を多くの実例を用いて解説します。
6220	2	J	態と時制	受動態の適切な使い方および文の構造について解説します。時制に関しては12パターンを整理して、どのように使い分けていくのかを理解させていきます。
6221	3	J	助動詞と仮定法	基本的な(法)助動詞の意味用法および特に間違いややすい表現について解説します。仮定法に関しては、ifを用いた基本形から他の重要な表現まで幅広く扱います。
6222	4	J	準動詞	不定詞・分詞・動名詞についての知識を整理します。各々の類似点・相違点に意識が向くように配慮しています。また、覚えるべき重要表現をまとめています。
6223	5	J	関係詞	関係代名詞・関係副詞の基本的な用法、文構造の違いを解説します。また、非制限用法やwhat、さらに複合関係詞や二重限定といったやや高度な内容まで扱います。
6224	6	J	比較	比較表現を用いた文の構造が正しく理解できるよう一から説明していきます。さらに、学習者が混同しやすい表現について実例を用いながら解説をしています。



高校基礎数学I・A

7554 N 高校基礎数学I・A[7単元セット申込]

基本事項の確認から行い、高1レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 数学I・Aの全範囲を教科書レベルの基本事項の確認から行い、入試問題を解くにあたって必要となるポイントをまとめます。それを踏まえて、多くの典型問題を扱いながら解法パターンを整理します。また、数学を学習する上では、定理公式などの知識や問題の解法を覚えることのほかに、よく考えることが重要です。暗記数学に偏らないよう留意し、どこでどのように思考していくべきなのか、という点を講義していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6225	1	J	数と式	数式の処理は数学の土台です。式の展開と因数分解、平方根や絶対値の扱い、不等式の計算、集合と論理を学習します。
6226	2	J	2次関数	高校数学の中でも最も重要である「関数」の入り口です。放物線の描き方、グラフの移動、関数の最大・最小、方程式の解などを学習します。
6227	3	J	場合の数	個数の数え方、順列、組合せといった基本事項に加えて、円順列、同じものを含む順列、組分け問題などを学習します。
6228	4	J	確率	確率の定義をきちんと確認した上で、場合の数と確率の違いを明確にして講義を進めます。独立試行、条件付き確率まで学習します。
6229	5	J	図形と計量	新しい概念であるsin、cos、tanの扱い方を学習します。正弦定理・余弦定理を中心に図形における辺の長さや角の大きさ、面積を計量します。
6230	6	J	図形の性質と整数	前半2回は「図形の性質」を、後半2回は「整数」を扱います。整数では様々な典型問題を中心に解法パターンを学習します。
6231	7	J	資料の整理	データを基にして、平均値、中央値、分散や標準偏差、相関係数などを学習します。様々な言葉や式の定義を確認します。



高校数学I・A

7555 M 高校数学I・A[6単元セット申込]

基礎レベルの問題から始め、高1標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は、教科書の基礎レベルの問題から始め、大学入試でも必要になる事項も扱います。数学は定理・公式を丸暗記しているだけでは問題を解けません。そして具体的な問題演習を積まなければ解法のテクニックが身につきません。そのため、講義では必要事項の解説と、具体的な解法を解説していきます。また、テキストには講義問題の他に、基礎事項のまとめと例題が載っていますので、予習・復習の際にぜひ活用してください。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6232	1	J	数と式	高校数学の最も基礎となり、すべての単元で必要となる事項です。中学数学をさらに発展させ、絶対値を含む不等式や、集合の概念などについても学習します。
6233	2	J	2次関数	2次関数の式とグラフ、2次方程式と2次不等式の関係や、場合分けを含む最大値・最小値の問題などを扱います。高校数学の他の分野でも重要な単元です。
6234	3	J	場合の数	場合の数、集合、集合の要素の個数、順列、円順列、重複順列、組合せ、組分けの問題について扱います。場合の数の問題の考え方、式の立て方を身につけましょう。
6235	4	J	確率	試行、事象、確率、試行の独立、条件付き確率などをその意味から説明し、問題の解法を具体的に解説します。簡潔な計算法も身につけましょう。
6236	5	J	図形と計量	直角三角形と三角比、三角比の拡散、正弦定理、余弦定理、三角形の面積公式など、正弦・余弦・正接の性質に関する問題を扱います。
6237	6	J	図形の性質と整数	三角形の外心・内心・重心、円に内接する四角形の性質、方べきの定理の利用、約数・倍数、商と余り、整数の性質などの問題を基礎から標準まで扱います。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。



高校基礎数学II・B

7556 N 高校基礎数学II・B[7単元セット申込]

基礎事項を習得し、高2レベルの基礎学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 数学II・Bの問題を解く際に必要となる基本事項を習得するための講座です。解答に必要な公式の使用法・問題のとらえ方を詳しく解説していきます。入試問題に直結する内容に絞っていますので、入試レベルと自分の力に開きのある生徒の総復習にも適しています。根本理解を軸とした授業展開を行っていきますので、今の力に関係なくどなたでも受講ができます。また、各セクションで学んだ内容の確認ができる演習問題も載せてあります。

単元別基礎力完成講座

英語

数学

国語

理科

地歴公民

柏熊 成享 講師

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6238	1	J	式と証明	1.恒等式 2.等式証明 3.不等式証明 4.相加相乗平均の不等式
6239	2	J	図形と方程式	1.点と直線 2.直線と円 3.円と軌跡 4.領域
6240	3	J	三角関数	1.弧度法 2.方程式・不等式 3.加法定理 4.倍角公式・合成の応用
6241	4	J	指数・対数	1.指数法則 2.指数方程式・不等式 3.対数法則 4.対数方程式・不等式
6242	5	J	数列	1.等差数列 2.等比数列 3.数列の和とΣ計算 4.漸化式
6243	6	J	ベクトル	1.平面ベクトル 2.内分点・直線上の点 3.内積 4.空間ベクトル
6244	7	J	微分積分	1.微分係数と導関数 2.微分の応用 3.積分 4.面積



高校数学II・B

7557 P 高校数学II・B[8単元セット申込]

小林 清隆 講師

基礎力を身につけ、高2標準レベルの学習養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 数学II・Bの標準レベルの問題の解説をします。本講座では具体的に問題を解いていく上でどのように公式を用いたら良いのかを学んでいきます。つまり、今まで学習した公式や定理などのより深い理解を目指します。取り扱う問題は教科書の章末問題程度ですが、将来受験で数学II・Bを使うことを意識して問題選定しています。受験勉強を始めるにあたって基礎力を身につけたいという生徒に最適な講座です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6245	1	J	式と証明	式と証明は、他の分野の問題を解く際にも必要になる重要な分野です。等式や不等式の扱い方を身につけ、示したい式にあわせて解法を選べるよう解説します。
6246	2	J	図形と方程式	直線や円などの図形の方程式や、図形と図形の位置関係について学習し、後半で扱う軌跡や領域の問題を正しく考えられることを目標に解説していきます。
6247	3	J	三角関数	三角比から三角関数へ無理なく移行できるように解説します。また、公式の多い分野ですので、問題を通して正しく公式を使いこなせるように学習していきます。
6248	4	J	指数・対数	指数・対数の意味とその独特的の計算規則を解説します。また、受験で頻出の問題を扱いながら、指数・対数を学んでいると、どのようなことがわかるのか学びます。
6249	5	J	数列	苦手な人が多い数列ですが、等差数列・等比数列から丁寧に解説し、和の計算方法など基本的な考え方を学びます。後半では漸化式や数学的帰納法まで扱います。
6250	6	J	ベクトル	ベクトルは今まで勉強してきた他の分野よりも抽象的な考え方が必要になる分野です。基本的な考え方を理解し、式の図形的な意味をつかめるように解説します。
6251	7	J	微分積分	微分積分の基本的な計算方法を身につけ、グラフの接線の方程式や関数の増減を求める問題、領域の面積を求める問題など受験で頻出の問題を丁寧に解説していきます。
6252	8	J	確率分布	期待値や分散などの基本的な事柄から説明し、代表的な分布や集団の統計的な調査の方法を学びます。様々な概念がどのように役立つかの問題を通してみていきます。



高校基礎数学III

7558 P 高校基礎数学III[8単元セット申込]

貫 浩和 講師

単元別の学習で、教科書レベルから入試基礎レベルへの橋渡しを行う

講義内容:1単元[90分×4回] 数学IIIを単元別に学習していきます。初学者でも受講は可能ですが、教科書の重要公式ぐらいは頭に入れて受講することをおすすめします。この講座では教科書レベルから、受験の基礎ぐらいまで扱います。授業で学んだことを実践するためには、練習が必要です。復習と計算練習には多くの時間を費やしてください。この分野は、経験を積めば積むほどできるようになります。数学III得意分野にして入試において得点源にしましょう。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6253	1	J	複素数平面	最初に複素数平面の基本的な計算を扱い、極形式、ド・モアブルの定理までを説明します。後半は、主に図形の応用を扱い、回転や軌跡の問題まで説明します。
6254	2	J	式と曲線	最初に橿円、双曲線、放物線を定義から説明します。後半は、曲線の媒介変数表示と極座標を扱います。
6255	3	J	関数	第1講で分数・関数を扱い、第2講で無理関数を扱います。第3・4講で合成関数と逆関数を扱います。
6256	4	J	極限	第1講で極限の計算法について説明します。第2・3講では無限級数の計算と図形への応用を扱い、第4講で関数の極限を扱います。
6257	5	J	微分法	微分係数の定義から始めて、微分公式を説明します。eの定義、接線問題、グラフの増減、凹凸など、Vol.6を学ぶための準備をしています。
6258	6	J	微分法の応用	Vol.5で学んだ知識を使って、方程式、不等式への応用、平均値の定理などを扱います。関数の連続や、微分可能に関する問題なども説明します。
6259	7	J	積分法	積分の基本公式から始めて、一通りの計算法を説明します。後半は面積問題、回転体の体積問題を扱います。Vol.8を学ぶための準備をしていきます。
6260	8	J	積分法の応用	Vol.7の知識を使って、具体的に概形のわからない立体の体積問題や区分求積法を扱います。後半は、定積分と不等式、曲線の長さを説明します。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

高校数学III

7559 P 高校数学III[8単元セット申込]



土田 竜馬講師

基礎学力を発展させ、入試標準レベルの学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 数学IIIを単元別に学習していきます。高校や予備校で学習したことがある、または、教科書や参考書等で学習したことがある生徒が対象です。数学IIIをゼロから学習する方は「基礎」講座を受講することをおすすめします。既習対象といつても、学生が苦手なところは丁寧に説明していきますので安心して受講してください。テキストは「まとめ」「解説」「例題」を豊富に入れてありますので、入試まで利用可能です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6261	1	J	複素数平面	最初の2講で複素数平面の定義から始めて、極形式、ド・モアブルの定理までを扱います。後半の2講では主に図形への応用を扱います。
6262	2	J	式と曲線	まず、橢円、放物線、双曲線を扱います。その後、曲線の媒介変数表示と極座標を扱います。
6263	3	J	関数	分数関数、無理関数、逆関数、合成関数を扱います。
6264	4	J	極限	第1講で基本的技法を紹介します。第2、3講で無限級数と図形への応用を扱います。第4講で関数の極限を扱います。
6265	5	J	微分法	微分の計算から始めて、グラフ描画と接線問題を扱います。Vol.6とセットで受講することが理想です。
6266	6	J	微分法の応用	微分計算、グラフ描画、接線の導出などの基本的技法はマスターした方を対象に、最大最小問題、方程式・不等式への応用、平均値の定理などを扱います。
6267	7	J	積分法	積分の計算全パターンから始めて、グラフを描いて面積、体積を求めるところまでを扱います。Vol.8とセットで受講することが理想です。
6268	8	J	積分法の応用	理系数学の最重要分野を扱います。具体的には、概形のわからない立体の体積、区分求積法、定積分と不等式、曲線の長さを扱います。



村上 翔平講師

高校基礎現代文

7560 M 高校基礎現代文[6単元セット申込]

基礎的な問題を中心として、現代文読解の上で基礎力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 「現代文には、すべての文章・すべての問題に通用する<技術>がある」

これが、「高校基礎現代文」の基本思想です。現代文は毎回の試験で出題される文章が異なり、暗記的な勉強法が全く通用しません。結果、多くの生徒が「現代文は、勉強しても意味がない」「現代文は、対策のしようがない」という悩みを抱えることになります。もしも、「どんな文章にでも通用する普遍的な読み方・解き方」があったら、どれだけ素晴らしいだろう……そんな期待に応える授業です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6269	1	J	評論は<対比的>に読む!	すべての文章読解の中核となる技術が「対比的読解」です。対比的読解の本質、重要性を理解してもらい、自力で実践できる具体的技術まで余すところなく伝えます。
6270	2	J	筆者の主張の発見法	評論文において、最終的な目標は「筆者の主張」の把握です。文章中からの主張発見方法を身につけ、同時に主張の「理由・根拠」を把握する訓練まで行います。
6271	3	J	<<くりかえし>>を見つける	現代文で最も出題されるのは「傍線説明問題」。説明問題を解くことは、端的に「イコール関係」を把握すること。「イコール関係」を制する者が、現代文を制す。
6272	4	J	小説も<客観的>に読む!	小説問題が解けない理由は、「心情」を主観的かつ曖昧に読み取り、思い込みだけで解いてしまうから。本文記述を根拠にした、客観的心情分析の技術を体得します。
6273	5	J	<読み方>から<解き方>へ	文章は読めるのに、点数が低い…そんな悩みを解決。ケアレスミス防止法は?選択肢の切り方は?空欄問題の解き方は?「読める」から「解ける」へステップアップ!
6274	6	J	文法・敬語の総復習	中学国語で最も生徒に嫌われる「国文法」。国文法を理解しないと、古典文法も理解できず、難文も読み取れない。中1レベルから古典文法の入り口までを完全理解。



木島 章講師

高校現代文

7561 L 高校現代文[4単元セット申込]

様々なジャンルの文章を読み、現代文に対する意識を変える

講義内容:1単元[90分×4回] 近年の「学力低下」の原因是様々に分析されていますが、大きな原因の一つが「読書習慣の喪失」であることは、教育現場に関わる時間が長くなればなるほど明らかになってきます。学生たちの「読書に対する苦手意識」を少しでも減らし、「面白い文章がある!」「自分の毎日の生活につながる文章があるんだ!」ということを実感してもらうための講座です。日本語で書かれた文章を3つのジャンルに分け、「どう読めば、文章の要点がわかって面白くなるか」を分析していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6275	1	J	評論(情報化・メディア論)	評論は、「筆者の主張」と「論理構造」を読み取るべき文章です。「われわれ現代人すべてが関わっている現代社会の問題点」を探し出す読み方を身につけましょう!
6276	2	J	評論(生命・文化・歴史論)	評論の中でも、「時代が変わっても変化しない人間の本質」を扱った文章に取り組んでもらいます。長文に対する「メリハリをつけた読み方」も練習してみましょう!
6277	3	J	小説(人物の心理・場面の変化)	小説の読み解きでは、評論とは大きく異なる着眼点が必要です。「登場人物の心理のつながり・変化」と「場面の変化・出来事」を関連づけて読んでいましょう!
6278	4	J	随想(一般論と筆者の意見の対比)	随想は、評論と比べて「論理構造が曖昧」、しかし「筆者の意見・感想」が要点です。「一般論」と対比になる「筆者の独自の視点」に敏感になりましょう!

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。



高校基礎古文文法

7562 M 高校基礎古文文法[6単元セット申込]

西村 雪野講師

基本的な文法事項を丁寧に指導し、『受験古文』への橋渡しを行う

講義内容:1単元[90分×4回] 古文で覚えなければならない文法事項は、そう多くはありません。しかし、最初の一歩目の「理解」が必要です。しっかりと「わかる」、そうすれば、その後の伸びがまったく違います。古文文法は「使えると楽しい道具」です。ゲームやパソコンやスポーツと同様、最初に「ルール」や「技」を覚えたたら始めたもの。あなたがわかるまで丁寧に解説します。授業中、一緒に考えているうちに、自然とできるようになっている自分に驚くはずです。

単元別基礎力完成講座

英語

数学

国語

理科

地歴公民

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6279	1	J	用言	五十音図・活用形の働きから始めて、動詞・形容詞・形容動詞といった用言の活用のマスターが目標です。今後の学習を左右する初めの一歩を確実に踏み出しましょう。
6280	2	J	過去などの助動詞	助動詞の接続・活用の仕組みを覚えながら、過去・完了の助動詞等を中心に基本から学習していきます。秘伝の技で、簡単にマスターできます。
6281	3	J	推量などの助動詞	助動詞の意味を押さえる上で要となる推量系の助動詞を中心に学習していきます。「推量マップ」を片手に推量の森を完全攻略します。
6282	4	J	助詞・識別問題	まず苦手な助詞を味方につけた後、入試問題から抜粋した短文の演習問題を通して、「に」「る」「ぬ」などの紛らわしい語の識別について学習します。点数が稼げる分野です。
6283	5	J	敬語表現・副詞	敬語を学習テーマとし、尊敬・謙譲の違いといった基本から人物把握のポイントまで丁寧に解説します。また入試必出の呼応の副詞についてもここで整理して押さえます。
6284	6	J	和歌・総合問題	和歌の修辞法をマスターした後、長文の読解問題を使い、今まで学んだ文法事項を活かした「点数に結びつく読解法」「入試問題解法」を伝授します。お楽しみに!

高校古文読解

7563 L 高校古文読解[4単元セット申込]



菊池 淳一講師

古文読解の基礎を学び、解答を作り出す力の養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] テスト前だけに対策をし、終わったら忘れてしまう、という学習効率の良くないことをやりがちですが、「実力」をつさえすれば、効率の良い学習ができるはずです。この講座では、「自力で古文を読解し、解答を作り出す」力を養成することを目的としています。読解のポイントを学び、独力で文章を読めるようにし、その上で、設問ごとの考え方を学び、自らの力で解答を作り上げることができるようにしましょう。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6285	1	J	古文読解の基本	文章を「なんとなく」読んでしまう人が多いですが、そもそも「文章を読む」とは何でしょうか。「場面」「文脈」とは何かを知り、「読める」ようにしましょう。
6286	2	J	読解力を高める	文章が少しずつ読めるようになったら、次は少し難解な文章に挑戦しましょう。日記、隨筆といった類のもの、構造が複雑な文章を通して、読解力を高めましょう。
6287	3	J	解釈問題の解法	テストにおいて最も出題頻度が高いのが「傍線部内容解釈」になります。この問題のポイントは「真の設問要求を把握することです。まずはやり方を学びましょう。
6288	4	J	空欄補充と和歌の解釈	空欄補充については、文脈判断の前にやるべきことが三つあります。また和歌の解釈は、やり方さえわかればさほど難しくはありません。各々やり方を学びましょう。

高校基礎漢文

7564 L 高校基礎漢文[4単元セット申込]



喜久知 賢講師

漢文の基礎を習得し、大学入試の基礎レベルまで完成させる

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、漢文の初学者や、基礎でつまずいた学生に、漢文の基礎を完全習得させ、さらに基礎を高度に運用できる実戦的・総合的漢文力の習得までナビゲートしていく、本格的基礎講座である。

講義では、短文を使用して漢文の基本事項や句形を徹底的に教授することに主眼を置く。その上で応用的な演習問題へ発展していくので、基本の習得から基本の高度な運用へと、少しずつ無理なく、確実にレベルアップできる内容となっている。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6289	1	J	漢文の基本事項・再読文字	漢文の基本事項と再読文字をテーマにして、漢文の基本構造を説明し、白文を書き下し文・現代語訳にしていくプロセスと、そのためのツールの運用方法を教授する。
6290	2	J	否定・使役・受身形	入試において登場頻度が極めて高い否定形・使役形・受身形について徹底的に教授することで、基礎レベルの漢文読解が可能なレベルへと受講生を導いていく。
6291	3	J	疑問・反語などの句形	最重要の句形である、疑問・反語形と、近年出題率の高い詠嘆形の教授を講義の中心に据え、より実戦的で総合的な漢文力養成の足がかりとする。
6292	4	J	応用的な句形・文章読解・漢詩	句形学習の仕上げとして、応用的な句形を教授する。さらに長文読解の方法と、漢詩の基本ルールの教授を経て、実戦的・総合的なレベルへと受講生を高めていく。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

高校物理

7566 P 高校物理[8単元セット申込]



漆原 晃 講師

教科書レベルから始め、入試標準問題が解けるまでの学力を養成する

講義内容:1単元[90分×4回] 本講座は、物理の重要テーマが単元別に細かく分けられており、特に補強したいテーマを選んでの受講も可能にしました。レベルは、教科書レベルから始めるも、入試の標準問題が解けるまでのしっかりとした力がつくことを目標にしています。授業では、基本的な概念や公式を知識ゼロの状態から、ふんだんな例を使って説明し、それらを、実際に問題が解けるよう「解法手順」にまとめ、それによって、演習問題が解けてしまうことを、明快に示していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6297	1	J	物体の運動	力のモーメントのつり合いの式を立て、等加速度運動を自由自在に予言し、エネルギー、運動量の2大保存則を区別し使用できるようになり、力学の土台が完成します。
6298	2	J	円運動と単振動	円運動の特徴と解法を学び、万有引力の代表的運動を扱います。単振動ではその基本から詳しく押さえ、力学のさまざまな応用問題が解けるようになります。
6299	3	J	熱と気体	気体の分子運動論的見方をマスターし、気体の状態変化の特徴を押さえられるようにします。熱力学第一法則を使った気体の統一的解法を完成していきます。
6300	4	J	波・音波・屈折	波の基本性質を学び、ドップラー効果をその本質から理解できるようになります。光の屈折の原理を押さえ、その応用例であるレンズの作像問題まで扱います。
6301	5	J	光波／電場・電位	光の干渉問題を基本から応用まで扱えるようにします。電場と電位の概念をわかりやすくかつ、使える形で習得し、コンデンサーの基本的問題が解けるまでになります。
6302	6	J	電流と磁場	コンデンサーや直流回路の様々な応用問題を自由自在に解けるようになったら、電流と磁場の絡み合いを学び、その応用である荷電粒子の運動を扱います。
6303	7	J	電磁誘導と交流	電磁誘導の原理からしっかりと理解し、応用までカバーします。コイルのインダクタンスの基本から、コイルの様々な性質、そして交流回路の解法まで扱います。
6304	8	J	原子	光の粒子性、電子の波動性が見出されてきた歴史的経緯を含め、原子の基本概念を学びます。さらに原子核の崩壊、放射線の性質や質量エネルギーの概念まで扱います。

高校化学

7568 P 高校化学[8単元セット申込]



藤原 康雄 講師

基本事項から丁寧に講義し、重要事項の定着を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 各単元に重要な事項のまとめと演習問題を配し、定期試験対策や、受験の準備、先取り学習などで利用しやすいテキスト構成になっています。授業は、各単元の基本事項から丁寧に説明し、その後、演習問題を解説していきます。多くの方が苦手意識を持つてしまう、「気体」や「平衡」「溶解度」などの単元では、特に演習量を増やすことで、基礎の定着を図るようにしています。初学の方、学校で未習の方でも十分についていけるところから始める講座です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6309	1	J	気体の性質、結晶	状態変化、物質の三態からスタートし、気体と蒸気圧を学習します。また、固体(結晶)はこの単元で扱います。
6310	2	J	溶液の性質	固体の溶解度、濃度の計算、気体の溶解度、希薄溶液、コロイドを扱います。計算問題はもちろん、重要語句を使った説明問題なども扱い、完成を図ります。
6311	3	J	熱化学、電池・電気分解	熱化学方程式、結合エネルギー、比熱と温度変化、電池、電気分解を扱います。「化学」では最初に反応式を使う単元になるので、代表的な反応式の書き方も解説します。
6312	4	J	反応速度と平衡	反応速度を活性化エネルギー、ルシャトリエの原理、化学平衡、電離平衡、溶解度積を扱います。難易度の高い単元ですが、基本から始めるので、十分に理解できます。
6313	5	J	無機物質	非金属元素とその化合物、および、金属元素とその化合物を扱います。覚えなければならないことが多い単元ですが、ノートにしっかりとまとめていくので大丈夫です。
6314	6	J	脂肪族化合物	脂肪族炭化水素と酸素を含む脂肪族化合物を扱います。異性体を書くことから始めて、有機物の分類や各反応を基本から学んでいきます。
6315	7	J	芳香族化合物	芳香族化合物を扱います。特に物質名や反応名で覚えなければいけないことが多い単元ですので、しっかりとノートまとめを進めています。
6316	8	J	高分子化合物	天然の高分子化合物と合成高分子化合物を扱います。しっかりと仕組みを理解すると暗記量を半減させることができます。

高校生物

7570 P 高校生物[8単元セット申込]



大堀 求 講師

平易な言葉で説明し、生物の標準レベルの学力養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 「生物」は非常に難易度の高い科目で、いきなり学校の教科書を手にとっても「いったい何を言っているのかわからない」となる学生が多数出てきます。そこでこの講座では、生物をほとんど習ったことがない学生でもなんとか教科書の内容を理解できるレベルにまでもっていくことを狙って作成しました。なるべく平易な言葉で生命現象を説明するとともに、テキストも()を埋める形式として、説明を聞くのに集中できるように配慮しています。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6321	1	J	生命と分子、代謝	なぜそのような細胞小器官が生じたのか(=細胞の進化)から説明していきます。呼吸・光合成なども枝葉の説明に終始することなく本質をついた説明をしていきます。
6322	2	J	遺伝情報の発現	遺伝子・DNA・染色体の違いなど基本中の基本から説明を始め、最終的には現在どのようなバイオテクノロジーが存在するのかがわかる段階までもっています。
6323	3	J	有性生殖(遺伝)、植物の発生	地球上に存在するいろいろな生物がどのようにして増殖(生殖)しているのかを説明していきます。さらに植物の初期の成長過程も基本から説明していきます。
6324	4	J	動物の発生	ウニやカエルなどの初期発生から、過去の研究者がどのような疑問を持ちそれらをどのような実験で解明していったのかなどの高度な内容まで説明していきます。
6325	5	J	動物の反応と行動	動物の先天的な行動・後天的な行動、そして眼・耳・筋肉のしくみ、さらには神経の伝導・伝達のしくみなど高度な内容まで、わかりやすく説明していきます。
6326	6	J	植物の環境応答	植物ホルモン・種子の発芽・花芽の形成・植物の運動について説明していきます。「どのようにして?」「なぜ?」をわかりやすく説明していきます。
6327	7	J	個体群と生物群集	「個体群とは?」から個体群の成長と大きさの測定法、個体群どうしの相互作用、さらには生態系の構造や多様性までを、わかりやすく説明していきます。
6328	8	J	生態系・進化と系統	生物の誕生から現在までの生物が進化してきた過程・生物の変遷、自然選択説などの進化のしくみ、そして生物の分類法をわかりやすく説明していきます。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。



高校物理基礎

7565 L 高校物理基礎[4単元セット申込]

単元別基礎力完成講座

基礎概念をしっかりと学び、実戦問題演習でさらに理解を深めていく

講義内容:1単元[90分×4回] 高校「物理基礎」を初学者でもわかりやすいよう基礎概念からしっかりと学んでいく講座です。まず物理概念の説明を行い、基礎問題の反復練習によってその概念を定着させた後、実戦問題の演習を通して、その理解をさらに深めていきます。物理は難しいからと敬遠されがちですが、わずかな法則によって自然界を解き明かすとても魅力的な学問です。基本からしっかりと学び、その魅力を存分に味わえるようになります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6293	1	J	力と運動	様々な力とその働き方、力のつりあい、運動方程式、等加速度運動など、物体の運動を記述していく上での基本事項を学んでいきます。
6294	2	J	力学的エネルギーと仕事	Vol.1で学んだ概念をもとに、さらに発展して、仕事やエネルギーの概念を使って物体の運動を記述する方法を学び、力学の完成を目指します。
6295	3	J	波の性質・音	音や光など、物質の振動によって起こる波動の現象を学んでいきます。波についての基礎概念の理解から入り、弦楽器や管楽器の基本構造などを学んでいきます。
6296	4	J	熱・電気	前半に熱の移動による物体の温度変化や融解、蒸発のしくみを学び、後半は電池や抵抗による電気回路のしくみについて学んでいきます。



高校化学基礎

7567 L 高校化学基礎[4単元セット申込]

英語

基礎を徹底的に学び、化学基礎の概念の定着を図る

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は化学の基礎を徹底的に学びます。教科書をただ読んだり、少し説明されたくらいではわからない生徒も、超基礎的な穴埋めと、色鉛筆などを駆使した、右脳を刺激する授業形態で、化学を楽しく理解してもらいます。受動的な受講態度から、「自分たちも参加しているんだ」という満足感が得られ、基礎的な内容が着実に身につきます。化学の基礎を固めたい生徒、化学を好きになりたい生徒に最適です!!

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6305	1	J	物質の構成・化学結合	どの教科書でも最初に扱う、「物質とは何か」を学びます。物質の分類や原子の構造、原子、分子、イオンからなる物質を徹底的に具体例を埋めながらマスターします。
6306	2	J	物質量と化学反応式	モル計算が苦手という生徒に最適な内容です。単位を書き、モルの概念から学習して練習してもらいます。反応式との関連も理解して苦手意識を克服してもらいます。
6307	3	J	酸と塩基	化学反応を理解する上で最も重要とも言える酸塩基反応。酸塩基の定義から、pH計算の基礎、中和滴定など基礎的な内容を詳解します。
6308	4	J	酸化還元反応	酸化還元反応は反応式の複雑さから敬遠されがちですが、酸化剤と還元剤にイメージを与えることで楽しく理解してもらいます。滴定なども丁寧に解説します。



高校生物基礎

7569 L 高校生物基礎[4単元セット申込]

国語

基礎事項を確認し、入試に必要な知識の定着を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 生物基礎を0から学習し基礎事項を確認していきたい生徒におすすめです。入試に対応するために必要な知識の定着を図るべく、基本的には講義形式で授業を展開していきます。その際には、テキストの「穴埋め」をしていきながら重要な単語を確認していき、時には、楽しく絵や図をテキストに書き込みながら必要事項を学習していきます。また、各セクションの末尾には典型問題を付しており、その演習を毎時宿題にし、その後解説授業を通して試験本番に対応する実戦力を養成していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6317	1	J	生物の特徴	生物の誕生から細胞や顕微鏡、呼吸や光合成などの代謝を学習していきます。これから「高校生物基礎」を学習する上で正に「核」となる内容を勉強していきます。
6318	2	J	遺伝子とその働き	DNAの構造や細胞分裂、セントラルドグマや遺伝子研究について学習していきます。分子生物学を勉強する上で欠かせない内容を0から確認していきます。
6319	3	J	体内環境の維持	血液の循環や肝臓、腎臓、自律神経系・ホルモンや免疫など、人体における恒常性について学習していきます。酸素解離曲線や尿生成計算などの対策も行います。
6320	4	J	多様性と生態系	バイオーム(植物)や生態系とそのバランスについて学習していきます。地球環境問題など、我々人類が取り組むべき問題について考えながら勉強していきます。



高校地学基礎

7571 K 高校地学基礎[3単元セット申込]

地歴公民

重要事項の丁寧な説明で、地学に対する興味をより一層深めてもらう

講義内容:1単元[90分×4回] この講座は、これから地学を始めようという生徒や、地学を学習したことはあるけれど、もっと地学のことを知りたいという生徒のための講座です。そのような生徒のため、「なぜそうなるのか?」という原因や過程を、一つひとつの事柄について丁寧に解説していきます。また、特に重要な部分では、ポイントとなる仕組みや考え方を指摘していきます。地学に対する興味をより一層深めてもらうため、写真などを随所で織り込んでいく予定です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6329	1	J	地球の構成と活動	地球の形と大きさ、地球の内部構造、岩石、地震、プレートテクトニクス、地層の構造を学習します。私達の暮らす地球について、理解を深めてください。
6330	2	J	大気と海洋、地球の環境	大気圏の構造、太陽放射と地球放射、大気の大循環、日本の天気、海洋、気候変動、などについて講義します。テレビの天気予報の解説が一層わかりやすくなると思います。
6331	3	J	太陽系と宇宙、地球の誕生と進化	太陽系の天体、太陽の構造と進化、銀河系と銀河、宇宙の進化、地球の歴史を取り上げます。137億年の宇宙の歴史、46億年の地球の歴史を総整理していきます。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

高校基礎日本史

7572 M 高校基礎日本史[6単元セット申込]



佐藤 一郎 講師

大きな「流れ」と軸となる「出来事」を理解し、基礎力の養成を図る

講義内容:1単元[90分×4回] 日本史の基礎力養成を目的に設定された講座ですので講義はポイントをしづらかたちで進められています。日本史は「枝葉」のような細部にわたった史実から理解しようとすると消化不良をおこし途中で学習を放棄してしまう危険性をはらんでいる科目です。したがって大きな「流れ」、軸となる「出来事」をまずはしっかりと理解する必要があります。個々の史実の意味をしっかりとらえるという理解重視の姿勢で講義は展開されます。基礎力養成→真の実力を!日本史の苦手な生徒必須の講座です。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6332	1	J	原始社会・律令国家の展開	旧石器・縄文・弥生、ヤマト政権といった原始社会から律令国家の成立までを講義します。古代天皇制国家の成立過程を、手に取るようにわかりやすく解説します。
6333	2	J	中世武家社会の展開	中世武家社会の成立から本格的武家政権が展開される様子を、鎌倉時代は源氏将軍・北条氏を中心に、室町時代は足利將軍を中心に講義が展開されます。
6334	3	J	幕藩体制の構築と展開	260年に及んだ江戸時代について、石高制を中心とした構造的特徴をしっかりとらえつつ、「成立→発展→衰退→崩壊」と大局的な視野からわかりやすく解説します。
6335	4	J	富国強兵と立憲国家	政治・外交・経済とさまざまなテーマが絡みながら展開される近代国家の形成過程と、立憲国家の成立に関して個々丁寧に解説していきます。
6336	5	J	帝国主義体制の形成	明治後期から大正時代にかけて帝国主義隆盛のなか、「世界のなかの日本」といった視点で史実にアプローチしながら政治・外交を中心に解説していきます。
6337	6	J	激動の昭和と戦後社会	激動の「昭和」、そして、近年はとくに必須事項となった戦後史を「熱く」講義します。二度と戦争といった事態に陥らないためにも本講座の聴講は必要不可欠です。

高校基礎世界史

7573 M 高校基礎世界史[6単元セット申込]



佐藤 幸夫 講師

世界史初学者や世界史が嫌いな生徒に、興味を持たせ得点力につなげる

講義内容:1単元[90分×4回] 世界史の初学者や苦手者のみならず、世界史が嫌いで教科書を手にするのも嫌だという生徒が興味を持って楽しくかつ試験でもある程度は得点できることを目的とした講座です。各講を前半・後半2つのテーマに分けて、図解型板書を使っての“流れ”“構図”をお話します。どこをどう覚える?どのように出題される?を講義のポイントに置き、関連するたくさんの写真を紹介しながら、視覚で楽しめるようなモノになっています。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6338	1	J	古代世界史	第1講:古代オリエント世界の展開と古代地中海文明の成立 第2講:古代地中海世界の興亡(ギリシア・ヘレニズム・ローマ世界の変遷) 第3講:古代イラン・インド・東南アジア・アメリカ文明の動向 第4講:古代中国文明の変遷(黄河・長江文明～秦・漢帝国)
6339	2	J	中世世界史	第1講:東アジア世界の分裂～形成(魏晉南北朝・隋唐と東アジア文化圏) 第2講:中世ヨーロッパ世界の形成(ゲルマン・ノルマン人の大移動とローマ教皇権の推移) 第3講:中世ヨーロッパ世界の展開と崩壊の流れ(封建社会と中世都市を含む) 第4講:イスラーム世界の成立とイスラーム諸王朝の盛衰
6340	3	J	近代欧米世界史	第1講:近代ヨーロッパの幕開け(ルネサンス・大航海時代・宗教改革) 第2講:近代ヨーロッパの幕開け(西欧・東欧絶対王政の展開) 第3講:イギリス革命・アメリカ独立革命 第4講:フランス革命とナポレオン戦争・産業革命
6341	4	J	近代アジア世界史	第1講:中国社会の変化(異民族侵入期:宋～モンゴル支配) 第2講:近代中国大帝国の興亡と朝鮮半島史 第3講:15～18世紀のイスラーム帝国の興亡 第4講:帝国主義下のアジア・アフリカの苦悩と植民地化
6342	5	J	近現代世界史	第1講:ウイーン体制の成立と崩壊、ドイツ・イタリアの統一 第2講:19世紀のイギリス・アメリカ・ロシアの動向 第3講:帝国主義とアフリカ・太平洋地域の分割 第4講:アヘン戦争～辛亥革命(清王朝滅亡までの流れ)
6343	6	J	現代世界史	第1講:第一次世界大戦・ロシア革命～ヴェルサイユ体制の動向 第2講:世界恐慌・ファシズム台頭・第二次世界大戦 第3講:第一次世界大戦後のアジア・アフリカ～太平洋戦争 第4講:戦後史(冷戦の流れと世界の民族・宗教紛争など)

高校基礎地理

7574 L 高校基礎地理[4単元セット申込]



宮路 秀作 講師

地理を基礎から学習し、新しい視点を持つてやうな講義

講義内容:1単元[90分×4回] 地理を、基礎から学習していく講座です。本講座では系統地理の中でも、「地形」「気候」「エネルギーと資源、工業、農業」「人口、都市と村落」を取り上げています。地理とは「地球上に存在する、あらゆる理」を学ぶ科目です。地球上の諸現象には様々な理由があり、これらを紐解き、そして今後の世界を読んでいく材料にすること、ここに学ぶ意味を見出しています。知識を受け、それをつなげ、新しい視点を持つてやうに講義していきます。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6344	1	J	自然環境(地形編)	地形を学びます。自然環境というのは独学が困難な分野です。この分野を攻略するための因果関係を紐解き、そこから人間生活まで読み解いていきます。
6345	2	J	自然環境(気候編)	気候を学びます。自然環境というのは独学が困難な分野です。この分野を攻略するための因果関係を紐解き、そこから人間生活まで読み解いていきます。
6346	3	J	エネルギーと資源、工業、農業	エネルギーと資源、工業、農業を学びます。自然環境とのつながりを理解した上で学んでいくことで、単なる知識の集積に止まらない理解の深化を図ります。
6347	4	J	人口、都市と村落	人口、都市と村落を学びます。この分野は想像する以上にそれぞれが関係性をもって成り立っています。バラバラな知識をまとめ上げ、全体を俯瞰していきます。

高校基礎政治・経済

7575 M 高校基礎政治・経済[6単元セット申込]



畠山 創 講師

政治・経済を基本事項から丁寧に解説し、理解できる講義

講義内容:1単元[90分×4回] 【政治】この講座では、高等学校の学習指導要領に基づき、政治・経済の政治分野における教科書の基本的事項を丁寧に解説し、理解することを目指します。原則復習を中心定着していただきますが、余裕がある生徒は、印刷教材を概観した上で、不明な用語を用語集などであらかじめ調べてから受講すると良いでしょう。こうした意味からも、用語集が手元にあると効果的です。基礎力を完成させることで、今後の入試にむけて、好スタートが切れるでしょう。【経済】本講座は高等学校で学習すべき政治・経済を、わかりやすく講義したものです。この科目は、時事的な内容や発展的な内容まで含めると、かなり複雑な内容になり、それらを含めて学習を進める、初学者ではありません。ですから本講座では、初学者を対象として応用内容を省き、政治・経済の骨格部分がよく理解できるようレベル別設定しております。この講座から入れば、その後の応用内容は間違なく理解しやすいものになります。

講座番号	vol	授業料	単元名	講座内容
6348	1	J	民主政治の基本原理と日本国憲法	民主主義や国家といった抽象度の高い概念を、身近な具体例と共に解説します。特に平和主義は時事動向が多くあります。政治・経済を楽しみましょう。
6349	2	J	日本の統治機構と現代政治	国会や内閣、裁判所といった比較的具体的な内容を、身近な具体例と共に解説します。特にこの分野は将来の進路とも関わる分野です。政治・経済を考えましょう。
6350	3	J	国際政治とその動向	国連や冷戦、国際紛争といった比較的具体的な内容を、身近な具体例と共に解説します。特にこの分野は世界との関わりを意識します。政治・経済を深めましょう。
6351	4	J	経済の基本的なしくみ	「経済の基本的なしくみ」と題して、資本主義と社会主義、株式会社、市場機構、国民所得、金融・財政など、現実の諸問題以前の基礎的な部分を扱います。
6352	5	J	現実における経済(日本編)	戦後の日本経済、中小企業や農業、消費者などの日本経済の諸問題、労働問題、社会保障など、戦後から今にかけての日本経済の諸問題を総合的に扱います。
6353	6	J	現実における経済(国際編)	国際収支、戦後の通貨・貿易体制、欧州統合、ODA、環境問題、人口問題、資源エネルギー問題など、主に国際問題に関わるグローバルな内容を扱います。

単元別基礎力完成講座は、2022年度から実施される新課程のカリキュラムには対応しておりません。

►スーパー講座ガイド

2022

入試対策小論文講座 特別選抜対策講座

入試対策小論文講座は、提出用課題が付いており、
「講義→答案作成→添削→解説講義受講」という流れで
小論文の実戦力を養うことができます。

特別選抜対策講座は、独学では難しい「志望理由書・自己推薦書対策」と
「面接対策」の2講座で合格を強力にサポートします。

2022 入試対策小論文講座

入門小論文	122p
入試実戦小論文	122p
医系小論文	122p
特別選抜小論文	122p

2022 特別選抜対策講座

志望理由書・自己推薦書対策	123p
面接対策	123p

2022入試対策小論文講座

答案添削・採点付き

入門小論文

添削指導 5回



青木 邦容 講師
講座番号 3505
授業料 Q

講座内容[45分×6回] 「小論文」は作文と何が違う?」「小論文」は勉強のしようがない?」「小論文」の参考書の答えを丸暗記で何となる?のような疑問や考えをお持ちの受験生は既に危険です。本講座では特別選抜や一般選抜の小論文で点数を獲得するための土台となる知識とポイントを丁寧に解説します。

【カリキュラム】

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ①小論文は説明順序がまず大事① | ②小論文は説明順序がまず大事② |
| ③小論文での発想の仕方 | ④賛成か反対か—それが問題だ |
| ⑤簡単3ステップ要約のコツ | ⑥「十円玉の形を述べよ」ってきかれた? |

英語

入試実戦小論文

添削指導 7回



藤井 健志 講師
講座番号 3506
授業料 R

講座内容[45分×8回] 高いレベルでの読解力と論文作成能力を要求する近年の小論文入試の傾向に即して「課題文読解型」の問題を扱います。「課題文読解」～「要約」の過程では「現代文」的能力も養成し、高い水準で論文の読み書きができるようにしていきます。レベルは高くなりますが、講義・添削によって、どのような問題にも対処し得る柔軟性や自分なりのスタイルを身につけましょう。

【カリキュラム】

- | | | |
|----------------------|-----------------------------|----------------|
| ①ガイドンス～入試小論文を書くということ | ②課題文の「正確な読解」に基づいて書く | ③「メモ」を有効活用して書く |
| ④「自分の考え」を「構成」して書く | ⑤「発想力」を豊かにする～yes/noの構造を超えて～ | |
| ⑥入試頻出テーマの実戦演習① | ⑦入試頻出テーマの実戦演習② | ⑧入試頻出テーマの実戦演習③ |

数学

医系小論文

添削指導 7回



木村 勘 講師
講座番号 3507
授業料 R

講座内容[45分×8回] 医系小論文の基本的なテーマを基にした考え方や書き方に加え、そこから応用的なテーマにも踏み込んで解説していきます。したがって、医系小論文に必要な知識の習得と添削を踏まえた答案作成力を養っていくことで、非常にレベルの高い内容にも太刀打ちできるようにしていきます。

【カリキュラム】

- | | |
|--------------------------|----------------|
| ①小論文答案作成の基本的アプローチ方法—四つの柱 | ②「問い合わせ」に答える |
| ③「本質論」の考え方 | ④対立意見の捌(さば)き方 |
| ⑤事案分析② | ⑥「分析の手法」と図表の分析 |
| | ⑦「知識の体系的整理 |

理科

特別選抜小論文〈基礎編〉

添削指導 1回



榎戸 智司 講師
講座番号 3508
授業料 J

講座内容[60分×4回] 学校推薦型選抜・総合型選抜で課される小論文の書き方・考え方を無理なく理解し段階的に学んでいくことが可能な全4回のコンパクトな講座です。講義4回に加えて、4回受講後の添削付き課題1回で小論文の基礎を盤石にできます。小論文に初めて取り組む方、書いたことはあっても得意とは思えない方、自信を持てない方を対象としています。基礎編で、小論文課題を正しく読み取る力を身につけ、合格につながる書く力を最短距離で学習しましょう!

【カリキュラム】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ①小論文の考え方・序論の書き方 | ②序論のポイント・本論の書き方 |
| ③本論のポイント・結論の書き方 | ④結論のポイント・小論文の構成 |

地歴公民

特別選抜小論文〈問題練習編〉

添削指導 3回



榎戸 智司 講師
講座番号 3509
授業料 S

講座内容[60分×4回] 学校推薦型選抜・総合型選抜で課される小論文の書き方について、基礎が既に定着しているが、さらなるトレーニングを積みたいという方を対象としています。問題練習編では講義全4回で3題の小論文課題(第1・2・3回受講後課題あり)を通して書く力を徹底的にパワーアップしていくことが可能です。入試小論文で合格を掴むためには、課題文を読むだけでは十分な力は身につきません。そのテーマを考えるだけでもうまくはいきません。実際に書いていくことこそが最大の上達方法です。問題練習編で合格につながる書く力をさらに磨いていきましょう!

【カリキュラム】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ①小論文の考え方・課題1へのアプローチ | ②課題1のポイント・課題2へのアプローチ |
| ③課題2のポイント・課題3へのアプローチ | ④課題3のポイント・小論文のまとめ |

特別選抜小論文〈基礎編〉+〈問題練習編〉2講座セット

2講座セット申込

講座番号 3510
授業料 T

◆入試対策小論文講座 受講上の注意

- 入試対策小論文講座では、最終講を除き、毎回提出課題が出題されます。第1講を除く各講は、前講の添削答案を手元に置いての受講を推奨しております。
- ※特別選抜小論文〈基礎編〉のみ最終講に提出課題が出題されます。
- 答案提出には毎月3回締切があり、各期間ごとに取りまとめて対応いたします。添削済みの答案は、締切日から2～3週間前後で返却いたします。
- 答案提出の最終締切日は2023年1月31日(火)です。

2022特別選抜対策講座

志望理由書・自己推薦書対策

添削指導 添削なし



榎戸 智司 講師

講座内容 [45分×2回] 志望理由書・自己推薦書で記す主だった内容についての考え方と実際にどう書くかについて講義していきます。本講座で特別選抜対策を万全なものにしていきましょう。

カリキュラム

- ①志望理由書・自己推薦書に何を書くのか?
 - ②志望理由書・自己推薦書の具体例

面接対策

添削指導 添削なし



榎戸 智司 講師

見てください。本講座の内容を参考にオリジナルの内容を考え、合格をつかみ取ってください。

【カリキュラム】

- ①面接で何が問われるのか?
 - ②面接でどのように答えるのか?

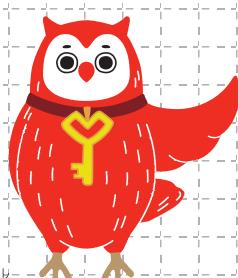
入試対策小論文講座 添削答案例



This image shows a page from a Japanese textbook, specifically the '後削' (Kōsaku) section. The page contains several columns of Japanese text with red and blue annotations, likely from a teacher or student. There are also numerical markings (e.g., 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20) and a large red circle at the top right. The right margin features a vertical column of red text, possibly a summary or key points. At the bottom left, there is a small stamp that reads '西田書店' (Nishida Shobunkan).

「入試対策小論文講座」は、小論文を書いたことのない高1・2生から、入試に即して演習をしたい高3生まで、目的別に講座を選ぶことができます。

「特別選抜対策講座」は、現役合格を目指す高3生はもちろん、高1・2生にもおススメです。



よくあるご質問(Q & A)

代ゼミサテライン予備校ウェブサイトの「よくある質問」の一部を抜粋しております。
その他のQ&Aはウェブサイトをご確認ください。

<https://www.yozemi-sateline.ac/etc/qa.html>

代ゼミサテライン予備校に関してのご質問

Q1 いつから入塾すればいいのですか?

A 当然早くから受験勉強を始めることが重要ですが…
サテラインゼミはいつからでも受講が可能です。たとえば高3生の7月までは部活動などで忙しい現役生の方は、週1日から(平日夜型・週末型・平日週末併用型)、自分のスケジュールに合わせて通塾することができます。

Q2 どこの代ゼミサテライン予備校でもシステムは同じですか?

A 受講できる講座はすべて同じですが、開校時間・休校日・設備は代ゼミサテライン予備校ごとに異なりますので、通塾希望の代ゼミサテライン予備校にお問い合わせください。

Q3 申込方法を教えてください。

A 受講を希望する代ゼミサテライン予備校に、メールもしくはお電話でご連絡ください。来校時に学習相談・進学相談を行う場合もありますので、可能であれば模試の成績表などを持参していただくことをお勧めいたします。
その後に“無料体験受講”をして受講する講座を決めていきましょう。



代ゼミサテライン予備校

HOME | 最寄り校舎 | セミナー・キャンペーン | スーパー算数カタログ | スーパー読書カタログ | 合格者の声 | よくある質問
代ゼミサテライン予備校に関するご質問

Q 代ゼミサテライン予備校などにありますか？

A 代ゼミサテライン予備校は、全国に約560校あります。
いつも利用している塾の近くや学年での講師の中にはきっとおなじみです。
お近くの代ゼミサテライン予備校はどちらからお問い合わせください。

Q 実内容など質問が欲しいのですが。

Q サービスを詳しくくわんじ。

Q 代ゼミサテライン予備校は何時から何時まで開いていますか？

サテラインゼミに関してのご質問

Q1 自分の学力に合った講座は見つかりますか?

A サテラインゼミは、年間約2,000講座を配信。「共通テスト対策講座」「大学別入試対策講座」「メディカル系入試対策講座」「分野別入試対策講座」「レベル別対策講座」「入試対策小論文・特別選抜対策講座」など豊富なカリキュラムが、受講生のあらゆるニーズにきめ細かく対応しています。

Q2 映像授業で大丈夫ですか?

A サテラインゼミは代々木ゼミナール本部校(代ゼミタワー)の教室で行われる臨場感あふれる授業を、そのままお届けしています。受験界をリードする最強の講師陣による、入試のポイントを的確に押さえた講義は、映像授業であることを忘れてしまうほどの迫力があります。また、スタッフが合格までの学習の仕方などについて、徹底して一人ひとりをサポートしていきます。

Q3 「速習講座」とは何ですか?

A 「速習講座」とは、過年度に配信済みの講座を利用し、早期スタート・短時間受講が可能な講座です。
過年度講座を利用しているため、今すぐ(*)学習を始めることができます。
「速習講座」は時間制約の多い現役生に、特におススメの講座です。

*一部受付開始日、受講開始日が異なる講座がございます。

Q4 「モバサテ」とは何ですか?

A 「代ゼミサテラインモバイル」の略称です。
代々木ゼミナールの講座は一部を除いてスマートフォン・タブレット端末などにて受講可能です。部活動などで塾へ通えない日も継続して受講が可能です。
※モバサテの利用にあたっては各代ゼミサテライン予備校の案内に従ってください。また、モバサテ受講を行っていない代ゼミサテライン予備校もございます。

代ゼミ授業カレンダー

2022 学期講座

[1学期=12回 / 2学期=12回]

受講スケジュールは、

代ゼミサテライン予備校のスタッフに相談の上、決定しましょう。

代々木ゼミナールで行われる授業日程です。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

レベル別対策講座の3学期(5回)は、2023年1月中旬配信予定です。

◆1学期 4/14(木)～7/13(水) 全12回

の箇所は授業がありません。

月	火	水	木	金	土
回 次	回 次	回 次	回 次	回 次	回 次
			4/14	①	4/15
4/18	①	4/19	①	4/20	①
4/25	②	4/26	②	4/27	②
5/2	③	5/3	③	5/4	④
5/9	④	5/10	④	5/11	④
5/16	⑤	5/17	⑤	5/18	⑤
5/23	⑥	5/24	⑥	5/25	⑥
5/30	⑦	5/31	⑦	6/1	⑦
6/6		6/7	⑧	6/8	⑧
6/13	⑧	6/14		6/15	⑨
6/20	⑨	6/21	⑨	6/22	
6/27	⑩	6/28	⑩	6/29	⑩
7/4	⑪	7/5	⑪	7/6	⑪
7/11	⑫	7/12	⑫	7/13	⑫

◆2学期 9/1(木)～12/6(火) 全12回

月	火	水	木	金	土
回 次	回 次	回 次	回 次	回 次	回 次
			9/1	①	9/2
9/5	①	9/6	①	9/7	①
9/12	②	9/13	②	9/14	②
9/19	③	9/20	③	9/21	③
9/26	④	9/27	④	9/28	④
10/3	⑤	10/4		10/5	⑤
10/10		10/11	⑤	10/12	⑥
10/17	⑥	10/18	⑥	10/19	⑦
10/24	⑦	10/25	⑦	10/26	
10/31	⑧	11/1	⑧	11/2	⑧
11/7		11/8	⑨	11/9	⑨
11/14	⑨	11/15		11/16	⑩
11/21	⑩	11/22	⑩	11/23	⑪
11/28	⑪	11/29	⑪	11/30	⑫
12/5	⑫	12/6	⑫		

授業スケジュール

2022 学期講座

[1学期=12回 / 2学期=12回]

代々木ゼミナールで行われる授業スケジュールです。

代ゼミ最強講師陣による“ベストの講義”を受講して、来春の栄光をつかみとりましょう!

月	国公立大医系英語 〈佐々木和彦〉	2803	国公立大英語 〈斎藤 直孝〉	2806	ENGLISH俱楽部 〈仲本 浩喜〉	2819
	英文法入門 〈仲本 浩喜〉	2820	東工大数学 〈斎藤 裕介〉	2836	一橋大数学 〈土田 龍馬〉	2837
	共通テスト数学I・A 〈野崎 翔太〉	2839	共通テスト数学I・A・II・B 〈野崎 翔太〉	2840	数学I・A・II〈Class-A〉 〈野崎 翔太〉	★3 2973
	京大現代文 〈木村 勘〉	2864	GMARCH現代文 〈黒目 邦治〉	2872	関関同立大現代文 〈黒目 邦治〉	2874
	関関同立大古文 〈堀内 剛史〉	2875	共通テスト現代文 〈船口 明〉	2878	共通テスト国語 〈船口 明・漆原慎太郎〉	2883
	最強の現代文 〈船口 明〉	2888	総合古文〈文法・解釈と解法の研究室〉 〈堀内 剛史〉	2891	慶大小論文 〈木村 勘〉	2893
	国語〈Class-C〉 〈堀内 剛史〉	★3 2979	ハイレベル物理問題演習 〈為近 和彦〉	2910	標準物理①② 〈為近 和彦〉	★1 2917
	ハイレベル生物問題演習 〈大町 尚史〉	2931	ハイレベル生物①② 〈大町 尚史〉	2934	標準生物①② 〈鈴川 茂〉	★1 2935
	共通テスト地理 〈宮路 秀作〉	2943	標準政治・経済問題演習 〈畠山 創〉	2964	詳説政治・経済講義①② 〈畠山 創〉	★1 2965
	早大英語 〈佐藤ヒロシ〉	2808	慶大英語 〈西川 彰一〉	2809	英語共通テストPlus〈文法・読解・リスニング〉 〈西川 彰一〉	2821
火	English Links Plus〈難関読解・作文〉 〈西川 彰一〉	2822	English Links〈標準読解・作文〉 〈西川 彰一〉	2823	国公立大医系数学 〈藤田 健司〉	2835
	数学的思考の鍛錬〈数学I・A・II・B編〉 〈貫 浩和〉	2845	壁を超える数学I・A・II・B〈難関大への道標〉 〈藤田 健司〉	2846	壁を超える数学III〈難関大への道標〉 〈藤田 健司〉	2852
	数学II・B〈Class-B〉 〈貫 浩和〉	★3 2976	数学II・B〈Class-C〉 〈小島 祐太〉	★3 2977	国公立大漢文 〈北澤 紘一〉	2868
	早大現代文 〈酒井 敏行〉	2869	共通テスト現代文 〈黒目 邦治〉	2877	共通テスト・私大漢文 〈北澤 紘一〉	2881
	現代文スーパーMニュアル〈ゼロから始めて難関大へ〉 〈黒目 邦治〉	2885	現代文ミラクルアイランド〈言葉の海へ〉 〈酒井 敏行〉	2886	共通テスト生物基礎 〈鈴川 茂〉	★2 2907
	標準物理問題演習 〈為近 和彦〉	2912	ハイレベル物理①② 〈為近 和彦〉	★1 2914	ハイレベル化学問題演習 〈西村 淳矢〉	2921
	標準化学問題演習 〈龜田 和久〉	2922	標準化学①② 〈龜田 和久〉	★1 2927	標準生物問題演習 〈鈴川 茂〉	2932
	基礎からの私大日本史 〈山田 勝〉	2954	ハイレベル世界史論述①② 〈新里 将平〉	★1 2955	基礎からの私大世界史 〈伊藤 敏〉	2960
	詳説地理講義①② 〈宮路 秀作〉	★1 2962				
	東大英語 〈富田 一彦〉	2801	一橋大英語 〈吉村 和明〉	2804	東工大英語 〈吉村 和明〉	2805
水	2次・私大英語リスニング 〈谷川 学〉	2807	関関同立大英語 〈姜 昌和〉	2811	共通テスト英語リーディング 〈島田 亮〉	2813
	共通テスト英語リスニング 〈谷川 学〉	2814	ハイレベル英語解法研究 〈富田 一彦〉	2817	ハイレベル数学解法研究〈I・A・II・B編〉 〈小林 清隆〉	2844
	数学的思考の鍛錬〈数学III編〉 〈貫 浩和〉	2851	天空へのハイレベル理系数学 〈荻野 暢也〉	2854	数学I・A〈Class-B〉 〈森谷 慎司〉	★3 2974
	数学I・A〈Class-C〉 〈石川 航〉	★3 2975	東大現代文 〈藤井 健志〉	2861	京大古文 〈西村 雪野〉	2865
	国公立大現代文 〈青木 邦容〉	2866	青木の新現代文研究LAB〈制限時間に勝つ読解&思考法〉 〈青木 邦容〉	2884	古典絶頂!うるトラC 〈漆原慎太郎〉	2889
	古文常昇!うるトラC 〈漆原慎太郎〉	2890	国語〈Class-B〉 〈漆原慎太郎〉	★3 2978	共通テスト化学 〈龜田 和久〉	2902
	共通テスト生物 〈大堀 求〉	2903	ハイレベル化学問題演習 〈龜田 和久〉	2920	ハイレベル化学①② 〈龜田 和久〉	★1 2924
	ハイレベル生物①② 〈大堀 求〉	★1 2933	共通テスト倫理・政治・経済 〈畠山 創〉	2945	ハイレベル政治・経済問題演習 〈畠山 創〉	2963

※スケジュールは、やむなき理由で変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

※授業スケジュールは、代々木ゼミナールで授業が行われるスケジュールです。代ゼミサテライン予備校での受講可能日は、原則代ゼミ授業日の2日後からになります。

※各講座の受講日および受講方法は、代ゼミサテライン予備校によって異なりますので、必ず事前にご確認の上、お申し込みください。

※★1 講座の末尾に①②がついている講座は、90分×2回/週の講座です。

※★2 60分×1回/週の講座です。

※★3 レベル別対策講座の3学期(5回)は、2023年1月中旬配信予定です。

木	京大英語 〈妹尾 真則〉	英語解法研究 〈富田 一彦〉	Super English〈読解・英作・文法・単語〉 〈西谷 昇二〉
	Standard English 〈西谷 昇二〉	Basic English〈読解・英作・文法・単語〉 〈西谷 昇二〉	東大文科数学 〈岡本 寛〉
	京大文系数学 〈大山 壇〉	共通テスト数学I・A・II・B 〈森谷 慎司〉	基礎～応用数学I・A・II・B 〈岡本 寛〉
	解法の原則 山本の基礎数学I・A・II・B 〈山本 俊郎〉	基礎～応用数学III 〈岡本 寛〉	ハイレベル数学解法研究〈数III編〉 〈小林 清隆〉
	解法の原則 山本の基礎数学III 〈山本 俊郎〉	早大現代文 〈笹井 厚志〉	共通テスト現代文 〈青木 邦容〉
	共通テスト古文 〈望月 光〉	共通テスト古典 〈漆原慎太郎〉	フレッシュアップ古文〈基礎から応用まで〉 〈望月 光〉
	小論文 〈藤井 健志〉	共通テスト物理基礎 〈漆原 晃〉	標準物理①② 〈漆原 晃〉
	ハイレベル化学①② 〈西村 淳矢〉	共通テスト日本史 〈土屋 文明〉	ハイレベル日本史論述①② 〈井上 烈巳〉
	GMARCH英語 〈佐藤 慎二〉	共通テスト英語リーディング 〈姜 昌和〉	ENGLISH MAX 難関大・勝利への戦略 〈佐藤 慎二〉
金	攻めの英文読解 基礎⇒偏差値65への道 〈佐藤 慎二〉	東大理科数学 〈土田 竜馬〉	京大理系数学 〈大林 昭雄〉
	早慶・ハイレベル理系数学 〈土田 竜馬〉	東大古文 〈漆原慎太郎〉	東大古典 〈元井 太郎〉
	国公立大古文 〈漆原慎太郎〉	早大古文 〈元井 太郎〉	GMARCH古文 〈梅澤 聖京〉
	共通テスト古文 〈梅澤 聖京〉	現代文〈知の現場へ〉 〈笹井 厚志〉	共通テスト地学 〈蜷川 雅晴〉
	共通テスト地学基礎 〈蜷川 雅晴〉	ハイレベル物理問題演習 〈漆原 晃〉	ハイレベル物理①② 〈漆原 晃〉
	標準化学問題演習 〈藤原 康雄〉	標準化学①② 〈藤原 康雄〉	共通テスト倫理、政治・経済 〈蔭山 克秀〉
	共通テスト政治・経済 〈蔭山 克秀〉	共通テスト現代社会 〈蔭山 克秀〉	ハイレベル日本史問題演習 〈土屋 文明〉
	詳説日本史講義①② 〈土屋 文明〉		
	総合英語〈Class-B〉 〈島田 亮〉	総合英語〈Class-C〉 〈齋藤 直孝〉	D-style 数学I・A・II・B 〈大山 壇〉
土	D-style 数学III 〈大山 壇〉	共通テスト物理 〈飯島 飛〉	共通テスト化学基礎 〈藤原 康雄〉
	標準物理問題演習 〈木村 亮太〉	標準物理①② 〈木村 亮太〉	漆原晃のわかりやすく点が伸びる物理 〈漆原 晃〉
	初步から学ぶ物理 〈為近 和彦〉	ハイレベル化学①② 〈藤原 康雄〉	ファンダメンタル化学〈基礎→標準〉 〈龜田 和久〉
	藤原の化学スーパートレーニング〈入門編〉 〈藤原 康雄〉	オールラウンド地学①② 〈蜷川 雅晴〉	高校物理〈Class-B・C〉 〈木村 亮太〉
	高校化学〈Class-B・C〉 〈西村 淳矢〉	共通テスト世界史 〈佐藤 幸夫〉	共通テスト倫理 〈蔭山 克秀〉
	標準日本史問題演習 〈重野陽二郎〉	詳説日本史講義①② 〈重野陽二郎〉	ハイレベル世界史問題演習 〈佐藤 幸夫〉
	標準世界史問題演習 〈新里 将平〉	詳説世界史講義①② 〈佐藤 幸夫〉	詳説世界史講義①② 〈新里 将平〉
	地理論述①② 〈武井 明信〉	高校日本史〈Class-B・C〉 〈山田 勝〉	高校世界史〈Class-B・C〉 〈新里 将平〉

授業料・お申込上のご注意

高3・高卒生対象 学期講座／速習学期講座

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴・公民 ※下記講座を除く	年間申込(90分×24回)	¥84,000	A
	1学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	
標準日本史論述、標準世界史論述	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	B
理科、地歴・公民 [講座名の末尾が①②の講座]	年間申込(90分×48回)	¥136,800	C
	1学期申込(90分×24回)	¥68,400	
	2学期申込(90分×24回)	¥68,400	
共通テスト理科基礎 2次・私大英語リスニング(速習)	年間申込(60分×24回)	¥56,400	D
	1学期申込(60分×12回)	¥28,200	
	2学期申込(60分×12回)	¥28,200	

高2生対象 速習学期講座

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴 ※高校理科基礎講座を除く	年間申込(90分×28回)	¥98,000	E
	1学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥42,000	
	3学期申込(90分×4回)	¥14,000	
高校理科基礎	年間申込(90分×12回)	¥42,000	B

レベル別対策講座(新課程対応)

対象講座	申込区分(授業時間×回数)	授業料/1講座	講座ボックス表記
英語、数学、国語、理科、地歴	年間申込(90分×29回)	¥116,000	F
	1学期申込(90分×12回)	¥48,000	
	2学期申込(90分×12回)	¥48,000	
	3学期申込(90分×5回)	¥20,000	

春期講習会／速習新学年講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
スタートアップ共通テスト対策講座、速習新学年講座	90分×4回	¥14,000	G
春期講習会講座	90分×4回	¥16,000	H

単元別基礎力完成講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
1単元	90分×4回	¥11,000	J
3単元セット	(90分×4回)×3単元	¥33,000	K
4単元セット	(90分×4回)×4単元	¥44,000	L
6単元セット	(90分×4回)×6単元	¥66,000	M
7単元セット	(90分×4回)×7単元	¥77,000	N
8単元セット	(90分×4回)×8単元	¥88,000	P

入試対策小論文講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
入門小論文	45分×6回	¥20,800	Q
入試実戦小論文、医系小論文	45分×8回	¥27,800	R
特別選抜小論文〈基礎編〉	60分×4回	¥11,000	J
特別選抜小論文〈問題練習編〉	60分×4回	¥14,500	S
特別選抜小論文2講座セット	(60分×4回)×2講座	¥23,000	T

※授業料には答案添削料が含まれています。

特別選抜対策講座

対象講座	授業時間×回数	授業料/1講座	講座ボックス表記
志望理由書・自己推薦書対策、面接対策	45分×2回	¥3,500	U

2022 学期講座

月謝制講座

申込教科	内訳講座	授業料
英語	Trinity総合英語 単元別基礎力完成講座(英語) ベーシック問題演習(英語)	
数学	高校教科書完全マスター講座(基本編) 高校教科書完全マスター講座(章末問題攻略編) 単元別基礎力完成講座(数学) ベーシック問題演習(数学)	各教科 ￥12,100
国語	単元別基礎力完成講座(国語) ベーシック問題演習(国語)	
理科	単元別基礎力完成講座(理科) ベーシック問題演習(理科)	
地歴・公民	単元別基礎力完成講座(地歴・公民) ベーシック問題演習(地歴・公民)	
セット申込	2教科セット申込 3教科以上セット申込	￥19,800 ￥24,200

※別途テキスト申込(¥550/1冊)が必要です。詳細は、月謝制講座パンフレットをご確認ください。

Trinity総合英語

対象講座	講座名	授業料/1講座
Trinity総合英語	基礎編Part1－中学英語のエッセンス－	￥8,800
	基礎編Part2－高校英語への橋渡し－	￥11,000
	発展編－英文法のエッセンス－	￥19,250
	応用編－入試英語への橋渡し－	￥18,150

※詳細は、通年設置講座パンフレットをご確認ください。

実力養成講座

対象講座	講座名	授業料/1講座
看護系入試対策講座	英語、数学、現代文、生物 面接・小論文 ※授業料には答案添削料が含まれています。	￥21,000 ￥14,000
	5講座セット	￥93,000
Basic総合講座	英語、現代文、古文	￥35,000
論理国語《記述力・表現力養成》講座	漢文 入門編(Part1・2)、実力鍊成編(Part1・2)	￥17,500 ￥17,400

※詳細は、通年設置講座パンフレットをご確認ください。

授業料にはテキスト代(教材費)が含まれています(月謝制講座除く)。

記載されている金額は消費税を含んでおります。

お申込上のご注意

- 受講スケジュール、受講方法、および授業料のお支払い方法などは、代ゼミサテライン予備校によって異なりますので、必ず事前にご確認の上、お申し込みください。
- 代々木ゼミナールの各校舎では、代ゼミサテライン予備校設置講座のお申し込み、受付などのお取り扱いは行っておりません。
- 代ゼミサテライン予備校によっては、授業料の他に入塾金・施設費などが別途必要となる場合があります。

全国の、あなたの街へ 拡がる代ゼミネットワーク。

あなたと代ゼミをネットワークで結ぶ

代ゼミサテライン予備校

全国に約560校*ある代ゼミサテライン予備校なら、
あなたの自宅や学校の近くで代々木ゼミナールの授業が受けられます。

代々木ゼミナール本部校(代ゼミタワー)で行われている、

受験界を代表する最強講師陣による“ベストの講義”を
全国の代ゼミサテライン予備校へVOD配信。

年間約2,000講座のサテラインゼミをお届けしています！

さあ、代ゼミサテライン予備校で“ベストの講義”を受講し、
志望校合格を目指しましょう！

*校数は2022年1月現在のものです。

インターネットで探す！調べる！ 代ゼミサテライン予備校



「サテ予備」で検索

サテ予備



パソコンから <https://www.yozemi-sateline.ac/>

スマホから <https://www.yozemi-sateline.ac/sp/>

あなたの街で代々木ゼミナールの講義が受講できます。お問い合わせは代ゼミサテライン予備校まで。